

勤務医の健康の現状と支援のあり方に関する アンケート調査報告書

令和4年6月

日本医師会 医師の働き方検討委員会

医師の働き方検討委員会 委員

	氏 名	所属・役職
委員長	須藤 英仁	群馬県医師会会長 須藤病院 院長
副委員長	堂前 洋一郎	新潟県医師会会長 新潟万代病院 院長
委員	浅見 浩	浅見社会保険労務士法人代表社員 全国社会保険労務士会連合会働き方改革外部連携部会委員
	石倉 正仁	全国社会保険労務士会連合会副会長 埼玉県社会保険労務士会顧問 石倉労務管理事務所
	植山 直人	全国医師ユニオン代表 医療生協さいたま行田協立診療所副所長
	小川 彰	岩手医科大学理事長 岩手県医師会副会長
	小畑 史子	京都大学大学院 人間・環境学研究科教授
	木戸 道子	日本赤十字社医療センター 第一産婦人科部長
	小島原 典子	静岡社会健康医学大学院大学 社会健康医学研究科 教授
	渋谷 明隆	学校法人北里研究所 常任理事
	城内 博	労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター長
	武林 亨	慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学 教授
	中嶋 義文	三井記念病院 精神科部長
	藤井 美穂	北海道医師会常任理事 カレスサッポロ時計台記念病院 院長
	三柴 丈典	近畿大学法学部 教授
	望月 泉	全国自治体病院協議会副会長 岩手県医師会参与 八幡平市立病院 事業管理者
	安田 健二	石川県医師会会長 耳鼻咽喉科安田医院 理事長
	山口 直人	済生会保健・医療・福祉総合研究所 研究部門長
	吉川 徹	労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 過労死等防止調査研究センター 統括研究員
	横手 幸太郎	千葉大学副学長・千葉大学附属病院病院長 「医師の働き方改革の推進に関する検討会」構成員 全国医学部長病院長会議医師の働き方改革検討委員会委員長

（委員：五十音順）

※本調査では中安杏奈（日本赤十字社医療センター）、石丸知宏（産業医科大学産業生態科学研究所環境疫学研究室）、大河原真（産業医科大学産業生態科学研究所環境疫学研究室）の協力のもと実施した。

<目次>

1. 要旨	1
2. 背景と目的.....	2
3. 方法	3
3-1. 研究デザインおよび対象.....	3
3-2. 調査項目.....	4
3-3. 解析方法.....	4
4. 調査実施体制.....	5
4-1. 調査研究実施者.....	5
4-2. 調査実務・データ集計.....	5
4-3. 事務局.....	5
5. 結果及び考察.....	6
5-1. 本調査（3回目）の主な単純集計（単解析）結果.....	6
5-2. 本調査（3回目）と1、2回目調査との単純集計（単解析）の相対比較.....	7
5-3. 本調査（3回目）と若手調査の各アウトカム指標との単純集計（単解析）の相 対比較.....	10
5-4. 本調査（3回目）の属性等と各アウトカム指標とのクロス集計.....	14
資料1：単純集計及びクロス集計結果と図表.....	19
（1）単純集計及びクロス結果	
1）本調査（3回目）（勤務医一万人調査））.....	20
2）若手調査（若手医師）.....	101
資料2：調査票（本調査（3回目）、若手調査とも同じ）.....	183

1. 要旨

勤務医の就労環境や健康状態、最近の医師の働き方改革に関する各施策の認知度や効果を検証するため、これまで第1回（2009年）、第2回（2015年）と実施した「勤務医の健康の現状と支援のあり方に関するアンケート調査」の第3回調査を、日本医師会会員の勤務医を対象に2021-2022年にかけて実施した（以後、「本調査（3回目）」という。）。また、世代間の比較を行うため、第1及び2回調査で回答割合の少なかった20-30歳代の勤務医に対する追加調査を実施した（以後、「若手調査」という。）。本調査（3回目）の対象は、日本医師会に所属する勤務医約8万人から無作為に抽出された勤務医10,000人、若手調査の対象は前述調査の対象外となった20-30代の勤務医11,737人全員である。同対象に調査を依頼した結果、それぞれ2,768人（27.9%）、1,246人（10.6%）からの回答を得た。

調査の結果、勤務医の就労環境と健康関連指標では、自宅待機・オンコール状況や当直回数など改善している項目がみられた一方で、休日数、当直日以外の平均睡眠時間等は改善傾向なく、中等度以上の抑うつ、不当なクレーム経験のある勤務医の割合は悪化していた。特に「自殺や死を毎週/毎日具体的に考える」と回答した勤務医は4%、中等度以上の抑うつ症状の勤務医は8.8%であった。医師の勤務環境改善のためのアクションの実施状況は、前回調査から改善している項目が多くみられ、実施割合はまだ半数以下ではあるが「勤務医負担軽減の責任者を選任して委員会等を設置している」「当直の翌日は休日とする」といった対策は前回に比し実施割合が高くなった。本調査（3回目）と若手調査との比較では、若手において労働時間・当直回数・オンコール回数が多く、不健康感やうつ症状が多い傾向にあった。また、若手では多くの業務が在宅でも可能と考える割合が高く、特にカルテ閲覧・読影業務・オンライン会議で顕著であった。一方、在宅業務を行っていないと答えた割合は全世代で6割を超えており、徐々に可能なところから柔軟な働き方を支援することが必要と考えられる。新型コロナウイルス感染症の診療に関する項目では、調査時点で最前線で従事している者が一定数おり、特に若手に多い傾向であった。また、新型コロナウイルス感染症に伴う医療従事者への差別の経験と中等度以上の抑うつには、単変量回帰で有意な関連がみられた。医師の時間外労働上限規制など、医師の働き方改革関連の施策の認知度は、押しなべて低い状況で、本調査（3回目）の対象医師は3割、若手医師は半数が「あまり知らない」「全く知らない」と回答した。

これらのことから、医師の勤務環境は徐々に改善している傾向にあるが、改善が進みにくい診療科や地域や施設の特徴に合わせた健康と勤務環境改善等の取り組み支援を継続するとともに、20-30歳代の若手医師、管理・指導等で負担がかかっている40-50歳代の勤務医、新型コロナウイルス感染症の診療に従事している勤務医等の負担状況をあわせた健康支援を継続すること、中等度以上の抑うつ症状等、健康危機に直面している勤務医への早期の介入や組織的対応を促進してゆく必要性が示唆された。

2. 背景と目的

医師が健康で元気に働くことは、本人やその家族だけでなく、何よりも治療を受ける患者や地域社会にとって不可欠である。医師の健康が患者安全や医療の質、医師のウェルビーイング等と密接に関係しているという多くの研究報告がある。

日本医師会はこれまで勤務医委員会、男女共同参画委員会や女性医師支援センター事業等を通じて、医師の健康支援を行ってきた。平成20（2008）年には、医師の健康を守るという使命のために有効な対策を短期的に実行し、また長期的な施策のあり方について検討することを目的として「勤務医の健康支援に関するプロジェクト委員会（のち、検討委員会）」を立ち上げた。同委員会では様々なストレスを抱える勤務医の健康状態や勤務実態等の現状を把握し、具体的な施策の提案などにつなげることを目的として、医師会会員から無作為抽出した勤務医1万人を対象に、これまで第1回（2009年）、第2回（2015年）と「勤務医の健康の現状と支援のあり方に関するアンケート調査」を実施してきた（報告書1，2）。

第1回目調査（2009年）では、勤務医の2人に1人が月の休日は4日以下、平均睡眠時間が6時間未満は41%、オンコール待機が月に8日以上が20%、2人に1人は半年以内に1回以上のクレーム経験ありなど、勤務医がおかれている過酷な労働環境と、勤務医自身が志向する職場改善支援策が明らかにした。その調査結果に基づき「医師が元気に働くための7カ条」「勤務医の健康を守る病院7カ条」を提案し、改善ニーズは「勤務医の労務管理に関する分析・改善ツール」等の委員会成果物の作成に反映され、日本医師会が各地で開催した「医師の勤務環境改善ワークショップ」でも議論の土台として幅広く活用された。第1回調査（2009）後、日本医師会は勤務医の健康状態や勤務環境の改善に向けて厚生労働省をはじめ各方面とも積極的な連携を図ってきており、平成26（2014）年に改正された医療法には、医療従事者の勤務環境改善に関する医療機関管理者の努力義務条項が新設されることとなった（第三十条の十三、平成27年4月1日以降は第三十条の十九）。医療従事者の健康支援に係る各方面での動きは活発で、厚生労働省は改正医療法に基づき「医療勤務環境改善マネジメントシステムに関する指針」を定め、医療機関が継続的・自主的にPDCAサイクルを回しながら勤務環境改善活動を行うことを促進・推奨している。また各都道府県では医療機関の勤務環境改善を総合的に支援する「医療勤務環境改善支援センター」の設置が進んだ。

第2回目調査（2015年）では、前回調査から6年間の間に勤務医の勤務環境には改善の兆候が認められ、勤務医自身も他の医師に健康問題を相談する者が増加するなど、勤務医の健康を取り巻く環境は改善傾向にあると考えられた。一方、勤務医自身の主観的健康観には変化はほとんど見られず、また自殺等リスクが極めて高い状態にある医師の割合も未だに3.6%存在していた。4つの評価指標（メンタルヘルス指標、自殺リスク指標、労働生産性関連指標、経営指標）を用いた解析では、勤務状況と各アウトカム指標について、広い項目で有意な関連が示された。また、検討委員会が過去の取り組みや診療報酬制度の評価項目等を参考にして選定した15のアクションについて、多くの項目で取り組みが4つの指標で示されるリスクの低減と有意に関連していた。これらのことから、勤務環境改善の取り組みを継続することには一定の効果が期待されるとともに、現在は取り組みが行われていない医療機関にも取り組みを普及していくことで、勤務医の健康支援の確実な底上げが図られることが期待された。その後、平成30（2018）年7月6日に国民を対象とした「働き方改革関連法」（「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律（平成30年法律第71号）」）が成立し、時間外労働の上限規制、勤務時間インターバル制度の導入促進、年次有給休暇の

確実な取得、労働時間状況の客観的な把握、産業医の権限強化などの大きな法改正が行われた。その際、地域医療などへの大きな影響が確実であることから医師への上限規制の適用は5年間猶予され、厚労省に医師の働き方改革に関する検討委員会が設置され、その制度設計の枠組みが検討された。そして、令和3年5月に医師の時間外労働規制を含む改正医療法等が成立し、令和6(2024)年4月より始まる時間外労働の上限規制を含む医師の働き方の新制度施行に向けて様々な取り組みが進みつつある。

一方で、令和2(2020)年には新型コロナウイルス感染症への対応が発生し、医師、とりわけ勤務医を取り巻く就業環境はこれまで以上に変化している。そのため、第2回目調査(2015年)から6年が経過していることを踏まえ、日本医師会「医師の働き方検討委員会」では、若手医師・研究者らの協力を得て、勤務医の就労環境や健康状態、そして各施策の認知度や効果を検証するため、新たな調査項目を追加した第3回のアンケート調査を企画し、2021-2022年に実施した。また、従前の調査では若手勤務医の回答率が低く、世代間の比較が難しかった。そのため、第3回の調査では20-30歳代の日本医師会会員に対する全数調査を合わせて実施した。

○これまでの調査報告書

第1回調査(2009)：日本医師会・勤務医の健康支援に関するプロジェクト委員会「勤務医の健康の現状と支援のあり方に関するアンケート調査」(平成21(2009)年9月)

https://www.med.or.jp/dl-med/teireikaiken/20090902_32.pdf

第2回調査(2015)：日本医師会・勤務医の健康支援に関する検討委員会「勤務医の健康の現状と支援のあり方に関するアンケート調査」(平成28(2015)年9月)

<https://www.med.or.jp/dl-med/kinmu/kshien28.pdf>

3. 方法

3-1. 研究デザインおよび対象

本調査(3回目)の対象は日本医師会会員で勤務医に属している約8万人から、2021年11月の日本医師会会員名簿を基に、無作為に抽出した勤務医10,000人である。対象者には各会員の登録住所(日本医師会誌を送る住所)宛に、調査票と返信用の封筒、回答用URL／パスワードを記載した説明書を郵送し、郵送およびWEBでの回答を依頼した。1ヶ月後に催促状を送付し、2021年12月9日から2022年1月31日の間に得られた回答を有効回答とした。さらに、20-30歳代については、若手調査として上記調査の対象外となった日本医師会会員の11,737人全員に対して、回答用URL／パスワードを記載した説明書を郵送にて送り、WEBでの回答を求めた。2022年1月6日から2022年1月31日の間に得られた回答を有効回答とした。

これらの調査は、独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所研究倫理審査委員会(通知番号2021N32)にて承認を得て実施した。

3-2. 調査項目

- 1) 属性： 年齢・性別、診療科、勤務先医療機関の病床規模等（設問1-8）
- 2) 勤務状況： 休日日数、当直回数、クレーム経験回数等（設問9-16, 22）
- 3) 新型コロナ： 新型コロナの診療、関連業務、行動制約等（設問17-21）
- 4) 健康状況： 自覚的健康観、他の医師への健康相談状況等（設問23, 24）
- 5) 労働機能障害： 産業医科大学版労働機能障害調査票（WFun）※1（設問25）
※1 Work Functioning Impairment Scale (WFun)：出勤しているが健康問題で労働生産性が低下している状態（プレゼンティーイズム）を把握する、7つの質問項目からなる調査票。7-13点以下が問題なし、14-20点が軽度、21-27が中等度、28-35点が重度の労働機能障害ありと判定される。
- 6) メンタル： 簡易抑うつ症状尺度（QIDS）※2（設問26-41）
※2 Quick Inventory of Depressive Symptomatology (QIDS)：16項目の評価尺度からなる自記式調査尺度で、うつ病の重症度を評価できるほか、アメリカ精神医学会の診断基準DSM-IVの大うつ病性障害（中核的なうつ病）の診断基準に対応している。0-5点以下が問題なし、6-10点が軽度、11-15が中等度、16-20点が重度、21点以上が極めて重度と判定される。
- 7) 施策実施： 勤務医の健康を守る上で有効なアクションの実施状況（設問42）
検討委員会が強調してきたアクション（体制・クレーム組織対応・相談窓口）、診療報酬に収載されているアクション、施策法令関連アクション（医療法・労働法）、日本医師会男女共同参画委員会による調査結果で推奨されているアクションをもとに、15のアクションを抽出し、これらのアクション（施策）の勤務先での実施状況を調査した。
- 8) 在宅勤務： 在宅での実施業務、可能と思われる業務（設問43）
- 9) 就業意思： 就業継続の意思、年収（設問44, 45）
- 10) 施策認知： 医療法改正（設問46, 47）
- 11) 自由意見： 自由記載による意見収集

3-3. 解析方法

解析方法として、本調査（3回目）、若手調査の全項目について設問毎に単純集計（単解析）、性別・年齢別に層化解析を実施した。クロス集計を含む詳細な集計表については、資料巻末（資料1）に添付するので参照されたい。得られた結果をもとに、代表的な結果の抽出、1、2回目調査の結果との相対比較、各アウトカム指標とのクロス集計等を通して総合的に評価を行い、要点を整理した。欠損値は解析毎に解析対象から除外した。

4. 調査実施体制

4-1. 調査研究実施者

（◎はとりまとめ、○は若手医師、●は医師の働き方検討委員会）

- 日本医師会「医師の働き方検討委員会」委員
- 中安杏奈 日本赤十字社医療センター産婦人科研修プログラム所属
（米国スタンフォード大学留学中）
- 石丸知宏 産業医科大学産業生態科学研究所環境疫学研究室
- 大河原眞 産業医科大学産業生態科学研究所環境疫学研究室
- 木戸道子 日本赤十字社医療センター
- 中嶋義文 三井記念病院精神科
- ◎吉川 徹 独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所

4-2. 調査実務・データ集計

株式会社 山手情報処理センター

4-3. 事務局

日本医師会健康医療第一課

5. 結果及び考察

5-1. 本調査（3回目）の主な単純集計（単解析）結果

- ・ 医師10,000人に配布して、2,786名からの回答を得た（有効回答率27.9%）。
- ・ 回答者の年齢の平均値は54.3才で、50代と60代がそれぞれ約30%であった。
- ・ 性別は男性が約8割を占めた。
- ・ 勤務形態は常勤が約9割を占め、大学病院勤務者は15%だった
- ・ 診療科は内科系34%、外科系22%、研修医8%、精神科6%、産婦人科6%、小児科5%等だった。
- ・ 勤務している医療機関の病床数は、59%が100-499床、26%が500床以上であった。
- ・ 30%が、休日が月に4日以下で、うち6%は休日がなかった。
- ・ 半数が、昨年1年間の有給休暇取得日数が4日以下で、20%は1日も取得しなかった。
- ・ 40%が、平均睡眠時間が6時間未満であった。
- ・ 44%が、当直の際の平均仮眠時間が4時間未満であった。
- ・ 20%が、1か月に4回以上の当直を行っていた。
- ・ 8%が、調査前1か月の主たる勤務先における時間外労働時間が80時間を超えていた。また、全体の4%は100時間を超えていた。
- ・ 半数が、主たる勤務先の労働時間外にアルバイトや外勤を行っていた。
- ・ 4%が、調査時点で新型コロナウイルス感染症に対して最前線で診療を行っていた。側方支援は3割、後方支援は6割だった。若年医師ほど最前線での診療割合が高かった。
- ・ 40%が、半年間に1回以上、患者や家族からの不当なクレームの経験があった。
- ・ 11%が、健康状態により仕事のパフォーマンスが中等度以上低下した状態であった。
- ・ 8.5%が、中等度以上の抑うつを呈していた。
- ・ 4%が、1週間に数回以上自殺や死について考えていた。
- ・ 16%が、「不健康である」「どちらかという与健康ではない」と回答した。
- ・ 40%が、自分自身の体調不良について他の医師に「まったくしない」と回答した。
- ・ 3割を超える医師が、医療法改正により2024年度に医師の時間外労働上限規制がはじまることについて「あまり知らない」「まったく知らない」と回答した。
- ・ 4割を超える医師が、時間外労働上限を超えた場合の追加的健康確保措置の具体的内容について知らなかった。

（資料1 参照）

5-2. 本調査（3回目）と1、2回目調査との単純集計（単解析）の相対比較

5-2-1. 回答者の年齢構成-過去調査との比較

各調査における回答者の年齢構成の割合を表1に示した。

表1. 回答者の年齢構成-過去調査との比較

年齢	2009年 n=3,879	2015年 n=3,166	2021年 n=2,786
20歳代	2.3%	1.3%	8.1%
30歳代	18.5%	9.8%	8.8%
40歳代	29.6%	22.1%	15.7%
50歳代	28.8%	32.5%	27.5%
60歳代	13.5%	22.5%	28.4%
70歳以上	7.4%	11.8%	11.5%

*無効回答を除く

1回目調査（2009年）、2回目調査（2015年）では40歳代、50歳代を中心に回答を得られたのに対し、本調査（3回目）では、60歳代が最頻値であった。また、これまで回答率の低かった20歳代の医師の回答を多く得られたことも特徴的である。40-50歳代の回答率が前回より低かった点については、コロナ第6波中だったことに加えて、この年代が業務繁忙で回答の余裕がなかった可能性も考えられる。地域、診療科、病院にもよるが、若手は自分の仕事が終わったら帰り、中堅が業務を支え、さらに40-50代では院内外の雑務（感染対策や医療安全、地域連携等の委員会）や教育などに時間をだいぶとられているなど、勤務医の年代による特性が影響した可能性がある。

5-2-2. 医師の勤務環境改善のための15項目のアクションの実施状況

2回目調査（2015年）では、1回目調査（2009年）の結果を踏まえて設定された「医師の勤務環境改善のための15項目のアクション」の実施状況を調査した。今回、同様にアクションの実施状況を調査し、経時的な変化を確認した。

表2. 15項目のアクションとその実施状況－前回調査との比較

	2015年 n=3,166	2021年 n=2,786	2015年と の差
	あり/部分的 にあり	あり/部分的 にあり	
01 勤務医負担軽減の責任者を選任して委員会等を 設置している	25.4%	39.2%	+ 13.8%
02 診療補助者（医療クーク）を導入し、医師は 診療に専念する	70.9%	73.4%	+ 2.5%
03 当直の翌日は休日とする	24.1%	42.5%	+ 18.4%
04 予定手術前の当直・オンコールを免除する	13.5%	16.7%	+ 3.2%
05 採血、静脈注射及び留置針によるルート確保を 医師以外が実施する	91.5%	90.9%	- 0.6%
06 退院・転院調整について、地域連携室等が組織 的に対応している	89.6%	91.0%	+ 1.4%
07 医療事故や暴言・暴力等に施設として組織的に 対応する	86.4%	87.9%	+ 1.5%
08 医師の専門性確保とキャリア支援のため、学会 や研修の機会を保障する	90.7%	88.1%	- 2.6%
09 快適な休憩室や当直室を確保する	85.1%	84.0%	- 1.1%
10 短時間雇用等の人事制度を導入して、就労形態 を多様化する	60.8%	64.5%	+ 3.7%
11 地域の医療施設と連携して外来縮小等を行い、 特定の医師の過剰な労働負担を減らす	38.0%	42.3%	+ 4.3%
12 大学や基幹病院の医局、医師会、自治体等の協 力を得て、病院の医師確保支援を進める	69.1%	66.6%	- 2.5%
13 時間外・休日・深夜の手術・処置実施に応じて 医師に手当を支給する	70.5%	72.9%	+ 2.4%
14 女性医師が働き続けるために、柔軟な勤務制 度、復帰のための研修を整備する	52.4%	61.4%	+ 9.0%
15 社会保険労務士等の労務管理の外部専門家を活 用する	19.3%	28.9%	+ 9.6%

各アクションのうち、2015年に比べ2021年で改善の度合いが大きかったものは、「当直の翌日は休日とする(+ 18.4%)」、「勤務医負担軽減の責任者を選任して委員会等を設置している(+ 13.8%)」、「社会保険労務士等の労務管理の外部専門家を活用する(+ 9.6%)」、「女性医師が働き続けるために、柔軟な勤務制度、復帰のための研修を整備する(+ 9.0%)」であった。個人への負担軽減や支援策に加えて、負担軽減のための委員会設置や外部専門家の活用等、組織的な労働環境改善の項目にも改善がみられている。一方で、「予定手術前の当直・オンコールを免除する」、「地域の医療施設と連携して外来縮小等を行い、特定の医師の過剰な労働負担を減らす」などの項目では、2回目調査（2015年）より改善がみられるものの、依然として実施状況が低く留まっていた。

5-2-3. 医師の就労環境と健康関連指標の経時的変化

1回目調査（2009年）、2回目調査（2015年）と継続して調査している、勤務医の就労環境と健康関連指標について、本調査（3回目）も同様の項目を調査し、経時的な変化を確認した。

表3. 勤務医の就労環境—主な調査項目に関する前回までの調査との比較

主な調査項目 (文頭の番号は調査票の質問番号)	2009年 n=3, 879	2015年 n=3, 166	2021年 n=2, 786	2015年 との差
■勤務状況				
09) 最近1か月間で休日なし	8.7%	5.8%	6.3%	+ 0.5%
11) 自宅待機・オンコールが月8日以上	20.1%	17.9%	15.9%	- 2.0%
12) 平均睡眠時間5時間未満（当直日以外）	8.6%	9.1%	9.1%	± 0%
13) 当直回数が月4回以上	26.4%	22.5%	21.6%	- 0.9%
13a) 当直日の平均睡眠時間4時間以下 ^{*1}	45.6%	39.1%	43.9%	+ 4.8%
22) 半年以内に不当なクレームを経験 ^{*2}	44.4%	35.6%	39.6%	+ 4.0%
■健康状況				
23) 主観的健康感（健康でない・不健康） ^{*3}	21.5%	20.1%	16.3%	- 3.8%
24) 他の医師への健康相談あり ^{*4}	45.9%	55.1%	59.5%	+ 4.4%
37) 自殺や死を毎週/毎日具体的に考える ^{*5}	5.7%	3.6%	4.0%	+ 0.4%
26-41) 抑うつ症状尺度QIDS中等度以上	8.7%	6.5%	8.8%	+ 2.3%
26-41) 抑うつ症状尺度QIDS重度以上	1.9%	0.9%	2.0%	+ 1.1%

*1 「2時間未満」「2～3時間未満」「3～4時間未満」の回答の合算

*2 「1～3回」と「4回以上」の回答の合算

- *3 「どちらかというと健康でない」「不健康である」の回答の合算
 *4 「時々する」「よく相談する」の合算
 *5 「自殺や死について、1週間に数回、数分間にわたって考えることがある」「自殺や死について1日に何回か細部にわたって考える、または、具体的な自殺の計画を立てたり、実際に死のうとしたりしたことがあった」の合算

これまでの3回の調査を通して経時的に改善がみられた項目は、「自宅待機・オンコールが月8日以上」、「当直回数が月4回以上」、「主観的健康観（健康でない・不健康）」、「他の医師への健康相談あり」であった。一方、前回調査と比較して悪化がみられた項目は、「当直日の平均睡眠時間4時間以下」、「半年以内に不当なクレームを経験」、「抑うつ症状尺度QIDS中等度・重度以上」の項目であった。また、「自殺や死を毎週/毎日具体的に考える(+0.4%)」についても、やや悪化傾向がみられた。

年齢構成の違いに加え、今回の調査は、2022年1月31日を回答締め切りとしており、新型コロナウイルス感染症の流行状況が悪化しはじめた時期(第6波、オミクロン株の流行による感染者数が増加傾向の時期)と一部重なっている。新型コロナウイルス感染症の長期的・短期的な影響が今回の調査に影響を及ぼした可能性は否定できない。

5-3. 本調査（3回目）と若手調査の各アウトカム指標との単純集計（単解析）の相対比較

5-3-1. 勤務医の就労環境の比較

勤務医の就労環境と健康関連指標、時間外労働時間、在宅業務等世代間で差がありそうな項目について、主な項目について本調査（3回目）と若手調査で比較した。下記は、休日、オンコール回数、睡眠時間等の勤務状況と、主観的な健康感やうつ症状についての世代間での比較である。

表4. 勤務医の就労環境—主な調査項目に関する本調査（3回目）と若手調査の比較

	2021年 本調査 (3回目) n=2,786	2021年 若手医師 調査 n=1,246	本調査と 若手医師 との差
■勤務状況			
09) 最近1か月間で休日なし	6.3%	4.0%	-2.3
11) 自宅待機・オンコールが月8日以上	15.9%	28.7%	+12.8
12) 平均睡眠時間5時間未満（当直日以外）	9.1%	10.8%	+2.7
13) 当直回数が月4回以上	21.6%	51.1%	+29.5
13a) 当直日の平均睡眠時間4時間以下 ^{*1}	43.9%	63.3%	+19.4

22) 半年以内に不当なクレームを経験*2	39.6%	48.1%	+8.5
■健康状況			
23) 主観的健康感（健康でない・不健康）*3	16.3%	20.1%	+3.8
24) 他の医師への健康相談あり*4	59.5%	60.4%	+1.0
37) 自殺や死を毎週/毎日具体的に考える*5	4.0%	5.4%	+1.4
26-41) 抑うつ症状尺度QIDS中等度以上	8.8%	13.2%	+4.4
26-41) 抑うつ症状尺度QIDS重度以上	2.0%	4.2%	+2.2

*1 「2時間未満」「2～3時間未満」「3～4時間未満」の回答の合算

*2 「1～3回」と「4回以上」の回答の合算

*3 「どちらかという健康でない」「不健康である」の回答の合算

*4 「時々する」「よく相談する」の合算

*5 「自殺や死について、1週間に数回、数分間にわたって考えることがある」「自殺や死について1日に何回か細部にわたって考える、または、具体的な自殺の計画を立てたり、実際に死のうとしたりしたことがあった」の合算

勤務状況については、「最近1か月間で休日なし」と答えた医師については本調査（3回目）で6.3%、若手調査で4.0%と、本調査（3回目）で若干多い結果となった。一方、「自宅待機・オンコールが月8日以上」では本調査（3回目）15.9% vs 若手調査 28.7%、「当直回数が月4回以上」では本調査（3回目）21.6% vs 若手調査 51.1%、とオンコールや当直回数が多い人は若手で倍程度多いことが見受けられる。また、「当直日の平均睡眠時間4時間以下」では本調査（3回目）43.9% vs 若手調査 63.3%と、若手の方が一回の当直当たりの稼働時間も長いことがわかる。しかし当直日をのぞいた「平均睡眠時間5時間未満」では両調査間で大きな違いは見受けられず、睡眠不足は全世代で問題となっている可能性がある。

健康状態については、「主観的健康感（健康でない・不健康）」は本調査（3回目）16.3% vs 若手調査 20.1%と両調査で2割程度であった。抑うつ症状尺度で見ると、QIDS中等度以上は本調査（3回目）8.8% vs 若手調査 13.2%、重度以上だと本調査（3回目）2.0% vs 若手調査 4.2%といずれも若手で割合が多い結果となった。「自殺や死を毎週/毎日具体的に考える」割合については本調査（3回目）4.0% vs 若手調査 5.4%と大きな差はないが一定の割合の回答があり、医師のメンタルヘルスがいかに課題であるかが浮き彫りとなった。

5-3-2. 時間外労働時間、アルバイトや外勤の時間

時間外労働時間、アルバイトや外勤の時間について、本調査（3回目）と若手調査を比較した。

表5. 主たる勤務先における時間外労働時間、アルバイトや外勤の時間の本調査（3回目）と若手調査の比較

	主たる勤務先の 時間外労働時間		アルバイトや 外勤の時間	
	2021年 本調査 n=2,786	2021年 若手調査 n=1,246	2021年 本調査 n=2,786	2021年 若手調査 n=1,246
なし	17.1%	9.0%	54.0%	68.8%
20時間未満	35.7%	32.5%	24.9%	11.2%
20～39時間	19.0%	19.5%	12.2%	7.4%
40～59時間	13.6%	16.0%	4.5%	5.2%
60～79時間	6.4%	10.7%	1.7%	2.3%
80～99時間	4.6%	6.4%	1.0%	1.9%
100～119時間	2.0%	3.2%	0.6%	1.4%
120時間以上	1.6%	2.7%	0.9%	1.8%

*無効回答を除く

*1 調査回答前1か月間の、主たる勤務先における時間外労働（残業・休日出勤等。申告の有無を問わない。ただし、宿日直での労働時間の適用除外は除く）

健康障害のリスクの高い80時間以上、100時間以上の割合は、本調査（3回目）でそれぞれ8.2%、3.6%、若手調査でそれぞれ12.4%、5.9%であった。若手医師では技能向上等の理由から労働時間が長くなる傾向があると推測される。若手医師の健康確保措置について、より一層充実させる必要がある。

本調査（3回目）、若手調査いずれでも「主たる勤務先の時間外労働時間」の分布は類似しており、全体として若手調査の方が若干多いという結果となった。しかし、両調査にて80時間や100時間を超える回答も散見されるため、引き続き時間外労働の管理や時間外労働を減らすための方策は健康に働くための鍵となるだろう。

一方「アルバイトや外勤の時間」では本調査（3回目）の方が多くが見受けられる。一般的に若年医師は外勤・アルバイトの機会は特別な環境を除き多くなく、年次が上の医師ほどアルバイトや外勤の機会が多いため、自然な結果と考えられる。特に、若手調査の回答者のうち45.5%（n=567）は臨床研修医であり、外勤・アルバイトは基本的に行っていないと推測され、1・2年目と3年目以降の外勤・アルバイトの状況は異なるかもしれない。

5-3-3. 在宅業務の実施率と展望

在宅業務の実施率と、実施可能性について本調査（3回目）と若手調査を比較した。

表 6. 在宅業務の実施率と展望の本調査（3回目）と若手調査の比較

在宅で行う業務内容	2021年 本調査（3回目） n=2, 786		2021年 若手調査 n=1, 246	
	実際に している	可能と 思われる	実際に している	可能と 思われる
カルテ閲覧	4. 8%	36. 3%	6. 4%	51. 8%
面談	5. 5%	22. 0%	5. 8%	30. 9%
オンライン会議	23. 8%	51. 9%	20. 9%	55. 9%
読影作業	3. 8%	33. 7%	2. 3%	47. 0%
レポート作成	12. 0%	42. 6%	17. 7%	56. 1%
コンサルテーションへの助言	5. 4%	31. 5%	3. 7%	38. 3%
その他	1. 2%	1. 5%	0. 6%	1. 8%
在宅業務はしていない/ 実施可能な業務はない	66. 1%	20. 2%	64. 9%	11. 6%

*無効回答を除く

実態としては項目によって本調査（3回目）・若手調査でばらつきがあるものの、若手の方が在宅業務が実施可能と答えている率が高い。個別の項目に注目すると「カルテ閲覧」や「読影作業」については「実際にしている」割合と「可能と思われる」割合で乖離が大きいことが目立つ。また、「実施可能な業務はない」と回答している割合は本調査（3回目）で19. 4%・若手調査で11. 6%と多くないにもかかわらず、「在宅業務はしていない」と回答している割合が本調査（3回目）で64. 5%・若手調査で64. 9%と多いことも目立っており、引き続き現場の意見も取り入れながら可能な範囲から柔軟に在宅できる業務を増やすなどの取り組みは、勤務医の健康支援やワークライフバランス支援、また業務効率化等に寄与できる可能性がある。

5-4. 本調査（3回目）の属性等と各アウトカム指標とのクロス集計

5-4-1. 新型コロナウイルス感染症への関与

日々の診療における新型コロナウイルス感染症への関与の状況について、現在および過去に経験したことがある働き方について調査した。調査結果は以下の通りである。

表 7. 新型コロナウイルス感染症に対して、過去に経験がある働き方と現在の働き方についての本調査（3回目）と若手調査の比較

新型コロナウイルス感染症への関与	本調査（3回目） n=2,786		若手調査 n=1,246	
	現在	過去に 経験 ^{*1}	現在	過去に 経験 ^{*1}
最前線 （新型コロナウイルス感染症患者の直接対応に専任、または診療業務の半分以上がコロナ対応）	3.8%	9.4%	7.7%	18.9%
側方支援 （最前線の医療従事者と協働するが直接対応は診療業務の半分よりは少ない）	31.6%	38.4%	44.1%	52.6%
後方支援 （上記以外の病院機能の維持に従事）	64.6%	59.3%	48.2%	43.8%

* 無効回答を除く

*1 「過去に経験」は複数回答可

5-4-2. 新型コロナウイルス感染症流行に伴う経験の有無と影響について

新型コロナウイルス感染症の国内流行に伴い、医師を含む多くの国民が、生活様式について様々な変更を余儀なくされた。また、医療従事者に対する差別も話題となった。これらの経験があったか、経験した場合どのような影響があったかについて調査した。調査結果は以下の通りである。

表 8. 新型コロナウイルス感染症流行に伴う経験の有無と影響の本調査（3回目）と若手調査の比較

	本調査（3回目）n=2,786			若手調査n=1,246		
COVID-19に伴う経験	経験なし	経験あり、 悪影響なし *1	経験あり、 悪影響あり *2	経験なし	経験あり、 悪影響なし *1	経験あり、 悪影響あり *2
20-1) 職場でのコミュニケーション不足（黙食や会食制限等による）						
	11.8%	34.1%	54.1%	9.1%	32.3%	58.5%
20-2) プライベートの会食制限						
	8.6%	22.9%	68.4%	4.3%	16.0%	79.8%
20-3) 外出・公共交通機関利用の制限						
	11.0%	27.0%	62.0%	9.9%	25.3%	64.9%
20-4) 医療従事者への差別						
	22.8%	57.4%	19.9%	24.4%	54.9%	20.7%
20-5) 自身や同居者が感染することへの不安						
	10.9%	25.8%	63.3%	8.7%	21.0%	70.2%
20-6) 会議のオンライン化や設定変更（書類回覧、回数・時間の変更など形式の変更など）						
	8.4%	51.1%	40.5%	7.0%	59.8%	33.2%

* 無効回答を除く

*1 ほとんど影響がなかった/むしろ好ましい影響があった の合算

*2 それなりに悪影響があった/強い悪影響があった の合算

5-4-3. 新型コロナウイルス感染症に伴う経験と中等度以上の抑うつ

新型コロナウイルス感染症流行に伴う経験の有無と中等度以上の抑うつ症状との関連について、単変量ロジスティック回帰分析を行った結果を示す。

表 9. 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に伴う経験と中等度以上の抑うつとの関連 (単変量ロジスティック回帰)

	本調査 (3回目) n=2, 786			若手調査n=1, 246		
COVID-19に伴う経験	経験なし	経験あり、 悪影響なし *1	経験あり、 悪影響あり *2	経験なし	経験あり、 悪影響なし *1	経験あり、 悪影響あり *2
20-1) 職場でのコミュニケーション不足 (黙食や会食制限等)						
	1. 00	2. 22	3. 06	1. 00	1. 15	1. 24
20-2) プライベートの会食制限						
	1. 00	1. 87	2. 49	1. 00	1. 70	1. 44
20-3) 外出・公共交通機関利用の制限						
	1. 00	1. 18	1. 78	1. 00	0. 92	1. 49
20-4) 医療従事者への差別						
	1. 00	1. 18	3. 13	1. 00	1. 48	2. 96
20-5) 自身や同居者が感染することへの不安						
	1. 00	1. 24	2. 72	1. 00	1. 17	1. 96
20-6) 会議のオンライン化や設定変更 (書類回覧、回数・時間の変更など形式の変更など)						
	1. 00	1. 65	2. 13	1. 00	1. 01	1. 15

* 無効回答を除く。網掛け部は $p < 0.05$

*1 ほとんど影響がなかった/むしろ好ましい影響があった の合算

*2 それなりに悪影響があった/強い悪影響があった の合算

表 9 に示すように、本調査 (3回目)、若手調査いずれにおいても、医療従事者への差別を経験し、悪影響があったと回答した者は、経験しなかったと回答した者と比較して有意に中等度以上の抑うつを呈していた。

5-4-4. 各施策の認知度

医師の働き方改革の制度議論が進む中、現状の施策認知についての調査を行った結果を以下に示す。

表 10. 医師の働き方改革に関する各施策の認知度

医師の働き方改革に関する各施策	認知度	
	本調査（3回目） n=2,786	若手調査 n=1,246
2024年度に時間外労働の上限規制が始まること ^{*1}	65.9%	49.9%
時間外労働上限を超えた場合に必要とされる追加的健康確保措置について知っているもの		
1. 連続勤務時間制限	34.4%	27.0%
2. 勤務間インターバル	26.8%	18.5%
3. 代償休暇	30.7%	22.5%
4. 月の上限を超える場合の面接指導	26.8%	18.9%
上記1～4の健康確保措置のいずれも知らない	42.1%	48.3%

* 無回答/特定なしを除く

*1 4件法を用いて、よく知っている/まあ知っている、の回答を認知していると定義した

医療法改正により、2024年度には時間外労働の上限規制が始まることについて、本調査（3回目）では7割近くの医師に認知されていた。若手医師では半数であった。他方で見れば、本調査（3回目）の対象医師は3割、若手医師は半数が認識していないということであった。また、時間外労働上限を超えた場合に必要とされる追加的健康確保措置の具体的な内容については、おしなべて認知度が低く、今後必要な措置の内容や方法が具体的に決定する中で、普及・啓発が必要な状況にあった。

以上

【資料 1】

単純集計及びクロス集計結果と図表

(1) 単純集計及びクロス結果

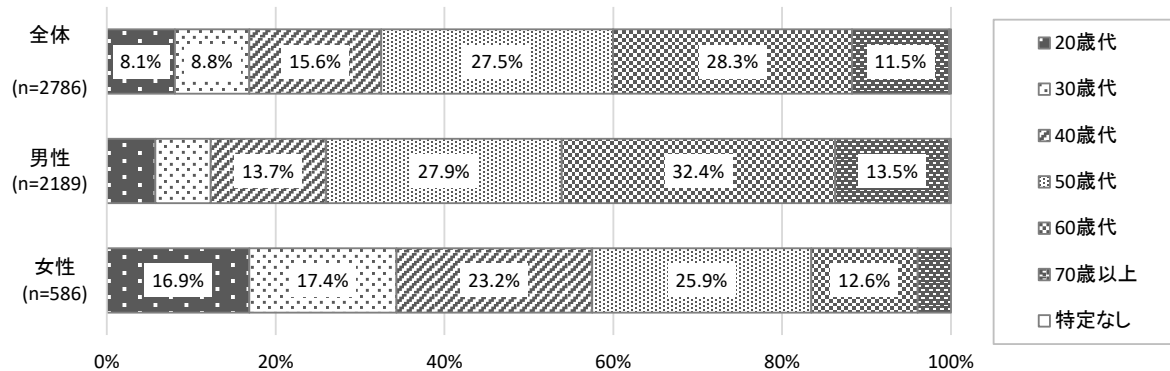
1) 本調査 (3 回目)

(勤務医一万人調査)

本調査(3 回目)における調査票の各設問に対する回答について、単純集計結果に加えて、性別・年齢別による層別解析を実施した。

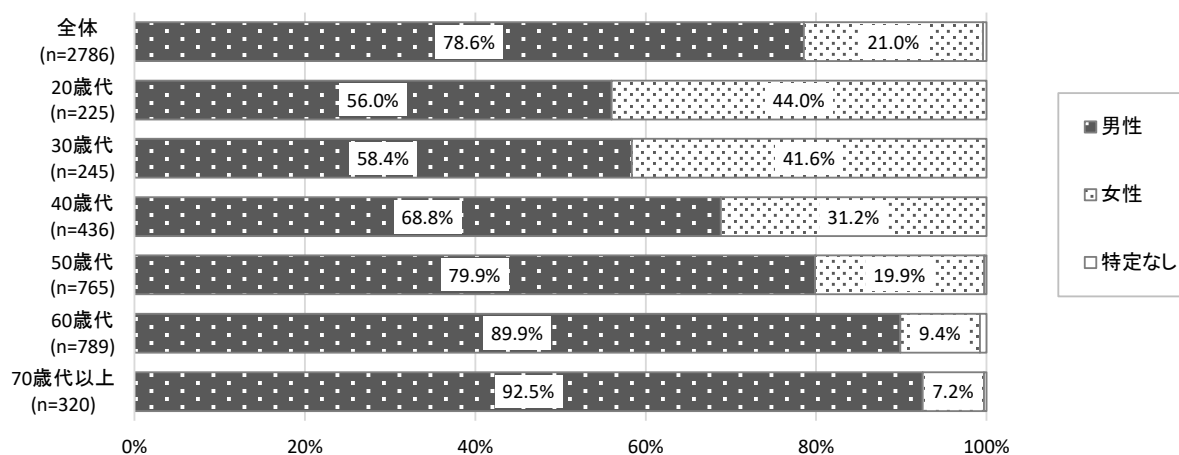
1. 年齢【全体・性別】

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	特定なし	合計
全体	225 (8.1%)	245 (8.8%)	436 (15.6%)	765 (27.5%)	789 (28.3%)	320 (11.5%)	6 (0.2%)	2786
男性	126 (5.8%)	143 (6.5%)	300 (13.7%)	611 (27.9%)	709 (32.4%)	296 (13.5%)	4 (0.2%)	2189
女性	99 (16.9%)	102 (17.4%)	136 (23.2%)	152 (25.9%)	74 (12.6%)	23 (3.9%)	0 (0.0%)	586



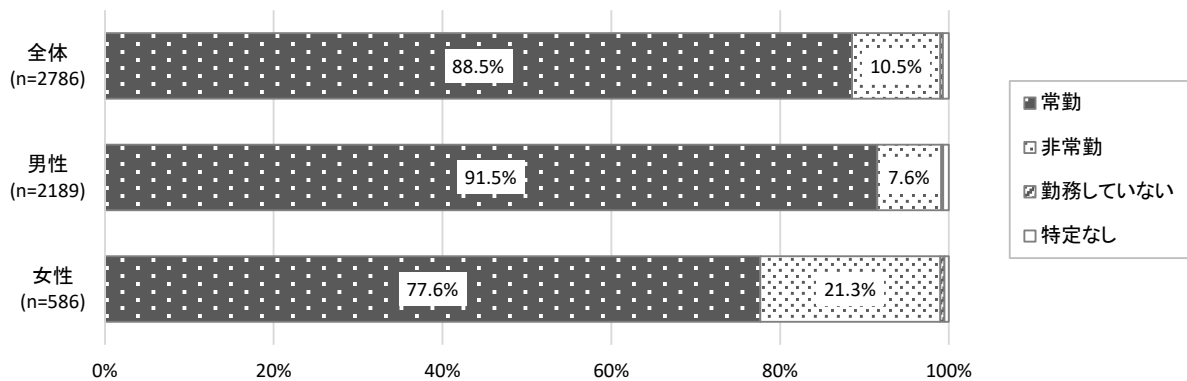
2. 性別【全体・年代別】

	男性	女性	特定なし	合計
全体	2189 (78.6%)	586 (21.0%)	11 (0.4%)	2786
20歳代	126 (56.0%)	99 (44.0%)	0 (0.0%)	225
30歳代	143 (58.4%)	102 (41.6%)	0 (0.0%)	245
40歳代	300 (68.8%)	136 (31.2%)	0 (0.0%)	436
50歳代	611 (79.9%)	152 (19.9%)	2 (0.3%)	765
60歳代	709 (89.9%)	74 (9.4%)	6 (0.8%)	789
70歳代以上	296 (92.5%)	23 (7.2%)	1 (0.3%)	320



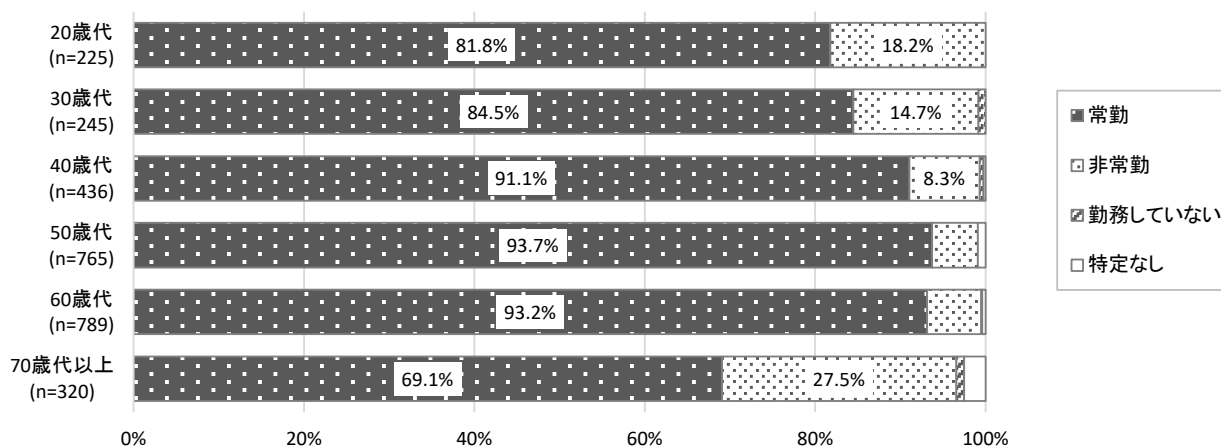
4. 勤務形態【全体・性別】

	常勤	非常勤	勤務していない	特定なし	合計
全体	2466 (88.5%)	292 (10.5%)	8 (0.3%)	20 (0.7%)	2786
男性	2003 (91.5%)	166 (7.6%)	5 (0.2%)	15 (0.7%)	2189
女性	455 (77.6%)	125 (21.3%)	3 (0.5%)	3 (0.5%)	586



4. 勤務形態【年代別】

	常勤	非常勤	勤務していない	特定なし	合計
20歳代	184 (81.8%)	41 (18.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	225
30歳代	207 (84.5%)	36 (14.7%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	245
40歳代	397 (91.1%)	36 (8.3%)	2 (0.5%)	1 (0.2%)	436
50歳代	717 (93.7%)	41 (5.4%)	0 (0.0%)	7 (0.9%)	765
60歳代	735 (93.2%)	50 (6.3%)	1 (0.1%)	3 (0.4%)	789
70歳代以上	221 (69.1%)	88 (27.5%)	3 (0.9%)	8 (2.5%)	320



5. 専門診療科【全体・性別】

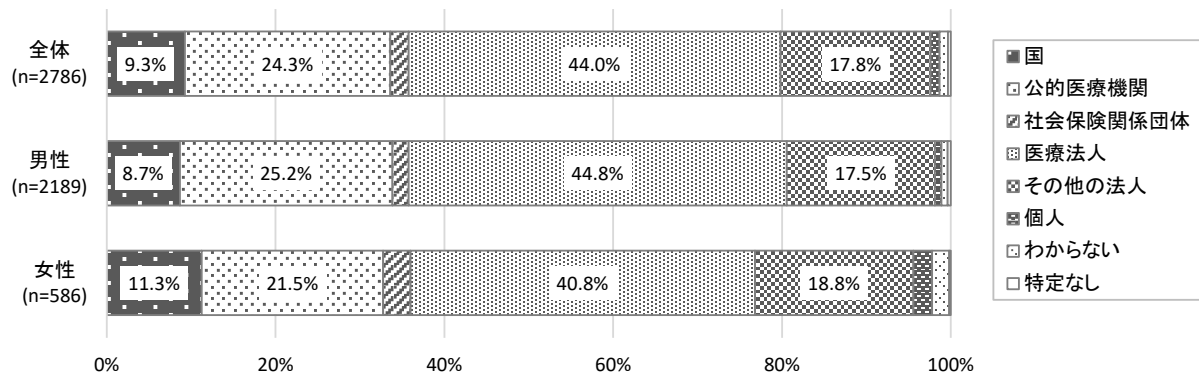
	内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科 (胃腸内科)	腎臓内科	神経内科	糖尿病内科 (代謝内科)	血液内科	皮膚科	アレルギー 科	リウマチ科
全体	457 (16.4%)	62 (2.2%)	119 (4.3%)	107 (3.8%)	51 (1.8%)	52 (1.9%)	57 (2.0%)	19 (0.7%)	38 (1.4%)	1 (0.0%)	20 (0.7%)
男性	363 (16.6%)	58 (2.6%)	108 (4.9%)	92 (4.2%)	38 (1.7%)	45 (2.1%)	31 (1.4%)	15 (0.7%)	20 (0.9%)	1 (0.0%)	13 (0.6%)
女性	90 (15.4%)	4 (0.7%)	10 (1.7%)	15 (2.6%)	13 (2.2%)	7 (1.2%)	26 (4.4%)	4 (0.7%)	18 (3.1%)	0 (0.0%)	7 (1.2%)
	感染症内科	小児科	精神科	心療内科	外科	呼吸器外科	心臓血管外 科	乳腺外科	気管食道外 科	消化器外科 胃腸外科	泌尿器科
全体	7 (0.3%)	150 (5.4%)	173 (6.2%)	5 (0.2%)	142 (5.1%)	18 (0.6%)	36 (1.3%)	29 (1.0%)	1 (0.0%)	51 (1.8%)	69 (2.5%)
男性	7 (0.3%)	105 (4.8%)	127 (5.8%)	3 (0.1%)	140 (6.4%)	16 (0.7%)	36 (1.6%)	19 (0.9%)	1 (0.0%)	49 (2.2%)	61 (2.8%)
女性	0 (0.0%)	45 (7.7%)	46 (7.8%)	2 (0.3%)	2 (0.3%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	10 (1.7%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	7 (1.2%)
	肛門外科	脳神経外科	整形外科	形成外科	美容外科	眼科	耳鼻いんこ う科	小児外科	産婦人科	産科	婦人科
全体	1 (0.0%)	93 (3.3%)	159 (5.7%)	16 (0.6%)	1 (0.0%)	36 (1.3%)	48 (1.7%)	4 (0.1%)	140 (5.0%)	7 (0.3%)	20 (0.7%)
男性	1 (0.0%)	90 (4.1%)	151 (6.9%)	14 (0.6%)	1 (0.0%)	17 (0.8%)	36 (1.6%)	4 (0.2%)	83 (3.8%)	5 (0.2%)	13 (0.6%)
女性	0 (0.0%)	1 (0.2%)	8 (1.4%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	19 (3.2%)	12 (2.0%)	0 (0.0%)	56 (9.6%)	2 (0.3%)	7 (1.2%)
	リハビリ テーション 科	放射線科	麻酔科	病理診断科	臨床検査科	救急科	臨床研修医	全科	その他	特定なし	合計
全体	50 (1.8%)	47 (1.7%)	59 (2.1%)	22 (0.8%)	12 (0.4%)	39 (1.4%)	228 (8.2%)	34 (1.2%)	102 (3.7%)	4 (0.1%)	2786
男性	43 (2.0%)	34 (1.6%)	41 (1.9%)	18 (0.8%)	10 (0.5%)	39 (1.8%)	129 (5.9%)	27 (1.2%)	83 (3.8%)	2 (0.1%)	2189
女性	7 (1.2%)	13 (2.2%)	18 (3.1%)	4 (0.7%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	99 (16.9%)	7 (1.2%)	18 (3.1%)	1 (0.2%)	586

5. 専門診療科【年代別】

	内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科 (胃腸内科)	腎臓内科	神経内科	糖尿病内科 (代謝内科)	血液内科	皮膚科	アレルギー 科	リウマチ科
20歳代	5 (2.2%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
30歳代	26 (10.6%)	3 (1.2%)	9 (3.7%)	9 (3.7%)	11 (4.5%)	5 (2.0%)	17 (6.9%)	4 (1.6%)	5 (2.0%)	0 (0.0%)	3 (1.2%)
40歳代	58 (13.3%)	12 (2.8%)	22 (5.0%)	31 (7.1%)	18 (4.1%)	8 (1.8%)	9 (2.1%)	2 (0.5%)	7 (1.6%)	1 (0.2%)	4 (0.9%)
50歳代	119 (15.6%)	18 (2.4%)	37 (4.8%)	37 (4.8%)	7 (0.9%)	10 (1.3%)	8 (1.0%)	5 (0.7%)	14 (1.8%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)
60歳代	141 (17.9%)	23 (2.9%)	42 (5.3%)	23 (2.9%)	13 (1.6%)	27 (3.4%)	18 (2.3%)	7 (0.9%)	9 (1.1%)	0 (0.0%)	8 (1.0%)
70歳代以上	106 (33.1%)	5 (1.6%)	9 (2.8%)	5 (1.6%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	3 (0.9%)	1 (0.3%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)
	感染症内科	小児科	精神科	心療内科	外科	呼吸器外科	心臓血管外科	乳腺外科	気管食道外科	消化器外科 胃腸外科	泌尿器科
20歳代	0 (0.0%)	4 (1.8%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	3 (1.3%)
30歳代	1 (0.4%)	22 (9.0%)	18 (7.3%)	0 (0.0%)	8 (3.3%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)	4 (1.6%)	5 (2.0%)
40歳代	3 (0.7%)	24 (5.5%)	46 (10.6%)	1 (0.2%)	18 (4.1%)	5 (1.1%)	6 (1.4%)	3 (0.7%)	1 (0.2%)	4 (0.9%)	14 (3.2%)
50歳代	1 (0.1%)	40 (5.2%)	47 (6.1%)	1 (0.1%)	48 (6.3%)	5 (0.7%)	18 (2.4%)	7 (0.9%)	0 (0.0%)	26 (3.4%)	21 (2.7%)
60歳代	2 (0.3%)	44 (5.6%)	39 (4.9%)	1 (0.1%)	48 (6.1%)	6 (0.8%)	10 (1.3%)	11 (1.4%)	0 (0.0%)	15 (1.9%)	20 (2.5%)
70歳代以上	0 (0.0%)	16 (5.0%)	22 (6.9%)	2 (0.6%)	19 (5.9%)	1 (0.3%)	2 (0.6%)	5 (1.6%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	6 (1.9%)
	肛門外科	脳神経外科	整形外科	形成外科	美容外科	眼科	耳鼻いんこう科	小児外科	産婦人科	産科	婦人科
20歳代	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	5 (2.2%)	0 (0.0%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
30歳代	0 (0.0%)	7 (2.9%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	6 (2.4%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	16 (6.5%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)
40歳代	0 (0.0%)	10 (2.3%)	17 (3.9%)	3 (0.7%)	1 (0.2%)	9 (2.1%)	12 (2.8%)	0 (0.0%)	32 (7.3%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)
50歳代	0 (0.0%)	28 (3.7%)	55 (7.2%)	5 (0.7%)	0 (0.0%)	16 (2.1%)	14 (1.8%)	0 (0.0%)	50 (6.5%)	4 (0.5%)	7 (0.9%)
60歳代	0 (0.0%)	34 (4.3%)	68 (8.6%)	6 (0.8%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	12 (1.5%)	4 (0.5%)	32 (4.1%)	0 (0.0%)	6 (0.8%)
70歳代以上	1 (0.3%)	11 (3.4%)	18 (5.6%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	3 (0.9%)	0 (0.0%)	7 (2.2%)	1 (0.3%)	6 (1.9%)
	リハビリ テーション 科	放射線科	麻酔科	病理診断科	臨床検査科	救急科	臨床研修医	全科	その他	特定なし	合計
20歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (1.3%)	190 (84.4%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	225
30歳代	6 (2.4%)	4 (1.6%)	4 (1.6%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)	4 (1.6%)	29 (11.8%)	2 (0.8%)	4 (1.6%)	0 (0.0%)	245
40歳代	4 (0.9%)	6 (1.4%)	14 (3.2%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	4 (0.9%)	6 (1.4%)	4 (0.9%)	15 (3.4%)	0 (0.0%)	436
50歳代	13 (1.7%)	18 (2.4%)	19 (2.5%)	6 (0.8%)	1 (0.1%)	18 (2.4%)	1 (0.1%)	11 (1.4%)	27 (3.5%)	0 (0.0%)	765
60歳代	16 (2.0%)	15 (1.9%)	18 (2.3%)	7 (0.9%)	6 (0.8%)	9 (1.1%)	1 (0.1%)	11 (1.4%)	31 (3.9%)	3 (0.4%)	789
70歳代以上	11 (3.4%)	4 (1.3%)	3 (0.9%)	5 (1.6%)	5 (1.6%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	6 (1.9%)	23 (7.2%)	0 (0.0%)	320

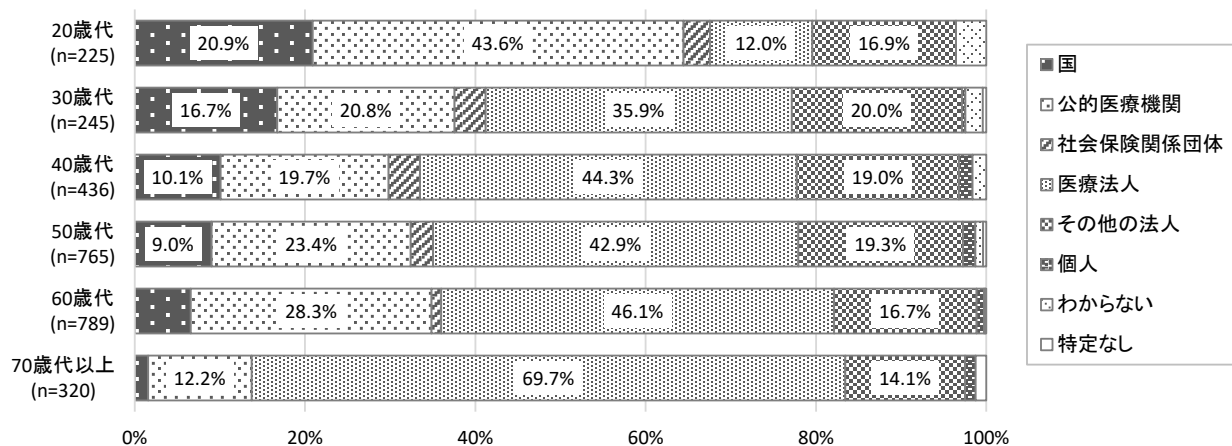
6. 医療機関の設置区分【全体・性別】

	国	公的医療機関	社会保険関係団体	医療法人	その他の法人	個人	わからない	特定なし	合計
全体	258 (9.3%)	678 (24.3%)	61 (2.2%)	1227 (44.0%)	495 (17.8%)	30 (1.1%)	28 (1.0%)	9 (0.3%)	2786
男性	190 (8.7%)	551 (25.2%)	42 (1.9%)	981 (44.8%)	384 (17.5%)	17 (0.8%)	16 (0.7%)	8 (0.4%)	2189
女性	66 (11.3%)	126 (21.5%)	19 (3.2%)	239 (40.8%)	110 (18.8%)	13 (2.2%)	12 (2.0%)	1 (0.2%)	586



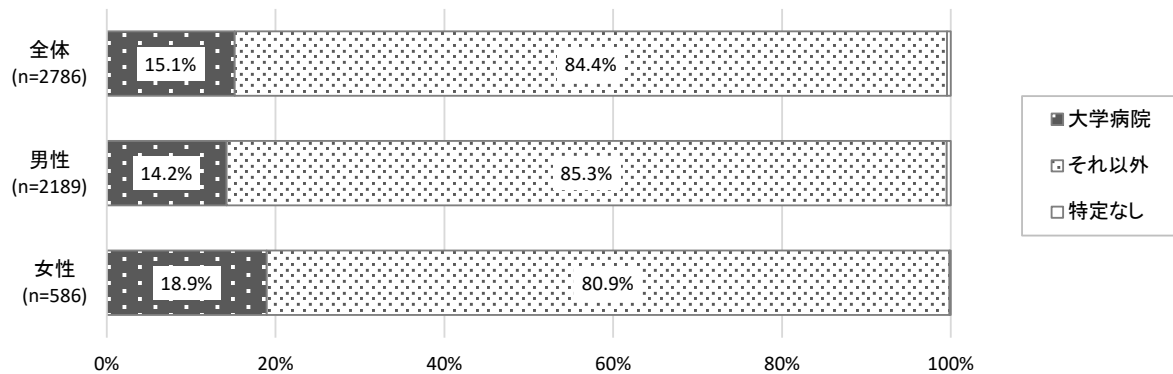
6. 医療機関の設置区分【年代別】

	国	公的医療機関	社会保険関係団体	医療法人	その他の法人	個人	わからない	特定なし	合計
20歳代	47 (20.9%)	98 (43.6%)	7 (3.1%)	27 (12.0%)	38 (16.9%)	0 (0.0%)	8 (3.6%)	0 (0.0%)	225
30歳代	41 (16.7%)	51 (20.8%)	9 (3.7%)	88 (35.9%)	49 (20.0%)	1 (0.4%)	5 (2.0%)	1 (0.4%)	245
40歳代	44 (10.1%)	86 (19.7%)	16 (3.7%)	193 (44.3%)	83 (19.0%)	7 (1.6%)	7 (1.6%)	0 (0.0%)	436
50歳代	69 (9.0%)	179 (23.4%)	20 (2.6%)	328 (42.9%)	148 (19.3%)	11 (1.4%)	7 (0.9%)	3 (0.4%)	765
60歳代	52 (6.6%)	223 (28.3%)	9 (1.1%)	364 (46.1%)	132 (16.7%)	7 (0.9%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	789
70歳代以上	5 (1.6%)	39 (12.2%)	0 (0.0%)	223 (69.7%)	45 (14.1%)	4 (1.3%)	0 (0.0%)	4 (1.3%)	320



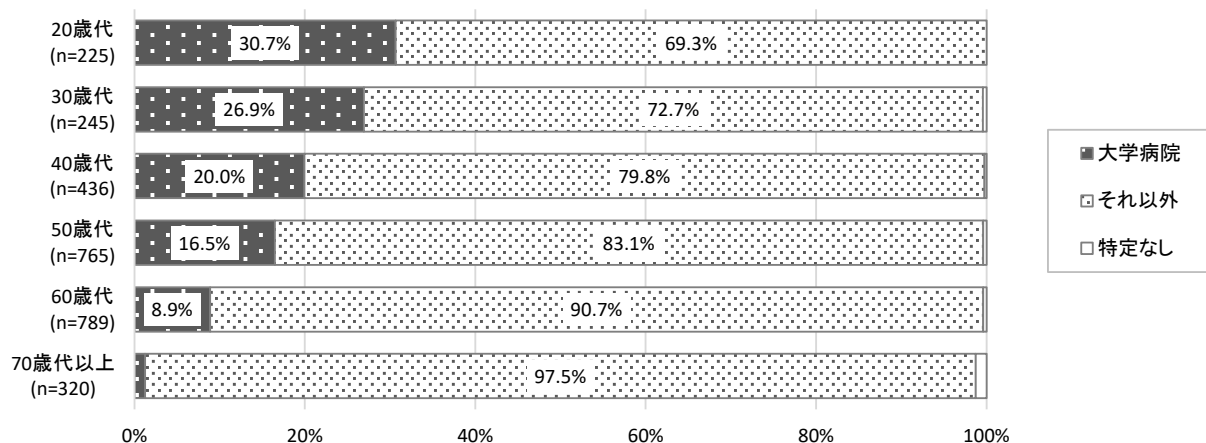
7. 勤務先は大学病院か【全体・性別】

	大学病院	それ以外	特定なし	合計
全体	422 (15.1%)	2352 (84.4%)	12 (0.4%)	2786
男性	311 (14.2%)	1867 (85.3%)	11 (0.5%)	2189
女性	111 (18.9%)	474 (80.9%)	1 (0.2%)	586



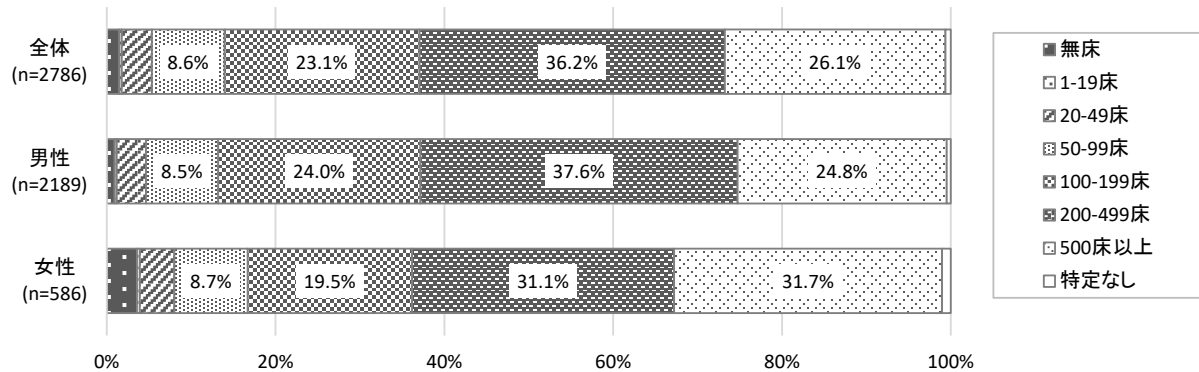
7. 勤務先は大学病院か【年代別】

	大学病院	それ以外	特定なし	合計
20歳代	69 (30.7%)	156 (69.3%)	0 (0.0%)	225
30歳代	66 (26.9%)	178 (72.7%)	1 (0.4%)	245
40歳代	87 (20.0%)	348 (79.8%)	1 (0.2%)	436
50歳代	126 (16.5%)	636 (83.1%)	3 (0.4%)	765
60歳代	70 (8.9%)	716 (90.7%)	3 (0.4%)	789
70歳代以上	4 (1.3%)	312 (97.5%)	4 (1.3%)	320



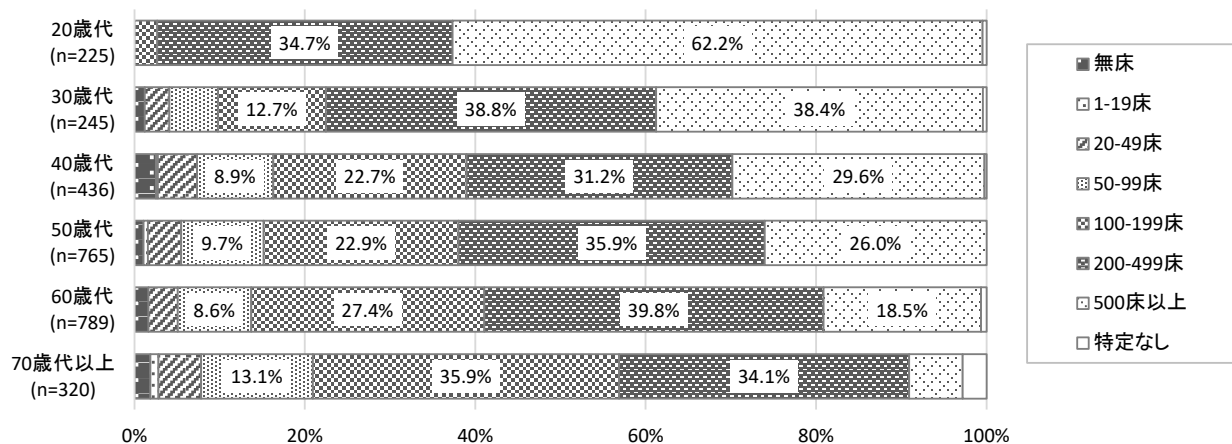
8. 総病床数【全体・性別】

	無床	1-19床	20-49床	50-99床	100-199床	200-499床	500床以上	特定なし	合計
全体	41 (1.5%)	8 (0.3%)	100 (3.6%)	240 (8.6%)	643 (23.1%)	1008 (36.2%)	728 (26.1%)	18 (0.6%)	2786
男性	20 (0.9%)	6 (0.3%)	76 (3.5%)	187 (8.5%)	525 (24.0%)	822 (37.6%)	542 (24.8%)	11 (0.5%)	2189
女性	21 (3.6%)	2 (0.3%)	24 (4.1%)	51 (8.7%)	114 (19.5%)	182 (31.1%)	186 (31.7%)	6 (1.0%)	586



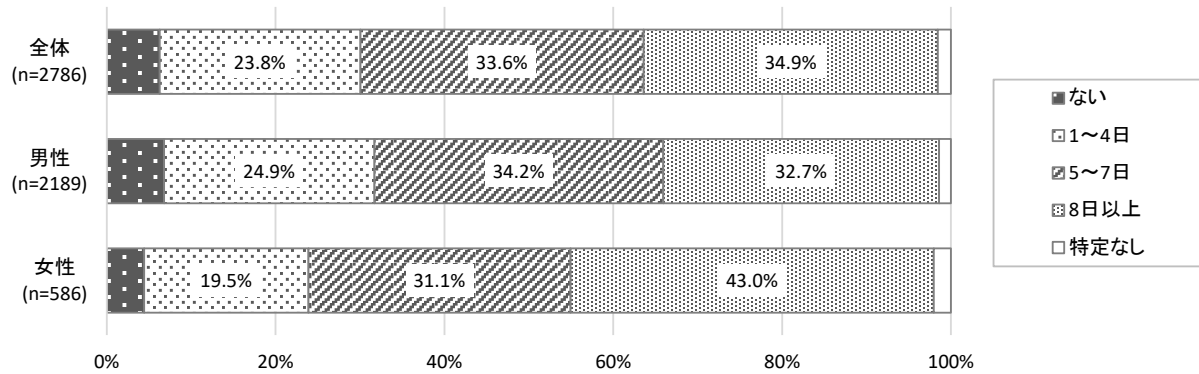
8. 総病床数【年代別】

	無床	1-19床	20-49床	50-99床	100-199床	200-499床	500床以上	特定なし	合計
20歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (2.7%)	78 (34.7%)	140 (62.2%)	1 (0.4%)	225
30歳代	3 (1.2%)	0 (0.0%)	7 (2.9%)	14 (5.7%)	31 (12.7%)	95 (38.8%)	94 (38.4%)	1 (0.4%)	245
40歳代	11 (2.5%)	1 (0.2%)	20 (4.6%)	39 (8.9%)	99 (22.7%)	136 (31.2%)	129 (29.6%)	1 (0.2%)	436
50歳代	8 (1.0%)	4 (0.5%)	30 (3.9%)	74 (9.7%)	175 (22.9%)	275 (35.9%)	199 (26.0%)	0 (0.0%)	765
60歳代	13 (1.6%)	0 (0.0%)	27 (3.4%)	68 (8.6%)	216 (27.4%)	314 (39.8%)	146 (18.5%)	5 (0.6%)	789
70歳代以上	6 (1.9%)	3 (0.9%)	16 (5.0%)	42 (13.1%)	115 (35.9%)	109 (34.1%)	20 (6.3%)	9 (2.8%)	320



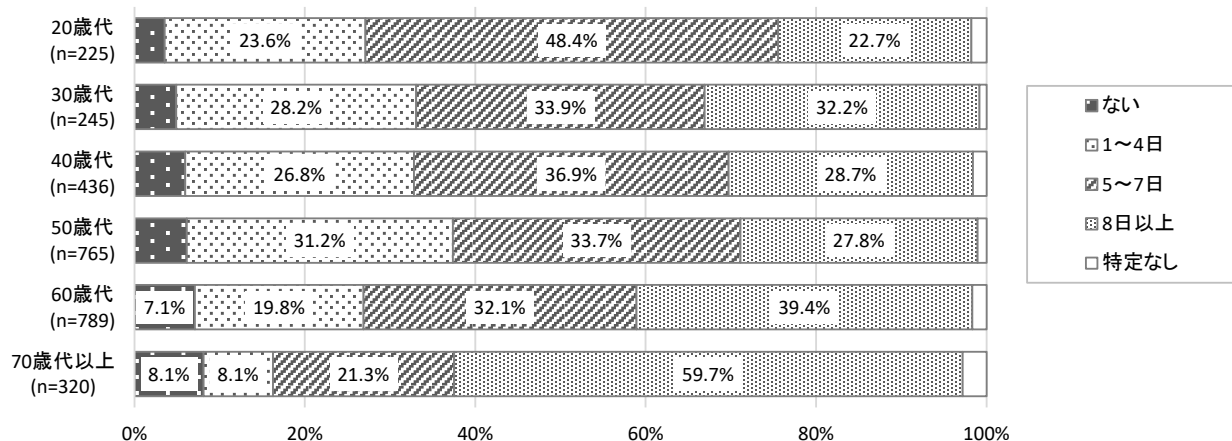
9. 直近1ヶ月間の休日日数【全体・性別】

	ない	1～4日	5～7日	8日以上	特定なし	合計
全体	175 (6.3%)	662 (23.8%)	935 (33.6%)	971 (34.9%)	43 (1.5%)	2786
男性	149 (6.8%)	545 (24.9%)	749 (34.2%)	715 (32.7%)	31 (1.4%)	2189
女性	26 (4.4%)	114 (19.5%)	182 (31.1%)	252 (43.0%)	12 (2.0%)	586



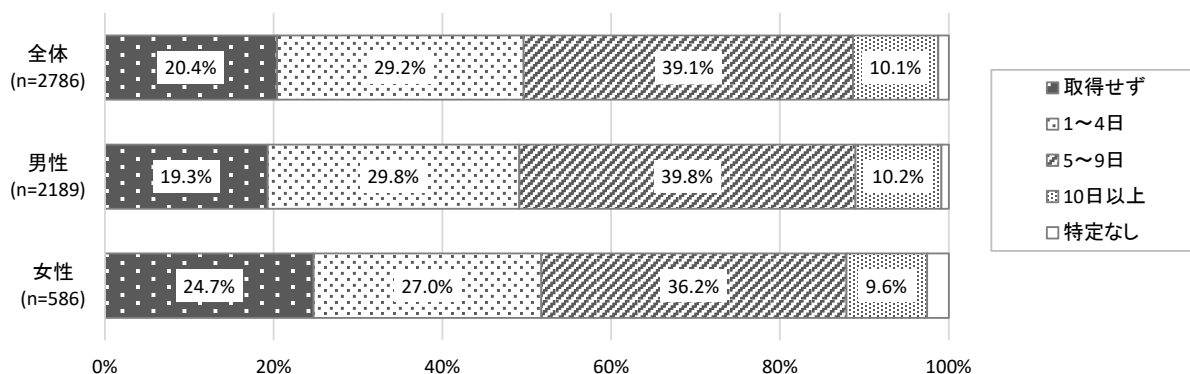
9. 直近1ヶ月間の休日日数【年代別】

	ない	1～4日	5～7日	8日以上	特定なし	合計
20歳代	8 (3.6%)	53 (23.6%)	109 (48.4%)	51 (22.7%)	4 (1.8%)	225
30歳代	12 (4.9%)	69 (28.2%)	83 (33.9%)	79 (32.2%)	2 (0.8%)	245
40歳代	26 (6.0%)	117 (26.8%)	161 (36.9%)	125 (28.7%)	7 (1.6%)	436
50歳代	47 (6.1%)	239 (31.2%)	258 (33.7%)	213 (27.8%)	8 (1.0%)	765
60歳代	56 (7.1%)	156 (19.8%)	253 (32.1%)	311 (39.4%)	13 (1.6%)	789
70歳代以上	26 (8.1%)	26 (8.1%)	68 (21.3%)	191 (59.7%)	9 (2.8%)	320



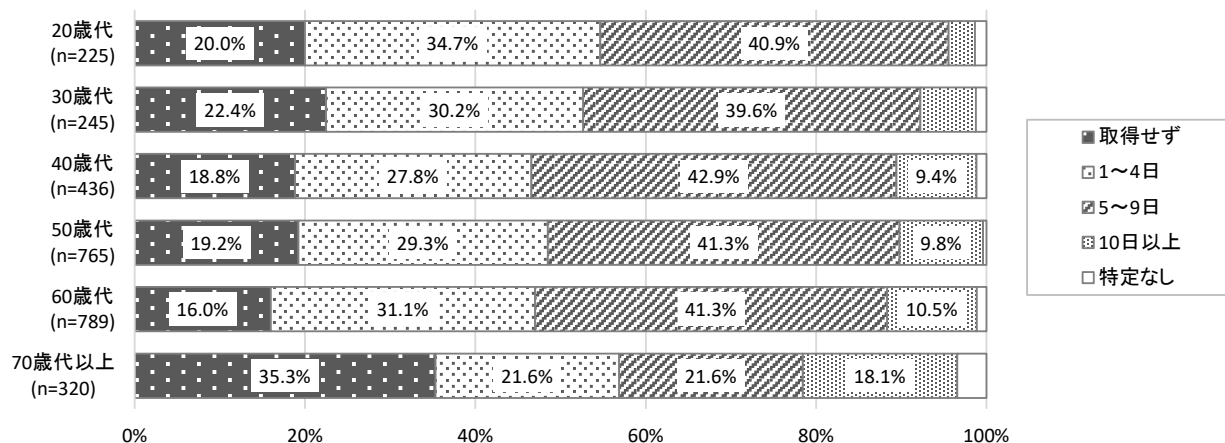
10. 昨年の有給取得日数【全体・性別】

	取得せず	1～4日	5～9日	10日以上	特定なし	合計
全体	568 (20.4%)	814 (29.2%)	1088 (39.1%)	282 (10.1%)	34 (1.2%)	2786
男性	422 (19.3%)	653 (29.8%)	872 (39.8%)	223 (10.2%)	19 (0.9%)	2189
女性	145 (24.7%)	158 (27.0%)	212 (36.2%)	56 (9.6%)	15 (2.6%)	586



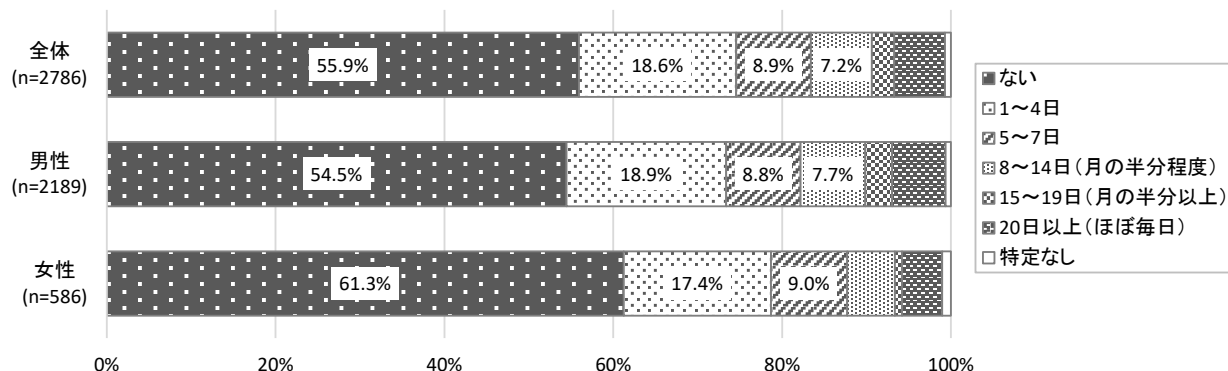
10. 昨年の有給取得日数【年代別】

	取得せず	1～4日	5～9日	10日以上	特定なし	合計
20歳代	45 (20.0%)	78 (34.7%)	92 (40.9%)	7 (3.1%)	3 (1.3%)	225
30歳代	55 (22.4%)	74 (30.2%)	97 (39.6%)	16 (6.5%)	3 (1.2%)	245
40歳代	82 (18.8%)	121 (27.8%)	187 (42.9%)	41 (9.4%)	5 (1.1%)	436
50歳代	147 (19.2%)	224 (29.3%)	316 (41.3%)	75 (9.8%)	3 (0.4%)	765
60歳代	126 (16.0%)	245 (31.1%)	326 (41.3%)	83 (10.5%)	9 (1.1%)	789
70歳代以上	113 (35.3%)	69 (21.6%)	69 (21.6%)	58 (18.1%)	11 (3.4%)	320



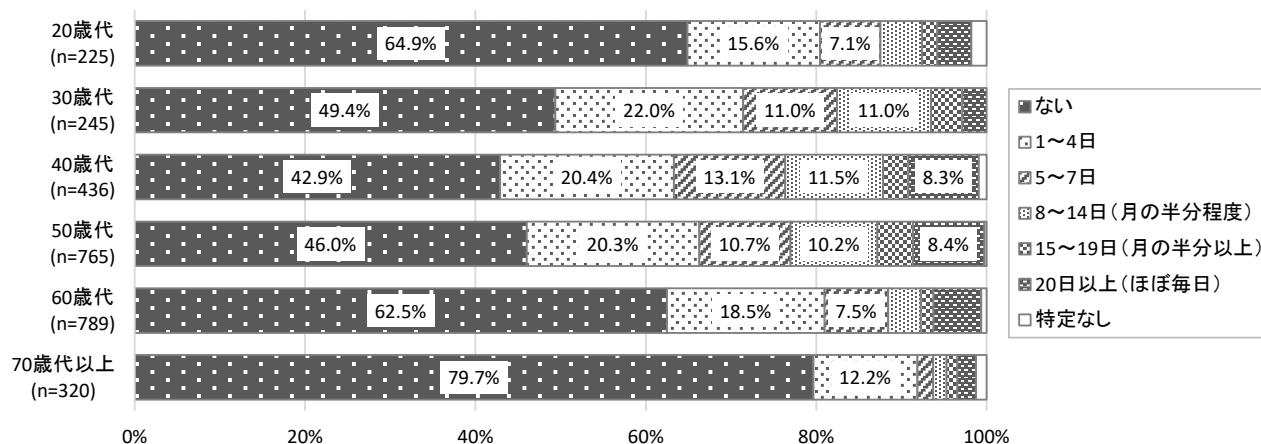
11. 直近1ヶ月間の自宅待機、on-call 日数【全体・性別】

	ない	1～4日	5～7日	8～14日 (月の半分程度)	15～19日 (月の半分 以上)	20日以上 (ほぼ毎 日)	特定なし	合計
全体	1558 (55.9%)	519 (18.6%)	247 (8.9%)	201 (7.2%)	74 (2.7%)	167 (6.0%)	20 (0.7%)	2786
男性	1192 (54.5%)	414 (18.9%)	193 (8.8%)	168 (7.7%)	69 (3.2%)	139 (6.3%)	14 (0.6%)	2189
女性	359 (61.3%)	102 (17.4%)	53 (9.0%)	33 (5.6%)	5 (0.9%)	28 (4.8%)	6 (1.0%)	586



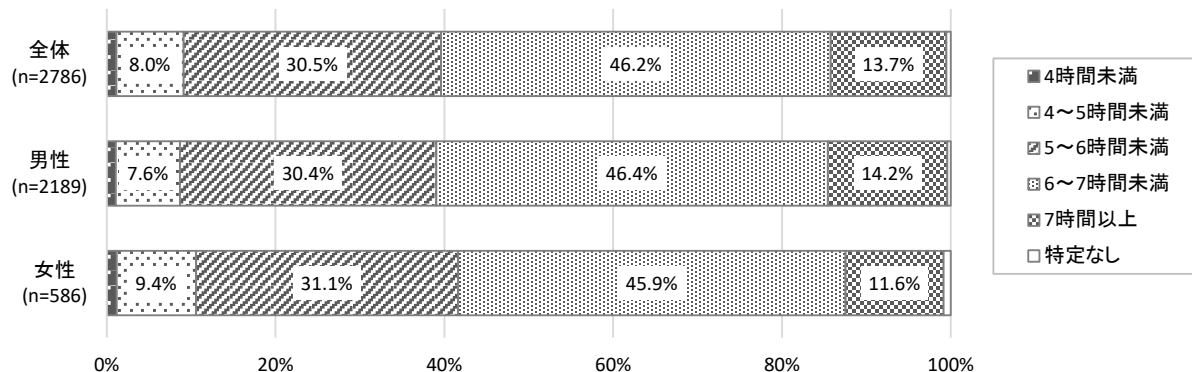
11. 直近1ヶ月間の自宅待機、on-call 日数【年代別】

	ない	1～4日	5～7日	8～14日 (月の半分程度)	15～19日 (月の半分 以上)	20日以上 (ほぼ毎 日)	特定なし	合計
20歳代	146 (64.9%)	35 (15.6%)	16 (7.1%)	11 (4.9%)	4 (1.8%)	9 (4.0%)	4 (1.8%)	225
30歳代	121 (49.4%)	54 (22.0%)	27 (11.0%)	27 (11.0%)	9 (3.7%)	7 (2.9%)	0 (0.0%)	245
40歳代	187 (42.9%)	89 (20.4%)	57 (13.1%)	50 (11.5%)	13 (3.0%)	36 (8.3%)	4 (0.9%)	436
50歳代	352 (46.0%)	155 (20.3%)	82 (10.7%)	78 (10.2%)	32 (4.2%)	64 (8.4%)	2 (0.3%)	765
60歳代	493 (62.5%)	146 (18.5%)	59 (7.5%)	30 (3.8%)	12 (1.5%)	44 (5.6%)	5 (0.6%)	789
70歳代以上	255 (79.7%)	39 (12.2%)	6 (1.9%)	5 (1.6%)	4 (1.3%)	7 (2.2%)	4 (1.3%)	320



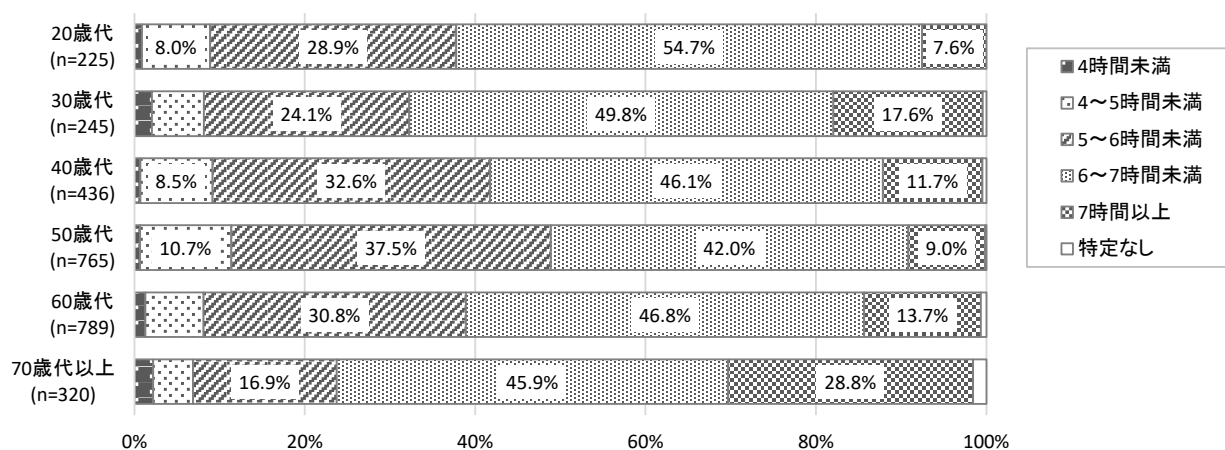
12. 直近1ヶ月間の平均睡眠時間【全体・性別】

	4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7時間以上	特定なし	合計
全体	32 (1.1%)	222 (8.0%)	850 (30.5%)	1286 (46.2%)	382 (13.7%)	14 (0.5%)	2786
男性	24 (1.1%)	166 (7.6%)	665 (30.4%)	1015 (46.4%)	310 (14.2%)	9 (0.4%)	2189
女性	7 (1.2%)	55 (9.4%)	182 (31.1%)	269 (45.9%)	68 (11.6%)	5 (0.9%)	586



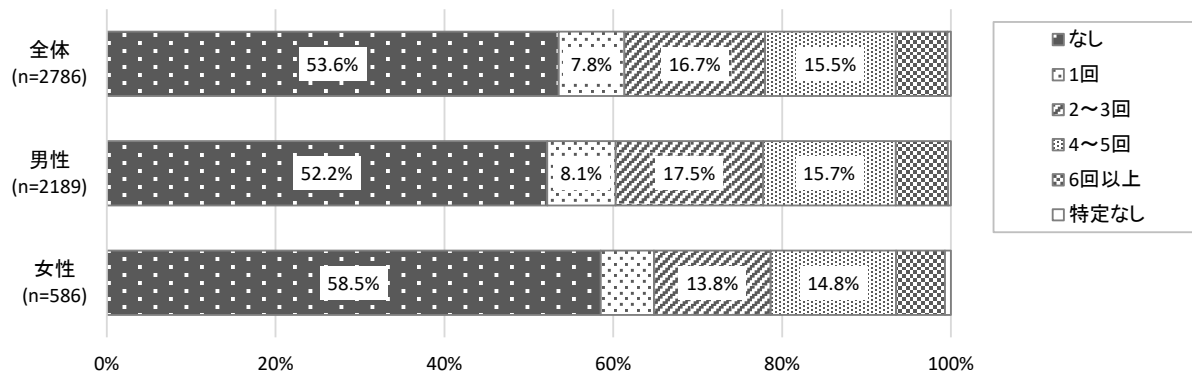
12. 直近1ヶ月間の平均睡眠時間【年代別】

	4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7時間以上	特定なし	合計
20歳代	2 (0.9%)	18 (8.0%)	65 (28.9%)	123 (54.7%)	17 (7.6%)	0 (0.0%)	225
30歳代	5 (2.0%)	15 (6.1%)	59 (24.1%)	122 (49.8%)	43 (17.6%)	1 (0.4%)	245
40歳代	3 (0.7%)	37 (8.5%)	142 (32.6%)	201 (46.1%)	51 (11.7%)	2 (0.5%)	436
50歳代	5 (0.7%)	82 (10.7%)	287 (37.5%)	321 (42.0%)	69 (9.0%)	1 (0.1%)	765
60歳代	10 (1.3%)	54 (6.8%)	243 (30.8%)	369 (46.8%)	108 (13.7%)	5 (0.6%)	789
70歳代以上	7 (2.2%)	15 (4.7%)	54 (16.9%)	147 (45.9%)	92 (28.8%)	5 (1.6%)	320



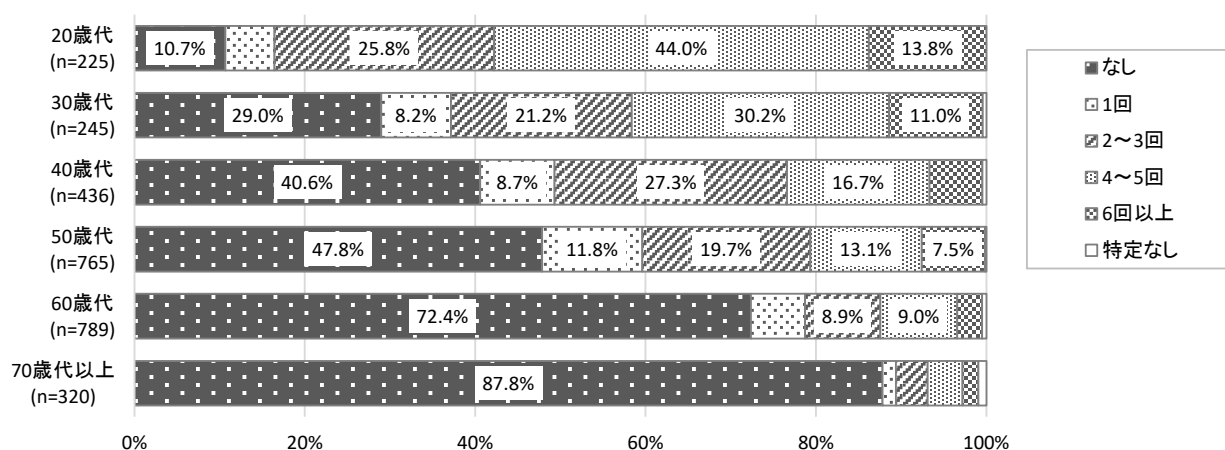
13. 直近1ヶ月間の当直回数【全体・性別】

	なし	1回	2～3回	4～5回	6回以上	特定なし	合計
全体	1492 (53.6%)	217 (7.8%)	464 (16.7%)	431 (15.5%)	171 (6.1%)	11 (0.4%)	2786
男性	1142 (52.2%)	178 (8.1%)	382 (17.5%)	344 (15.7%)	136 (6.2%)	7 (0.3%)	2189
女性	343 (58.5%)	37 (6.3%)	81 (13.8%)	87 (14.8%)	34 (5.8%)	4 (0.7%)	586



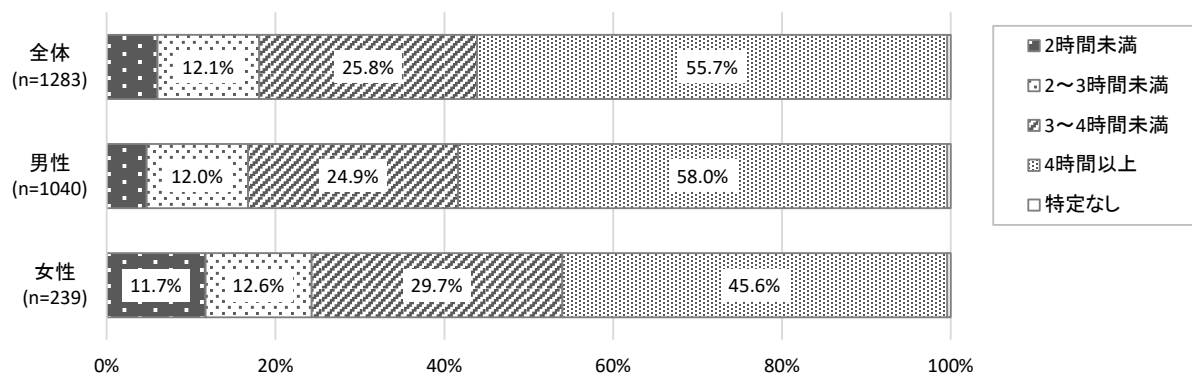
13. 直近1ヶ月間の当直回数【年代別】

	なし	1回	2～3回	4～5回	6回以上	特定なし	合計
20歳代	24 (10.7%)	13 (5.8%)	58 (25.8%)	99 (44.0%)	31 (13.8%)	0 (0.0%)	225
30歳代	71 (29.0%)	20 (8.2%)	52 (21.2%)	74 (30.2%)	27 (11.0%)	1 (0.4%)	245
40歳代	177 (40.6%)	38 (8.7%)	119 (27.3%)	73 (16.7%)	27 (6.2%)	2 (0.5%)	436
50歳代	366 (47.8%)	90 (11.8%)	151 (19.7%)	100 (13.1%)	57 (7.5%)	1 (0.1%)	765
60歳代	571 (72.4%)	50 (6.3%)	70 (8.9%)	71 (9.0%)	23 (2.9%)	4 (0.5%)	789
70歳代以上	281 (87.8%)	5 (1.6%)	12 (3.8%)	13 (4.1%)	6 (1.9%)	3 (0.9%)	320



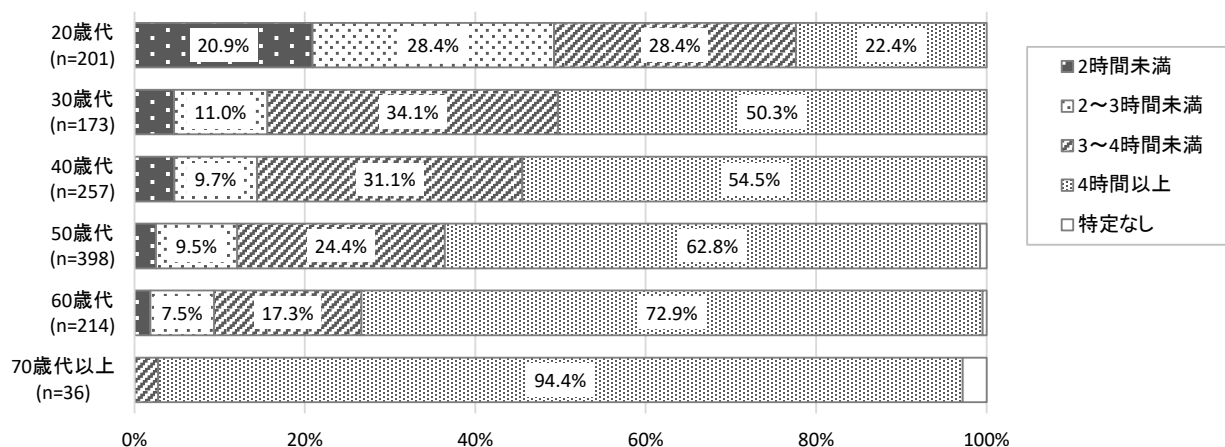
13-a. 当直時の平均仮眠時間【全体・性別】

	2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4時間以上	特定なし	合計
全体	77 (6.0%)	155 (12.1%)	331 (25.8%)	715 (55.7%)	5 (0.4%)	1283
男性	49 (4.7%)	125 (12.0%)	259 (24.9%)	603 (58.0%)	4 (0.4%)	1040
女性	28 (11.7%)	30 (12.6%)	71 (29.7%)	109 (45.6%)	1 (0.4%)	239



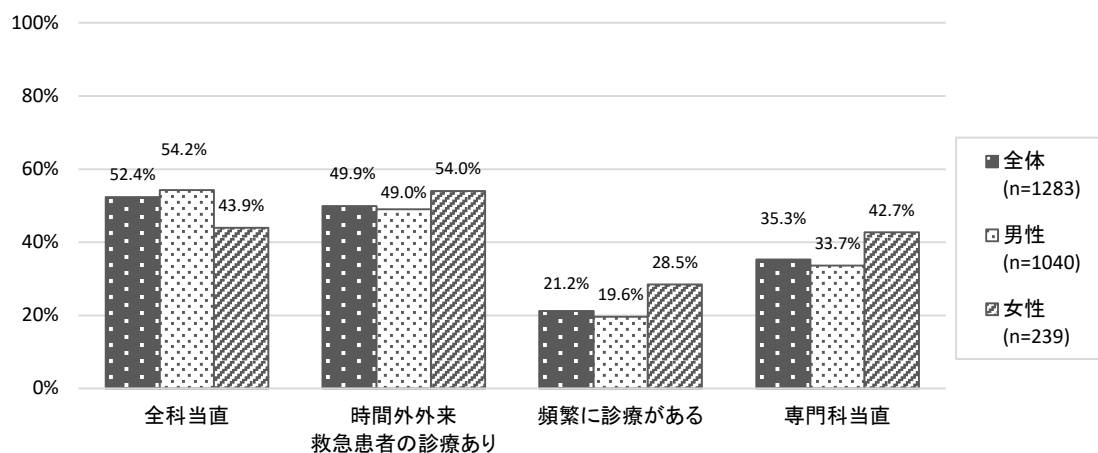
13-a. 当直時の平均仮眠時間【年代別】

	2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4時間以上	特定なし	合計
20歳代	42 (20.9%)	57 (28.4%)	57 (28.4%)	45 (22.4%)	0 (0.0%)	201
30歳代	8 (4.6%)	19 (11.0%)	59 (34.1%)	87 (50.3%)	0 (0.0%)	173
40歳代	12 (4.7%)	25 (9.7%)	80 (31.1%)	140 (54.5%)	0 (0.0%)	257
50歳代	10 (2.5%)	38 (9.5%)	97 (24.4%)	250 (62.8%)	3 (0.8%)	398
60歳代	4 (1.9%)	16 (7.5%)	37 (17.3%)	156 (72.9%)	1 (0.5%)	214
70歳代以上	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.8%)	34 (94.4%)	1 (2.8%)	36



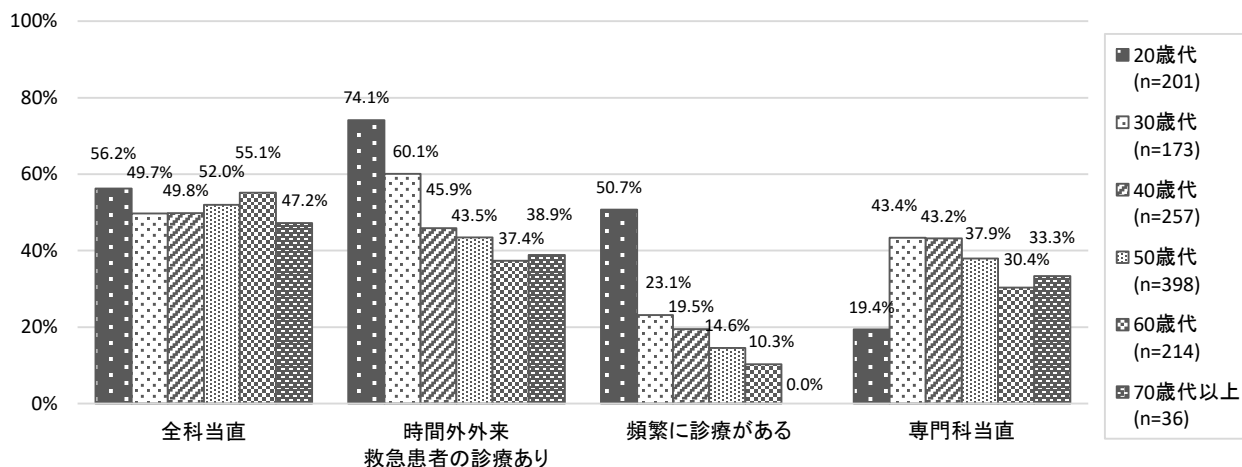
13-b. 当直診療体制(複数回答)【全体・性別】

	全科当直	時間外外来救急患者の診療あり	頻繁に診療がある	専門科当直	特定なし	合計
全体	672 (52.4%)	640 (49.9%)	272 (21.2%)	453 (35.3%)	10 (0.8%)	1283
男性	564 (54.2%)	510 (49.0%)	204 (19.6%)	350 (33.7%)	9 (0.9%)	1040
女性	105 (43.9%)	129 (54.0%)	68 (28.5%)	102 (42.7%)	1 (0.4%)	239



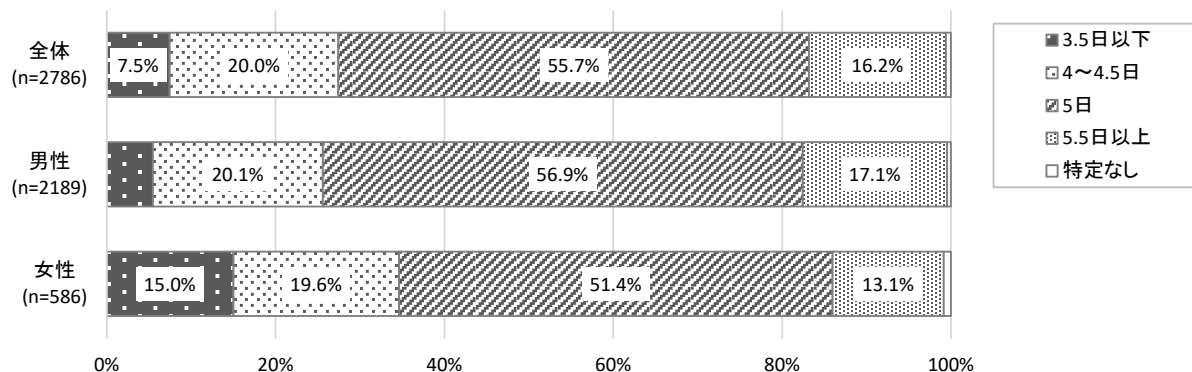
13-b. 当直診療体制(複数回答)【年代別】

	全科当直	時間外外来救急患者の診療あり	頻繁に診療がある	専門科当直	特定なし	合計
20歳代	113 (56.2%)	149 (74.1%)	102 (50.7%)	39 (19.4%)	0 (0.0%)	201
30歳代	86 (49.7%)	104 (60.1%)	40 (23.1%)	75 (43.4%)	1 (0.6%)	173
40歳代	128 (49.8%)	118 (45.9%)	50 (19.5%)	111 (43.2%)	2 (0.8%)	257
50歳代	207 (52.0%)	173 (43.5%)	58 (14.6%)	151 (37.9%)	4 (1.0%)	398
60歳代	118 (55.1%)	80 (37.4%)	22 (10.3%)	65 (30.4%)	3 (1.4%)	214
70歳代以上	17 (47.2%)	14 (38.9%)	0 (0.0%)	12 (33.3%)	0 (0.0%)	36



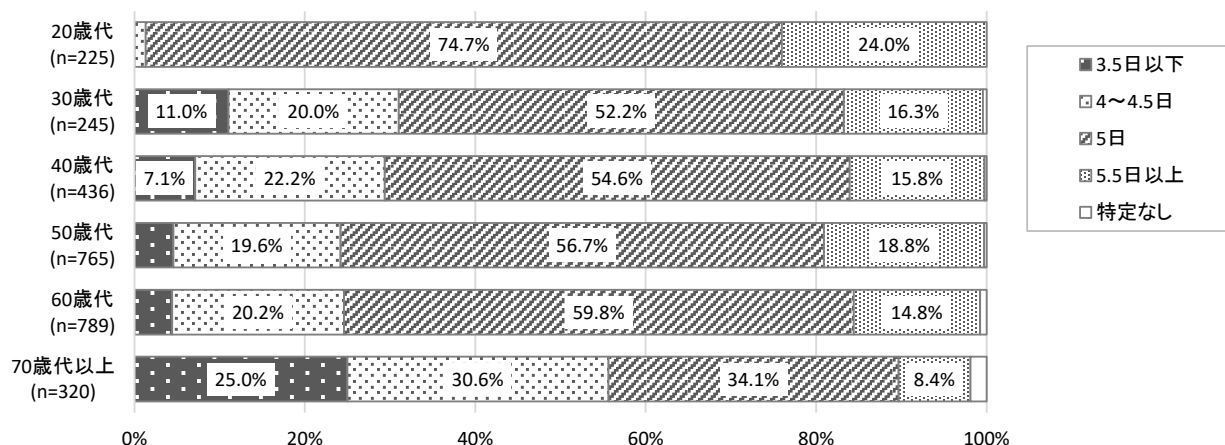
14. 1週間あたりの所定労働時間【全体・性別】

	3.5日以下	4～4.5日	5日	5.5日以上	特定なし	合計
全体	208 (7.5%)	557 (20.0%)	1553 (55.7%)	452 (16.2%)	16 (0.6%)	2786
男性	120 (5.5%)	440 (20.1%)	1245 (56.9%)	374 (17.1%)	10 (0.5%)	2189
女性	88 (15.0%)	115 (19.6%)	301 (51.4%)	77 (13.1%)	5 (0.9%)	586



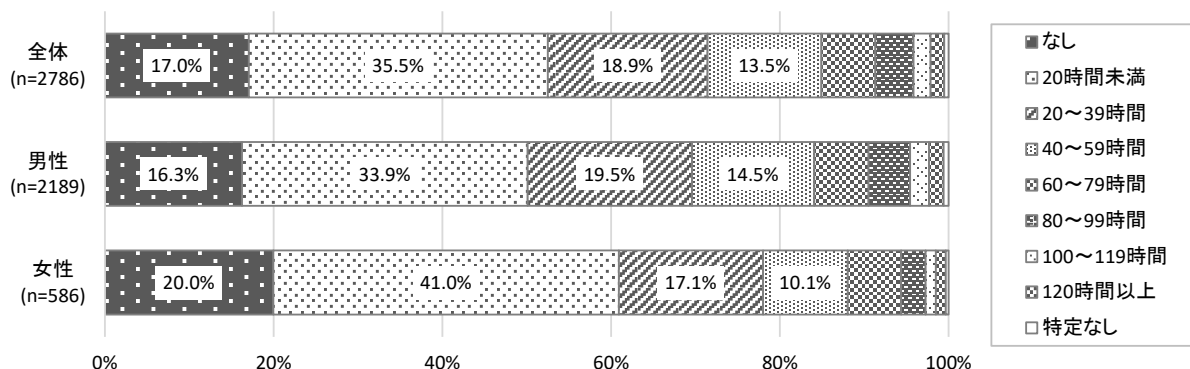
14. 1週間あたりの所定労働時間【年代別】

	3.5日以下	4～4.5日	5日	5.5日以上	特定なし	合計
20歳代	0 (0.0%)	3 (1.3%)	168 (74.7%)	54 (24.0%)	0 (0.0%)	225
30歳代	27 (11.0%)	49 (20.0%)	128 (52.2%)	40 (16.3%)	1 (0.4%)	245
40歳代	31 (7.1%)	97 (22.2%)	238 (54.6%)	69 (15.8%)	1 (0.2%)	436
50歳代	35 (4.6%)	150 (19.6%)	434 (56.7%)	144 (18.8%)	2 (0.3%)	765
60歳代	35 (4.4%)	159 (20.2%)	472 (59.8%)	117 (14.8%)	6 (0.8%)	789
70歳代以上	80 (25.0%)	98 (30.6%)	109 (34.1%)	27 (8.4%)	6 (1.9%)	320



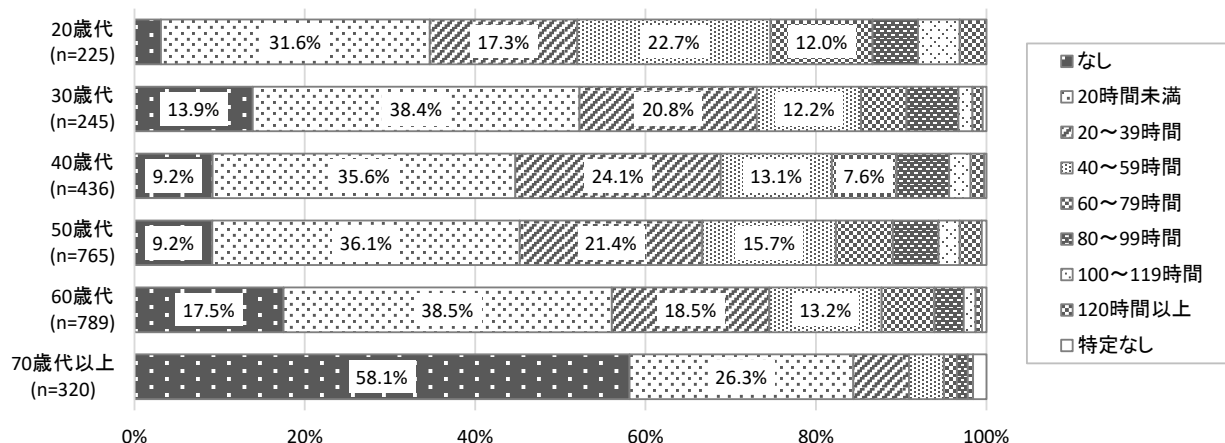
15. 直近1ヶ月の時間外労働時間【全体・性別】

	なし	20時間未満	20～39時間	40～59時間	60～79時間	80～99時間	100～119時間	120時間以上	特定なし	合計
全体	475 (17.0%)	988 (35.5%)	527 (18.9%)	376 (13.5%)	178 (6.4%)	126 (4.5%)	56 (2.0%)	45 (1.6%)	15 (0.5%)	2786
男性	356 (16.3%)	741 (33.9%)	426 (19.5%)	317 (14.5%)	141 (6.4%)	108 (4.9%)	49 (2.2%)	38 (1.7%)	13 (0.6%)	2189
女性	117 (20.0%)	240 (41.0%)	100 (17.1%)	59 (10.1%)	37 (6.3%)	17 (2.9%)	7 (1.2%)	7 (1.2%)	2 (0.3%)	586



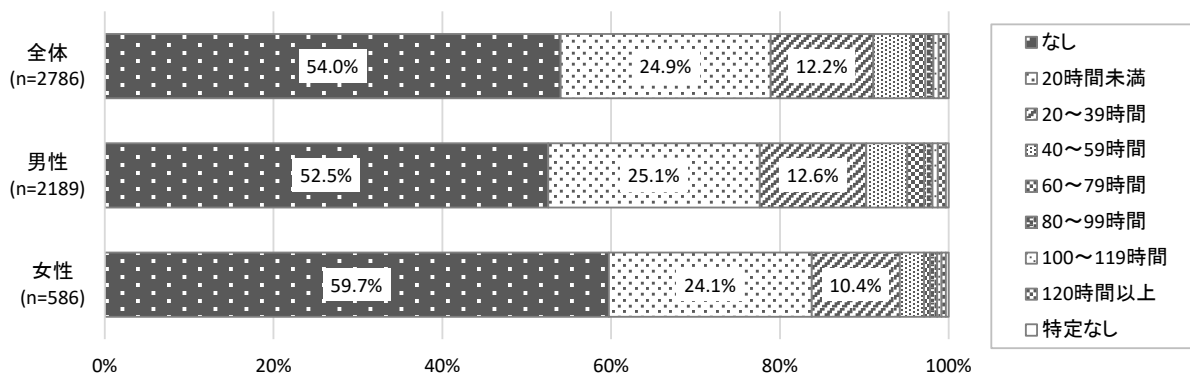
15. 直近1ヶ月の時間外労働時間【年代別】

	なし	20時間未満	20～39時間	40～59時間	60～79時間	80～99時間	100～119時間	120時間以上	特定なし	合計
20歳代	7 (3.1%)	71 (31.6%)	39 (17.3%)	51 (22.7%)	27 (12.0%)	12 (5.3%)	11 (4.9%)	7 (3.1%)	0 (0.0%)	225
30歳代	34 (13.9%)	94 (38.4%)	51 (20.8%)	30 (12.2%)	13 (5.3%)	15 (6.1%)	4 (1.6%)	3 (1.2%)	1 (0.4%)	245
40歳代	40 (9.2%)	155 (35.6%)	105 (24.1%)	57 (13.1%)	33 (7.6%)	27 (6.2%)	11 (2.5%)	7 (1.6%)	1 (0.2%)	436
50歳代	70 (9.2%)	276 (36.1%)	164 (21.4%)	120 (15.7%)	51 (6.7%)	41 (5.4%)	19 (2.5%)	20 (2.6%)	4 (0.5%)	765
60歳代	138 (17.5%)	304 (38.5%)	146 (18.5%)	104 (13.2%)	49 (6.2%)	27 (3.4%)	11 (1.4%)	6 (0.8%)	4 (0.5%)	789
70歳代以上	186 (58.1%)	84 (26.3%)	21 (6.6%)	13 (4.1%)	5 (1.6%)	4 (1.3%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	5 (1.6%)	320



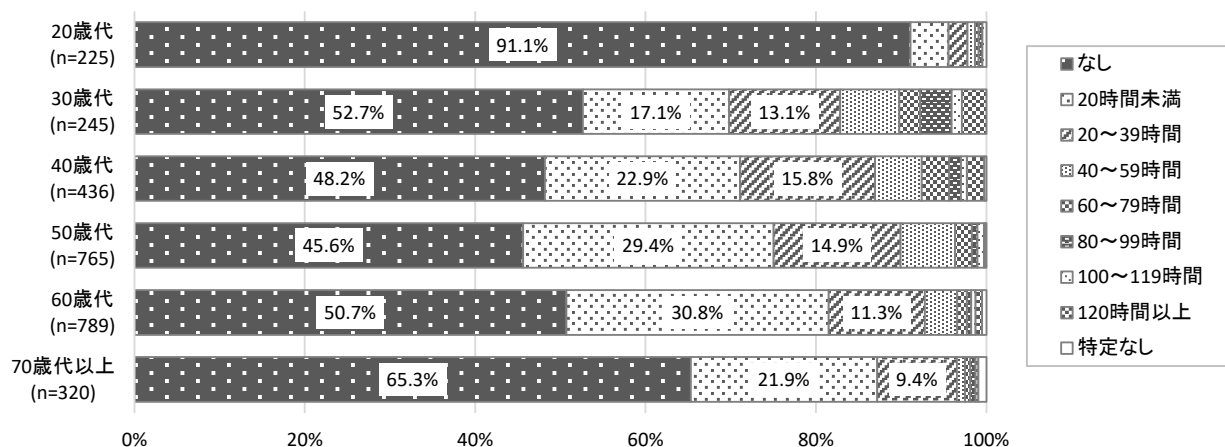
16. 直近 1 ヶ月の労働時間外のアパート・外勤時間【全体・性別】

	なし	20時間未満	20～39時間	40～59時間	60～79時間	80～99時間	100～119時間	120時間以上	特定なし	合計
全体	1505 (54.0%)	693 (24.9%)	339 (12.2%)	125 (4.5%)	47 (1.7%)	27 (1.0%)	17 (0.6%)	24 (0.9%)	9 (0.3%)	2786
男性	1150 (52.5%)	549 (25.1%)	276 (12.6%)	107 (4.9%)	43 (2.0%)	22 (1.0%)	14 (0.6%)	21 (1.0%)	7 (0.3%)	2189
女性	350 (59.7%)	141 (24.1%)	61 (10.4%)	17 (2.9%)	4 (0.7%)	5 (0.9%)	3 (0.5%)	3 (0.5%)	2 (0.3%)	586



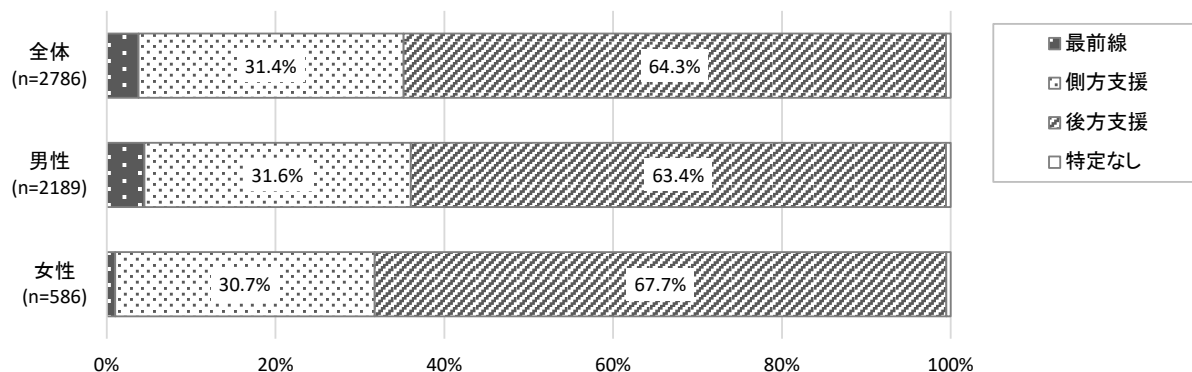
16. 直近 1 ヶ月の労働時間外のアパート・外勤時間【年代別】

	なし	20時間未満	20～39時間	40～59時間	60～79時間	80～99時間	100～119時間	120時間以上	特定なし	合計
20歳代	205 (91.1%)	10 (4.4%)	5 (2.2%)	2 (0.9%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	1 (0.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	225
30歳代	129 (52.7%)	42 (17.1%)	32 (13.1%)	17 (6.9%)	6 (2.4%)	9 (3.7%)	3 (1.2%)	7 (2.9%)	0 (0.0%)	245
40歳代	210 (48.2%)	100 (22.9%)	69 (15.8%)	24 (5.5%)	14 (3.2%)	6 (1.4%)	3 (0.7%)	9 (2.1%)	1 (0.2%)	436
50歳代	349 (45.6%)	225 (29.4%)	114 (14.9%)	49 (6.4%)	15 (2.0%)	5 (0.7%)	6 (0.8%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	765
60歳代	400 (50.7%)	243 (30.8%)	89 (11.3%)	30 (3.8%)	9 (1.1%)	4 (0.5%)	4 (0.5%)	6 (0.8%)	4 (0.5%)	789
70歳代以上	209 (65.3%)	70 (21.9%)	30 (9.4%)	3 (0.9%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	1 (0.3%)	3 (0.9%)	320



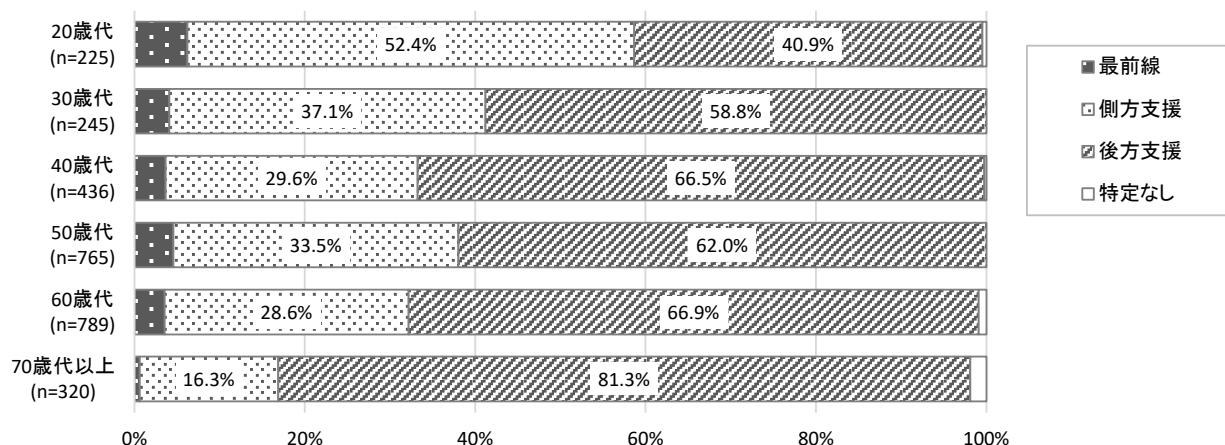
17. 現在の新型コロナウイルス感染症への働き方【全体・性別】

	最前線	側方支援	後方支援	特定なし	合計
全体	105 (3.8%)	875 (31.4%)	1791 (64.3%)	15 (0.5%)	2786
男性	98 (4.5%)	691 (31.6%)	1388 (63.4%)	12 (0.5%)	2189
女性	6 (1.0%)	180 (30.7%)	397 (67.7%)	3 (0.5%)	586



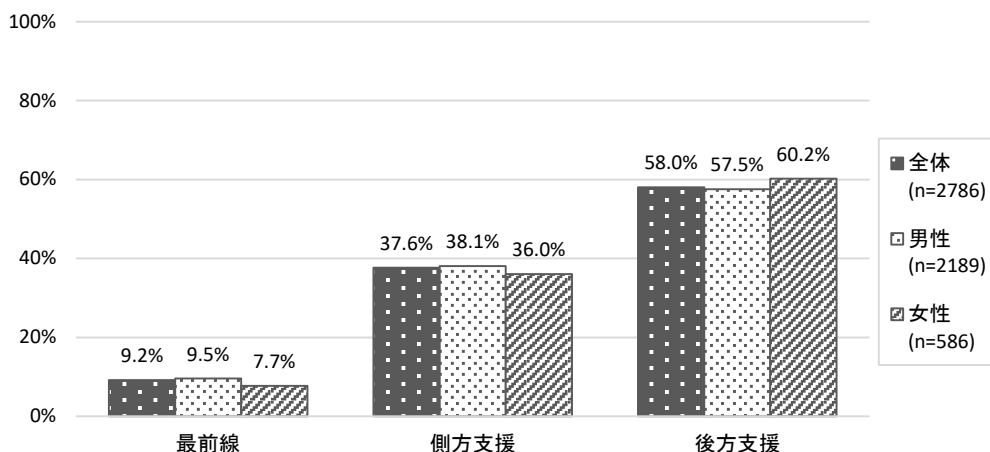
17. 現在の新型コロナウイルス感染症への働き方【年代別】

	最前線	側方支援	後方支援	特定なし	合計
20歳代	14 (6.2%)	118 (52.4%)	92 (40.9%)	1 (0.4%)	225
30歳代	10 (4.1%)	91 (37.1%)	144 (58.8%)	0 (0.0%)	245
40歳代	16 (3.7%)	129 (29.6%)	290 (66.5%)	1 (0.2%)	436
50歳代	35 (4.6%)	256 (33.5%)	474 (62.0%)	0 (0.0%)	765
60歳代	28 (3.5%)	226 (28.6%)	528 (66.9%)	7 (0.9%)	789
70歳代以上	2 (0.6%)	52 (16.3%)	260 (81.3%)	6 (1.9%)	320



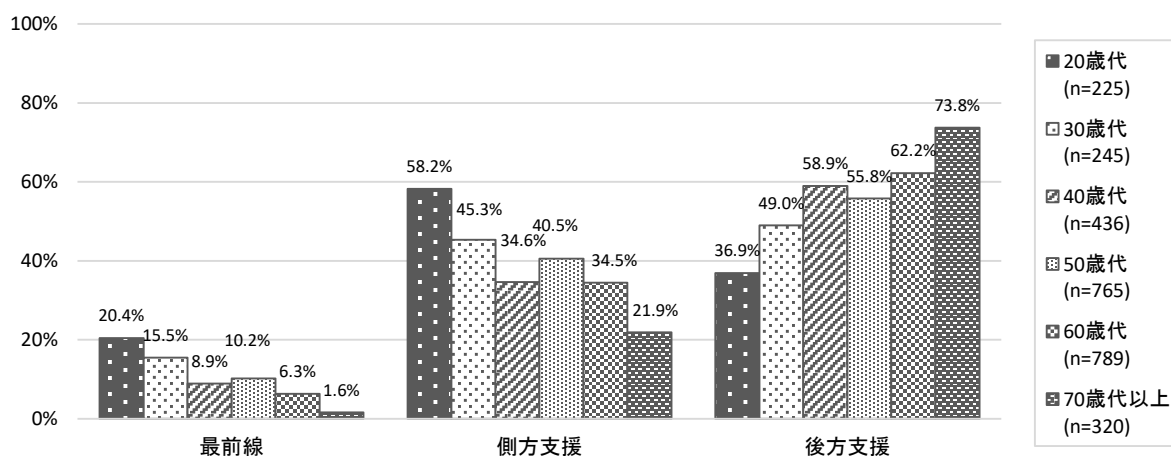
17-a. 過去の新型コロナウイルス感染症への働き方(複数回答)【全体・性別】

	最前線	側方支援	後方支援	特定なし	合計
全体	256 (9.2%)	1048 (37.6%)	1617 (58.0%)	60 (2.2%)	2786
男性	209 (9.5%)	833 (38.1%)	1259 (57.5%)	43 (2.0%)	2189
女性	45 (7.7%)	211 (36.0%)	353 (60.2%)	17 (2.9%)	586



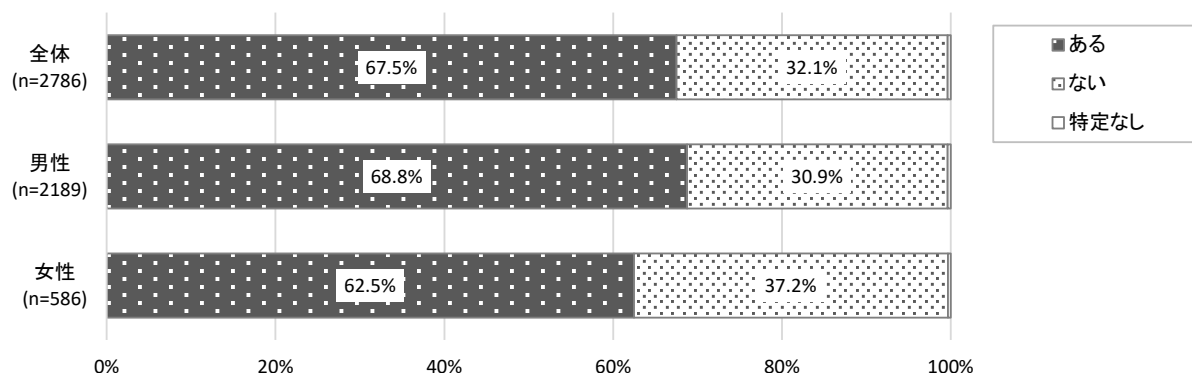
17-a. 過去の新型コロナウイルス感染症への働き方(複数回答)【年代別】

	最前線	側方支援	後方支援	特定なし	合計
20歳代	46 (20.4%)	131 (58.2%)	83 (36.9%)	3 (1.3%)	225
30歳代	38 (15.5%)	111 (45.3%)	120 (49.0%)	3 (1.2%)	245
40歳代	39 (8.9%)	151 (34.6%)	257 (58.9%)	10 (2.3%)	436
50歳代	78 (10.2%)	310 (40.5%)	427 (55.8%)	14 (1.8%)	765
60歳代	50 (6.3%)	272 (34.5%)	491 (62.2%)	10 (1.3%)	789
70歳代以上	5 (1.6%)	70 (21.9%)	236 (73.8%)	20 (6.3%)	320



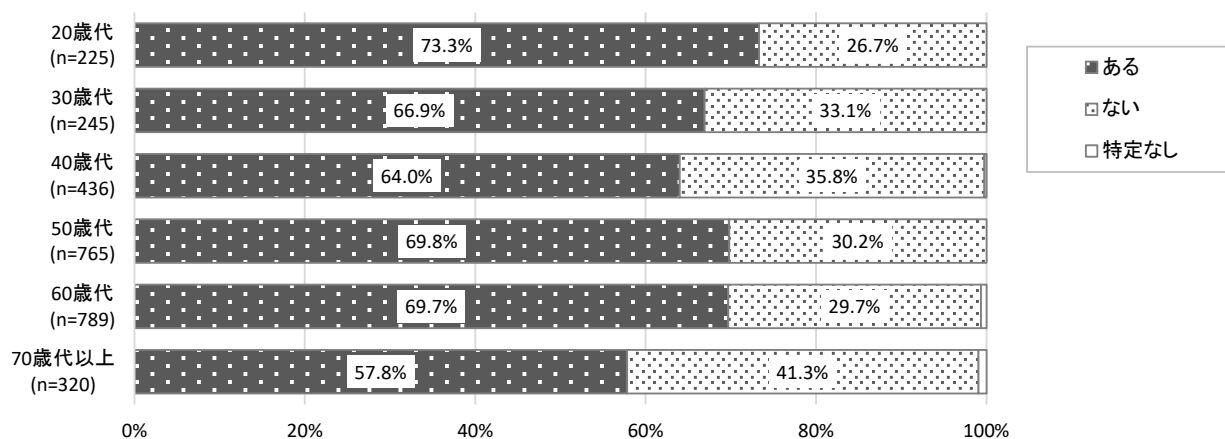
18. 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種業務【全体・性別】

	ある	ない	特定なし	合計
全体	1881 (67.5%)	895 (32.1%)	10 (0.4%)	2786
男性	1505 (68.8%)	676 (30.9%)	8 (0.4%)	2189
女性	366 (62.5%)	218 (37.2%)	2 (0.3%)	586



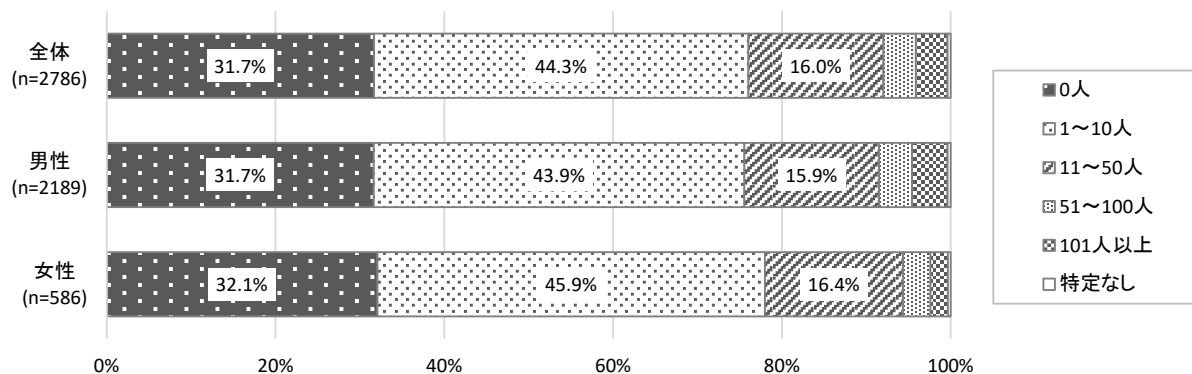
18. 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種業務【年代別】

	ある	ない	特定なし	合計
20歳代	165 (73.3%)	60 (26.7%)	0 (0.0%)	225
30歳代	164 (66.9%)	81 (33.1%)	0 (0.0%)	245
40歳代	279 (64.0%)	156 (35.8%)	1 (0.2%)	436
50歳代	534 (69.8%)	231 (30.2%)	0 (0.0%)	765
60歳代	550 (69.7%)	234 (29.7%)	5 (0.6%)	789
70歳代以上	185 (57.8%)	132 (41.3%)	3 (0.9%)	320



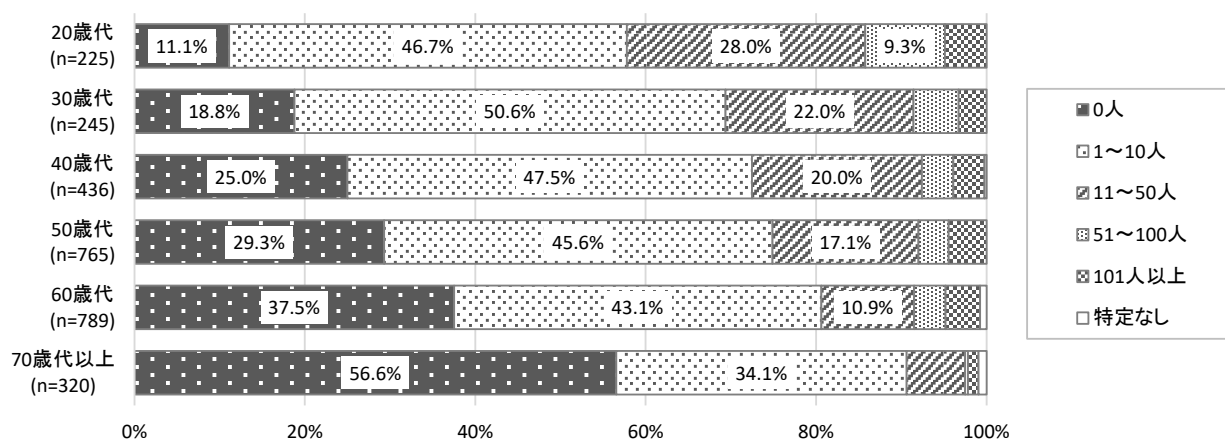
19. 新型コロナウイルス感染症患者の診療数【全体・性別】

	0人	1～10人	11～50人	51～100人	101人以上	特定なし	合計
全体	883 (31.7%)	1235 (44.3%)	446 (16.0%)	107 (3.8%)	105 (3.8%)	10 (0.4%)	2786
男性	693 (31.7%)	961 (43.9%)	349 (15.9%)	86 (3.9%)	92 (4.2%)	8 (0.4%)	2189
女性	188 (32.1%)	269 (45.9%)	96 (16.4%)	19 (3.2%)	12 (2.0%)	2 (0.3%)	586



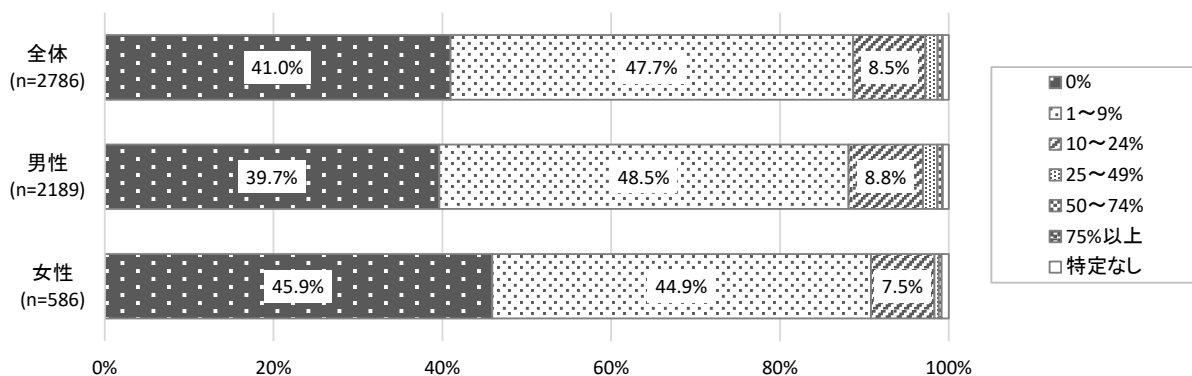
19. 新型コロナウイルス感染症患者の診療数【年代別】

	0人	1～10人	11～50人	51～100人	101人以上	特定なし	合計
20歳代	25 (11.1%)	105 (46.7%)	63 (28.0%)	21 (9.3%)	11 (4.9%)	0 (0.0%)	225
30歳代	46 (18.8%)	124 (50.6%)	54 (22.0%)	13 (5.3%)	8 (3.3%)	0 (0.0%)	245
40歳代	109 (25.0%)	207 (47.5%)	87 (20.0%)	16 (3.7%)	16 (3.7%)	1 (0.2%)	436
50歳代	224 (29.3%)	349 (45.6%)	131 (17.1%)	27 (3.5%)	34 (4.4%)	0 (0.0%)	765
60歳代	296 (37.5%)	340 (43.1%)	86 (10.9%)	29 (3.7%)	32 (4.1%)	6 (0.8%)	789
70歳代以上	181 (56.6%)	109 (34.1%)	22 (6.9%)	1 (0.3%)	4 (1.3%)	3 (0.9%)	320



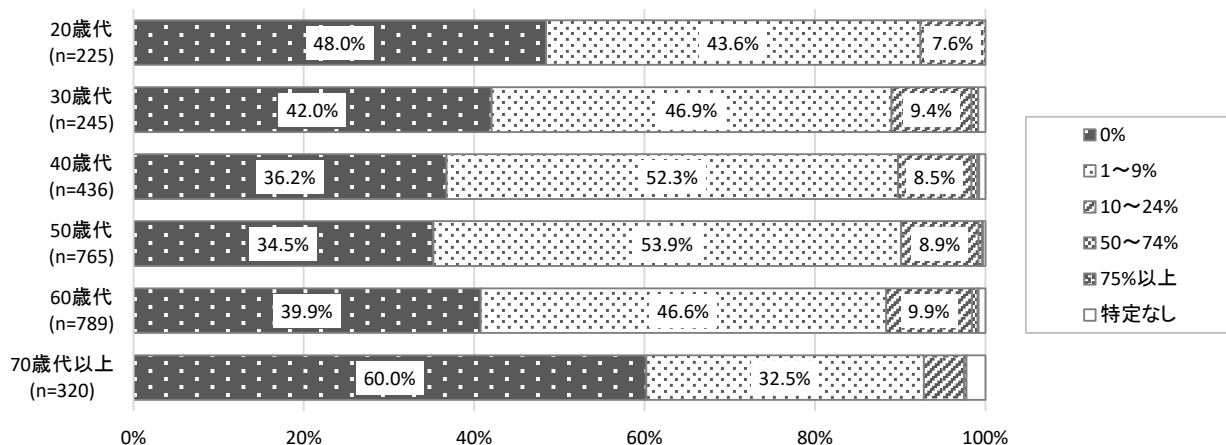
20. 新型コロナウイルス感染症業務の占める割合【全体・性別】

	0%	1～9%	10～24%	25～49%	50～74%	75%以上	特定なし	合計
全体	1142 (41.0%)	1329 (47.7%)	238 (8.5%)	40 (1.4%)	14 (0.5%)	3 (0.1%)	20 (0.7%)	2786
男性	868 (39.7%)	1061 (48.5%)	193 (8.8%)	37 (1.7%)	12 (0.5%)	3 (0.1%)	15 (0.7%)	2189
女性	269 (45.9%)	263 (44.9%)	44 (7.5%)	3 (0.5%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	5 (0.9%)	586



20. 新型コロナウイルス感染症業務の占める割合【年代別】

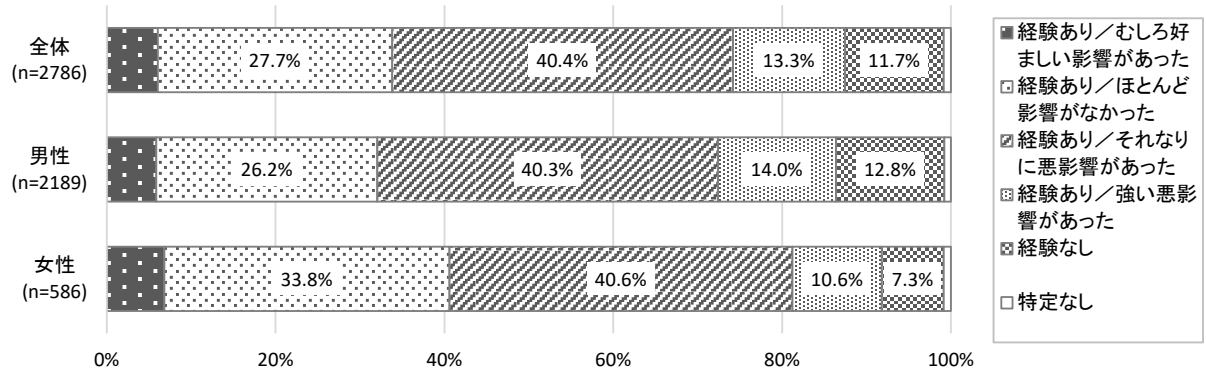
	0%	1～9%	10～24%	25～49%	50～74%	75%以上	特定なし	合計
20歳代	108 (48.0%)	98 (43.6%)	17 (7.6%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	225
30歳代	103 (42.0%)	115 (46.9%)	23 (9.4%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	245
40歳代	158 (36.2%)	228 (52.3%)	37 (8.5%)	6 (1.4%)	3 (0.7%)	1 (0.2%)	3 (0.7%)	436
50歳代	264 (34.5%)	412 (53.9%)	68 (8.9%)	15 (2.0%)	3 (0.4%)	1 (0.1%)	2 (0.3%)	765
60歳代	315 (39.9%)	368 (46.6%)	78 (9.9%)	16 (2.0%)	5 (0.6%)	1 (0.1%)	6 (0.8%)	789
70歳代以上	192 (60.0%)	104 (32.5%)	15 (4.7%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	7 (2.2%)	320



21. 新型コロナウイルス感染症に伴う経験

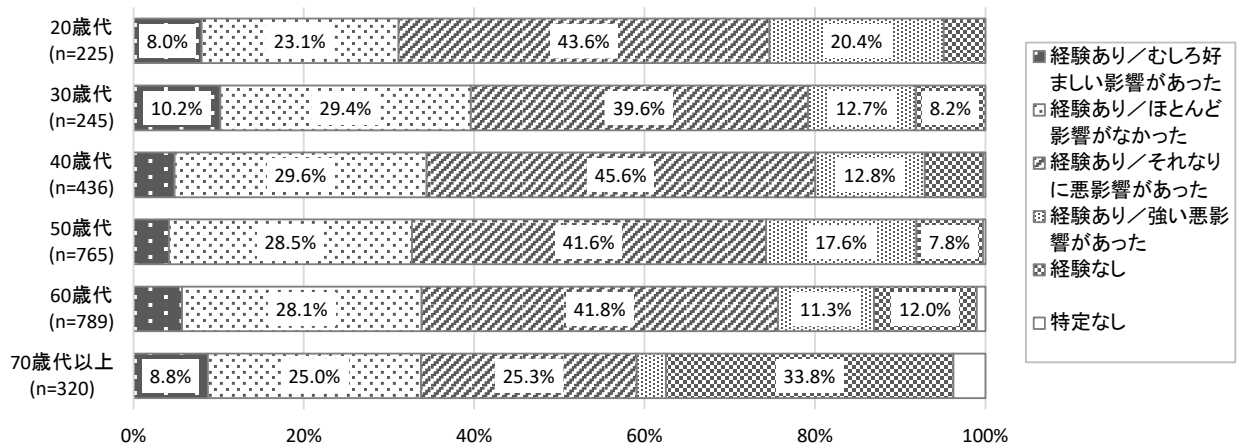
21-1. 職場でのコミュニケーション不足【全体・性別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響があ った	経験なし	特定なし	合計
全体	169 (6.1%)	773 (27.7%)	1125 (40.4%)	370 (13.3%)	325 (11.7%)	24 (0.9%)	2786
男性	129 (5.9%)	573 (26.2%)	883 (40.3%)	306 (14.0%)	281 (12.8%)	17 (0.8%)	2189
女性	40 (6.8%)	198 (33.8%)	238 (40.6%)	62 (10.6%)	43 (7.3%)	5 (0.9%)	586



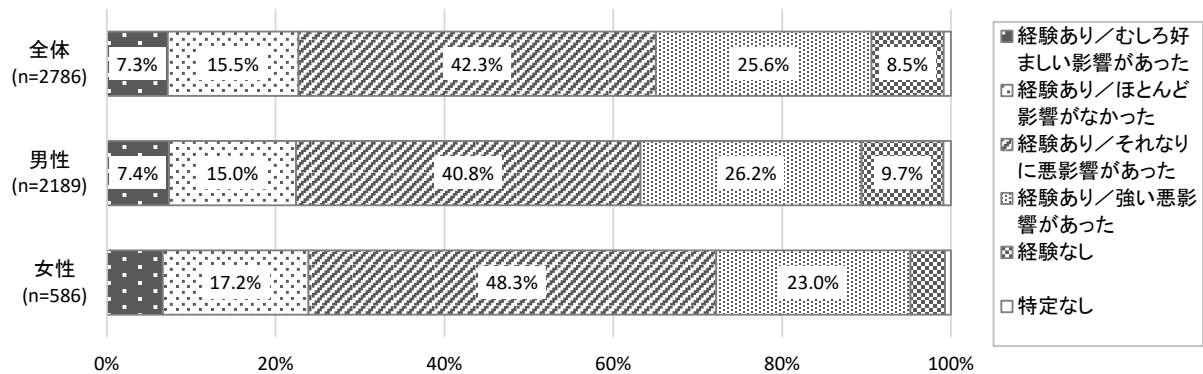
21-1. 職場でのコミュニケーション不足【年代別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響があ った	経験なし	特定なし	合計
20歳代	18 (8.0%)	52 (23.1%)	98 (43.6%)	46 (20.4%)	11 (4.9%)	0 (0.0%)	225
30歳代	25 (10.2%)	72 (29.4%)	97 (39.6%)	31 (12.7%)	20 (8.2%)	0 (0.0%)	245
40歳代	21 (4.8%)	129 (29.6%)	199 (45.6%)	56 (12.8%)	30 (6.9%)	1 (0.2%)	436
50歳代	32 (4.2%)	218 (28.5%)	318 (41.6%)	135 (17.6%)	60 (7.8%)	2 (0.3%)	765
60歳代	45 (5.7%)	222 (28.1%)	330 (41.8%)	89 (11.3%)	95 (12.0%)	8 (1.0%)	789
70歳代以上	28 (8.8%)	80 (25.0%)	81 (25.3%)	11 (3.4%)	108 (33.8%)	12 (3.8%)	320



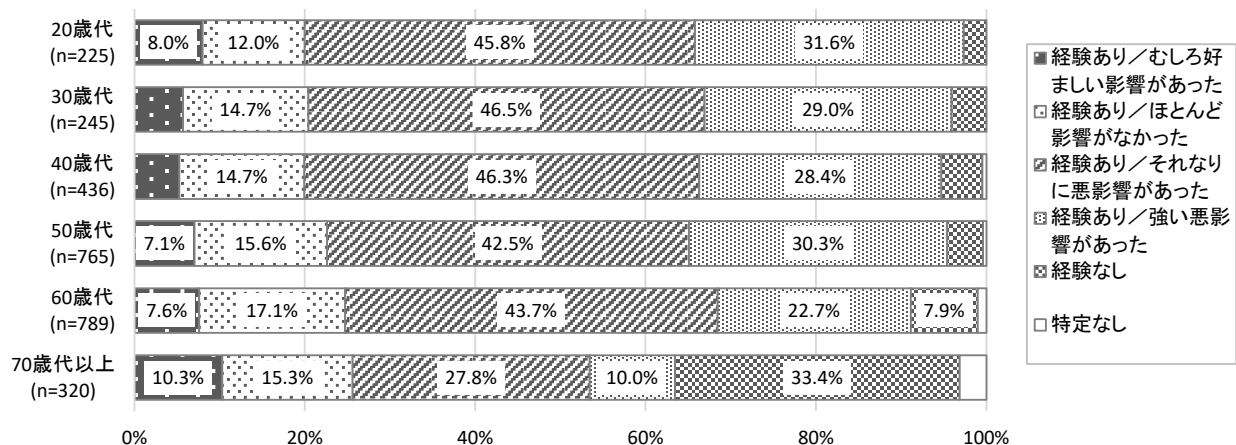
21-2. プライベートの会食制限【全体・性別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響があ った	経験なし	特定なし	合計
全体	202 (7.3%)	431 (15.5%)	1179 (42.3%)	712 (25.6%)	238 (8.5%)	24 (0.9%)	2786
男性	162 (7.4%)	329 (15.0%)	893 (40.8%)	573 (26.2%)	213 (9.7%)	19 (0.9%)	2189
女性	39 (6.7%)	101 (17.2%)	283 (48.3%)	135 (23.0%)	24 (4.1%)	4 (0.7%)	586



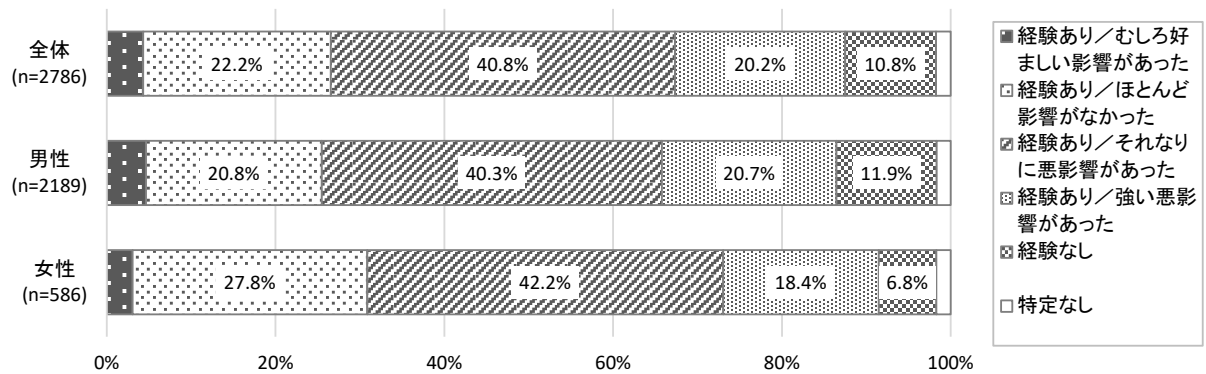
21-2. プライベートの会食制限【年代別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響があ った	経験なし	特定なし	合計
20歳代	18 (8.0%)	27 (12.0%)	103 (45.8%)	71 (31.6%)	6 (2.7%)	0 (0.0%)	225
30歳代	14 (5.7%)	36 (14.7%)	114 (46.5%)	71 (29.0%)	10 (4.1%)	0 (0.0%)	245
40歳代	23 (5.3%)	64 (14.7%)	202 (46.3%)	124 (28.4%)	21 (4.8%)	2 (0.5%)	436
50歳代	54 (7.1%)	119 (15.6%)	325 (42.5%)	232 (30.3%)	32 (4.2%)	3 (0.4%)	765
60歳代	60 (7.6%)	135 (17.1%)	345 (43.7%)	179 (22.7%)	62 (7.9%)	8 (1.0%)	789
70歳代以上	33 (10.3%)	49 (15.3%)	89 (27.8%)	32 (10.0%)	107 (33.4%)	10 (3.1%)	320



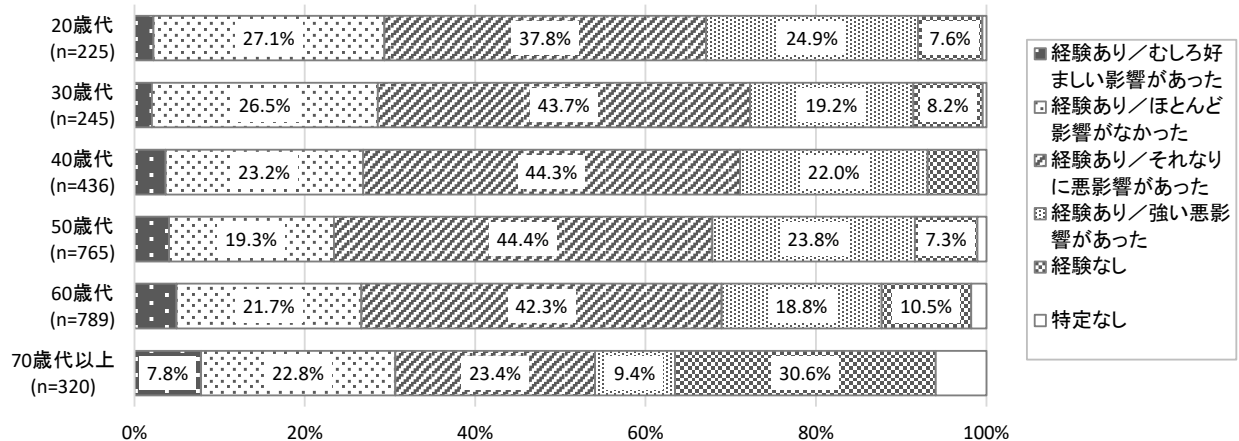
21-3. 外出・公共交通機関利用の制限【全体・性別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響があ った	経験なし	特定なし	合計
全体	121 (4.3%)	619 (22.2%)	1136 (40.8%)	562 (20.2%)	300 (10.8%)	48 (1.7%)	2786
男性	102 (4.7%)	456 (20.8%)	882 (40.3%)	453 (20.7%)	260 (11.9%)	36 (1.6%)	2189
女性	18 (3.1%)	163 (27.8%)	247 (42.2%)	108 (18.4%)	40 (6.8%)	10 (1.7%)	586



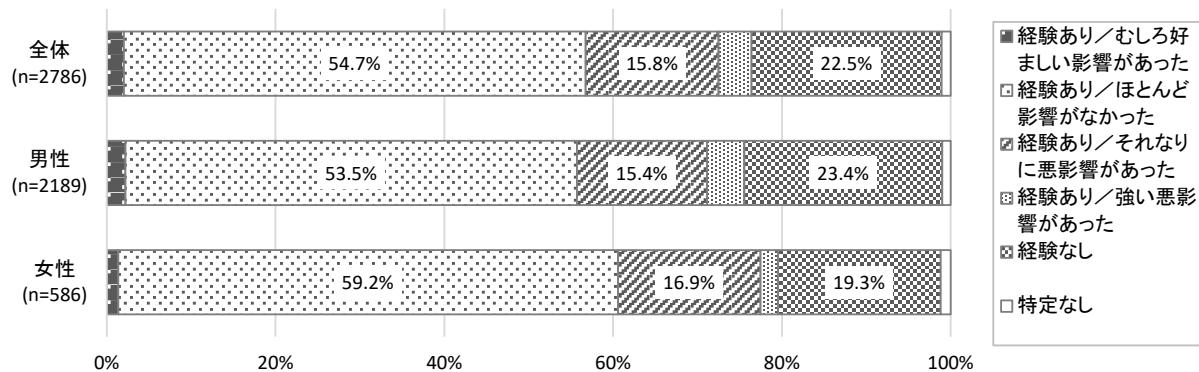
21-3. 外出・公共交通機関利用の制限【年代別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響があ った	経験なし	特定なし	合計
20歳代	5 (2.2%)	61 (27.1%)	85 (37.8%)	56 (24.9%)	17 (7.6%)	1 (0.4%)	225
30歳代	5 (2.0%)	65 (26.5%)	107 (43.7%)	47 (19.2%)	20 (8.2%)	1 (0.4%)	245
40歳代	16 (3.7%)	101 (23.2%)	193 (44.3%)	96 (22.0%)	26 (6.0%)	4 (0.9%)	436
50歳代	31 (4.1%)	148 (19.3%)	340 (44.4%)	182 (23.8%)	56 (7.3%)	8 (1.0%)	765
60歳代	39 (4.9%)	171 (21.7%)	334 (42.3%)	148 (18.8%)	83 (10.5%)	14 (1.8%)	789
70歳代以上	25 (7.8%)	73 (22.8%)	75 (23.4%)	30 (9.4%)	98 (30.6%)	19 (5.9%)	320



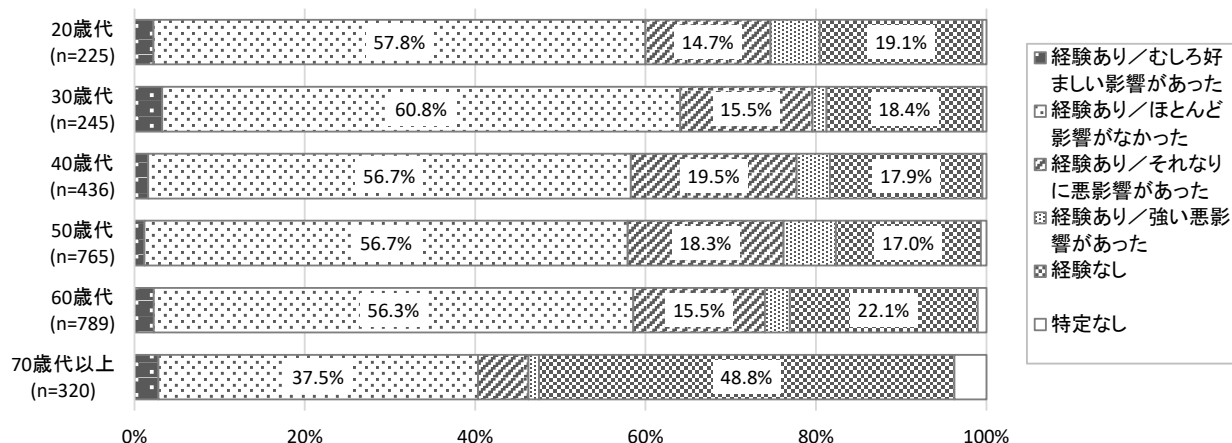
21-4. 医療従事者への差別【全体・性別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響があ った	経験なし	特定なし	合計
全体	57 (2.0%)	1524 (54.7%)	439 (15.8%)	109 (3.9%)	627 (22.5%)	30 (1.1%)	2786
男性	49 (2.2%)	1171 (53.5%)	337 (15.4%)	97 (4.4%)	513 (23.4%)	22 (1.0%)	2189
女性	8 (1.4%)	347 (59.2%)	99 (16.9%)	12 (2.0%)	113 (19.3%)	7 (1.2%)	586



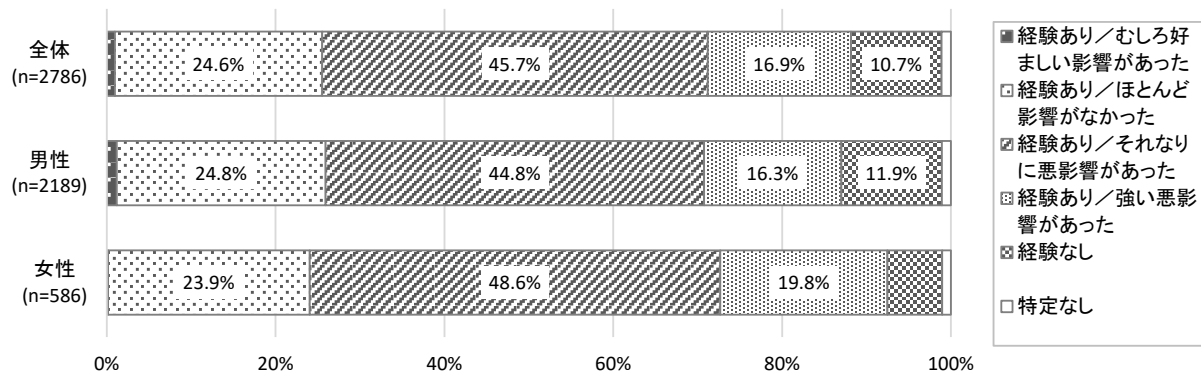
21-4. 医療従事者への差別【年代別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響があ った	経験なし	特定なし	合計
20歳代	5 (2.2%)	130 (57.8%)	33 (14.7%)	13 (5.8%)	43 (19.1%)	1 (0.4%)	225
30歳代	8 (3.3%)	149 (60.8%)	38 (15.5%)	4 (1.6%)	45 (18.4%)	1 (0.4%)	245
40歳代	7 (1.6%)	247 (56.7%)	85 (19.5%)	17 (3.9%)	78 (17.9%)	2 (0.5%)	436
50歳代	9 (1.2%)	434 (56.7%)	140 (18.3%)	47 (6.1%)	130 (17.0%)	5 (0.7%)	765
60歳代	18 (2.3%)	444 (56.3%)	122 (15.5%)	23 (2.9%)	174 (22.1%)	8 (1.0%)	789
70歳代以上	9 (2.8%)	120 (37.5%)	19 (5.9%)	4 (1.3%)	156 (48.8%)	12 (3.8%)	320



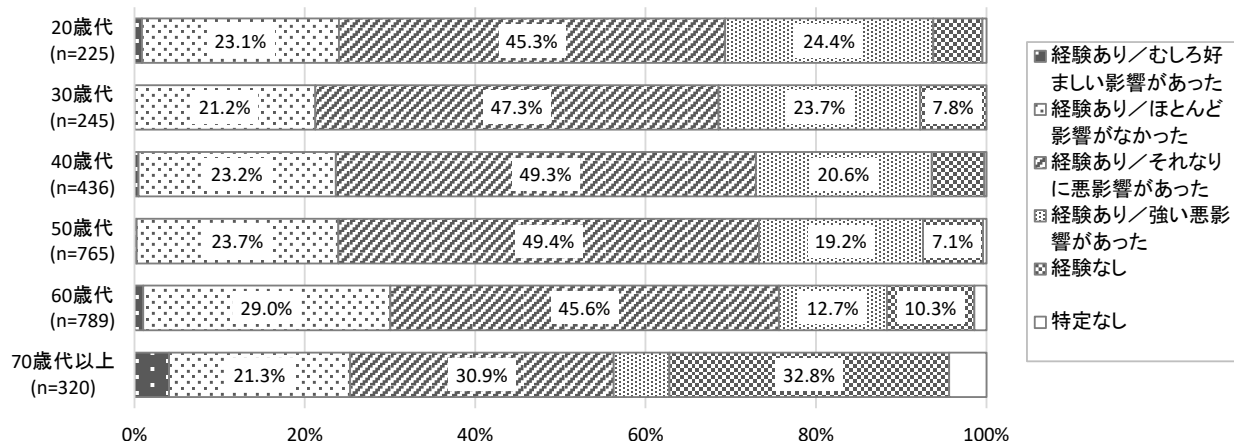
21-5. 自身や同居者が感染することへの不安【全体・性別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響があ った	経験なし	特定なし	合計
全体	27 (1.0%)	684 (24.6%)	1273 (45.7%)	472 (16.9%)	299 (10.7%)	31 (1.1%)	2786
男性	26 (1.2%)	542 (24.8%)	981 (44.8%)	356 (16.3%)	261 (11.9%)	23 (1.1%)	2189
女性	1 (0.2%)	140 (23.9%)	285 (48.6%)	116 (19.8%)	38 (6.5%)	6 (1.0%)	586



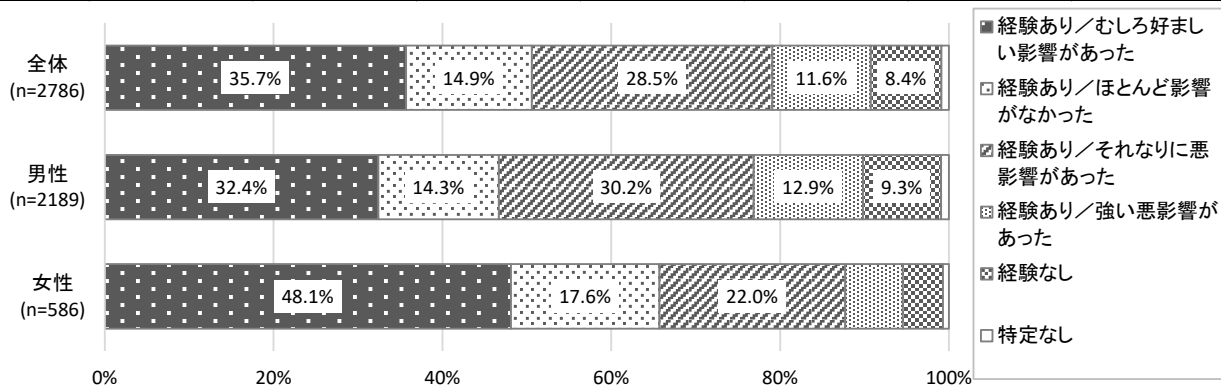
21-5. 自身や同居者が感染することへの不安【年代別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響があ った	経験なし	特定なし	合計
20歳代	2 (0.9%)	52 (23.1%)	102 (45.3%)	55 (24.4%)	13 (5.8%)	1 (0.4%)	225
30歳代	0 (0.0%)	52 (21.2%)	116 (47.3%)	58 (23.7%)	19 (7.8%)	0 (0.0%)	245
40歳代	2 (0.5%)	101 (23.2%)	215 (49.3%)	90 (20.6%)	27 (6.2%)	1 (0.2%)	436
50歳代	2 (0.3%)	181 (23.7%)	378 (49.4%)	147 (19.2%)	54 (7.1%)	3 (0.4%)	765
60歳代	8 (1.0%)	229 (29.0%)	360 (45.6%)	100 (12.7%)	81 (10.3%)	11 (1.4%)	789
70歳代以上	13 (4.1%)	68 (21.3%)	99 (30.9%)	21 (6.6%)	105 (32.8%)	14 (4.4%)	320



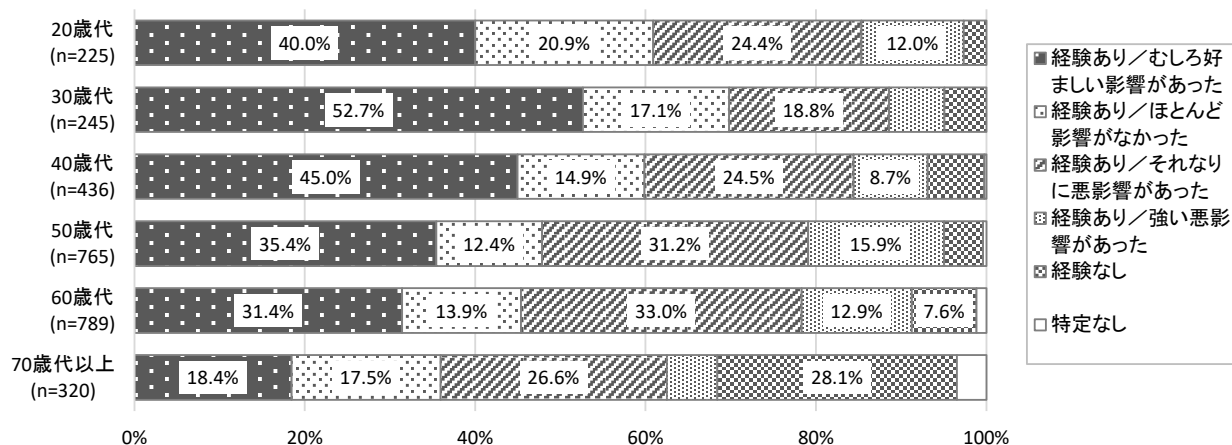
21-6. 会議のオンライン化や設定変更【全体・性別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響があ った	経験なし	特定なし	合計
全体	995 (35.7%)	415 (14.9%)	794 (28.5%)	324 (11.6%)	233 (8.4%)	25 (0.9%)	2786
男性	710 (32.4%)	312 (14.3%)	661 (30.2%)	283 (12.9%)	203 (9.3%)	20 (0.9%)	2189
女性	282 (48.1%)	103 (17.6%)	129 (22.0%)	40 (6.8%)	28 (4.8%)	4 (0.7%)	586



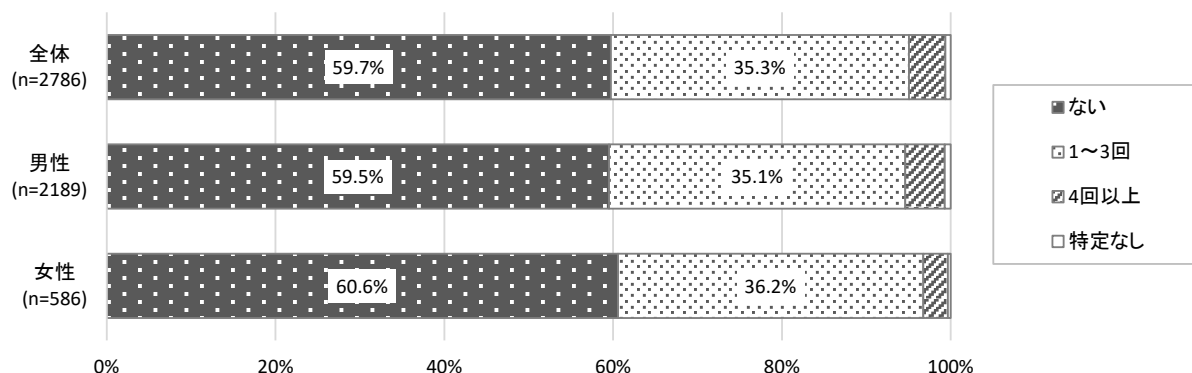
21-6. 会議のオンライン化や設定変更【年代別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響があ った	経験なし	特定なし	合計
20歳代	90 (40.0%)	47 (20.9%)	55 (24.4%)	27 (12.0%)	6 (2.7%)	0 (0.0%)	225
30歳代	129 (52.7%)	42 (17.1%)	46 (18.8%)	16 (6.5%)	12 (4.9%)	0 (0.0%)	245
40歳代	196 (45.0%)	65 (14.9%)	107 (24.5%)	38 (8.7%)	29 (6.7%)	1 (0.2%)	436
50歳代	271 (35.4%)	95 (12.4%)	239 (31.2%)	122 (15.9%)	35 (4.6%)	3 (0.4%)	765
60歳代	248 (31.4%)	110 (13.9%)	260 (33.0%)	102 (12.9%)	60 (7.6%)	9 (1.1%)	789
70歳代以上	59 (18.4%)	56 (17.5%)	85 (26.6%)	19 (5.9%)	90 (28.1%)	11 (3.4%)	320



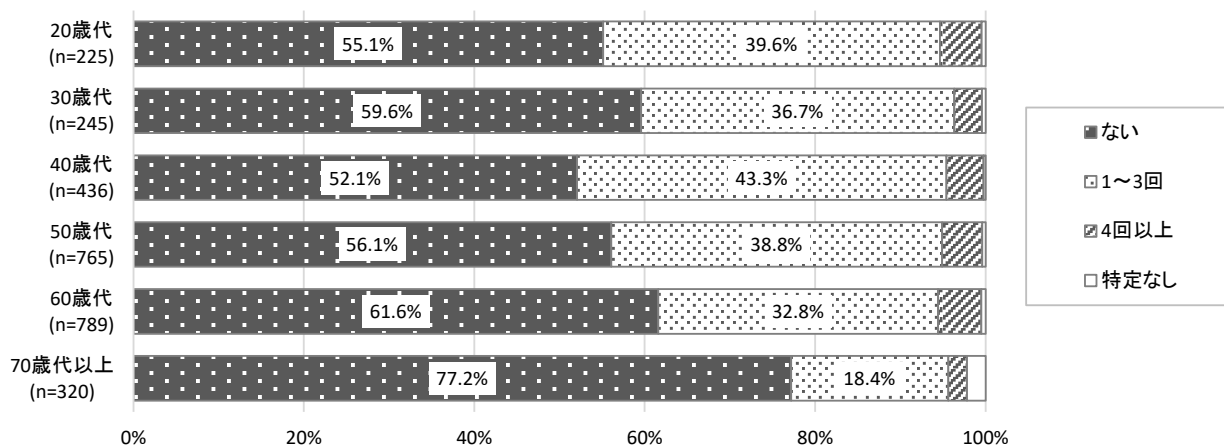
22. 直近半年間に患者や家族から不当なクレームやトラブルを受けたか【全体・性別】

	ない	1～3回	4回以上	特定なし	合計
全体	1664 (59.7%)	984 (35.3%)	121 (4.3%)	17 (0.6%)	2786
男性	1303 (59.5%)	768 (35.1%)	103 (4.7%)	15 (0.7%)	2189
女性	355 (60.6%)	212 (36.2%)	17 (2.9%)	2 (0.3%)	586



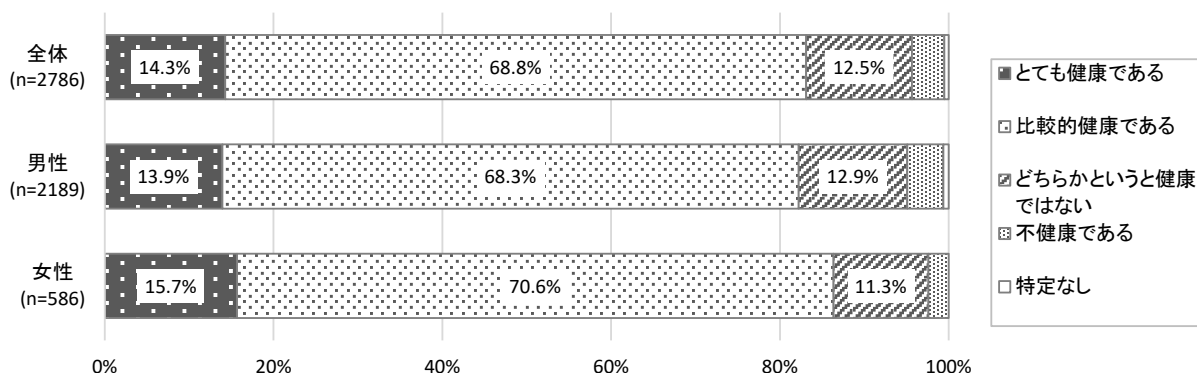
22. 直近半年間に患者や家族から不当なクレームやトラブルを受けたか【年代別】

	ない	1～3回	4回以上	特定なし	合計
20歳代	124 (55.1%)	89 (39.6%)	11 (4.9%)	1 (0.4%)	225
30歳代	146 (59.6%)	90 (36.7%)	8 (3.3%)	1 (0.4%)	245
40歳代	227 (52.1%)	189 (43.3%)	19 (4.4%)	1 (0.2%)	436
50歳代	429 (56.1%)	297 (38.8%)	36 (4.7%)	3 (0.4%)	765
60歳代	486 (61.6%)	259 (32.8%)	40 (5.1%)	4 (0.5%)	789
70歳代以上	247 (77.2%)	59 (18.4%)	7 (2.2%)	7 (2.2%)	320



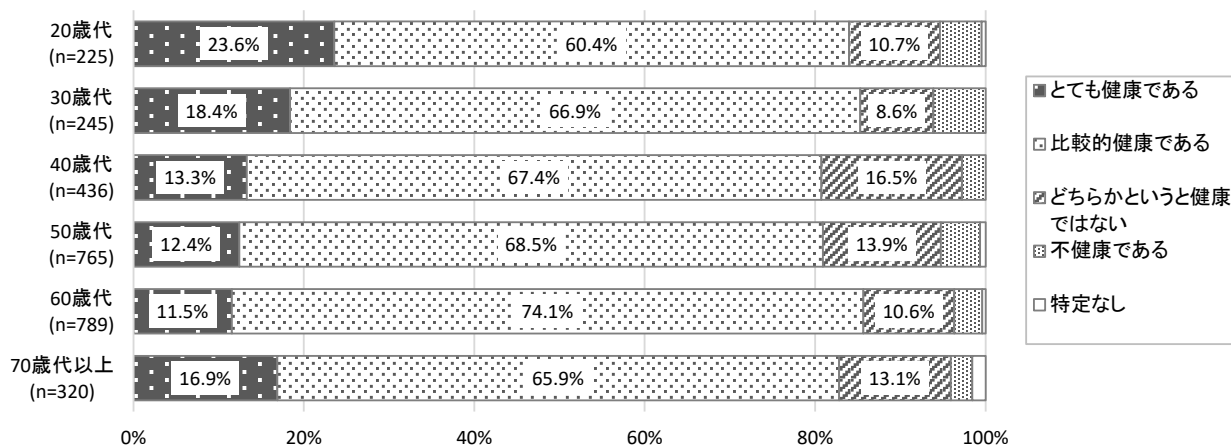
23. 自身の健康状態【全体・性別】

	とても健康である	比較的健康である	どちらかという健康ではない	不健康である	特定なし	合計
全体	398 (14.3%)	1918 (68.8%)	349 (12.5%)	107 (3.8%)	14 (0.5%)	2786
男性	305 (13.9%)	1495 (68.3%)	282 (12.9%)	93 (4.2%)	14 (0.6%)	2189
女性	92 (15.7%)	414 (70.6%)	66 (11.3%)	14 (2.4%)	0 (0.0%)	586



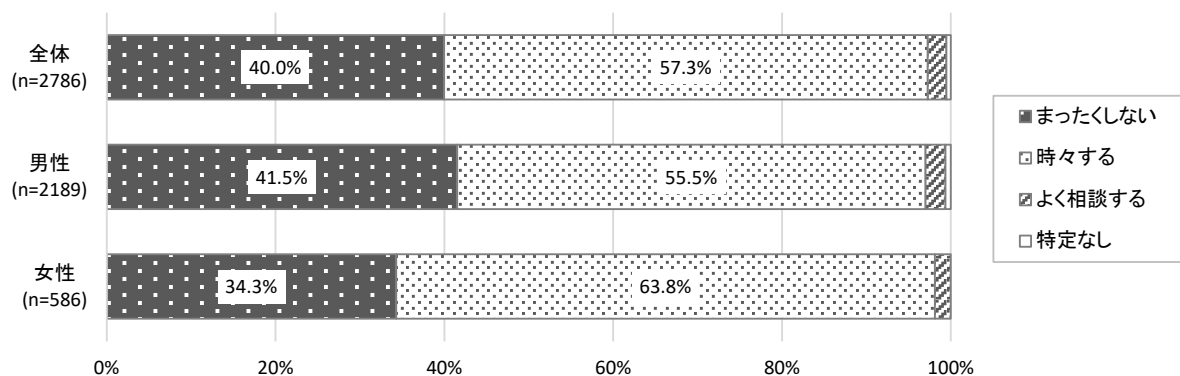
23. 自身の健康状態【年代別】

	とても健康である	比較的健康である	どちらかという健康ではない	不健康である	特定なし	合計
20歳代	53 (23.6%)	136 (60.4%)	24 (10.7%)	11 (4.9%)	1 (0.4%)	225
30歳代	45 (18.4%)	164 (66.9%)	21 (8.6%)	15 (6.1%)	0 (0.0%)	245
40歳代	58 (13.3%)	294 (67.4%)	72 (16.5%)	12 (2.8%)	0 (0.0%)	436
50歳代	95 (12.4%)	524 (68.5%)	106 (13.9%)	35 (4.6%)	5 (0.7%)	765
60歳代	91 (11.5%)	585 (74.1%)	84 (10.6%)	26 (3.3%)	3 (0.4%)	789
70歳代以上	54 (16.9%)	211 (65.9%)	42 (13.1%)	8 (2.5%)	5 (1.6%)	320



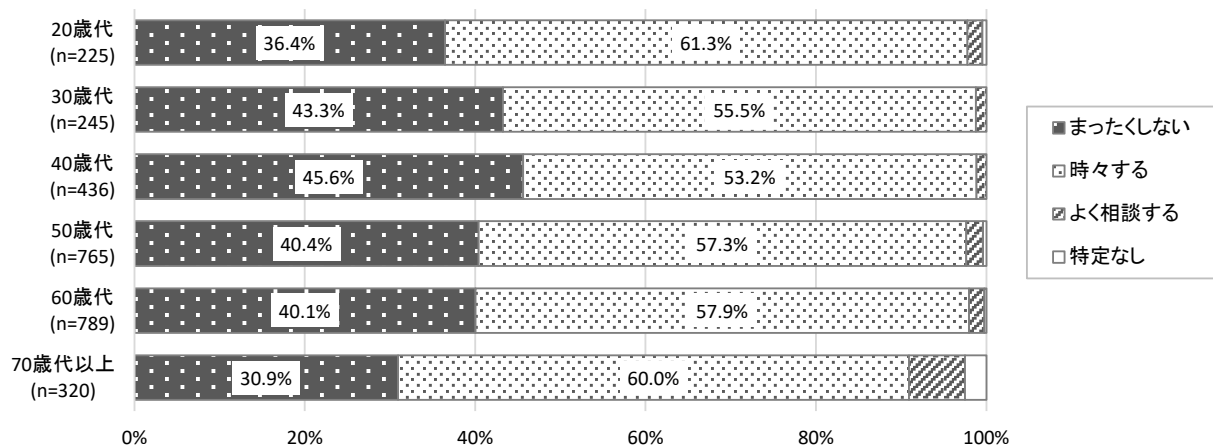
24. 体調不良を他の医師に相談するか【全体・性別】

	まったくしない	時々する	よく相談する	特定なし	合計
全体	1114 (40.0%)	1596 (57.3%)	62 (2.2%)	14 (0.5%)	2786
男性	909 (41.5%)	1215 (55.5%)	51 (2.3%)	14 (0.6%)	2189
女性	201 (34.3%)	374 (63.8%)	11 (1.9%)	0 (0.0%)	586



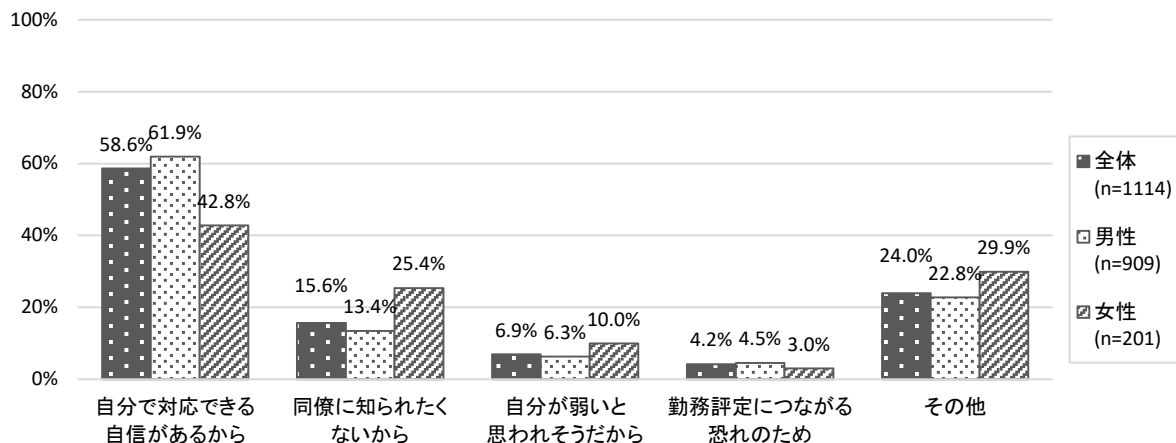
24. 体調不良を他の医師に相談するか【年代別】

	まったくしない	時々する	よく相談する	特定なし	合計
20歳代	82 (36.4%)	138 (61.3%)	4 (1.8%)	1 (0.4%)	225
30歳代	106 (43.3%)	136 (55.5%)	3 (1.2%)	0 (0.0%)	245
40歳代	199 (45.6%)	232 (53.2%)	5 (1.1%)	0 (0.0%)	436
50歳代	309 (40.4%)	438 (57.3%)	15 (2.0%)	3 (0.4%)	765
60歳代	316 (40.1%)	457 (57.9%)	14 (1.8%)	2 (0.3%)	789
70歳代以上	99 (30.9%)	192 (60.0%)	21 (6.6%)	8 (2.5%)	320



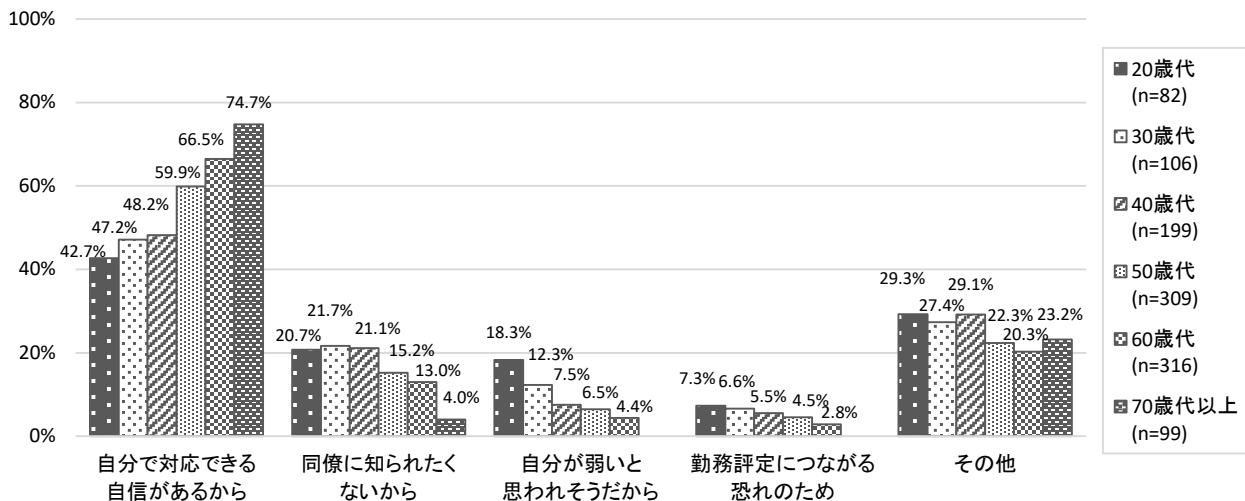
24-a. 体調不良を相談しない理由(複数回答)【全体・性別】

	自分で対応できる自信があるから	同僚に知られたくないから	自分が弱いと思われそうだから	勤務評定につながる恐れのため	その他	特定なし	合計
全体	653 (58.6%)	174 (15.6%)	77 (6.9%)	47 (4.2%)	267 (24.0%)	9 (0.8%)	1114
男性	563 (61.9%)	122 (13.4%)	57 (6.3%)	41 (4.5%)	207 (22.8%)	6 (0.7%)	909
女性	86 (42.8%)	51 (25.4%)	20 (10.0%)	6 (3.0%)	60 (29.9%)	3 (1.5%)	201



24-a. 体調不良を相談しない理由(複数回答)【年代別】

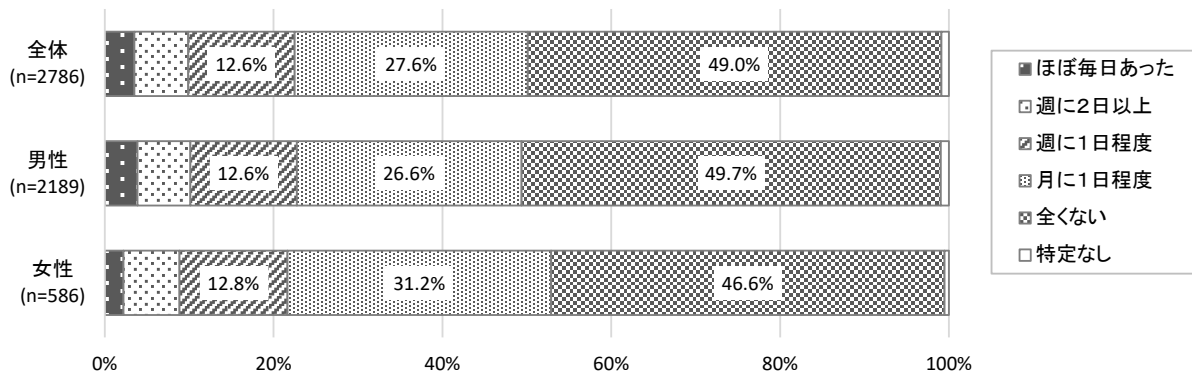
	自分で対応できる自信があるから	同僚に知られたくないから	自分が弱いと思われそうだから	勤務評定につながる恐れのため	その他	特定なし	合計
20歳代	35 (42.7%)	17 (20.7%)	15 (18.3%)	6 (7.3%)	24 (29.3%)	1 (1.2%)	82
30歳代	50 (47.2%)	23 (21.7%)	13 (12.3%)	7 (6.6%)	29 (27.4%)	3 (2.8%)	106
40歳代	96 (48.2%)	42 (21.1%)	15 (7.5%)	11 (5.5%)	58 (29.1%)	1 (0.5%)	199
50歳代	185 (59.9%)	47 (15.2%)	20 (6.5%)	14 (4.5%)	69 (22.3%)	1 (0.3%)	309
60歳代	210 (66.5%)	41 (13.0%)	14 (4.4%)	9 (2.8%)	64 (20.3%)	2 (0.6%)	316
70歳代以上	74 (74.7%)	4 (4.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	23 (23.2%)	1 (1.0%)	99



25. 直近 1 ヶ月で、普段の体調の良い時と比べ、体調が悪い時に次のようなことはどのくらいあったか。

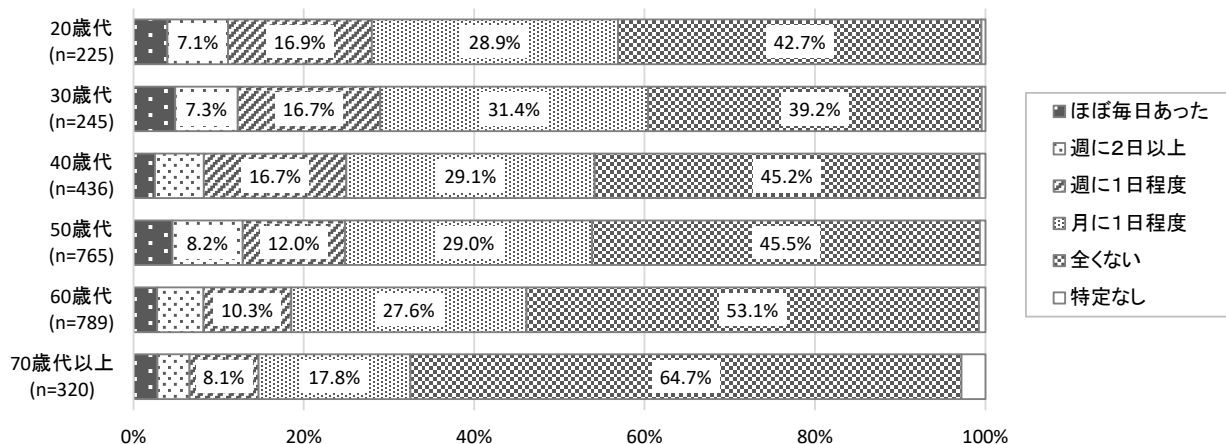
25-1. 社会的に振る舞えなかった【全体・性別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	特定なし	合計
全体	98 (3.5%)	178 (6.4%)	351 (12.6%)	769 (27.6%)	1365 (49.0%)	25 (0.9%)	2786
男性	85 (3.9%)	137 (6.3%)	276 (12.6%)	583 (26.6%)	1087 (49.7%)	21 (1.0%)	2189
女性	13 (2.2%)	39 (6.7%)	75 (12.8%)	183 (31.2%)	273 (46.6%)	3 (0.5%)	586



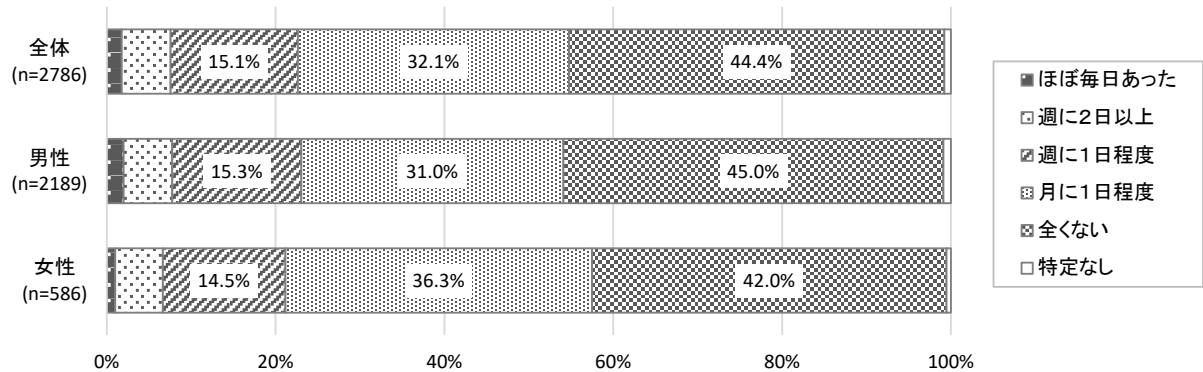
25-1. 社会的に振る舞えなかった【年代別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	特定なし	合計
20歳代	9 (4.0%)	16 (7.1%)	38 (16.9%)	65 (28.9%)	96 (42.7%)	1 (0.4%)	225
30歳代	12 (4.9%)	18 (7.3%)	41 (16.7%)	77 (31.4%)	96 (39.2%)	1 (0.4%)	245
40歳代	11 (2.5%)	25 (5.7%)	73 (16.7%)	127 (29.1%)	197 (45.2%)	3 (0.7%)	436
50歳代	35 (4.6%)	63 (8.2%)	92 (12.0%)	222 (29.0%)	348 (45.5%)	5 (0.7%)	765
60歳代	22 (2.8%)	43 (5.4%)	81 (10.3%)	218 (27.6%)	419 (53.1%)	6 (0.8%)	789
70歳代以上	9 (2.8%)	12 (3.8%)	26 (8.1%)	57 (17.8%)	207 (64.7%)	9 (2.8%)	320



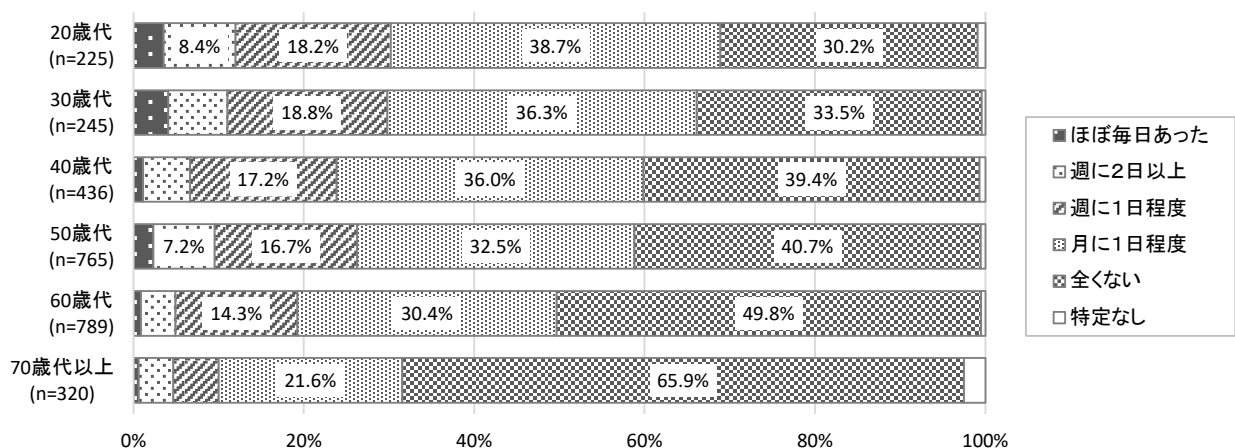
25-2. ていねいに仕事をする事ができなかった【全体・性別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	特定なし	合計
全体	50 (1.8%)	161 (5.8%)	420 (15.1%)	895 (32.1%)	1238 (44.4%)	22 (0.8%)	2786
男性	44 (2.0%)	126 (5.8%)	335 (15.3%)	679 (31.0%)	986 (45.0%)	19 (0.9%)	2189
女性	6 (1.0%)	33 (5.6%)	85 (14.5%)	213 (36.3%)	246 (42.0%)	3 (0.5%)	586



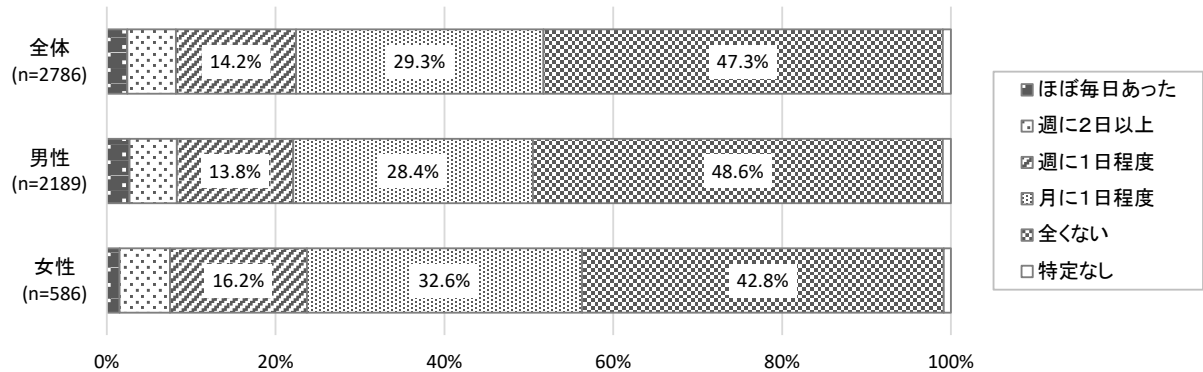
25-2. ていねいに仕事をする事ができなかった【年代別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	特定なし	合計
20歳代	8 (3.6%)	19 (8.4%)	41 (18.2%)	87 (38.7%)	68 (30.2%)	2 (0.9%)	225
30歳代	10 (4.1%)	17 (6.9%)	46 (18.8%)	89 (36.3%)	82 (33.5%)	1 (0.4%)	245
40歳代	5 (1.1%)	24 (5.5%)	75 (17.2%)	157 (36.0%)	172 (39.4%)	3 (0.7%)	436
50歳代	18 (2.4%)	55 (7.2%)	128 (16.7%)	249 (32.5%)	311 (40.7%)	4 (0.5%)	765
60歳代	7 (0.9%)	32 (4.1%)	113 (14.3%)	240 (30.4%)	393 (49.8%)	4 (0.5%)	789
70歳代以上	2 (0.6%)	13 (4.1%)	17 (5.3%)	69 (21.6%)	211 (65.9%)	8 (2.5%)	320



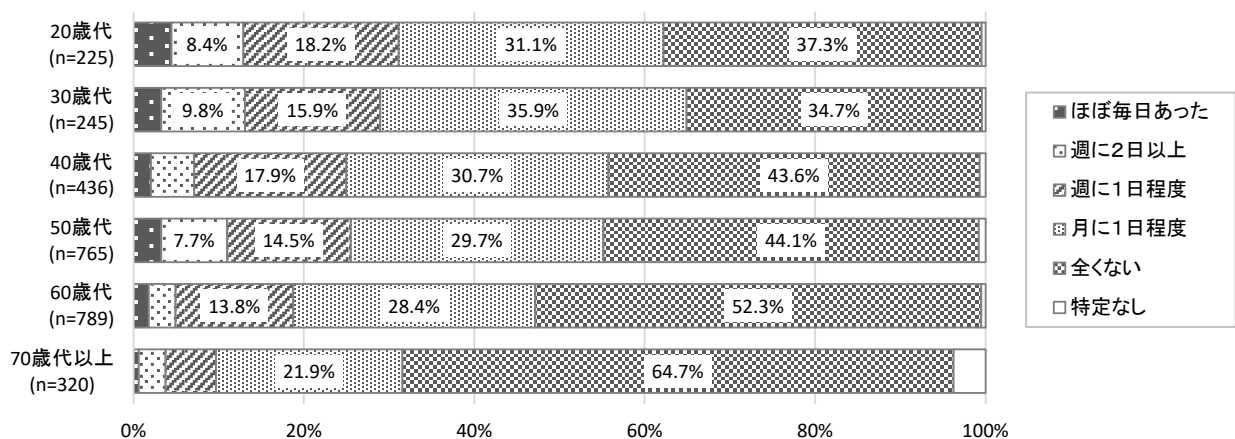
25-3. 考えがまとまらなかった【全体・性別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	特定なし	合計
全体	68 (2.4%)	160 (5.7%)	397 (14.2%)	816 (29.3%)	1318 (47.3%)	27 (1.0%)	2786
男性	59 (2.7%)	123 (5.6%)	302 (13.8%)	621 (28.4%)	1063 (48.6%)	21 (1.0%)	2189
女性	9 (1.5%)	35 (6.0%)	95 (16.2%)	191 (32.6%)	251 (42.8%)	5 (0.9%)	586



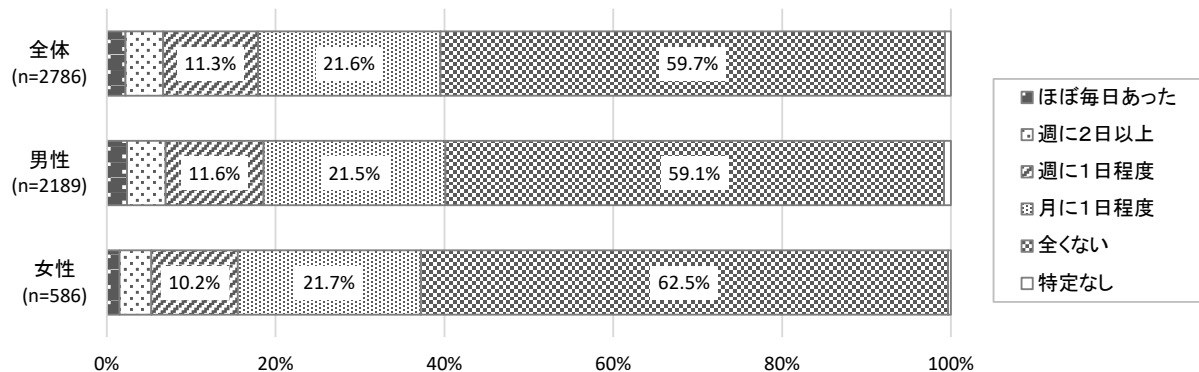
25-3. 考えがまとまらなかった【年代別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	特定なし	合計
20歳代	10 (4.4%)	19 (8.4%)	41 (18.2%)	70 (31.1%)	84 (37.3%)	1 (0.4%)	225
30歳代	8 (3.3%)	24 (9.8%)	39 (15.9%)	88 (35.9%)	85 (34.7%)	1 (0.4%)	245
40歳代	9 (2.1%)	22 (5.0%)	78 (17.9%)	134 (30.7%)	190 (43.6%)	3 (0.7%)	436
50歳代	25 (3.3%)	59 (7.7%)	111 (14.5%)	227 (29.7%)	337 (44.1%)	6 (0.8%)	765
60歳代	14 (1.8%)	25 (3.2%)	109 (13.8%)	224 (28.4%)	413 (52.3%)	4 (0.5%)	789
70歳代以上	2 (0.6%)	10 (3.1%)	19 (5.9%)	70 (21.9%)	207 (64.7%)	12 (3.8%)	320



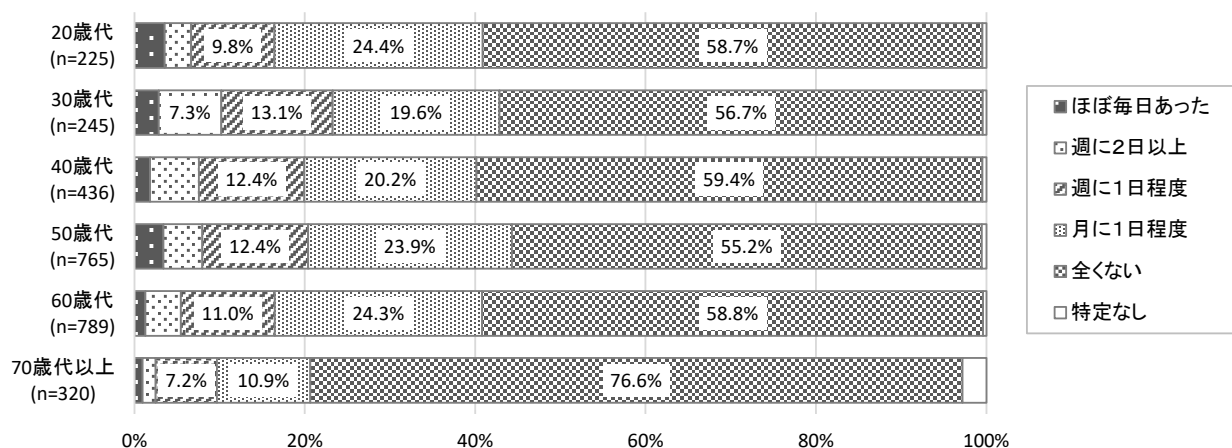
25-4. 仕事を中断する回数が増えた【全体・性別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	特定なし	合計
全体	62 (2.2%)	124 (4.5%)	314 (11.3%)	602 (21.6%)	1664 (59.7%)	20 (0.7%)	2786
男性	53 (2.4%)	100 (4.6%)	254 (11.6%)	471 (21.5%)	1293 (59.1%)	18 (0.8%)	2189
女性	9 (1.5%)	22 (3.8%)	60 (10.2%)	127 (21.7%)	366 (62.5%)	2 (0.3%)	586



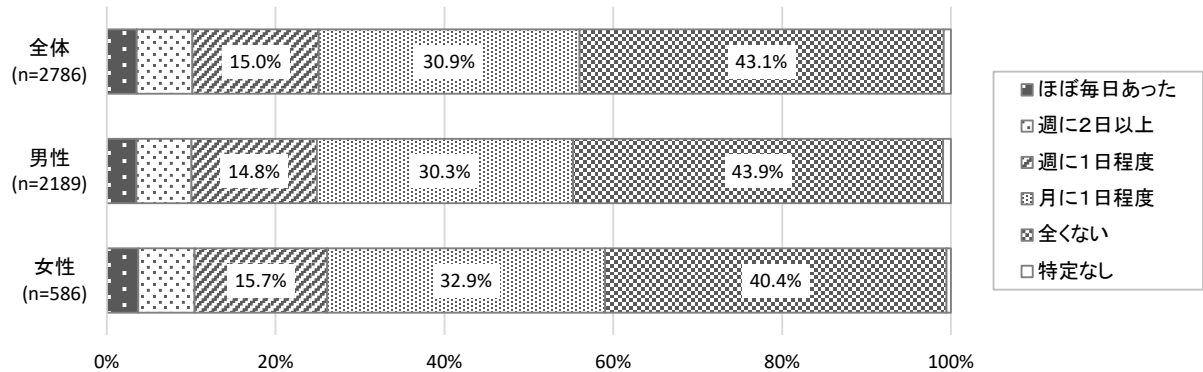
25-4. 仕事を中断する回数が増えた【年代別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	特定なし	合計
20歳代	8 (3.6%)	7 (3.1%)	22 (9.8%)	55 (24.4%)	132 (58.7%)	1 (0.4%)	225
30歳代	7 (2.9%)	18 (7.3%)	32 (13.1%)	48 (19.6%)	139 (56.7%)	1 (0.4%)	245
40歳代	8 (1.8%)	25 (5.7%)	54 (12.4%)	88 (20.2%)	259 (59.4%)	2 (0.5%)	436
50歳代	26 (3.4%)	35 (4.6%)	95 (12.4%)	183 (23.9%)	422 (55.2%)	4 (0.5%)	765
60歳代	10 (1.3%)	33 (4.2%)	87 (11.0%)	192 (24.3%)	464 (58.8%)	3 (0.4%)	789
70歳代以上	3 (0.9%)	5 (1.6%)	23 (7.2%)	35 (10.9%)	245 (76.6%)	9 (2.8%)	320



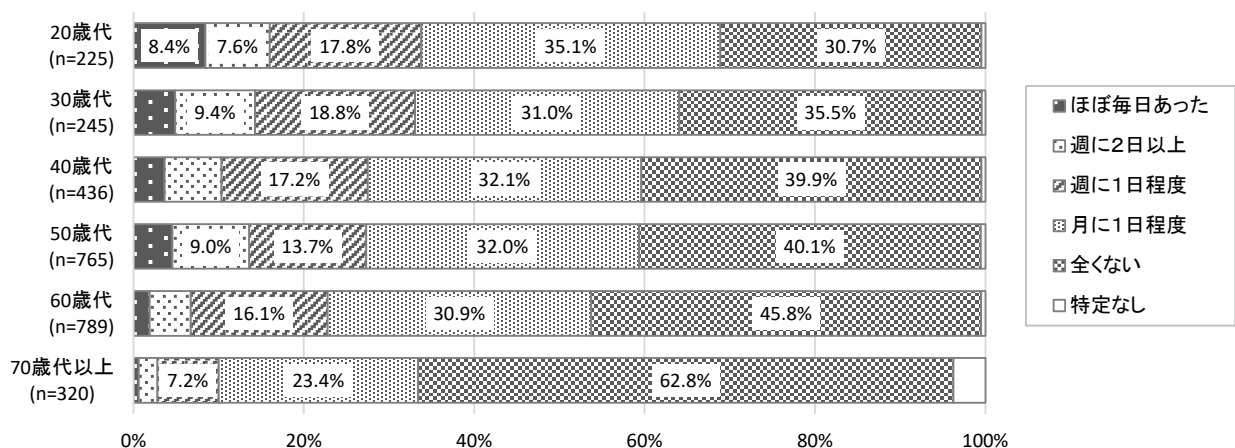
25-5. 仕事がうまくいかないと感じた【全体・性別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	特定なし	合計
全体	99 (3.6%)	184 (6.6%)	417 (15.0%)	861 (30.9%)	1201 (43.1%)	24 (0.9%)	2786
男性	77 (3.5%)	143 (6.5%)	325 (14.8%)	664 (30.3%)	960 (43.9%)	20 (0.9%)	2189
女性	22 (3.8%)	39 (6.7%)	92 (15.7%)	193 (32.9%)	237 (40.4%)	3 (0.5%)	586



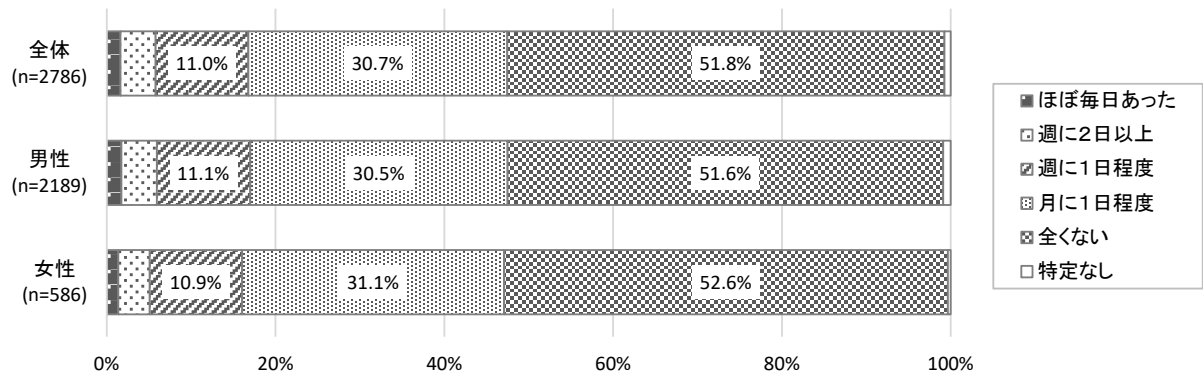
25-5. 仕事がうまくいかないと感じた【年代別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	特定なし	合計
20歳代	19 (8.4%)	17 (7.6%)	40 (17.8%)	79 (35.1%)	69 (30.7%)	1 (0.4%)	225
30歳代	12 (4.9%)	23 (9.4%)	46 (18.8%)	76 (31.0%)	87 (35.5%)	1 (0.4%)	245
40歳代	16 (3.7%)	29 (6.7%)	75 (17.2%)	140 (32.1%)	174 (39.9%)	2 (0.5%)	436
50歳代	35 (4.6%)	69 (9.0%)	105 (13.7%)	245 (32.0%)	307 (40.1%)	4 (0.5%)	765
60歳代	15 (1.9%)	38 (4.8%)	127 (16.1%)	244 (30.9%)	361 (45.8%)	4 (0.5%)	789
70歳代以上	2 (0.6%)	7 (2.2%)	23 (7.2%)	75 (23.4%)	201 (62.8%)	12 (3.8%)	320



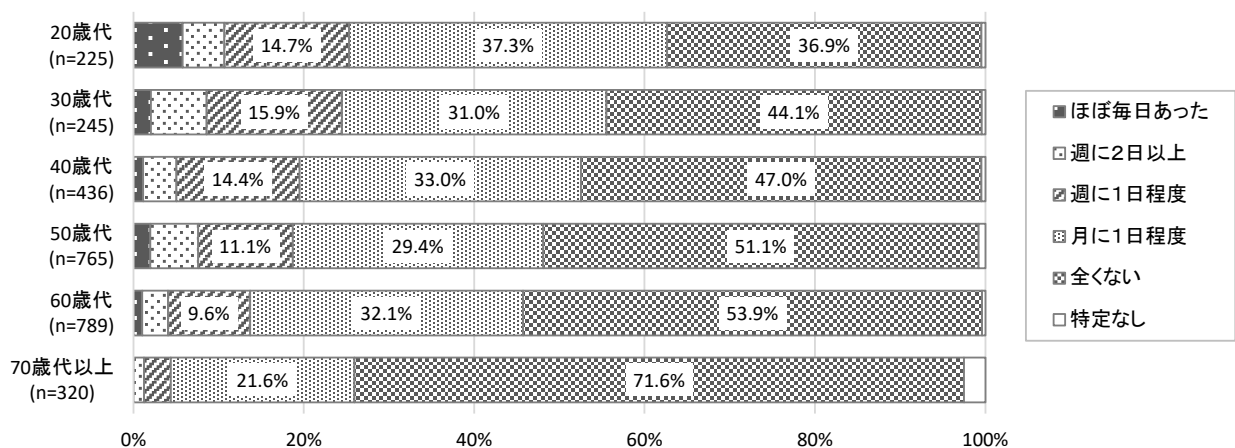
25-6. 冷静に判断することができなかった【全体・性別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	特定なし	合計
全体	46 (1.7%)	116 (4.2%)	306 (11.0%)	854 (30.7%)	1443 (51.8%)	21 (0.8%)	2786
男性	38 (1.7%)	92 (4.2%)	242 (11.1%)	668 (30.5%)	1130 (51.6%)	19 (0.9%)	2189
女性	8 (1.4%)	22 (3.8%)	64 (10.9%)	182 (31.1%)	308 (52.6%)	2 (0.3%)	586



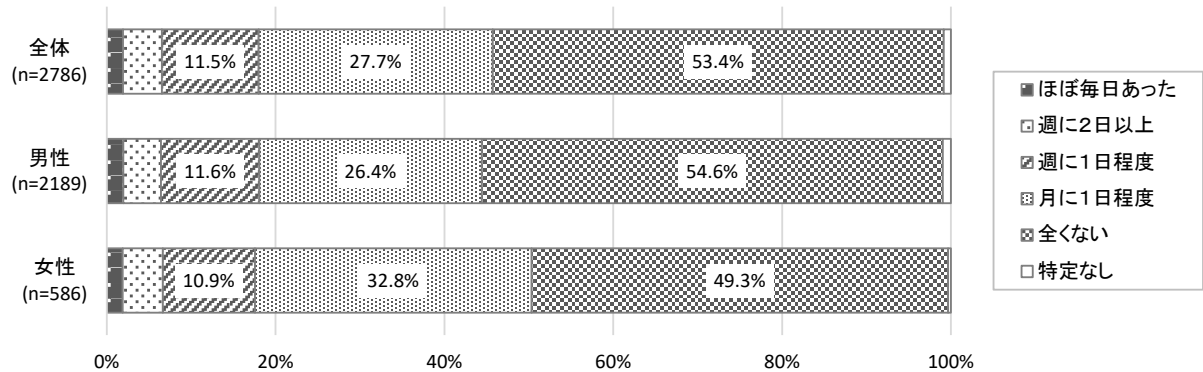
25-6. 冷静に判断することができなかった【年代別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	特定なし	合計
20歳代	13 (5.8%)	11 (4.9%)	33 (14.7%)	84 (37.3%)	83 (36.9%)	1 (0.4%)	225
30歳代	5 (2.0%)	16 (6.5%)	39 (15.9%)	76 (31.0%)	108 (44.1%)	1 (0.4%)	245
40歳代	5 (1.1%)	17 (3.9%)	63 (14.4%)	144 (33.0%)	205 (47.0%)	2 (0.5%)	436
50歳代	15 (2.0%)	43 (5.6%)	85 (11.1%)	225 (29.4%)	391 (51.1%)	6 (0.8%)	765
60歳代	8 (1.0%)	24 (3.0%)	76 (9.6%)	253 (32.1%)	425 (53.9%)	3 (0.4%)	789
70歳代以上	0 (0.0%)	4 (1.3%)	10 (3.1%)	69 (21.6%)	229 (71.6%)	8 (2.5%)	320



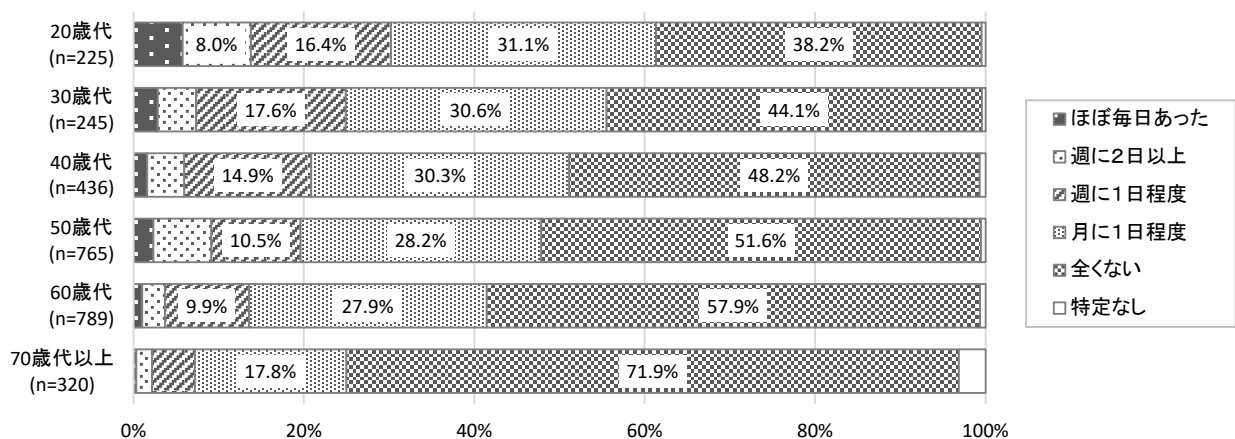
25-7. 自発的に仕事ができなかった【全体・性別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	特定なし	合計
全体	54 (1.9%)	128 (4.6%)	320 (11.5%)	772 (27.7%)	1488 (53.4%)	24 (0.9%)	2786
男性	43 (2.0%)	98 (4.5%)	255 (11.6%)	577 (26.4%)	1195 (54.6%)	21 (1.0%)	2189
女性	11 (1.9%)	28 (4.8%)	64 (10.9%)	192 (32.8%)	289 (49.3%)	2 (0.3%)	586



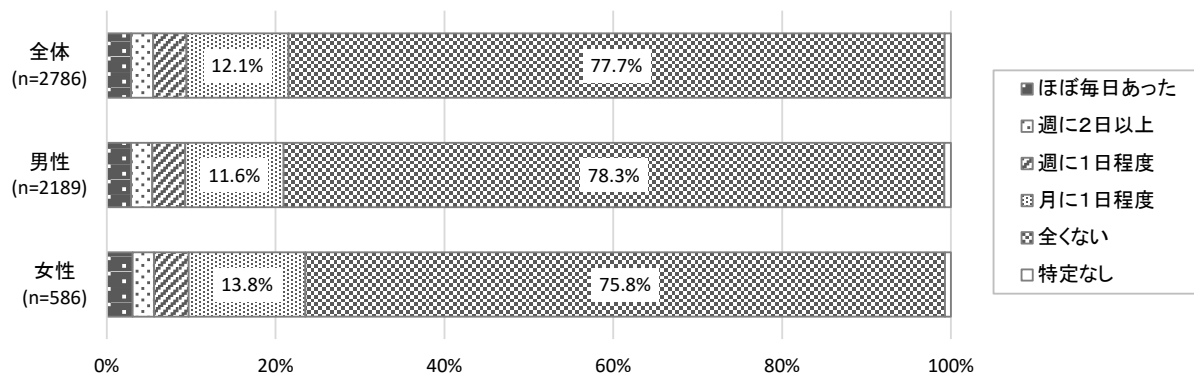
25-7. 自発的に仕事ができなかった【年代別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	特定なし	合計
20歳代	13 (5.8%)	18 (8.0%)	37 (16.4%)	70 (31.1%)	86 (38.2%)	1 (0.4%)	225
30歳代	7 (2.9%)	11 (4.5%)	43 (17.6%)	75 (30.6%)	108 (44.1%)	1 (0.4%)	245
40歳代	7 (1.6%)	19 (4.4%)	65 (14.9%)	132 (30.3%)	210 (48.2%)	3 (0.7%)	436
50歳代	18 (2.4%)	52 (6.8%)	80 (10.5%)	216 (28.2%)	395 (51.6%)	4 (0.5%)	765
60歳代	8 (1.0%)	21 (2.7%)	78 (9.9%)	220 (27.9%)	457 (57.9%)	5 (0.6%)	789
70歳代以上	1 (0.3%)	6 (1.9%)	16 (5.0%)	57 (17.8%)	230 (71.9%)	10 (3.1%)	320



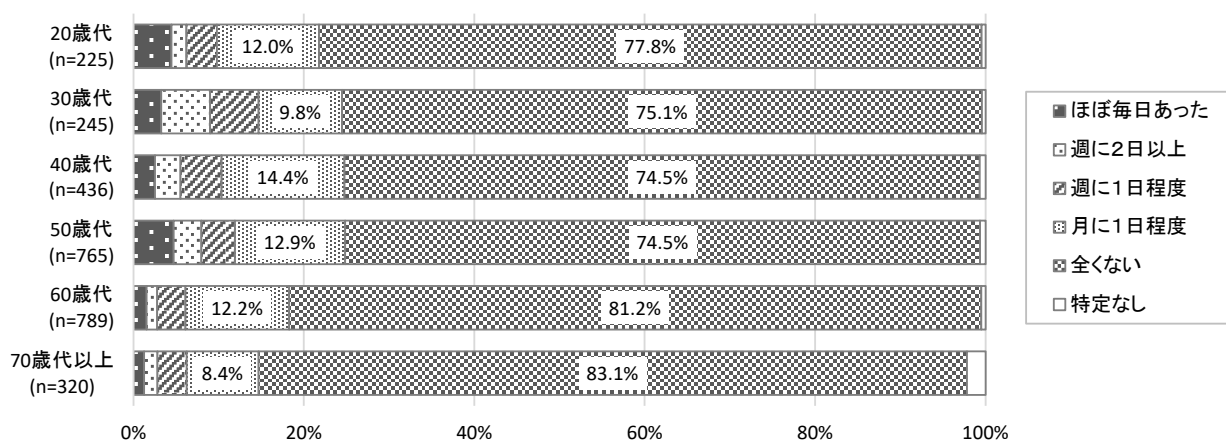
25-8. 健康状態が理由で、転職、退職、配置転換を考えた【全体・性別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	特定なし	合計
全体	81 (2.9%)	72 (2.6%)	110 (3.9%)	337 (12.1%)	2165 (77.7%)	21 (0.8%)	2786
男性	63 (2.9%)	55 (2.5%)	86 (3.9%)	255 (11.6%)	1713 (78.3%)	17 (0.8%)	2189
女性	18 (3.1%)	15 (2.6%)	24 (4.1%)	81 (13.8%)	444 (75.8%)	4 (0.7%)	586



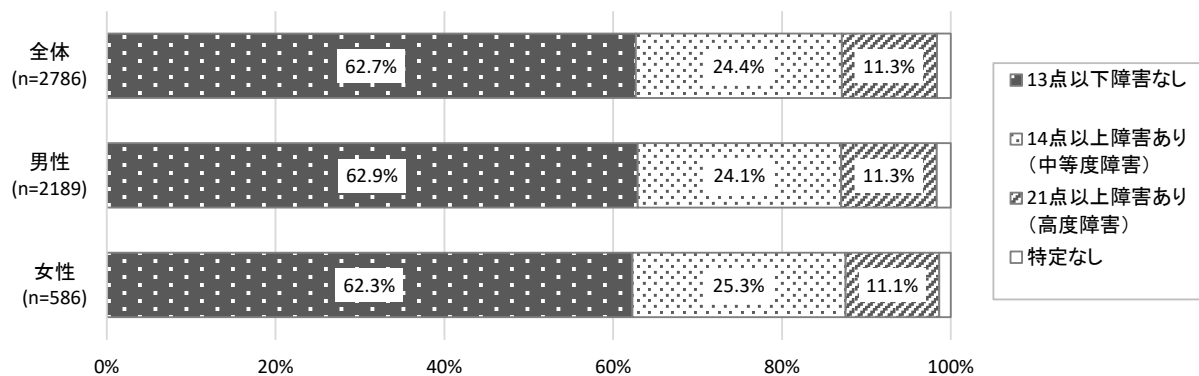
25-8. 健康状態が理由で、転職、退職、配置転換を考えた【年代別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	特定なし	合計
20歳代	10 (4.4%)	4 (1.8%)	8 (3.6%)	27 (12.0%)	175 (77.8%)	1 (0.4%)	225
30歳代	8 (3.3%)	14 (5.7%)	14 (5.7%)	24 (9.8%)	184 (75.1%)	1 (0.4%)	245
40歳代	11 (2.5%)	13 (3.0%)	21 (4.8%)	63 (14.4%)	325 (74.5%)	3 (0.7%)	436
50歳代	36 (4.7%)	25 (3.3%)	30 (3.9%)	99 (12.9%)	570 (74.5%)	5 (0.7%)	765
60歳代	12 (1.5%)	10 (1.3%)	26 (3.3%)	96 (12.2%)	641 (81.2%)	4 (0.5%)	789
70歳代以上	4 (1.3%)	5 (1.6%)	11 (3.4%)	27 (8.4%)	266 (83.1%)	7 (2.2%)	320



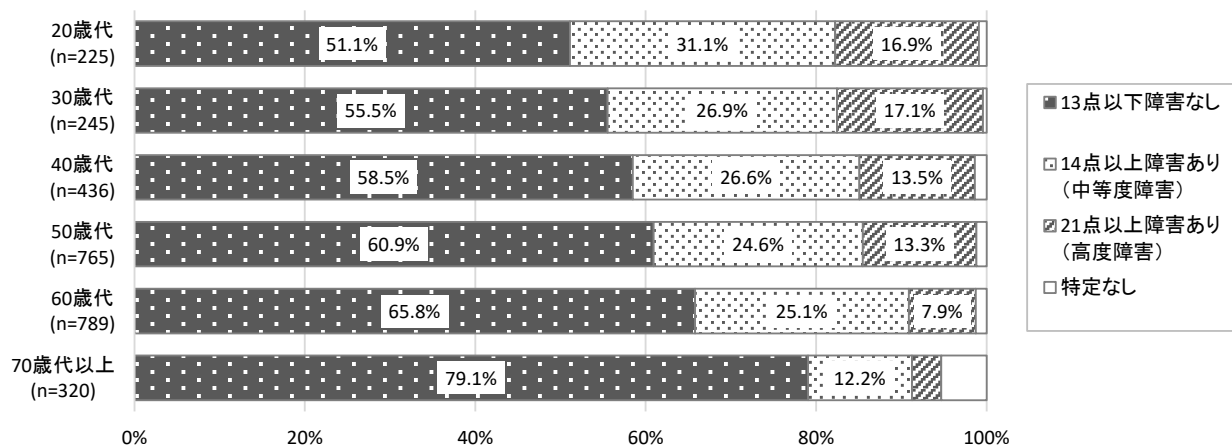
25. WFUNの点数【全体・性別】

	13点以下障害なし	14点以上障害あり(中等度障害)	21点以上障害あり(高度障害)	特定なし	合計
全体	1747 (62.7%)	679 (24.4%)	315 (11.3%)	45 (1.6%)	2786
男性	1377 (62.9%)	528 (24.1%)	248 (11.3%)	36 (1.6%)	2189
女性	365 (62.3%)	148 (25.3%)	65 (11.1%)	8 (1.4%)	586



25. WFUNの点数【年代別】

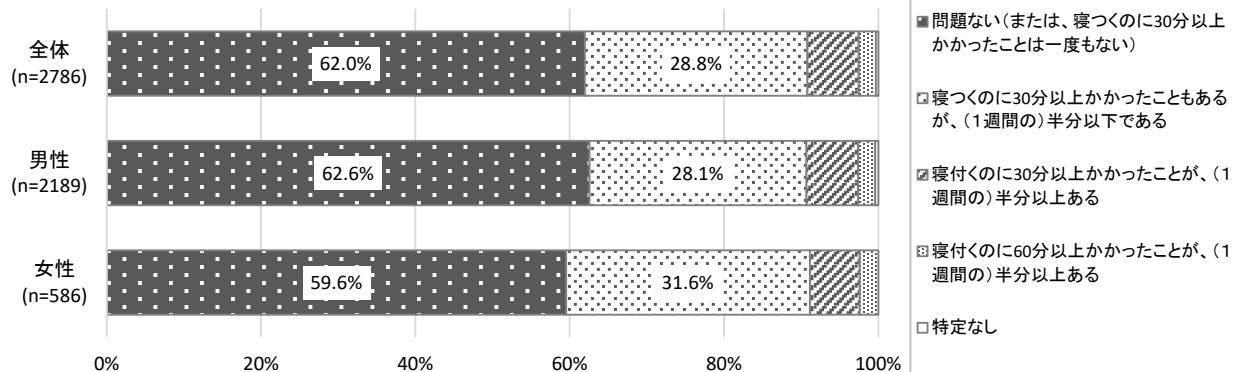
	13点以下障害なし	14点以上障害あり(中等度障害)	21点以上障害あり(高度障害)	特定なし	合計
20歳代	115 (51.1%)	70 (31.1%)	38 (16.9%)	2 (0.9%)	225
30歳代	136 (55.5%)	66 (26.9%)	42 (17.1%)	1 (0.4%)	245
40歳代	255 (58.5%)	116 (26.6%)	59 (13.5%)	6 (1.4%)	436
50歳代	466 (60.9%)	188 (24.6%)	102 (13.3%)	9 (1.2%)	765
60歳代	519 (65.8%)	198 (25.1%)	62 (7.9%)	10 (1.3%)	789
70歳代以上	253 (79.1%)	39 (12.2%)	11 (3.4%)	17 (5.3%)	320



最近 7 日間のあなたの状態に最も近いもの

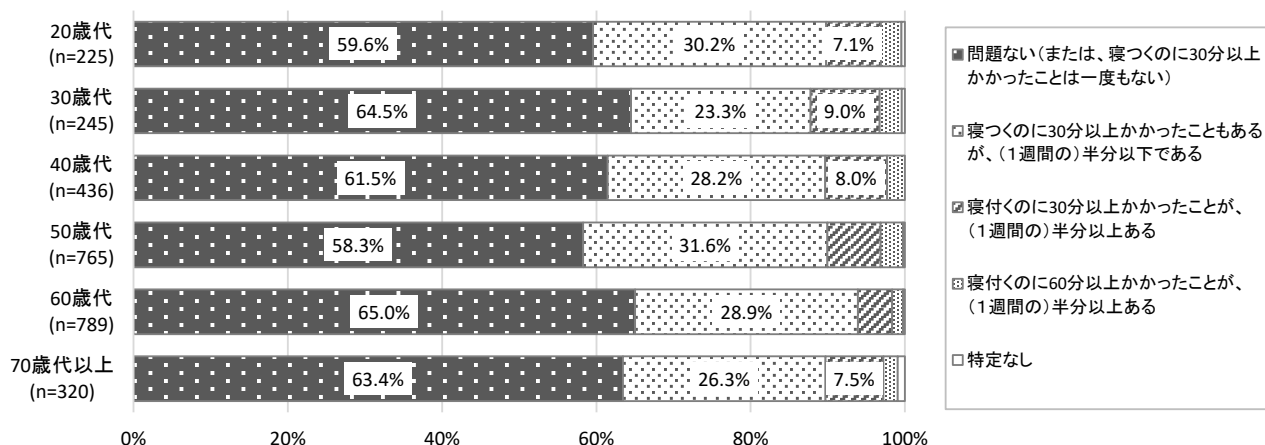
26. 寝つき【全体・性別】

	問題ない(または、寝つきのに30分以上かかったことは一度もない)	寝つきのに30分以上かかったこともあるが、(1週間の)半分以上以下である	寝付くのに30分以上かかったことが、(1週間の)半分以上ある	寝付くのに60分以上かかったことが、(1週間の)半分以上ある	特定なし	合計
全体	1727 (62.0%)	803 (28.8%)	185 (6.6%)	62 (2.2%)	9 (0.3%)	2786
男性	1370 (62.6%)	615 (28.1%)	147 (6.7%)	48 (2.2%)	9 (0.4%)	2189
女性	349 (59.6%)	185 (31.6%)	38 (6.5%)	14 (2.4%)	0 (0.0%)	586



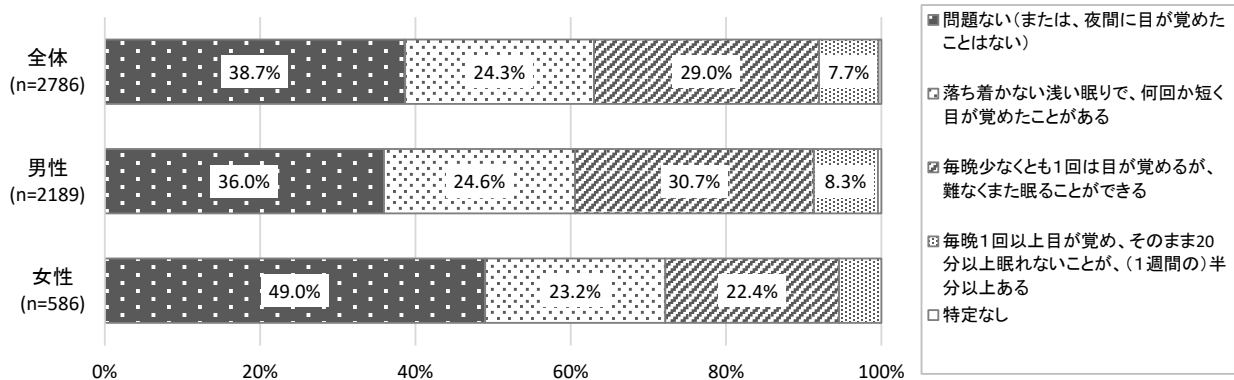
26. 寝つき【年代別】

	問題ない(または、寝つきのに30分以上かかったことは一度もない)	寝つきのに30分以上かかったこともあるが、(1週間の)半分以上以下である	寝付くのに30分以上かかったことが、(1週間の)半分以上ある	寝付くのに60分以上かかったことが、(1週間の)半分以上ある	特定なし	合計
20歳代	134 (59.6%)	68 (30.2%)	16 (7.1%)	6 (2.7%)	1 (0.4%)	225
30歳代	158 (64.5%)	57 (23.3%)	22 (9.0%)	7 (2.9%)	1 (0.4%)	245
40歳代	268 (61.5%)	123 (28.2%)	35 (8.0%)	10 (2.3%)	0 (0.0%)	436
50歳代	446 (58.3%)	242 (31.6%)	53 (6.9%)	22 (2.9%)	2 (0.3%)	765
60歳代	513 (65.0%)	228 (28.9%)	35 (4.4%)	11 (1.4%)	2 (0.3%)	789
70歳代以上	203 (63.4%)	84 (26.3%)	24 (7.5%)	6 (1.9%)	3 (0.9%)	320



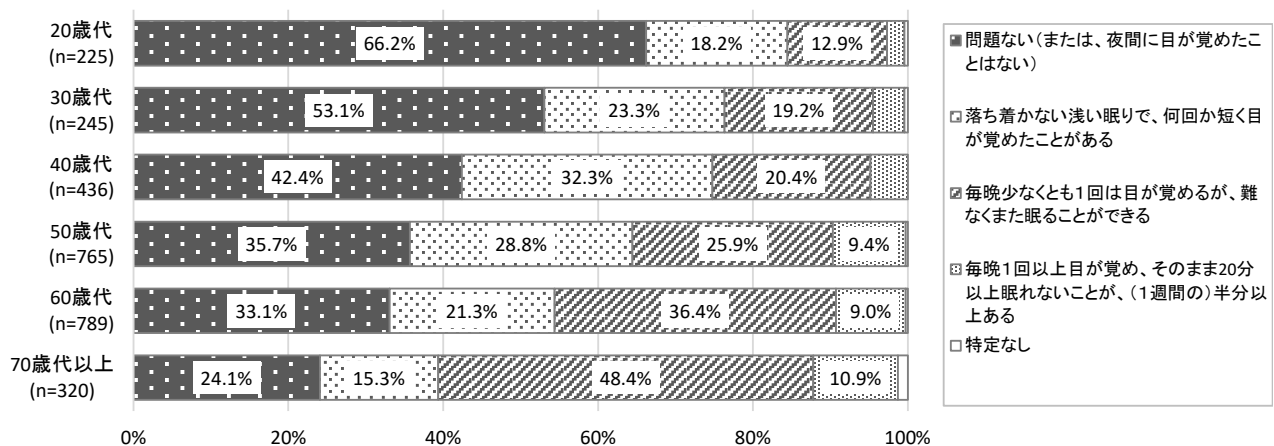
27. 夜間の睡眠【全体・性別】

	問題ない(または、夜間に目が覚めたことはない)	落ち着かない浅い眠りで、何回か短く目が覚めたことがある	毎晩少なくとも1回は目が覚めるが、難なくまた眠ることができる	毎晩1回以上目が覚め、そのまま20分以上眠れないことが、(1週間の)半分以上ある	特定なし	合計
全体	1078 (38.7%)	677 (24.3%)	807 (29.0%)	214 (7.7%)	10 (0.4%)	2786
男性	787 (36.0%)	539 (24.6%)	672 (30.7%)	181 (8.3%)	10 (0.5%)	2189
女性	287 (49.0%)	136 (23.2%)	131 (22.4%)	32 (5.5%)	0 (0.0%)	586



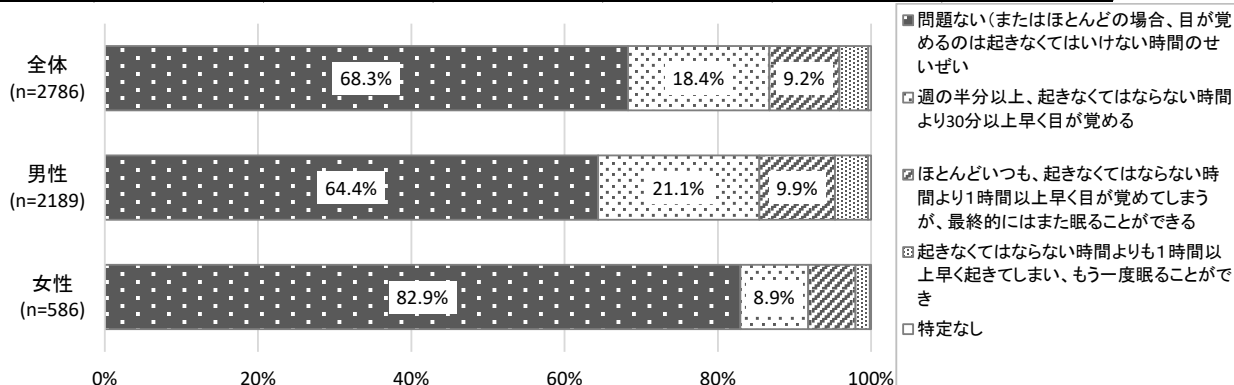
27. 夜間の睡眠【年代別】

	問題ない(または、夜間に目が覚めたことはない)	落ち着かない浅い眠りで、何回か短く目が覚めたことがある	毎晩少なくとも1回は目が覚めるが、難なくまた眠ることができる	毎晩1回以上目が覚め、そのまま20分以上眠れないことが、(1週間の)半分以上ある	特定なし	合計
20歳代	149 (66.2%)	41 (18.2%)	29 (12.9%)	5 (2.2%)	1 (0.4%)	225
30歳代	130 (53.1%)	57 (23.3%)	47 (19.2%)	10 (4.1%)	1 (0.4%)	245
40歳代	185 (42.4%)	141 (32.3%)	89 (20.4%)	21 (4.8%)	0 (0.0%)	436
50歳代	273 (35.7%)	220 (28.8%)	198 (25.9%)	72 (9.4%)	2 (0.3%)	765
60歳代	261 (33.1%)	168 (21.3%)	287 (36.4%)	71 (9.0%)	2 (0.3%)	789
70歳代以上	77 (24.1%)	49 (15.3%)	155 (48.4%)	35 (10.9%)	4 (1.3%)	320



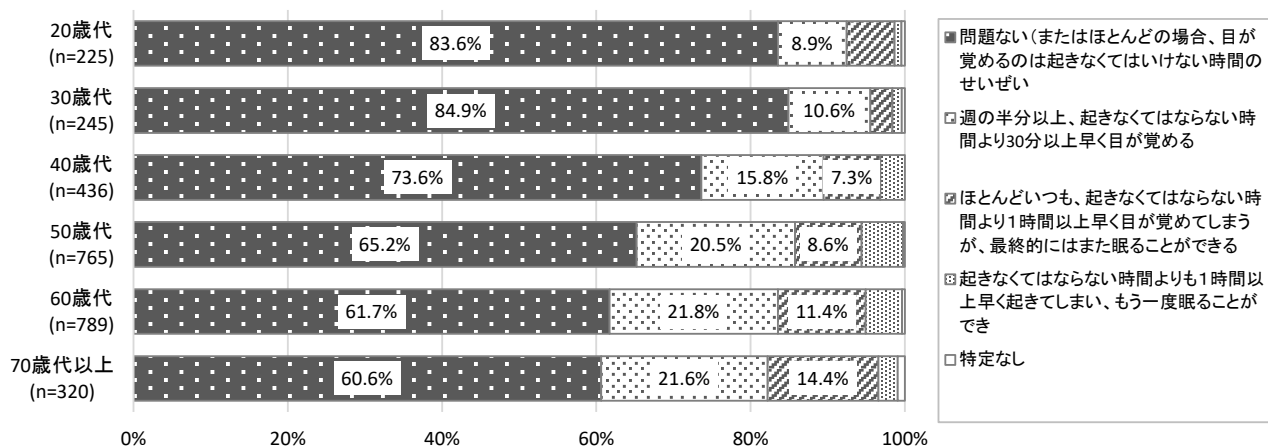
28. 早く目が覚めすぎる【全体・性別】

	問題ない(またはほとんどの場合、目が覚めるのは起きなくてはいけない時間のせいぜい)	週の半分以上、起きなくてはならない時間より30分以上早く目が覚める	ほとんどいつも、起きなくてはならない時間より1時間以上早く目が覚めてしまうが、最終的にはまた眠ることができる	起きなくてはならない時間よりも1時間以上早く起きてしまい、もう一度眠ることができ	特定なし	合計
全体	1902 (68.3%)	514 (18.4%)	255 (9.2%)	105 (3.8%)	10 (0.4%)	2786
男性	1409 (64.4%)	461 (21.1%)	216 (9.9%)	94 (4.3%)	9 (0.4%)	2189
女性	486 (82.9%)	52 (8.9%)	36 (6.1%)	11 (1.9%)	1 (0.2%)	586



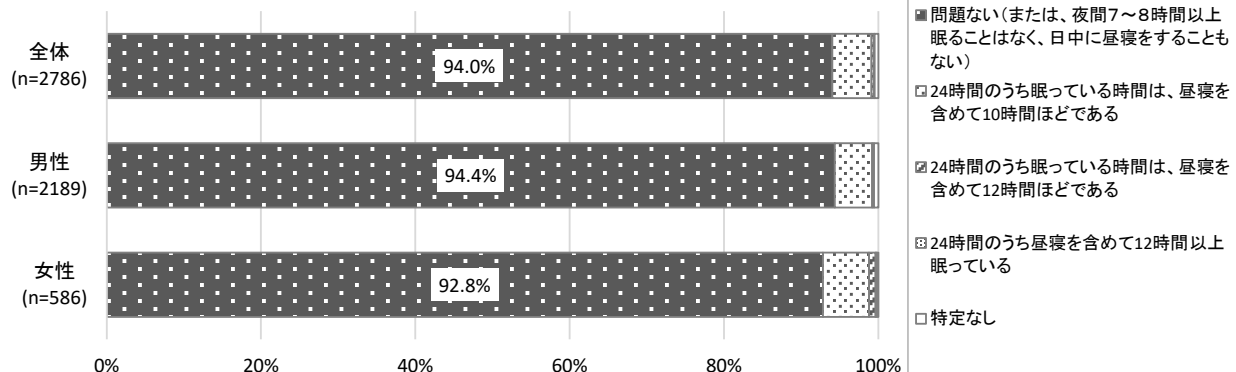
28. 早く目が覚めすぎる【年代別】

	問題ない(またはほとんどの場合、目が覚めるのは起きなくてはいけない時間のせいぜい)	週の半分以上、起きなくてはならない時間より30分以上早く目が覚める	ほとんどいつも、起きなくてはならない時間より1時間以上早く目が覚めてしまうが、最終的にはまた眠ることができる	起きなくてはならない時間よりも1時間以上早く起きてしまい、もう一度眠ることができ	特定なし	合計
20歳代	188 (83.6%)	20 (8.9%)	14 (6.2%)	2 (0.9%)	1 (0.4%)	225
30歳代	208 (84.9%)	26 (10.6%)	7 (2.9%)	3 (1.2%)	1 (0.4%)	245
40歳代	321 (73.6%)	69 (15.8%)	32 (7.3%)	14 (3.2%)	0 (0.0%)	436
50歳代	499 (65.2%)	157 (20.5%)	66 (8.6%)	41 (5.4%)	2 (0.3%)	765
60歳代	487 (61.7%)	172 (21.8%)	90 (11.4%)	37 (4.7%)	3 (0.4%)	789
70歳代以上	194 (60.6%)	69 (21.6%)	46 (14.4%)	8 (2.5%)	3 (0.9%)	320



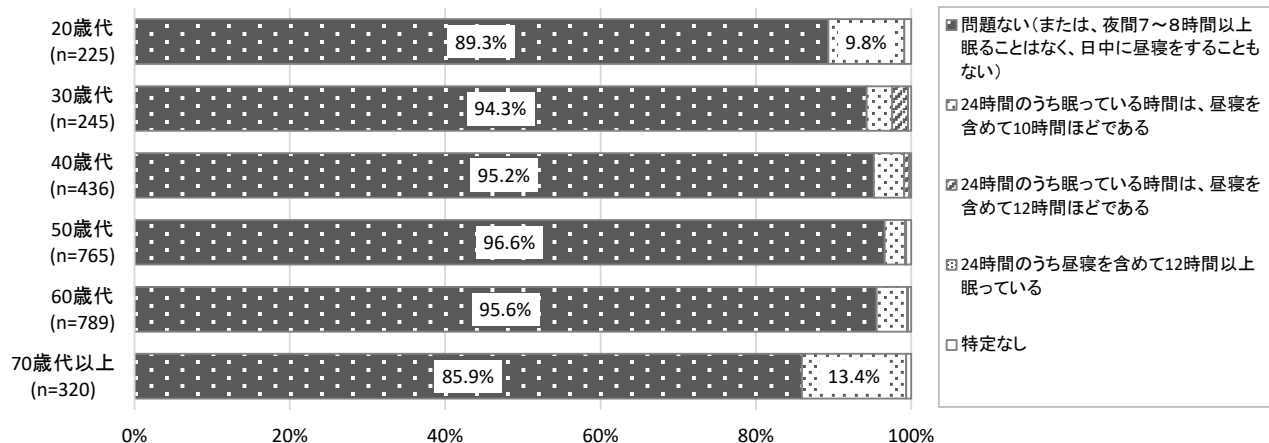
29. 眠りすぎる【全体・性別】

	問題ない(または、夜間7～8時間以上眠ることはなく、日中に昼寝をすることもない)	24時間のうち眠っている時間は、昼寝を含めて10時間ほどである	24時間のうち眠っている時間は、昼寝を含めて12時間ほどである	24時間のうち昼寝を含めて12時間以上眠っている	特定なし	合計
全体	2620 (94.0%)	142 (5.1%)	10 (0.4%)	1 (0.0%)	13 (0.5%)	2786
男性	2066 (94.4%)	106 (4.8%)	5 (0.2%)	0 (0.0%)	12 (0.5%)	2189
女性	544 (92.8%)	35 (6.0%)	5 (0.9%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	586



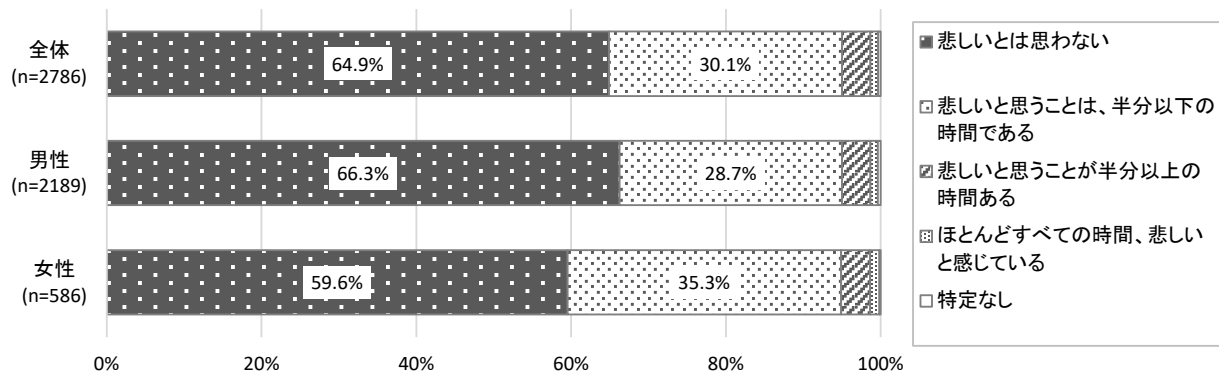
29. 眠りすぎる【年代別】

	問題ない(または、夜間7～8時間以上眠ることはなく、日中に昼寝をすることもない)	24時間のうち眠っている時間は、昼寝を含めて10時間ほどである	24時間のうち眠っている時間は、昼寝を含めて12時間ほどである	24時間のうち昼寝を含めて12時間以上眠っている	特定なし	合計
20歳代	201 (89.3%)	22 (9.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.9%)	225
30歳代	231 (94.3%)	8 (3.3%)	5 (2.0%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	245
40歳代	415 (95.2%)	17 (3.9%)	3 (0.7%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	436
50歳代	739 (96.6%)	20 (2.6%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	5 (0.7%)	765
60歳代	754 (95.6%)	31 (3.9%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	3 (0.4%)	789
70歳代以上	275 (85.9%)	43 (13.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	320



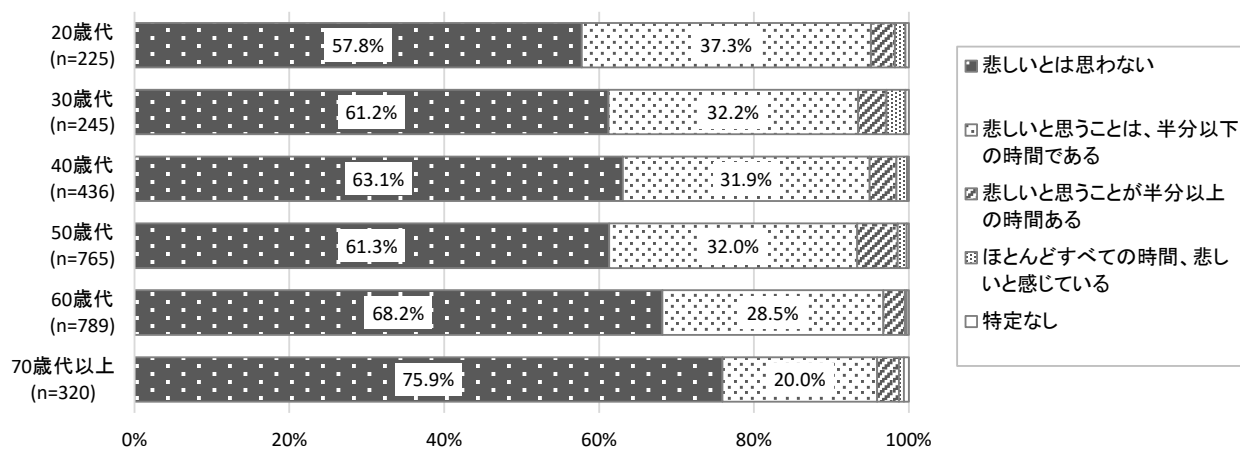
30. 悲しい気持ち【全体・性別】

	悲しいとは思わない	悲しいと思うことは、半分以下の時間である	悲しいと思うことが半分以上の時間ある	ほとんどすべての時間、悲しいと感じている	特定なし	合計
全体	1808 (64.9%)	839 (30.1%)	102 (3.7%)	28 (1.0%)	9 (0.3%)	2786
男性	1451 (66.3%)	629 (28.7%)	80 (3.7%)	21 (1.0%)	8 (0.4%)	2189
女性	349 (59.6%)	207 (35.3%)	22 (3.8%)	7 (1.2%)	1 (0.2%)	586



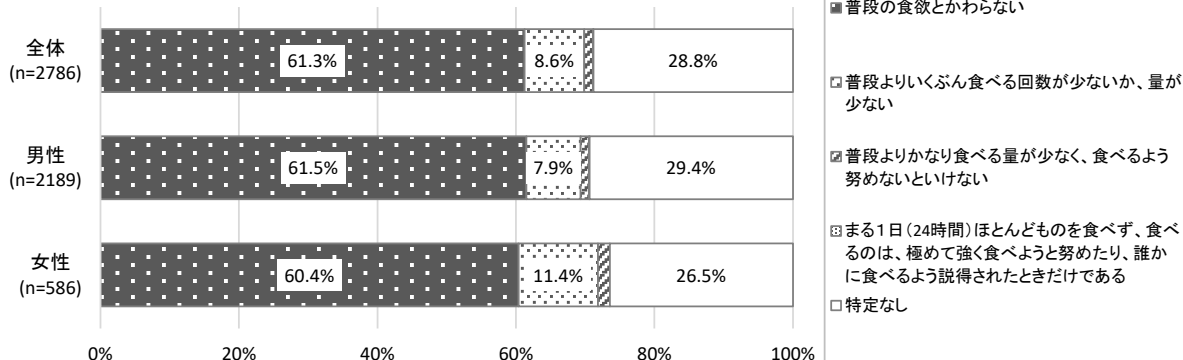
30. 悲しい気持ち【年代別】

	悲しいとは思わない	悲しいと思うことは、半分以下の時間である	悲しいと思うことが半分以上の時間ある	ほとんどすべての時間、悲しいと感じている	特定なし	合計
20歳代	130 (57.8%)	84 (37.3%)	7 (3.1%)	3 (1.3%)	1 (0.4%)	225
30歳代	150 (61.2%)	79 (32.2%)	9 (3.7%)	6 (2.4%)	1 (0.4%)	245
40歳代	275 (63.1%)	139 (31.9%)	15 (3.4%)	6 (1.4%)	1 (0.2%)	436
50歳代	469 (61.3%)	245 (32.0%)	40 (5.2%)	9 (1.2%)	2 (0.3%)	765
60歳代	538 (68.2%)	225 (28.5%)	22 (2.8%)	2 (0.3%)	2 (0.3%)	789
70歳代以上	243 (75.9%)	64 (20.0%)	9 (2.8%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	320



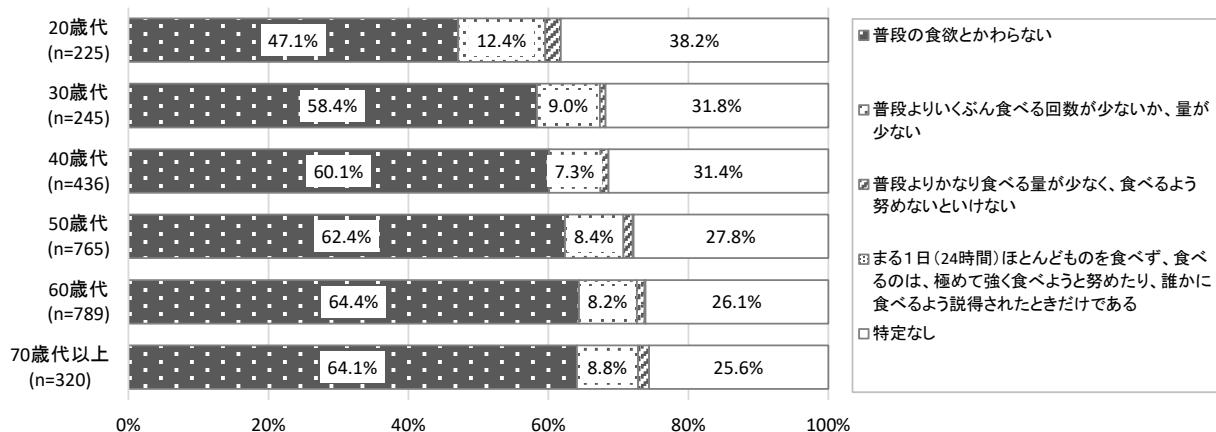
31. 食欲低下【全体・性別】

	普段の食欲とかわらない	普段よりいくぶん食べる回数が少ないか、量が少ない	普段よりかなり食べる量が少なく、食べるよう努めないといけな	まる1日(24時間)ほとんどのものを食べず、食べるのは、極めて強く食べようと努めたり、誰かに食べるよう説得されたときだけである	特定なし	合計
全体	1707 (61.3%)	239 (8.6%)	36 (1.3%)	2 (0.1%)	802 (28.8%)	2786
男性	1346 (61.5%)	172 (7.9%)	26 (1.2%)	2 (0.1%)	643 (29.4%)	2189
女性	354 (60.4%)	67 (11.4%)	10 (1.7%)	0 (0.0%)	155 (26.5%)	586



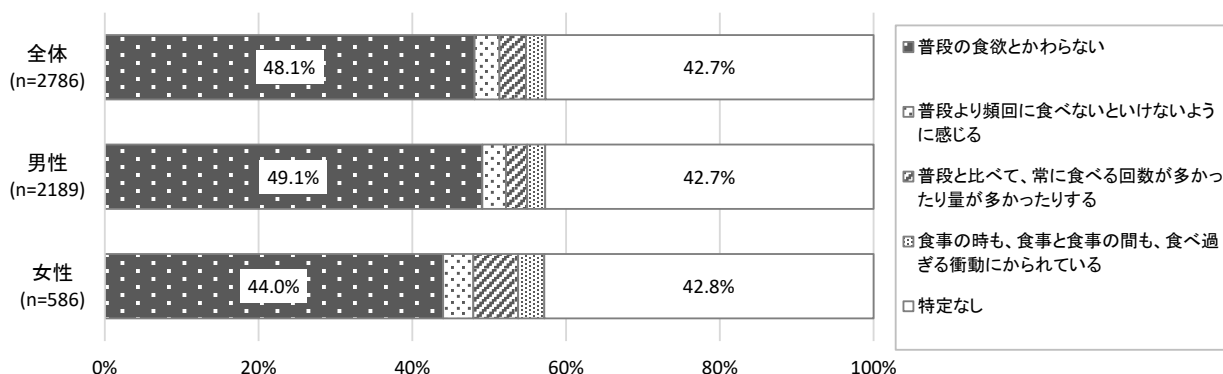
31. 食欲低下【年代別】

	普段の食欲とかわらない	普段よりいくぶん食べる回数が少ないか、量が少ない	普段よりかなり食べる量が少なく、食べるよう努めないといけな	まる1日(24時間)ほとんどのものを食べず、食べるのは、極めて強く食べようと努めたり、誰かに食べるよう説得されたときだけである	特定なし	合計
20歳代	106 (47.1%)	28 (12.4%)	5 (2.2%)	0 (0.0%)	86 (38.2%)	225
30歳代	143 (58.4%)	22 (9.0%)	2 (0.8%)	0 (0.0%)	78 (31.8%)	245
40歳代	262 (60.1%)	32 (7.3%)	5 (1.1%)	0 (0.0%)	137 (31.4%)	436
50歳代	477 (62.4%)	64 (8.4%)	10 (1.3%)	1 (0.1%)	213 (27.8%)	765
60歳代	508 (64.4%)	65 (8.2%)	9 (1.1%)	1 (0.1%)	206 (26.1%)	789
70歳代以上	205 (64.1%)	28 (8.8%)	5 (1.6%)	0 (0.0%)	82 (25.6%)	320



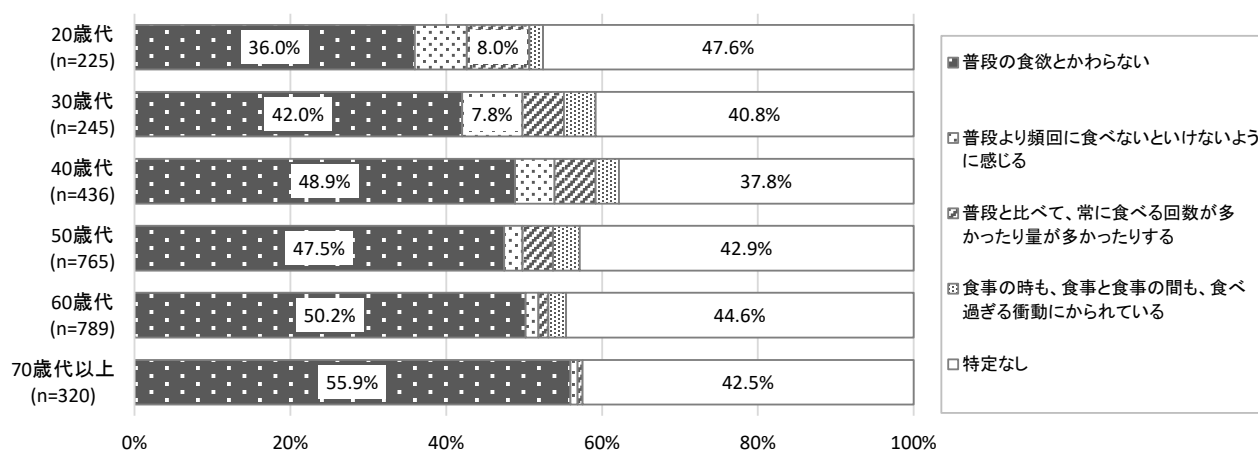
32. 食欲増進【全体・性別】

	普段の食欲とかわらない	普段より頻回に食べないといけ ないように感じる	普段と比べて、 常に食べる回 数が多かったり 量が多かったり する	食事の時も、食 事と食事の間 も、食べ過ぎる 衝動にかられて いる	特定なし	合計
全体	1340 (48.1%)	90 (3.2%)	96 (3.4%)	71 (2.5%)	1189 (42.7%)	2786
男性	1075 (49.1%)	67 (3.1%)	61 (2.8%)	51 (2.3%)	935 (42.7%)	2189
女性	258 (44.0%)	23 (3.9%)	34 (5.8%)	20 (3.4%)	251 (42.8%)	586



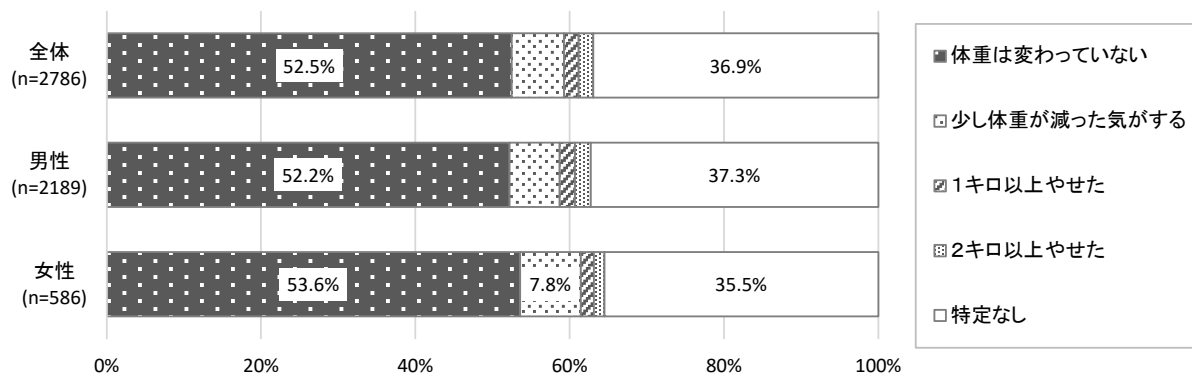
32. 食欲増進【年代別】

	普段の食欲とかわらない	普段より頻回に食べないといけ ないように感じる	普段と比べて、 常に食べる回 数が多かったり 量が多かったり する	食事の時も、食 事と食事の間 も、食べ過ぎる 衝動にかられて いる	特定なし	合計
20歳代	81 (36.0%)	15 (6.7%)	18 (8.0%)	4 (1.8%)	107 (47.6%)	225
30歳代	103 (42.0%)	19 (7.8%)	13 (5.3%)	10 (4.1%)	100 (40.8%)	245
40歳代	213 (48.9%)	22 (5.0%)	23 (5.3%)	13 (3.0%)	165 (37.8%)	436
50歳代	363 (47.5%)	18 (2.4%)	30 (3.9%)	26 (3.4%)	328 (42.9%)	765
60歳代	396 (50.2%)	13 (1.6%)	10 (1.3%)	18 (2.3%)	352 (44.6%)	789
70歳代以上	179 (55.9%)	3 (0.9%)	2 (0.6%)	0 (0.0%)	136 (42.5%)	320



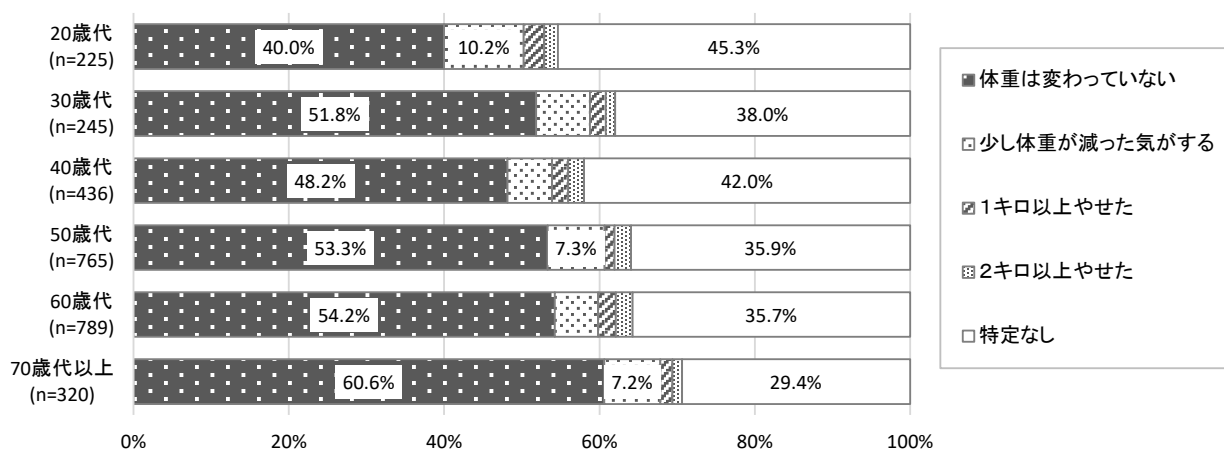
33. 体重減少(最近2週間で)【全体・性別】

	体重は変わっていない	少し体重が減った気がする	1キロ以上やせた	2キロ以上やせた	特定なし	合計
全体	1463 (52.5%)	188 (6.7%)	53 (1.9%)	53 (1.9%)	1029 (36.9%)	2786
男性	1143 (52.2%)	142 (6.5%)	43 (2.0%)	45 (2.1%)	816 (37.3%)	2189
女性	314 (53.6%)	46 (7.8%)	10 (1.7%)	8 (1.4%)	208 (35.5%)	586



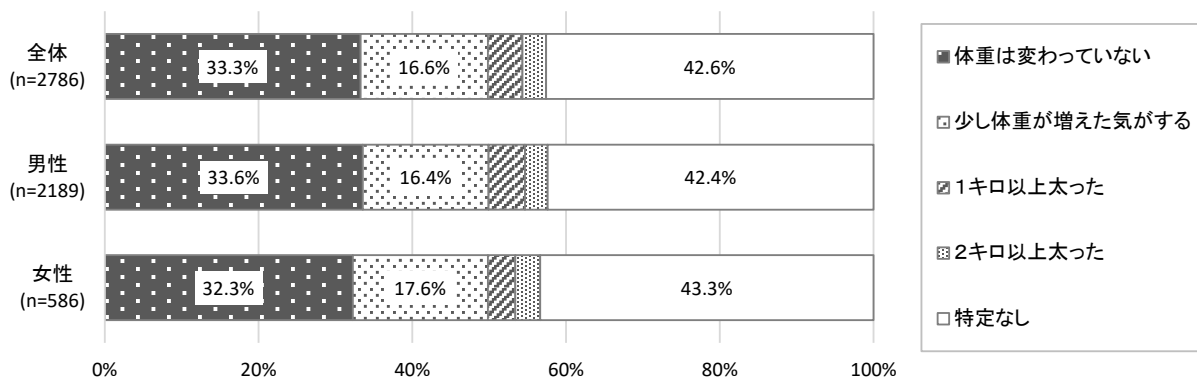
33. 体重減少(最近2週間で)【年代別】

	体重は変わっていない	少し体重が減った気がする	1キロ以上やせた	2キロ以上やせた	特定なし	合計
20歳代	90 (40.0%)	23 (10.2%)	6 (2.7%)	4 (1.8%)	102 (45.3%)	225
30歳代	127 (51.8%)	17 (6.9%)	5 (2.0%)	3 (1.2%)	93 (38.0%)	245
40歳代	210 (48.2%)	25 (5.7%)	9 (2.1%)	9 (2.1%)	183 (42.0%)	436
50歳代	408 (53.3%)	56 (7.3%)	10 (1.3%)	16 (2.1%)	275 (35.9%)	765
60歳代	428 (54.2%)	44 (5.6%)	18 (2.3%)	17 (2.2%)	282 (35.7%)	789
70歳代以上	194 (60.6%)	23 (7.2%)	5 (1.6%)	4 (1.3%)	94 (29.4%)	320



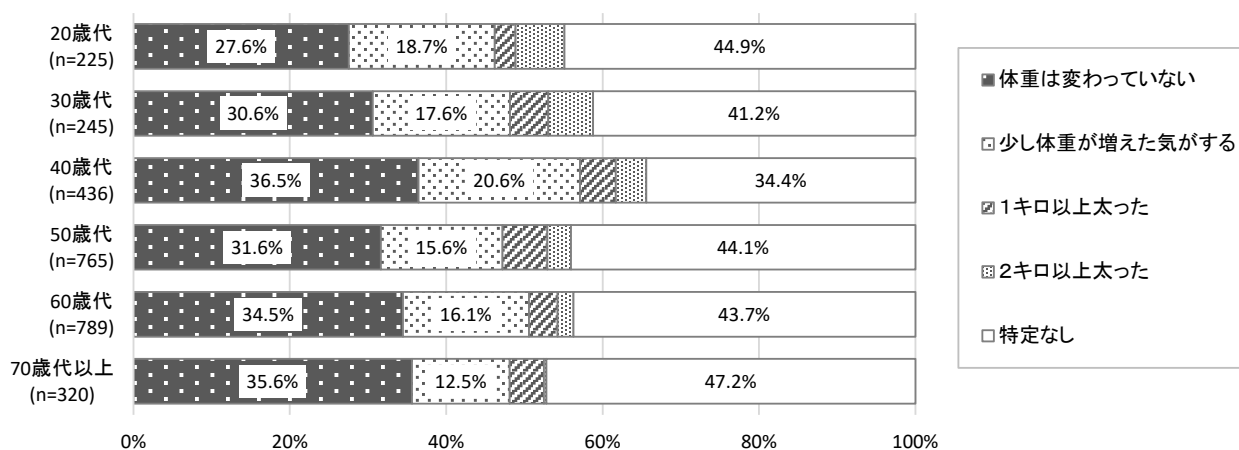
34. 体重増加(最近2週間で)【全体・性別】

	体重は変わっていない	少し体重が増えた気がする	1キロ以上太った	2キロ以上太った	特定なし	合計
全体	927 (33.3%)	462 (16.6%)	125 (4.5%)	85 (3.1%)	1187 (42.6%)	2786
男性	735 (33.6%)	358 (16.4%)	103 (4.7%)	65 (3.0%)	928 (42.4%)	2189
女性	189 (32.3%)	103 (17.6%)	21 (3.6%)	19 (3.2%)	254 (43.3%)	586



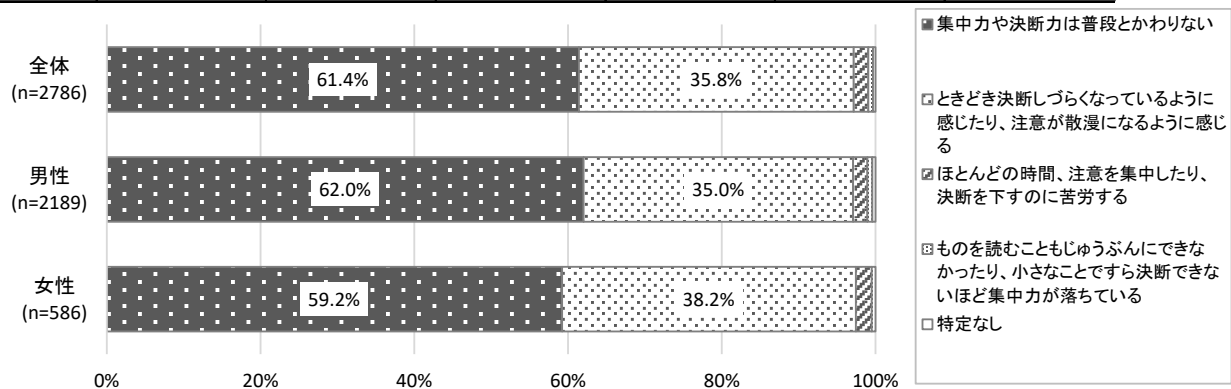
34. 体重増加(最近2週間で)【年代別】

	体重は変わっていない	少し体重が増えた気がする	1キロ以上太った	2キロ以上太った	特定なし	合計
20歳代	62 (27.6%)	42 (18.7%)	6 (2.7%)	14 (6.2%)	101 (44.9%)	225
30歳代	75 (30.6%)	43 (17.6%)	12 (4.9%)	14 (5.7%)	101 (41.2%)	245
40歳代	159 (36.5%)	90 (20.6%)	20 (4.6%)	17 (3.9%)	150 (34.4%)	436
50歳代	242 (31.6%)	119 (15.6%)	44 (5.8%)	23 (3.0%)	337 (44.1%)	765
60歳代	272 (34.5%)	127 (16.1%)	29 (3.7%)	16 (2.0%)	345 (43.7%)	789
70歳代以上	114 (35.6%)	40 (12.5%)	14 (4.4%)	1 (0.3%)	151 (47.2%)	320



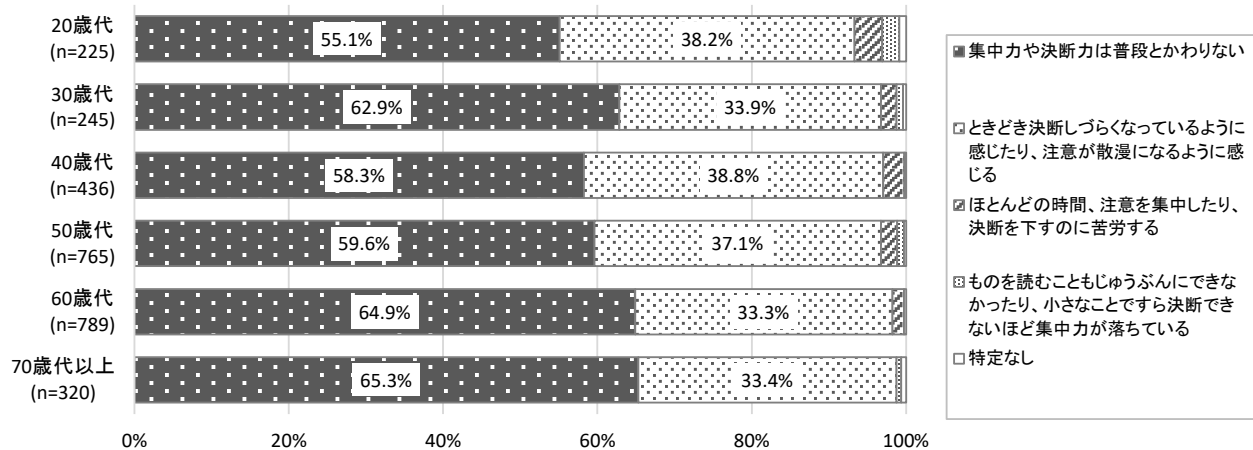
35. 集中力・決断【全体・性別】

	集中力や決断力は普段とかわりない	ときどき決断しづらくなっているように感じたり、注意が散漫になるように感じる	ほとんどの時間、注意を集中したり、決断を下すのに苦労する	ものを読むこともじゅうぶんにできなかったり、小さなことですら決断できないほど集中力が落ちている	特定なし	合計
全体	1711 (61.4%)	996 (35.8%)	53 (1.9%)	17 (0.6%)	9 (0.3%)	2786
男性	1358 (62.0%)	767 (35.0%)	41 (1.9%)	14 (0.6%)	9 (0.4%)	2189
女性	347 (59.2%)	224 (38.2%)	12 (2.0%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)	586



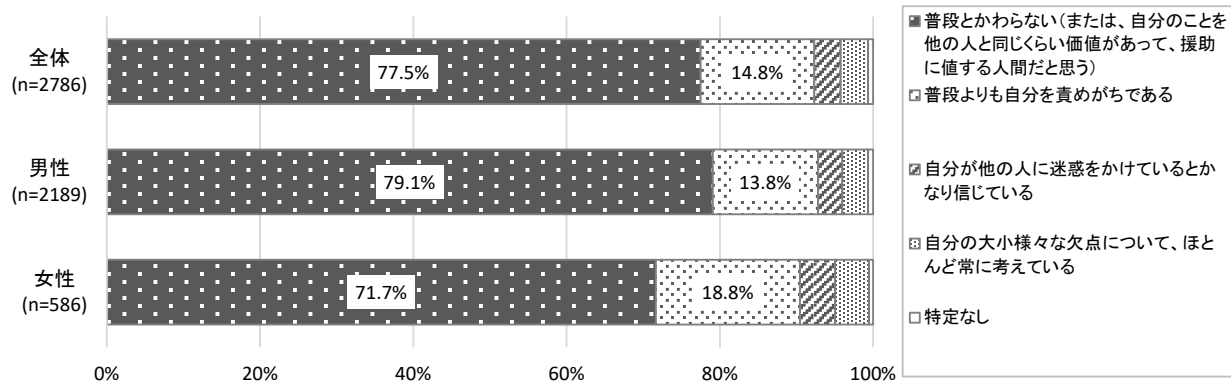
35. 集中力・決断【年代別】

	集中力や決断力は普段とかわりない	ときどき決断しづらくなっているように感じたり、注意が散漫になるように感じる	ほとんどの時間、注意を集中したり、決断を下すのに苦労する	ものを読むこともじゅうぶんにできなかったり、小さなことですら決断できないほど集中力が落ちている	特定なし	合計
20歳代	124 (55.1%)	86 (38.2%)	8 (3.6%)	5 (2.2%)	2 (0.9%)	225
30歳代	154 (62.9%)	83 (33.9%)	5 (2.0%)	2 (0.8%)	1 (0.4%)	245
40歳代	254 (58.3%)	169 (38.8%)	12 (2.8%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	436
50歳代	456 (59.6%)	284 (37.1%)	16 (2.1%)	7 (0.9%)	2 (0.3%)	765
60歳代	512 (64.9%)	263 (33.3%)	12 (1.5%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	789
70歳代以上	209 (65.3%)	107 (33.4%)	0 (0.0%)	2 (0.6%)	2 (0.6%)	320



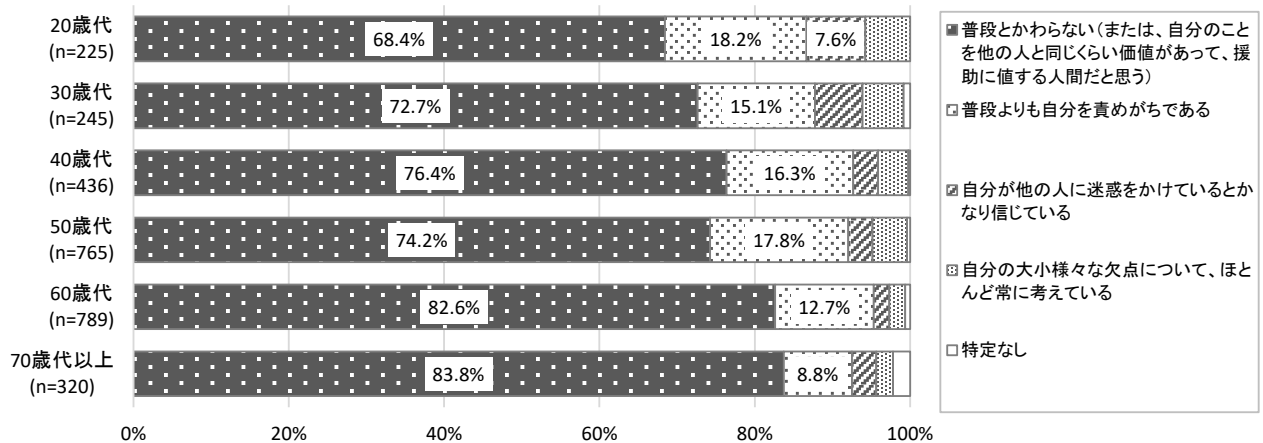
36. 自分についての見方【全体・性別】

	普段とかわらない(または、自分のことを他の人と同じくらい価値があって、援助に値する人間だと思う)	普段よりも自分を責めがちである	自分が他の人に迷惑をかけているとかなり信じている	自分の大小様々な欠点について、ほとんど常に考えている	特定なし	合計
全体	2159 (77.5%)	413 (14.8%)	96 (3.4%)	100 (3.6%)	18 (0.6%)	2786
男性	1731 (79.1%)	301 (13.8%)	69 (3.2%)	74 (3.4%)	14 (0.6%)	2189
女性	420 (71.7%)	110 (18.8%)	27 (4.6%)	26 (4.4%)	3 (0.5%)	586



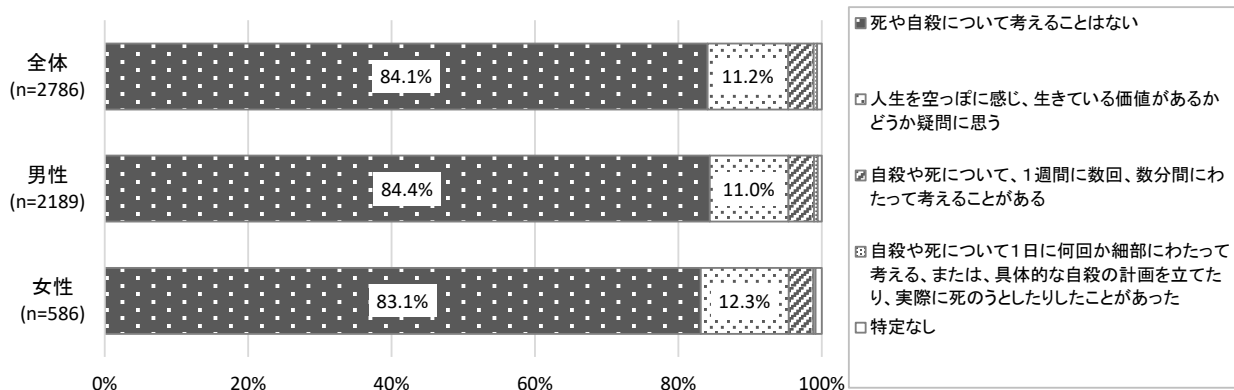
36. 自分についての見方【年代別】

	普段とかわらない(または、自分のことを他の人と同じくらい価値があって、援助に値する人間だと思う)	普段よりも自分を責めがちである	自分が他の人に迷惑をかけているとかなり信じている	自分の大小様々な欠点について、ほとんど常に考えている	特定なし	合計
20歳代	154 (68.4%)	41 (18.2%)	17 (7.6%)	13 (5.8%)	0 (0.0%)	225
30歳代	178 (72.7%)	37 (15.1%)	15 (6.1%)	13 (5.3%)	2 (0.8%)	245
40歳代	333 (76.4%)	71 (16.3%)	14 (3.2%)	17 (3.9%)	1 (0.2%)	436
50歳代	568 (74.2%)	136 (17.8%)	24 (3.1%)	34 (4.4%)	3 (0.4%)	765
60歳代	652 (82.6%)	100 (12.7%)	16 (2.0%)	16 (2.0%)	5 (0.6%)	789
70歳代以上	268 (83.8%)	28 (8.8%)	10 (3.1%)	7 (2.2%)	7 (2.2%)	320



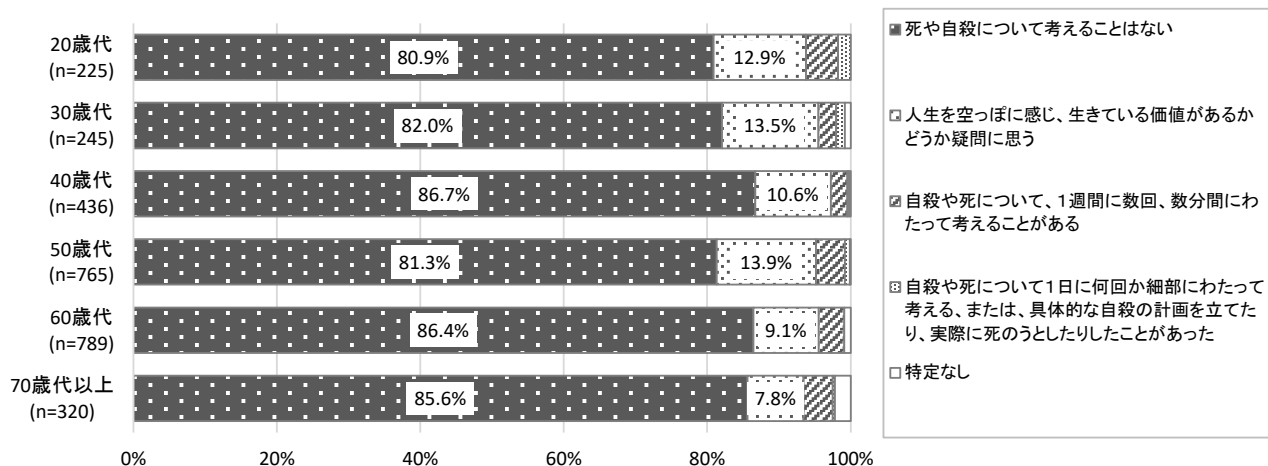
37. 死や自殺についての考え【全体・性別】

	死や自殺について考えることはない	人生を空っぽに感じ、生きている価値があるかどうか疑問に思う	自殺や死について、1週間に数回、数分間にわたって考えることがある	自殺や死について1日に何回か細部にわたって考える、または、具体的な自殺の計画を立てたり、実際に死のうとしたりしたことがあった	特定なし	合計
全体	2343 (84.1%)	313 (11.2%)	98 (3.5%)	14 (0.5%)	18 (0.6%)	2786
男性	1847 (84.4%)	240 (11.0%)	78 (3.6%)	12 (0.5%)	12 (0.5%)	2189
女性	487 (83.1%)	72 (12.3%)	20 (3.4%)	2 (0.3%)	5 (0.9%)	586



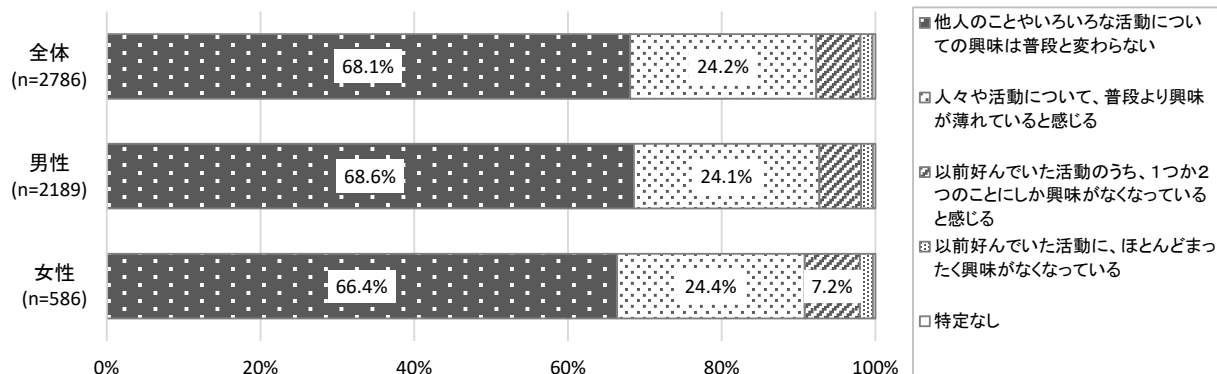
37. 死や自殺についての考え【年代別】

	死や自殺について考えることはない	人生を空っぽに感じ、生きている価値があるかどうか疑問に思う	自殺や死について、1週間に数回、数分間にわたって考えることがある	自殺や死について1日に何回か細部にわたって考える、または、具体的な自殺の計画を立てたり、実際に死のうとしたりしたことがあった	特定なし	合計
20歳代	182 (80.9%)	29 (12.9%)	10 (4.4%)	4 (1.8%)	0 (0.0%)	225
30歳代	201 (82.0%)	33 (13.5%)	6 (2.4%)	3 (1.2%)	2 (0.8%)	245
40歳代	378 (86.7%)	46 (10.6%)	10 (2.3%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	436
50歳代	622 (81.3%)	106 (13.9%)	31 (4.1%)	5 (0.7%)	1 (0.1%)	765
60歳代	682 (86.4%)	72 (9.1%)	28 (3.5%)	0 (0.0%)	7 (0.9%)	789
70歳代以上	274 (85.6%)	25 (7.8%)	13 (4.1%)	1 (0.3%)	7 (2.2%)	320



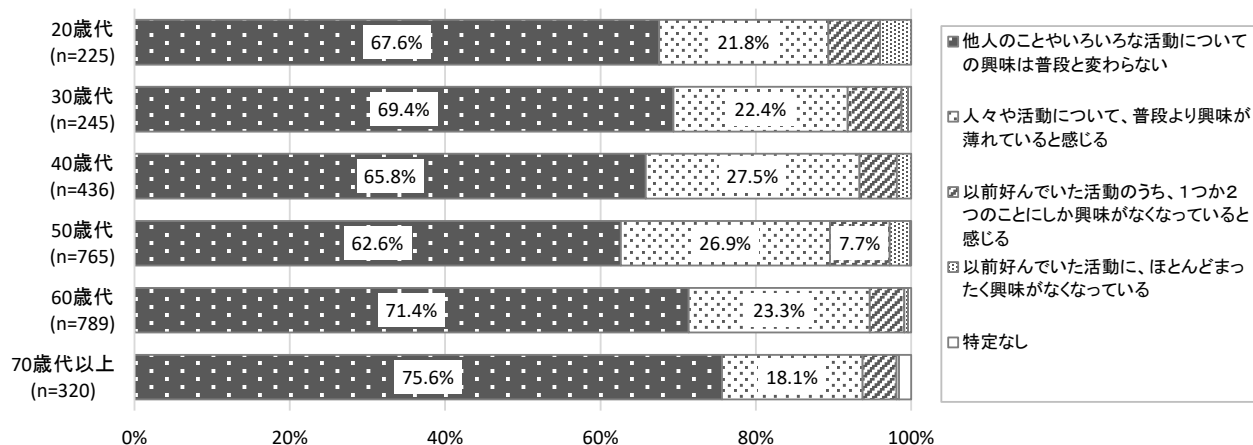
38. 一般的な興味【全体・性別】

	他人のことやいろいろな活動についての興味は普段と変わらない	人々や活動について、普段より興味が薄れていると感じる	以前好んでいた活動のうち、1つか2つのことにしか興味がなくなっていると感じる	以前好んでいた活動に、ほとんどまったく興味がなくなっている	特定なし	合計
全体	1897 (68.1%)	674 (24.2%)	161 (5.8%)	44 (1.6%)	10 (0.4%)	2786
男性	1501 (68.6%)	528 (24.1%)	119 (5.4%)	34 (1.6%)	7 (0.3%)	2189
女性	389 (66.4%)	143 (24.4%)	42 (7.2%)	10 (1.7%)	2 (0.3%)	586



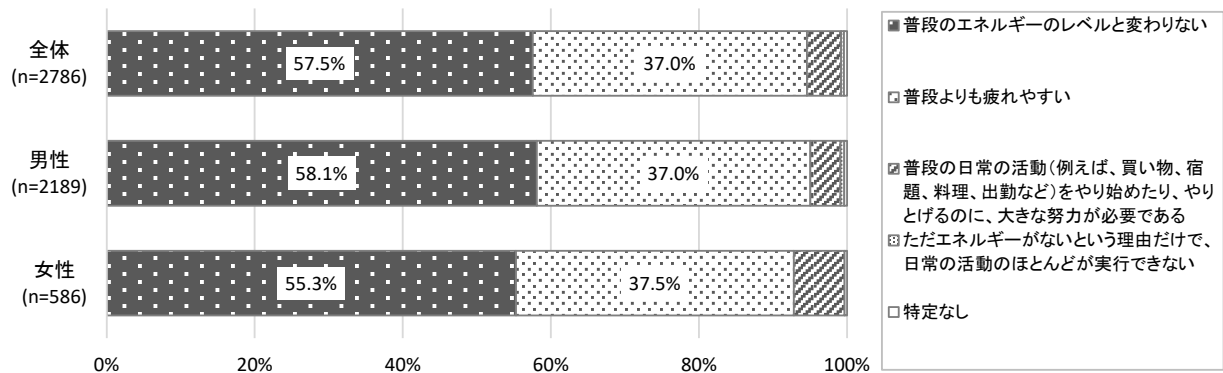
38. 一般的な興味【年代別】

	他人のことやいろいろな活動についての興味は普段と変わらない	人々や活動について、普段より興味が薄れていると感じる	以前好んでいた活動のうち、1つか2つのことにしか興味がなくなっていると感じる	以前好んでいた活動に、ほとんどまったく興味がなくなっている	特定なし	合計
20歳代	152 (67.6%)	49 (21.8%)	15 (6.7%)	9 (4.0%)	0 (0.0%)	225
30歳代	170 (69.4%)	55 (22.4%)	17 (6.9%)	2 (0.8%)	1 (0.4%)	245
40歳代	287 (65.8%)	120 (27.5%)	21 (4.8%)	8 (1.8%)	0 (0.0%)	436
50歳代	479 (62.6%)	206 (26.9%)	59 (7.7%)	20 (2.6%)	1 (0.1%)	765
60歳代	563 (71.4%)	184 (23.3%)	35 (4.4%)	4 (0.5%)	3 (0.4%)	789
70歳代以上	242 (75.6%)	58 (18.1%)	14 (4.4%)	1 (0.3%)	5 (1.6%)	320



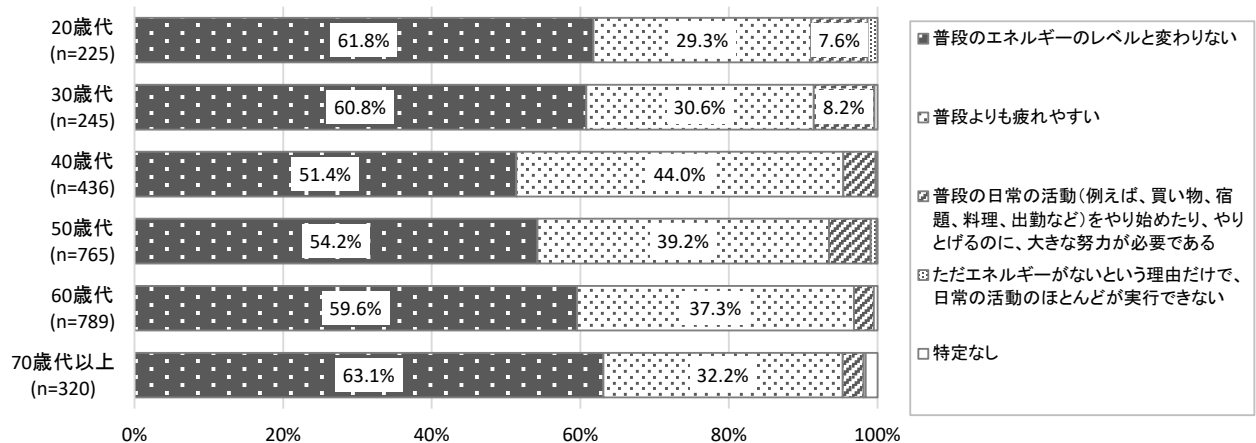
39. エネルギーのレベル【全体・性別】

	普段のエネルギーのレベルと変わらない	普段よりも疲れやすい	普段の日常の活動(例えば、買い物、宿題、料理、出勤など)をやり始めたり、やりとげるのに、大きな努力が必要である	ただエネルギーがないという理由だけで、日常の活動のほとんどが実行できない	特定なし	合計
全体	1603 (57.5%)	1032 (37.0%)	129 (4.6%)	11 (0.4%)	11 (0.4%)	2786
男性	1272 (58.1%)	809 (37.0%)	89 (4.1%)	11 (0.5%)	8 (0.4%)	2189
女性	324 (55.3%)	220 (37.5%)	40 (6.8%)	0 (0.0%)	2 (0.3%)	586



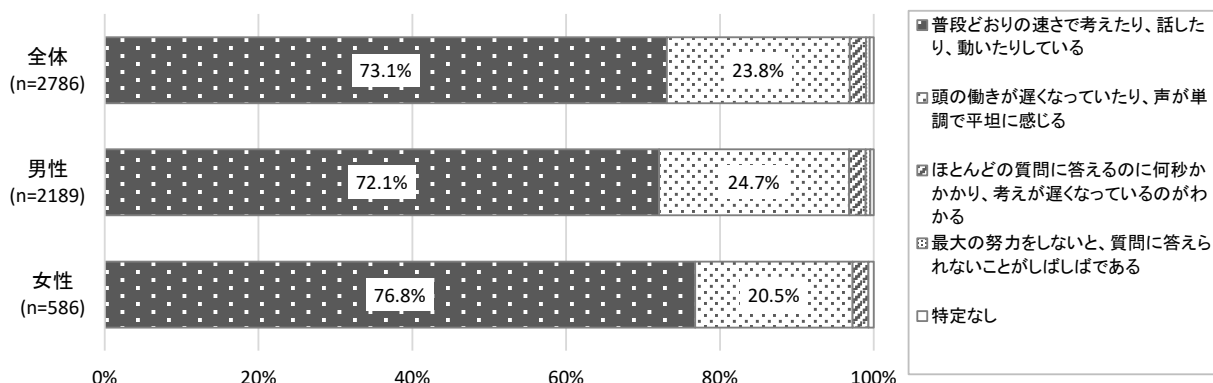
39. エネルギーのレベル【年代別】

	普段のエネルギーのレベルと変わらない	普段よりも疲れやすい	普段の日常の活動(例えば、買い物、宿題、料理、出勤など)をやり始めたり、やりとげるのに、大きな努力が必要である	ただエネルギーがないという理由だけで、日常の活動のほとんどが実行できない	特定なし	合計
20歳代	139 (61.8%)	66 (29.3%)	17 (7.6%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)	225
30歳代	149 (60.8%)	75 (30.6%)	20 (8.2%)	0 (0.0%)	1 (0.4%)	245
40歳代	224 (51.4%)	192 (44.0%)	19 (4.4%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	436
50歳代	415 (54.2%)	300 (39.2%)	43 (5.6%)	6 (0.8%)	1 (0.1%)	765
60歳代	470 (59.6%)	294 (37.3%)	21 (2.7%)	0 (0.0%)	4 (0.5%)	789
70歳代以上	202 (63.1%)	103 (32.2%)	9 (2.8%)	1 (0.3%)	5 (1.6%)	320



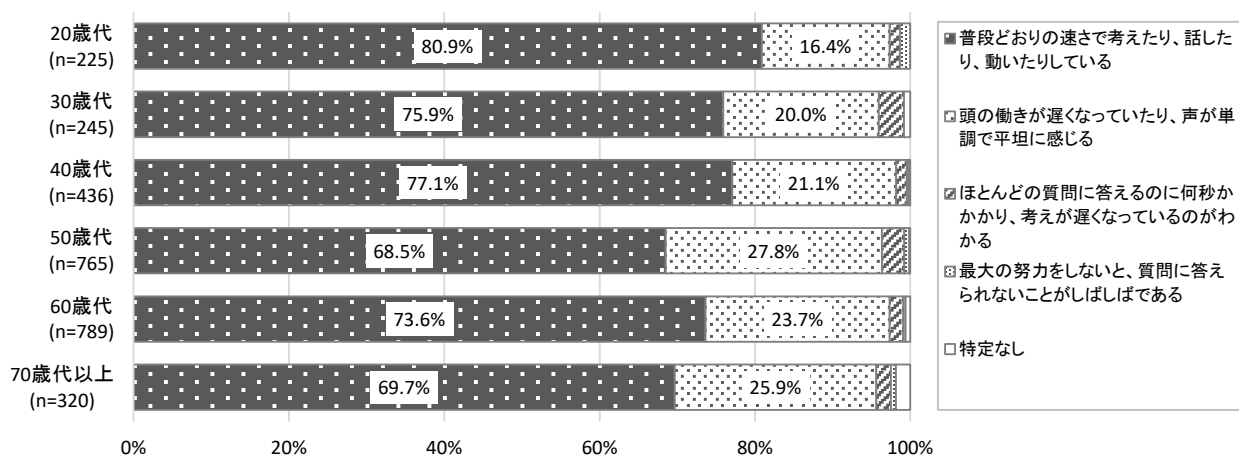
40. 動きが遅くなった気がする【全体・性別】

	普段どおりの速 さで考えたり、 話したり、動い たりしている	頭の働きが遅く なっていたり、 声が単調で平 坦に感じる	ほとんどの質問 に答えるのに何 秒かかかり、考 えが遅くなって いるのがわかる	最大の努力をし ないと、質問に 答えられないこ とがしばしばで ある	特定なし	合計
全体	2037 (73.1%)	662 (23.8%)	59 (2.1%)	13 (0.5%)	15 (0.5%)	2786
男性	1578 (72.1%)	541 (24.7%)	47 (2.1%)	13 (0.6%)	10 (0.5%)	2189
女性	450 (76.8%)	120 (20.5%)	12 (2.0%)	0 (0.0%)	4 (0.7%)	586



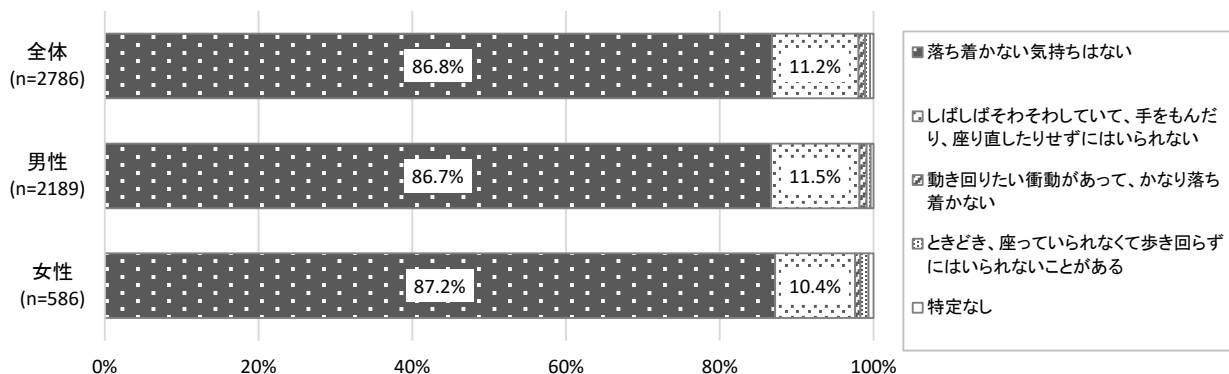
40. 動きが遅くなった気がする【年代別】

	普段どおりの速 さで考えたり、 話したり、動い たりしている	頭の働きが遅く なっていたり、 声が単調で平 坦に感じる	ほとんどの質問 に答えるのに何 秒かかかり、考 えが遅くなって いるのがわかる	最大の努力をし ないと、質問に 答えられないこ とがしばしばで ある	特定なし	合計
20歳代	182 (80.9%)	37 (16.4%)	3 (1.3%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)	225
30歳代	186 (75.9%)	49 (20.0%)	8 (3.3%)	0 (0.0%)	2 (0.8%)	245
40歳代	336 (77.1%)	92 (21.1%)	6 (1.4%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	436
50歳代	524 (68.5%)	213 (27.8%)	22 (2.9%)	5 (0.7%)	1 (0.1%)	765
60歳代	581 (73.6%)	187 (23.7%)	14 (1.8%)	2 (0.3%)	5 (0.6%)	789
70歳代以上	223 (69.7%)	83 (25.9%)	6 (1.9%)	2 (0.6%)	6 (1.9%)	320



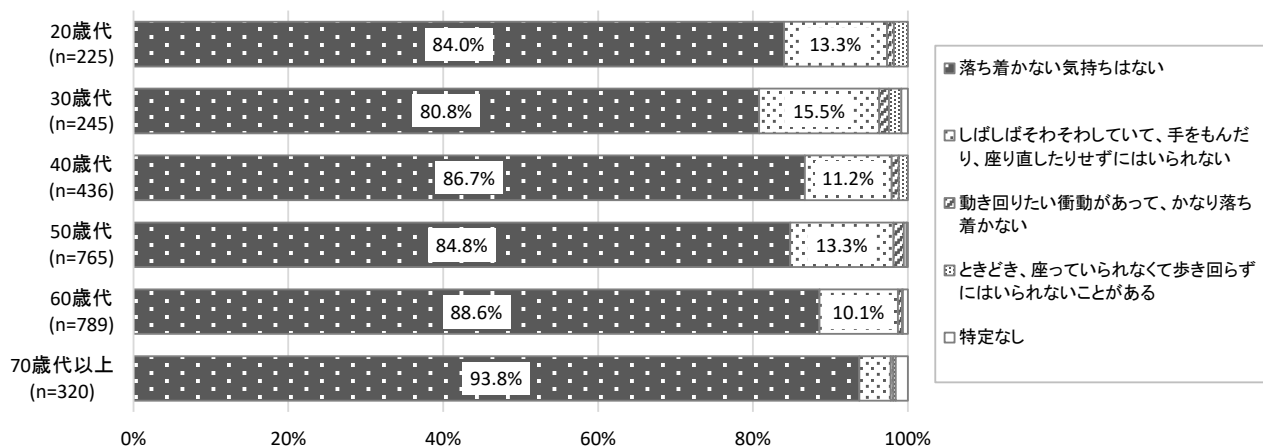
41. 落ち着かない【全体・性別】

	落ち着かない気持ちはない	しばしばそわそわして、手をもんだり、座り直したりせずにはいられない	動き回りたい衝動があって、かなり落ち着かない	ときどき、座っていられなくて歩き回らずにはいられないことがある	特定なし	合計
全体	2418 (86.8%)	313 (11.2%)	24 (0.9%)	18 (0.6%)	13 (0.5%)	2786
男性	1897 (86.7%)	252 (11.5%)	20 (0.9%)	12 (0.5%)	8 (0.4%)	2189
女性	511 (87.2%)	61 (10.4%)	4 (0.7%)	6 (1.0%)	4 (0.7%)	586



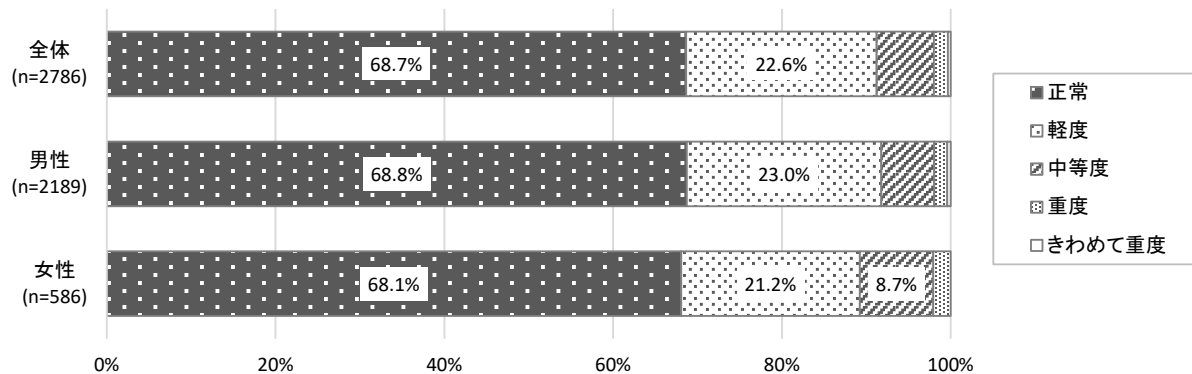
41. 落ち着かない【年代別】

	落ち着かない気持ちはない	しばしばそわそわして、手をもんだり、座り直したりせずにはいられない	動き回りたい衝動があって、かなり落ち着かない	ときどき、座っていられなくて歩き回らずにはいられないことがある	特定なし	合計
20歳代	189 (84.0%)	30 (13.3%)	2 (0.9%)	4 (1.8%)	0 (0.0%)	225
30歳代	198 (80.8%)	38 (15.5%)	3 (1.2%)	4 (1.6%)	2 (0.8%)	245
40歳代	378 (86.7%)	49 (11.2%)	4 (0.9%)	5 (1.1%)	0 (0.0%)	436
50歳代	649 (84.8%)	102 (13.3%)	10 (1.3%)	3 (0.4%)	1 (0.1%)	765
60歳代	699 (88.6%)	80 (10.1%)	4 (0.5%)	1 (0.1%)	5 (0.6%)	789
70歳代以上	300 (93.8%)	13 (4.1%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	5 (1.6%)	320



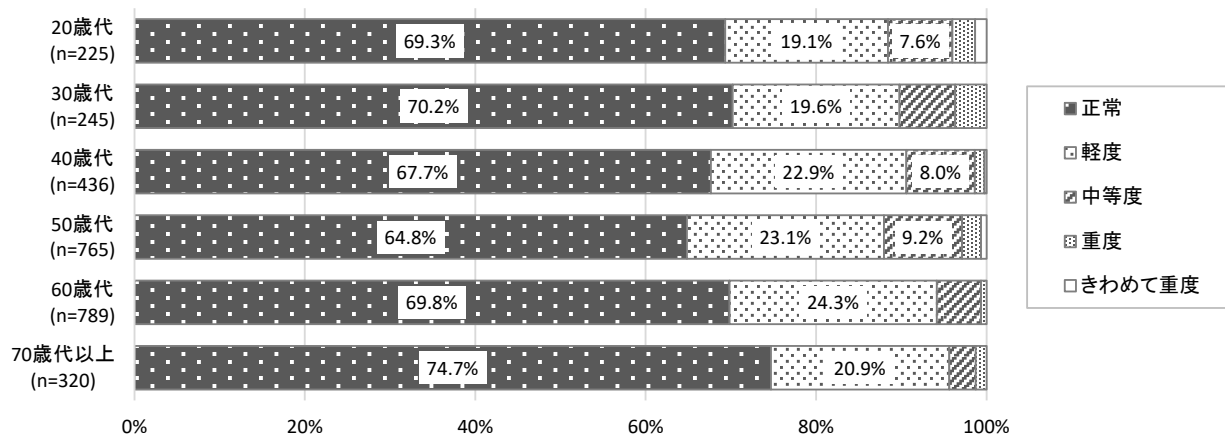
QIDSの点数【全体・性別】

	正常	軽度	中等度	重度	きわめて重度	合計
全体	1913 (68.7%)	629 (22.6%)	189 (6.8%)	46 (1.7%)	9 (0.3%)	2786
男性	1505 (68.8%)	504 (23.0%)	137 (6.3%)	34 (1.6%)	9 (0.4%)	2189
女性	399 (68.1%)	124 (21.2%)	51 (8.7%)	12 (2.0%)	0 (0.0%)	586



QIDSの点数【年代別】

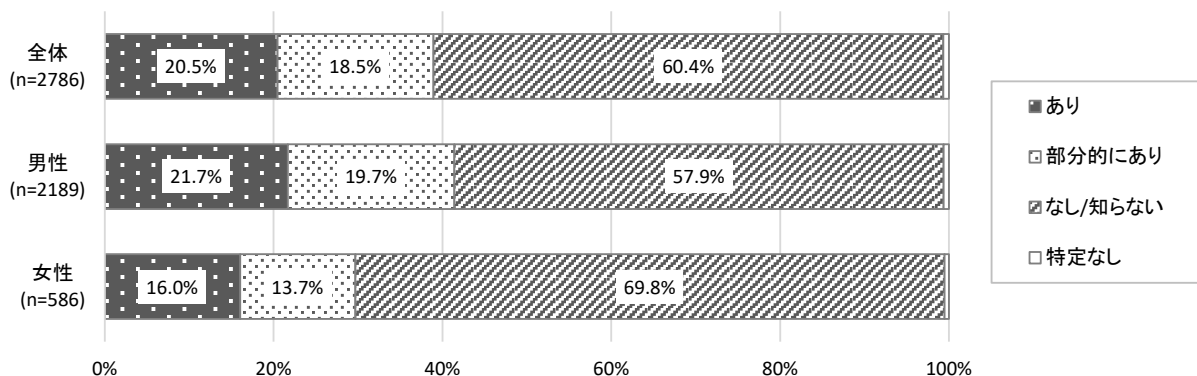
	正常	軽度	中等度	重度	きわめて重度	合計
20歳代	156 (69.3%)	43 (19.1%)	17 (7.6%)	6 (2.7%)	3 (1.3%)	225
30歳代	172 (70.2%)	48 (19.6%)	16 (6.5%)	9 (3.7%)	0 (0.0%)	245
40歳代	295 (67.7%)	100 (22.9%)	35 (8.0%)	5 (1.1%)	1 (0.2%)	436
50歳代	496 (64.8%)	177 (23.1%)	70 (9.2%)	17 (2.2%)	5 (0.7%)	765
60歳代	551 (69.8%)	192 (24.3%)	41 (5.2%)	5 (0.6%)	0 (0.0%)	789
70歳代以上	239 (74.7%)	67 (20.9%)	10 (3.1%)	4 (1.3%)	0 (0.0%)	320



42. 勤務する施設における医師負担軽減のための取り組み状況

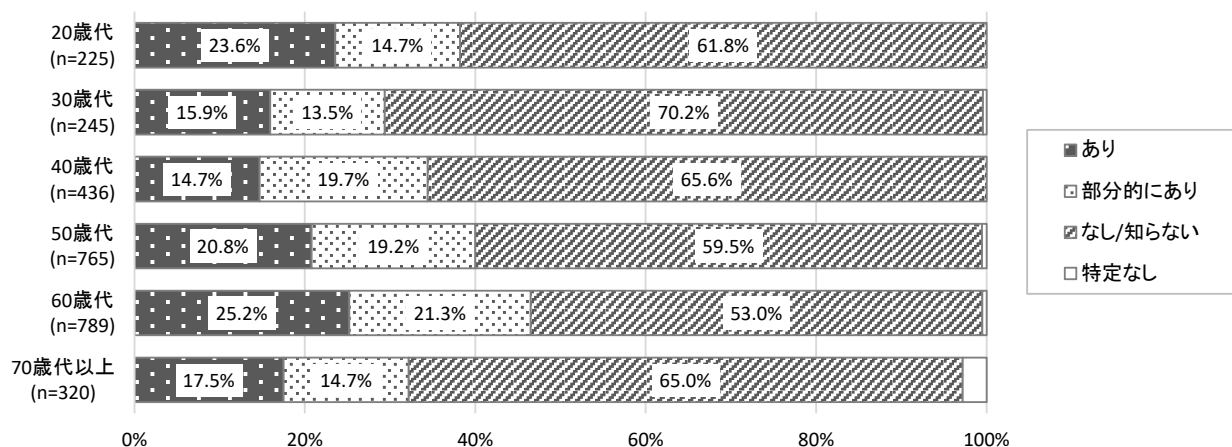
42-1. 勤務医負担軽減の責任者を選任して委員会等を設置している【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
全体	570 (20.5%)	515 (18.5%)	1683 (60.4%)	18 (0.6%)	2786
男性	475 (21.7%)	432 (19.7%)	1268 (57.9%)	14 (0.6%)	2189
女性	94 (16.0%)	80 (13.7%)	409 (69.8%)	3 (0.5%)	586



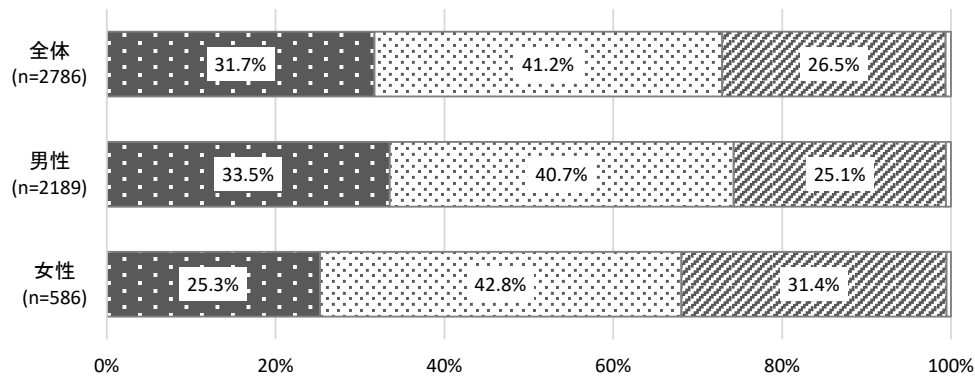
42-1. 勤務医負担軽減の責任者を選任して委員会等を設置している【年代別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
20歳代	53 (23.6%)	33 (14.7%)	139 (61.8%)	0 (0.0%)	225
30歳代	39 (15.9%)	33 (13.5%)	172 (70.2%)	1 (0.4%)	245
40歳代	64 (14.7%)	86 (19.7%)	286 (65.6%)	0 (0.0%)	436
50歳代	159 (20.8%)	147 (19.2%)	455 (59.5%)	4 (0.5%)	765
60歳代	199 (25.2%)	168 (21.3%)	418 (53.0%)	4 (0.5%)	789
70歳代以上	56 (17.5%)	47 (14.7%)	208 (65.0%)	9 (2.8%)	320



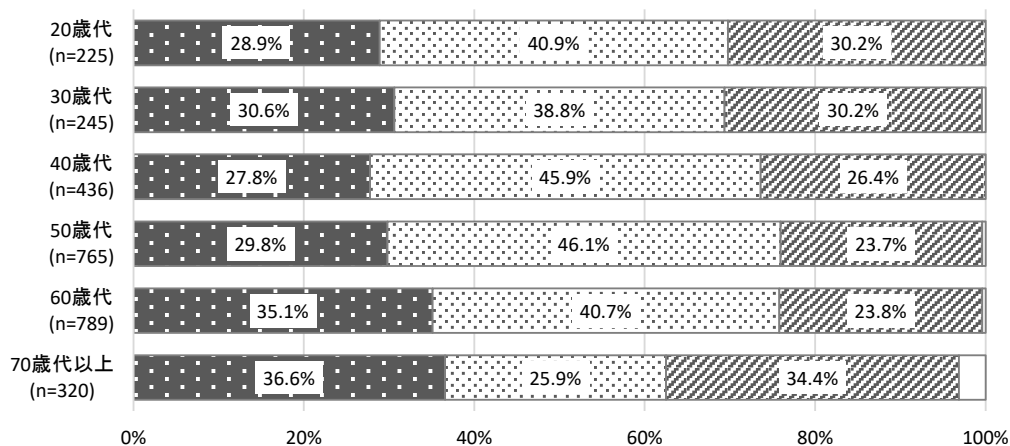
42-2. 診療補助者(医療クラーク)を導入し、医師は診療に専念する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
全体	884 (31.7%)	1147 (41.2%)	738 (26.5%)	17 (0.6%)	2786
男性	734 (33.5%)	892 (40.7%)	550 (25.1%)	13 (0.6%)	2189
女性	148 (25.3%)	251 (42.8%)	184 (31.4%)	3 (0.5%)	586



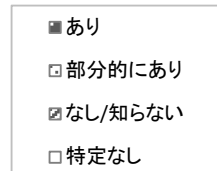
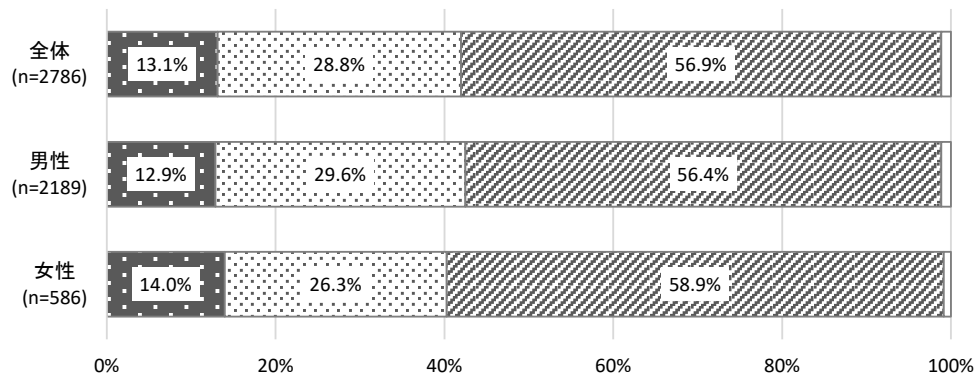
42-2. 診療補助者(医療クラーク)を導入し、医師は診療に専念する【年代別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
20歳代	65 (28.9%)	92 (40.9%)	68 (30.2%)	0 (0.0%)	225
30歳代	75 (30.6%)	95 (38.8%)	74 (30.2%)	1 (0.4%)	245
40歳代	121 (27.8%)	200 (45.9%)	115 (26.4%)	0 (0.0%)	436
50歳代	228 (29.8%)	353 (46.1%)	181 (23.7%)	3 (0.4%)	765
60歳代	277 (35.1%)	321 (40.7%)	188 (23.8%)	3 (0.4%)	789
70歳代以上	117 (36.6%)	83 (25.9%)	110 (34.4%)	10 (3.1%)	320



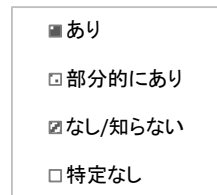
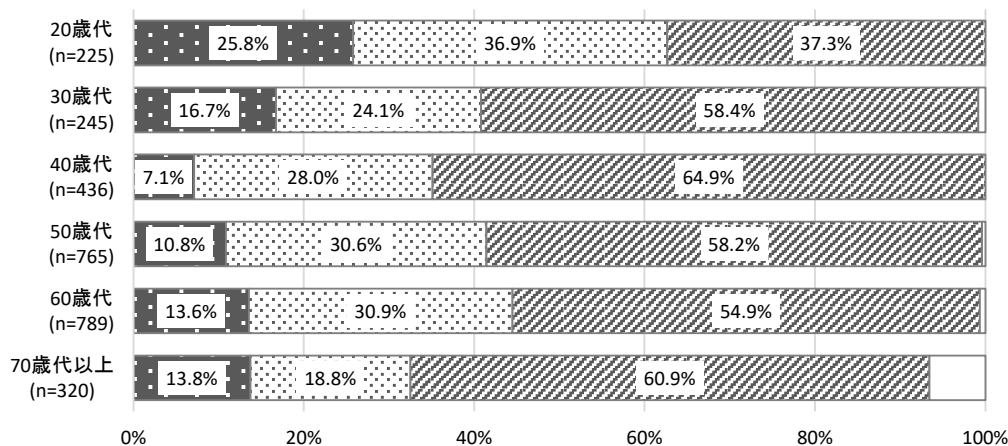
42-3. 当直の翌日は休日とする【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
全体	366 (13.1%)	803 (28.8%)	1585 (56.9%)	32 (1.1%)	2786
男性	282 (12.9%)	648 (29.6%)	1234 (56.4%)	25 (1.1%)	2189
女性	82 (14.0%)	154 (26.3%)	345 (58.9%)	5 (0.9%)	586



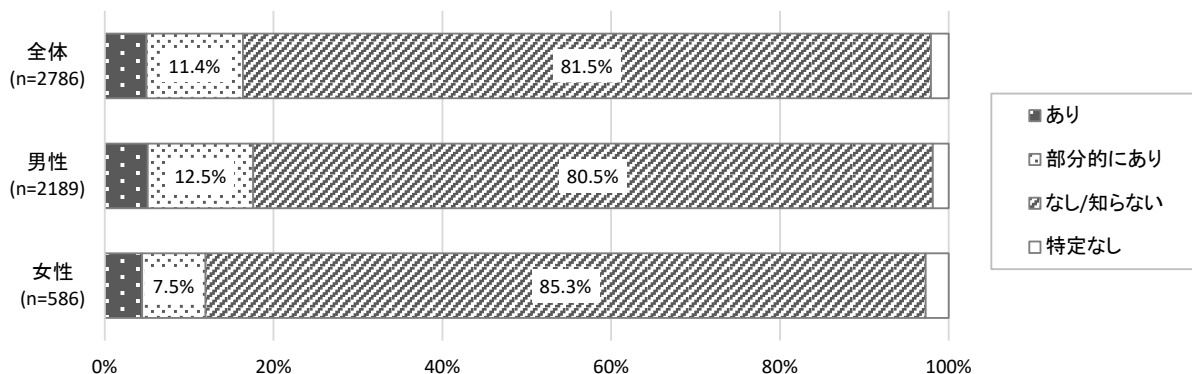
42-3. 当直の翌日は休日とする【年代別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
20歳代	58 (25.8%)	83 (36.9%)	84 (37.3%)	0 (0.0%)	225
30歳代	41 (16.7%)	59 (24.1%)	143 (58.4%)	2 (0.8%)	245
40歳代	31 (7.1%)	122 (28.0%)	283 (64.9%)	0 (0.0%)	436
50歳代	83 (10.8%)	234 (30.6%)	445 (58.2%)	3 (0.4%)	765
60歳代	107 (13.6%)	244 (30.9%)	433 (54.9%)	5 (0.6%)	789
70歳代以上	44 (13.8%)	60 (18.8%)	195 (60.9%)	21 (6.6%)	320



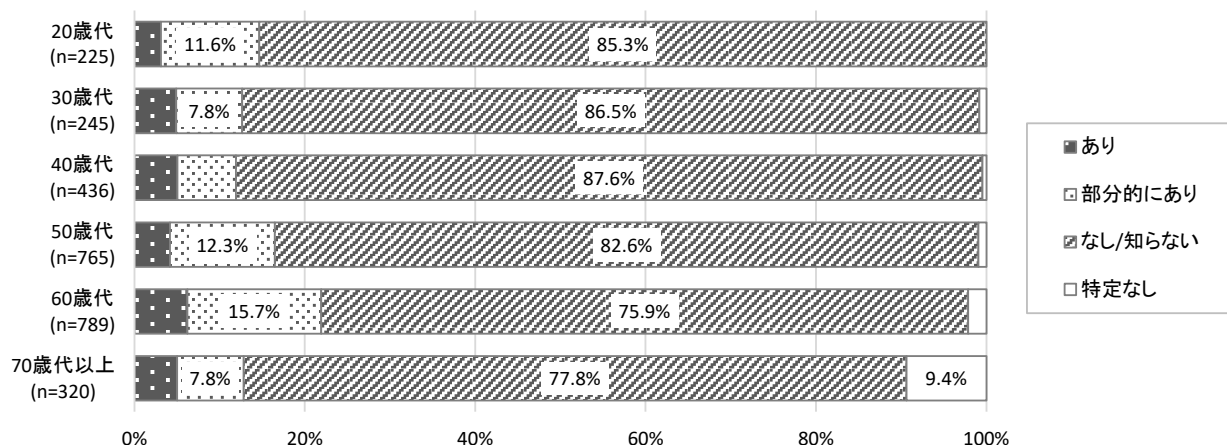
42-4. 予定手術前の当直・オンコールを免除する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
全体	138 (5.0%)	318 (11.4%)	2271 (81.5%)	59 (2.1%)	2786
男性	112 (5.1%)	273 (12.5%)	1763 (80.5%)	41 (1.9%)	2189
女性	26 (4.4%)	44 (7.5%)	500 (85.3%)	16 (2.7%)	586



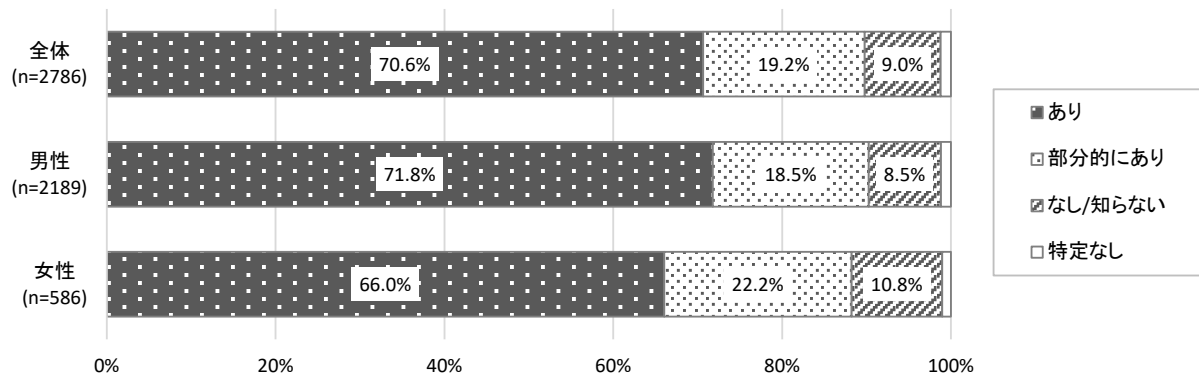
42-4. 予定手術前の当直・オンコールを免除する【年代別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
20歳代	7 (3.1%)	26 (11.6%)	192 (85.3%)	0 (0.0%)	225
30歳代	12 (4.9%)	19 (7.8%)	212 (86.5%)	2 (0.8%)	245
40歳代	22 (5.0%)	30 (6.9%)	382 (87.6%)	2 (0.5%)	436
50歳代	32 (4.2%)	94 (12.3%)	632 (82.6%)	7 (0.9%)	765
60歳代	49 (6.2%)	124 (15.7%)	599 (75.9%)	17 (2.2%)	789
70歳代以上	16 (5.0%)	25 (7.8%)	249 (77.8%)	30 (9.4%)	320



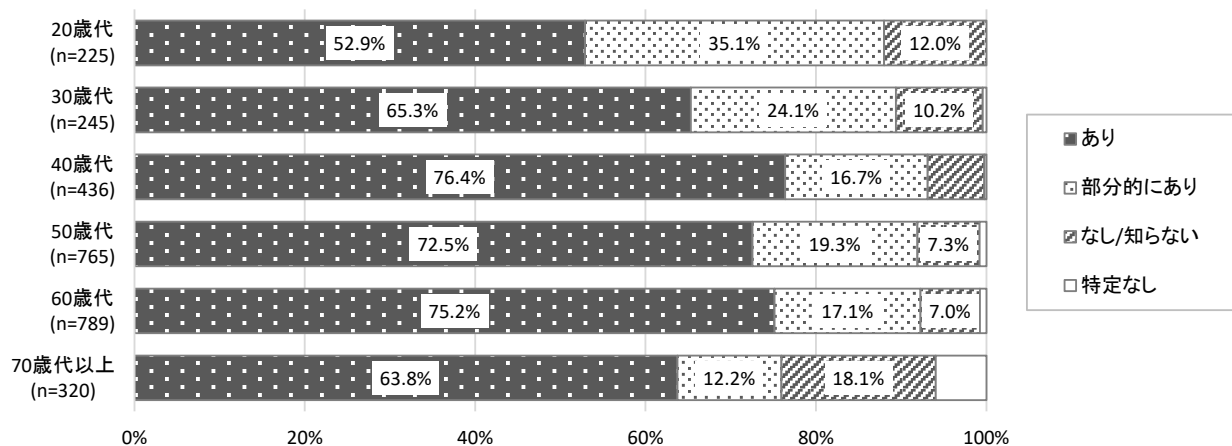
42-5. 採血、静脈注射及び留置針によるルート確保を医師以外が実施する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
全体	1968 (70.6%)	534 (19.2%)	250 (9.0%)	34 (1.2%)	2786
男性	1572 (71.8%)	404 (18.5%)	187 (8.5%)	26 (1.2%)	2189
女性	387 (66.0%)	130 (22.2%)	63 (10.8%)	6 (1.0%)	586



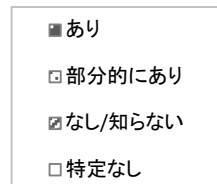
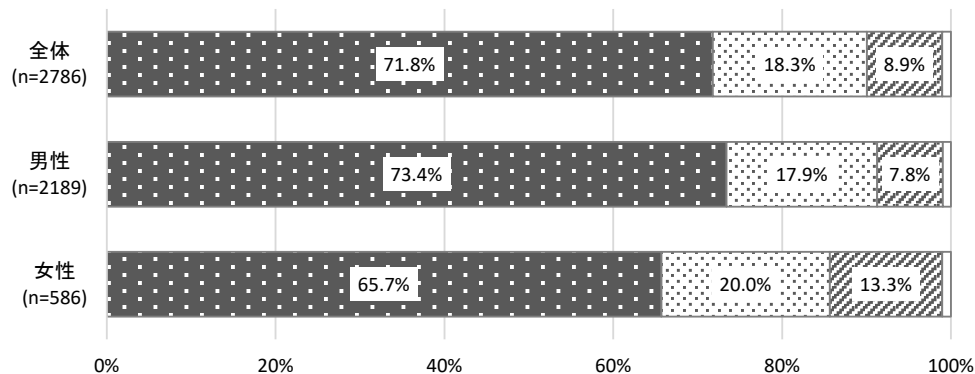
42-5. 採血、静脈注射及び留置針によるルート確保を医師以外が実施する【年代別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
20歳代	119 (52.9%)	79 (35.1%)	27 (12.0%)	0 (0.0%)	225
30歳代	160 (65.3%)	59 (24.1%)	25 (10.2%)	1 (0.4%)	245
40歳代	333 (76.4%)	73 (16.7%)	29 (6.7%)	1 (0.2%)	436
50歳代	555 (72.5%)	148 (19.3%)	56 (7.3%)	6 (0.8%)	765
60歳代	593 (75.2%)	135 (17.1%)	55 (7.0%)	6 (0.8%)	789
70歳代以上	204 (63.8%)	39 (12.2%)	58 (18.1%)	19 (5.9%)	320



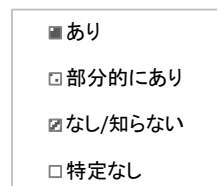
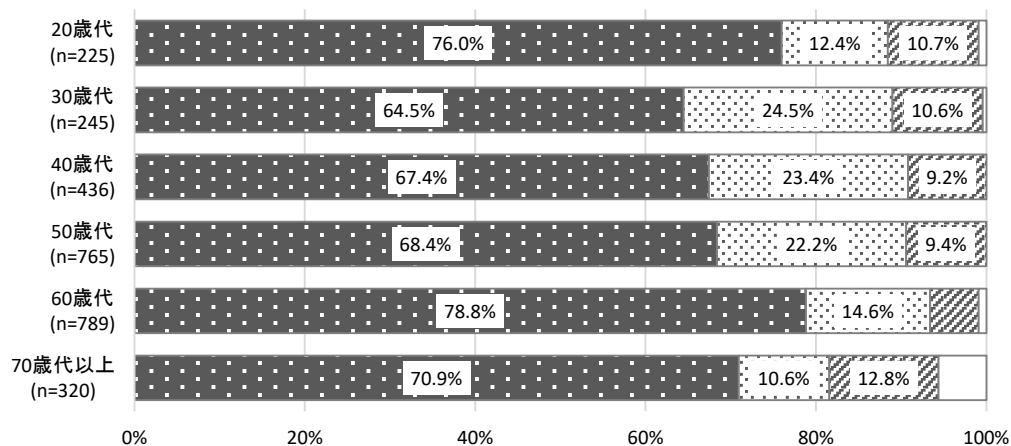
42-6. 退院・転院調整について、地域連携室等が組織的に対応している【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
全体	2000 (71.8%)	509 (18.3%)	248 (8.9%)	29 (1.0%)	2786
男性	1607 (73.4%)	391 (17.9%)	170 (7.8%)	21 (1.0%)	2189
女性	385 (65.7%)	117 (20.0%)	78 (13.3%)	6 (1.0%)	586



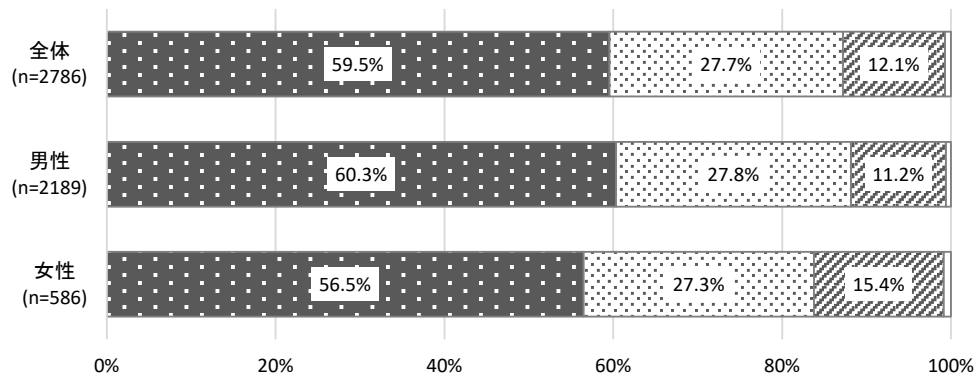
42-6. 退院・転院調整について、地域連携室等が組織的に対応している【年代別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
20歳代	171 (76.0%)	28 (12.4%)	24 (10.7%)	2 (0.9%)	225
30歳代	158 (64.5%)	60 (24.5%)	26 (10.6%)	1 (0.4%)	245
40歳代	294 (67.4%)	102 (23.4%)	40 (9.2%)	0 (0.0%)	436
50歳代	523 (68.4%)	170 (22.2%)	72 (9.4%)	0 (0.0%)	765
60歳代	622 (78.8%)	115 (14.6%)	45 (5.7%)	7 (0.9%)	789
70歳代以上	227 (70.9%)	34 (10.6%)	41 (12.8%)	18 (5.6%)	320



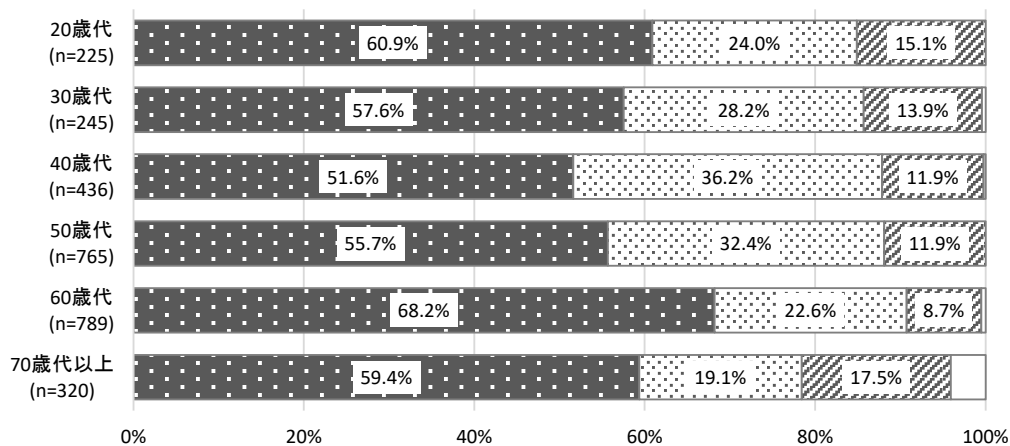
42-7. 医療事故や暴言・暴力等に施設として組織的に対応する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
全体	1659 (59.5%)	771 (27.7%)	336 (12.1%)	20 (0.7%)	2786
男性	1321 (60.3%)	609 (27.8%)	246 (11.2%)	13 (0.6%)	2189
女性	331 (56.5%)	160 (27.3%)	90 (15.4%)	5 (0.9%)	586



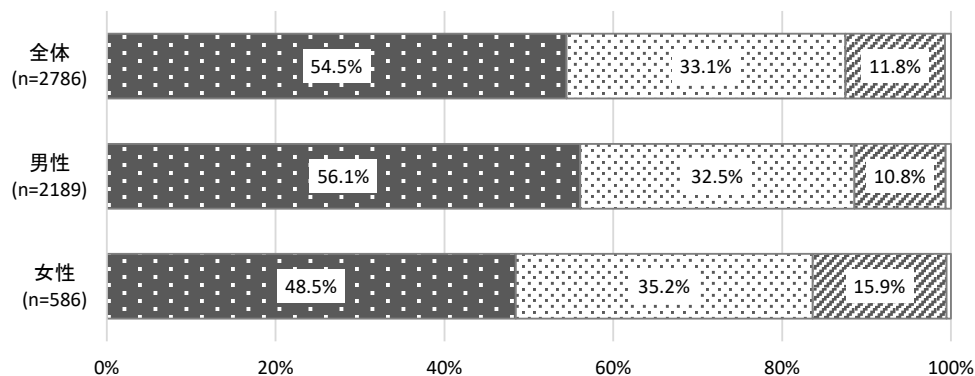
42-7. 医療事故や暴言・暴力等に施設として組織的に対応する【年代別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
20歳代	137 (60.9%)	54 (24.0%)	34 (15.1%)	0 (0.0%)	225
30歳代	141 (57.6%)	69 (28.2%)	34 (13.9%)	1 (0.4%)	245
40歳代	225 (51.6%)	158 (36.2%)	52 (11.9%)	1 (0.2%)	436
50歳代	426 (55.7%)	248 (32.4%)	91 (11.9%)	0 (0.0%)	765
60歳代	538 (68.2%)	178 (22.6%)	69 (8.7%)	4 (0.5%)	789
70歳代以上	190 (59.4%)	61 (19.1%)	56 (17.5%)	13 (4.1%)	320



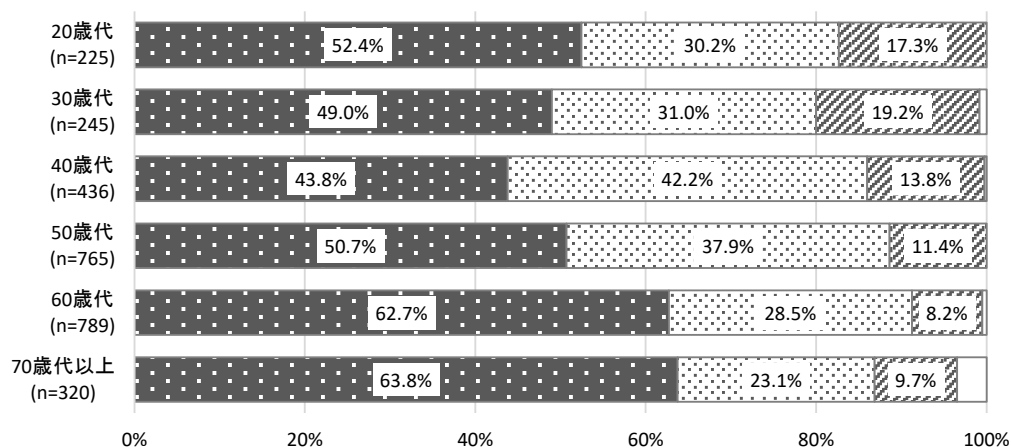
42-8. 医師の専門性確保とキャリア支援のため、学会や研修の機会を保証する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
全体	1517 (54.5%)	921 (33.1%)	329 (11.8%)	19 (0.7%)	2786
男性	1228 (56.1%)	711 (32.5%)	236 (10.8%)	14 (0.6%)	2189
女性	284 (48.5%)	206 (35.2%)	93 (15.9%)	3 (0.5%)	586



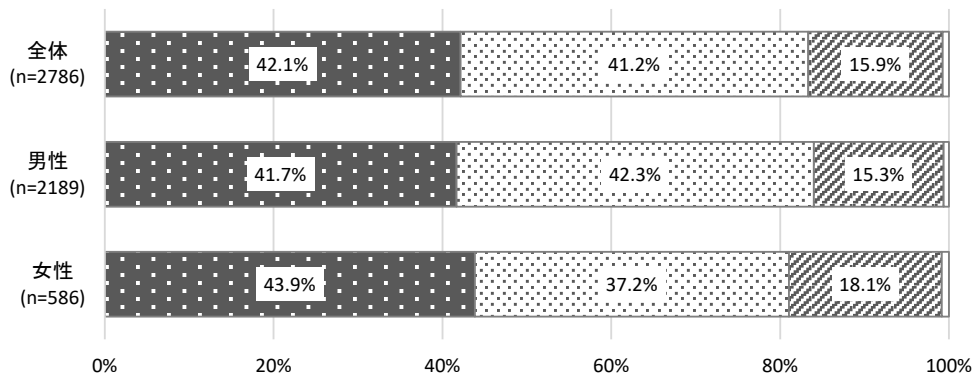
42-8. 医師の専門性確保とキャリア支援のため、学会や研修の機会を保証する【年代別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
20歳代	118 (52.4%)	68 (30.2%)	39 (17.3%)	0 (0.0%)	225
30歳代	120 (49.0%)	76 (31.0%)	47 (19.2%)	2 (0.8%)	245
40歳代	191 (43.8%)	184 (42.2%)	60 (13.8%)	1 (0.2%)	436
50歳代	388 (50.7%)	290 (37.9%)	87 (11.4%)	0 (0.0%)	765
60歳代	495 (62.7%)	225 (28.5%)	65 (8.2%)	4 (0.5%)	789
70歳代以上	204 (63.8%)	74 (23.1%)	31 (9.7%)	11 (3.4%)	320



42-9. 快適な休憩室や当直室を確保する【全体・性別】

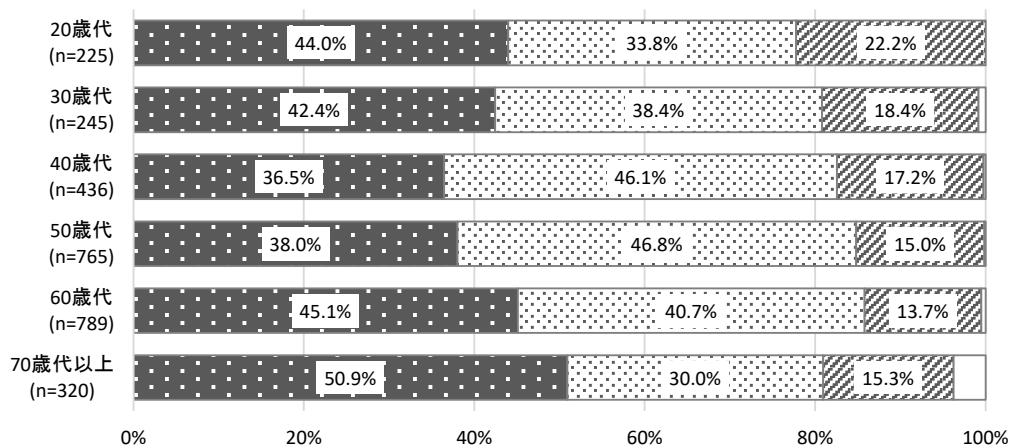
	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
全体	1174 (42.1%)	1148 (41.2%)	443 (15.9%)	21 (0.8%)	2786
男性	912 (41.7%)	927 (42.3%)	336 (15.3%)	14 (0.6%)	2189
女性	257 (43.9%)	218 (37.2%)	106 (18.1%)	5 (0.9%)	586



■ あり
 □ 部分的にあり
 ▨ なし/知らない
 □ 特定なし

42-9. 快適な休憩室や当直室を確保する【年代別】

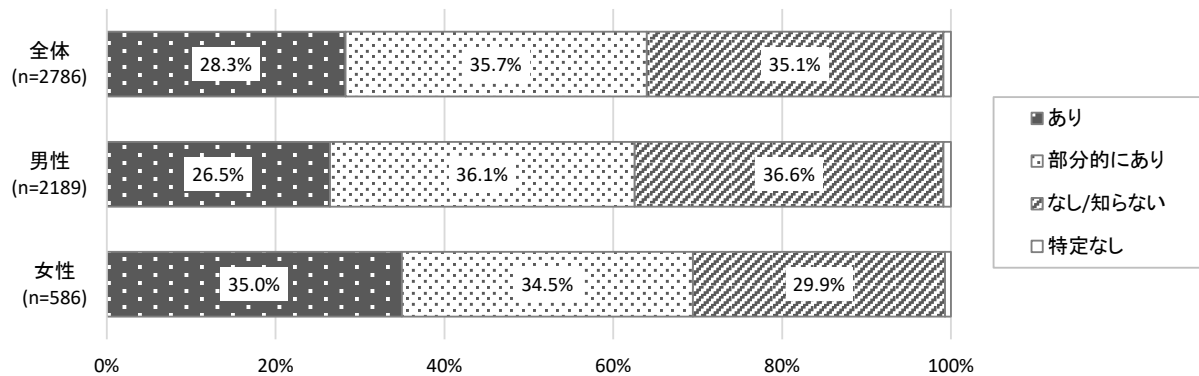
	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
20歳代	99 (44.0%)	76 (33.8%)	50 (22.2%)	0 (0.0%)	225
30歳代	104 (42.4%)	94 (38.4%)	45 (18.4%)	2 (0.8%)	245
40歳代	159 (36.5%)	201 (46.1%)	75 (17.2%)	1 (0.2%)	436
50歳代	291 (38.0%)	358 (46.8%)	115 (15.0%)	1 (0.1%)	765
60歳代	356 (45.1%)	321 (40.7%)	108 (13.7%)	4 (0.5%)	789
70歳代以上	163 (50.9%)	96 (30.0%)	49 (15.3%)	12 (3.8%)	320



■ あり
 □ 部分的にあり
 ▨ なし/知らない
 □ 特定なし

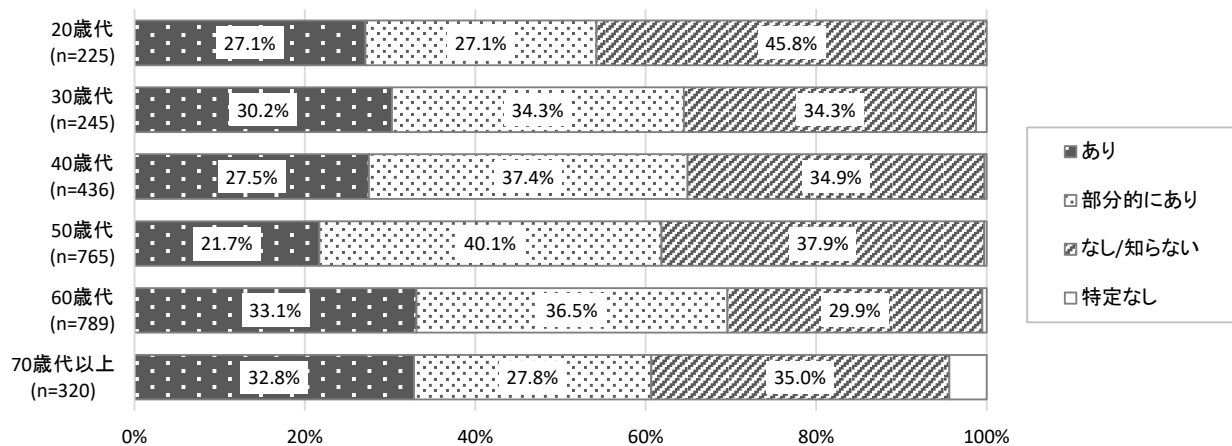
42-10. 短時間雇用等の人事制度を導入して、就労形態を多様化する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
全体	788 (28.3%)	994 (35.7%)	979 (35.1%)	25 (0.9%)	2786
男性	579 (26.5%)	790 (36.1%)	801 (36.6%)	19 (0.9%)	2189
女性	205 (35.0%)	202 (34.5%)	175 (29.9%)	4 (0.7%)	586



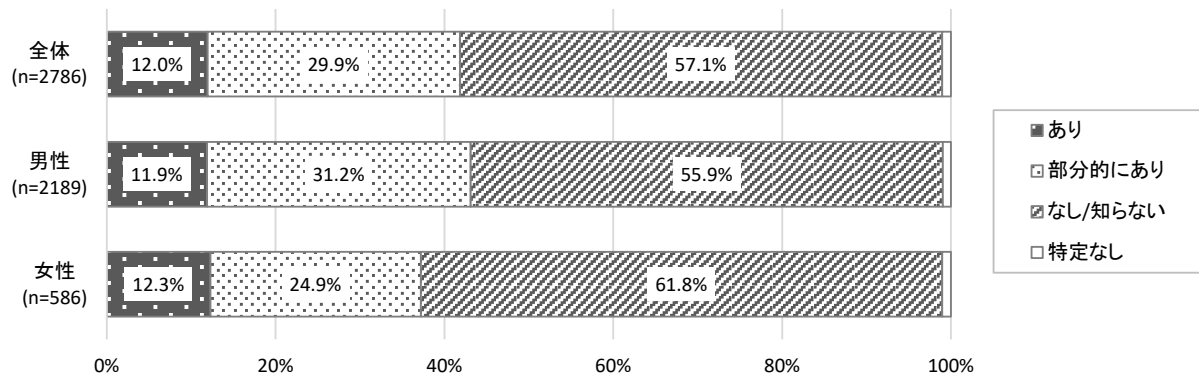
42-10. 短時間雇用等の人事制度を導入して、就労形態を多様化する【年代別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
20歳代	61 (27.1%)	61 (27.1%)	103 (45.8%)	0 (0.0%)	225
30歳代	74 (30.2%)	84 (34.3%)	84 (34.3%)	3 (1.2%)	245
40歳代	120 (27.5%)	163 (37.4%)	152 (34.9%)	1 (0.2%)	436
50歳代	166 (21.7%)	307 (40.1%)	290 (37.9%)	2 (0.3%)	765
60歳代	261 (33.1%)	288 (36.5%)	236 (29.9%)	4 (0.5%)	789
70歳代以上	105 (32.8%)	89 (27.8%)	112 (35.0%)	14 (4.4%)	320



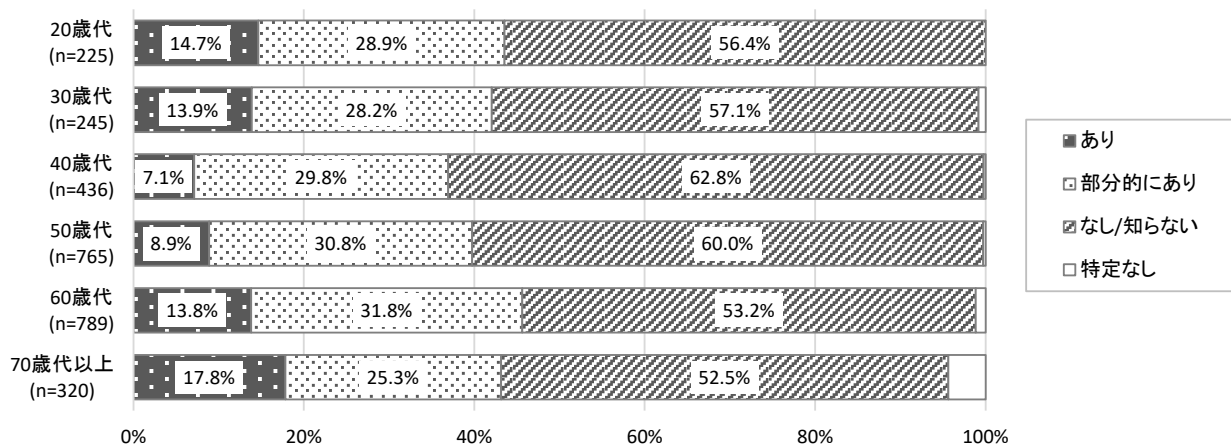
42-11. 地域の医療施設と連携して外来縮小等を行い、特定の医師の過剰な労働負担を減らす【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
全体	333 (12.0%)	833 (29.9%)	1591 (57.1%)	29 (1.0%)	2786
男性	260 (11.9%)	684 (31.2%)	1224 (55.9%)	21 (1.0%)	2189
女性	72 (12.3%)	146 (24.9%)	362 (61.8%)	6 (1.0%)	586



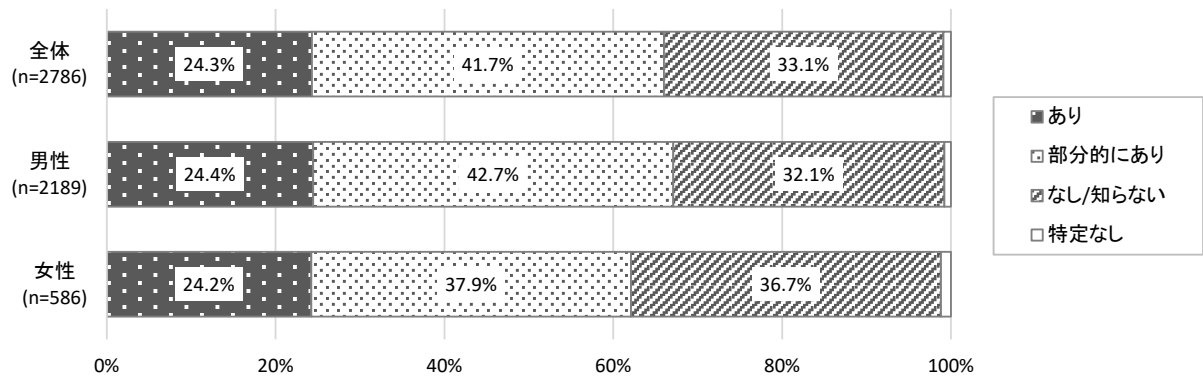
42-11. 地域の医療施設と連携して外来縮小等を行い、特定の医師の過剰な労働負担を減らす【年代別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
20歳代	33 (14.7%)	65 (28.9%)	127 (56.4%)	0 (0.0%)	225
30歳代	34 (13.9%)	69 (28.2%)	140 (57.1%)	2 (0.8%)	245
40歳代	31 (7.1%)	130 (29.8%)	274 (62.8%)	1 (0.2%)	436
50歳代	68 (8.9%)	236 (30.8%)	459 (60.0%)	2 (0.3%)	765
60歳代	109 (13.8%)	251 (31.8%)	420 (53.2%)	9 (1.1%)	789
70歳代以上	57 (17.8%)	81 (25.3%)	168 (52.5%)	14 (4.4%)	320



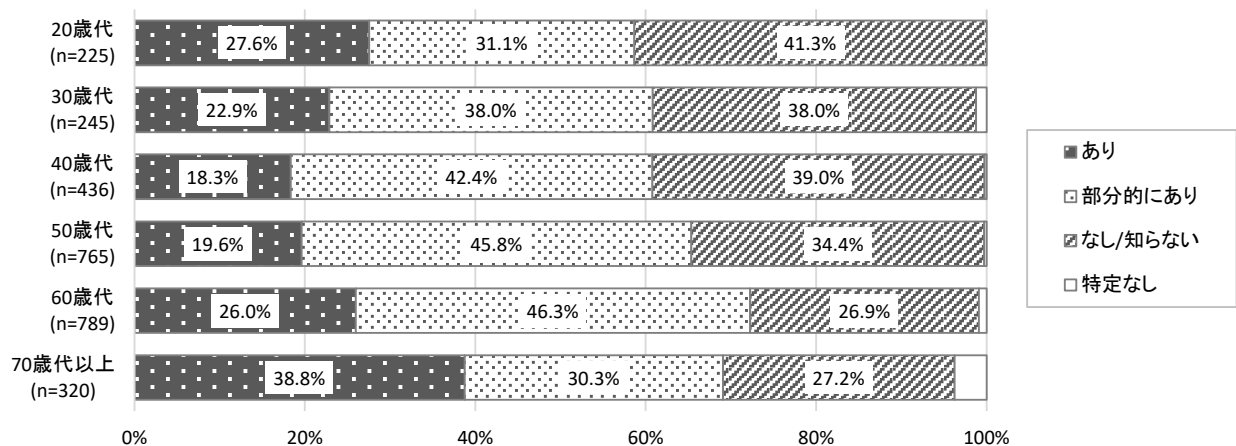
42-12. 大学や基幹病院の医局、医師会、自治体等の協力を得て、病院の医師確保支援を進める【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
全体	677 (24.3%)	1162 (41.7%)	922 (33.1%)	25 (0.9%)	2786
男性	535 (24.4%)	934 (42.7%)	703 (32.1%)	17 (0.8%)	2189
女性	142 (24.2%)	222 (37.9%)	215 (36.7%)	7 (1.2%)	586



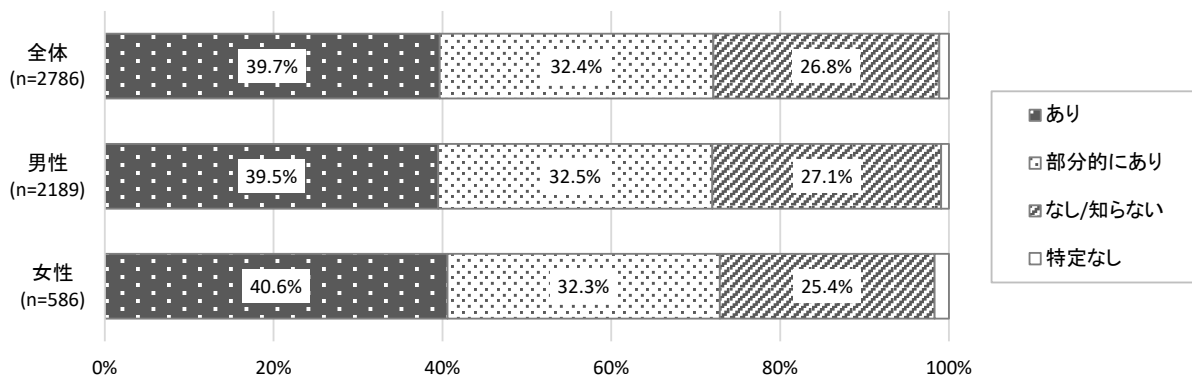
42-12. 大学や基幹病院の医局、医師会、自治体等の協力を得て、病院の医師確保支援を進める【年代別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
20歳代	62 (27.6%)	70 (31.1%)	93 (41.3%)	0 (0.0%)	225
30歳代	56 (22.9%)	93 (38.0%)	93 (38.0%)	3 (1.2%)	245
40歳代	80 (18.3%)	185 (42.4%)	170 (39.0%)	1 (0.2%)	436
50歳代	150 (19.6%)	350 (45.8%)	263 (34.4%)	2 (0.3%)	765
60歳代	205 (26.0%)	365 (46.3%)	212 (26.9%)	7 (0.9%)	789
70歳代以上	124 (38.8%)	97 (30.3%)	87 (27.2%)	12 (3.8%)	320



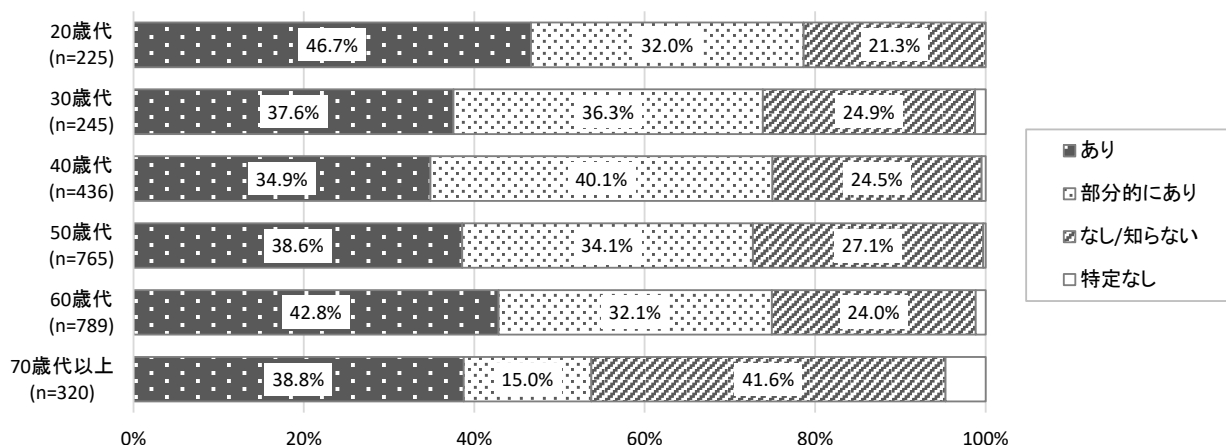
42-13. 時間外・休日・深夜の手術・処置実施に応じて医師に手当を支給する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
全体	1106 (39.7%)	902 (32.4%)	746 (26.8%)	32 (1.1%)	2786
男性	865 (39.5%)	711 (32.5%)	593 (27.1%)	20 (0.9%)	2189
女性	238 (40.6%)	189 (32.3%)	149 (25.4%)	10 (1.7%)	586



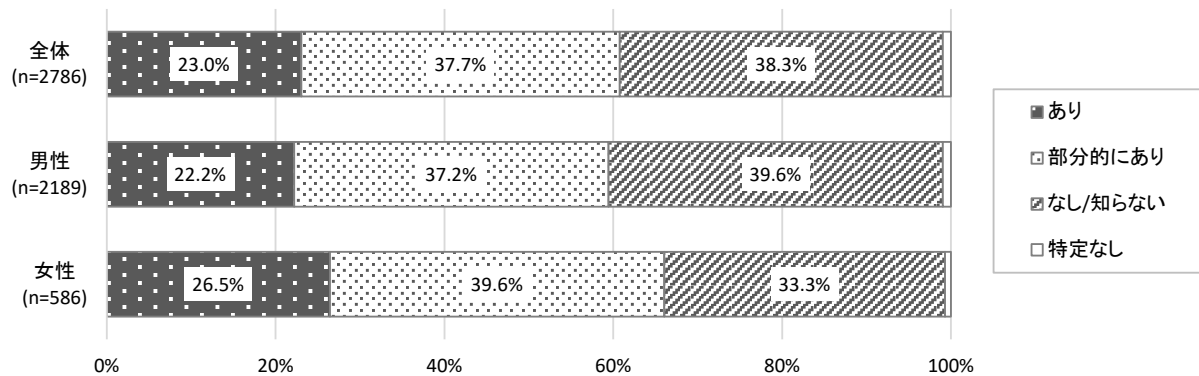
42-13. 時間外・休日・深夜の手術・処置実施に応じて医師に手当を支給する【年代別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
20歳代	105 (46.7%)	72 (32.0%)	48 (21.3%)	0 (0.0%)	225
30歳代	92 (37.6%)	89 (36.3%)	61 (24.9%)	3 (1.2%)	245
40歳代	152 (34.9%)	175 (40.1%)	107 (24.5%)	2 (0.5%)	436
50歳代	295 (38.6%)	261 (34.1%)	207 (27.1%)	2 (0.3%)	765
60歳代	338 (42.8%)	253 (32.1%)	189 (24.0%)	9 (1.1%)	789
70歳代以上	124 (38.8%)	48 (15.0%)	133 (41.6%)	15 (4.7%)	320



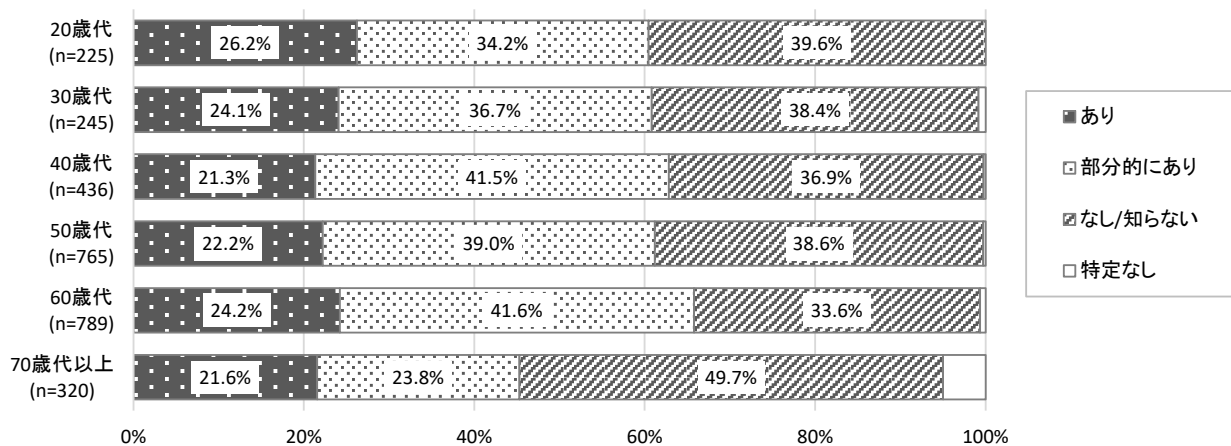
42-14. 女性医師が働き続けるために、柔軟な勤務制度、復帰のための研修を整備する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
全体	642 (23.0%)	1051 (37.7%)	1066 (38.3%)	27 (1.0%)	2786
男性	486 (22.2%)	815 (37.2%)	867 (39.6%)	21 (1.0%)	2189
女性	155 (26.5%)	232 (39.6%)	195 (33.3%)	4 (0.7%)	586



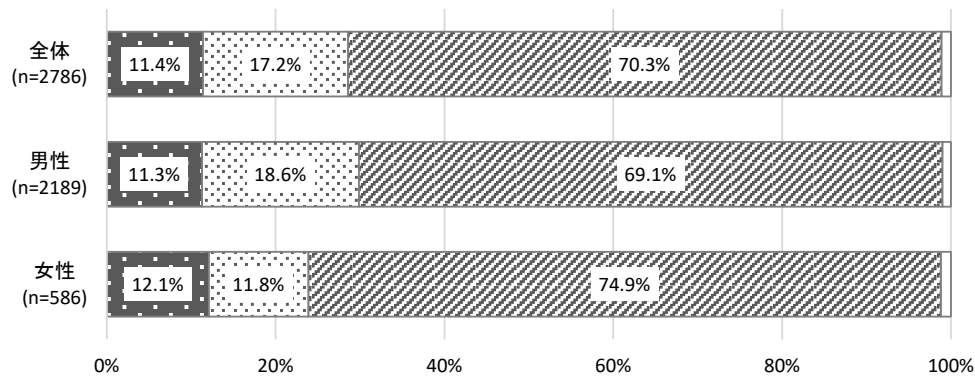
42-14. 女性医師が働き続けるために、柔軟な勤務制度、復帰のための研修を整備する【年代別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
20歳代	59 (26.2%)	77 (34.2%)	89 (39.6%)	0 (0.0%)	225
30歳代	59 (24.1%)	90 (36.7%)	94 (38.4%)	2 (0.8%)	245
40歳代	93 (21.3%)	181 (41.5%)	161 (36.9%)	1 (0.2%)	436
50歳代	170 (22.2%)	298 (39.0%)	295 (38.6%)	2 (0.3%)	765
60歳代	191 (24.2%)	328 (41.6%)	265 (33.6%)	5 (0.6%)	789
70歳代以上	69 (21.6%)	76 (23.8%)	159 (49.7%)	16 (5.0%)	320



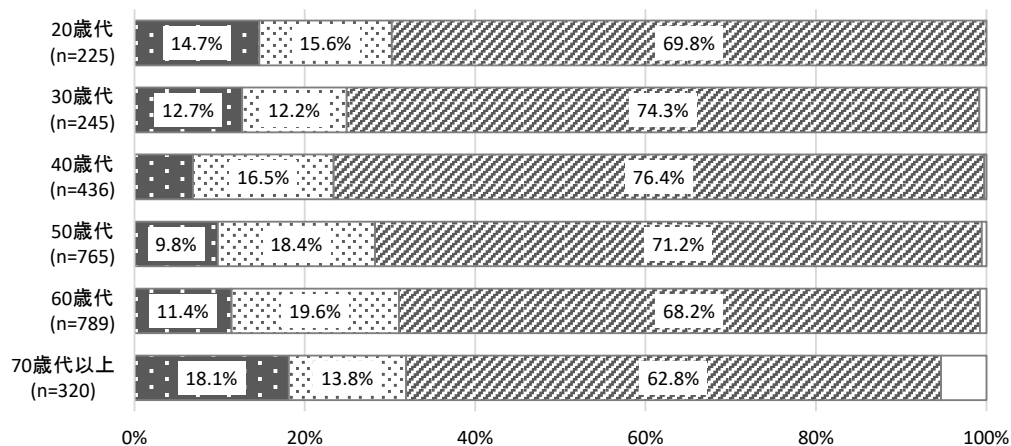
42-15. 社会保険労務士等の労務管理の外部専門家を活用する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
全体	318 (11.4%)	478 (17.2%)	1959 (70.3%)	31 (1.1%)	2786
男性	247 (11.3%)	407 (18.6%)	1513 (69.1%)	22 (1.0%)	2189
女性	71 (12.1%)	69 (11.8%)	439 (74.9%)	7 (1.2%)	586



42-15. 社会保険労務士等の労務管理の外部専門家を活用する【年代別】

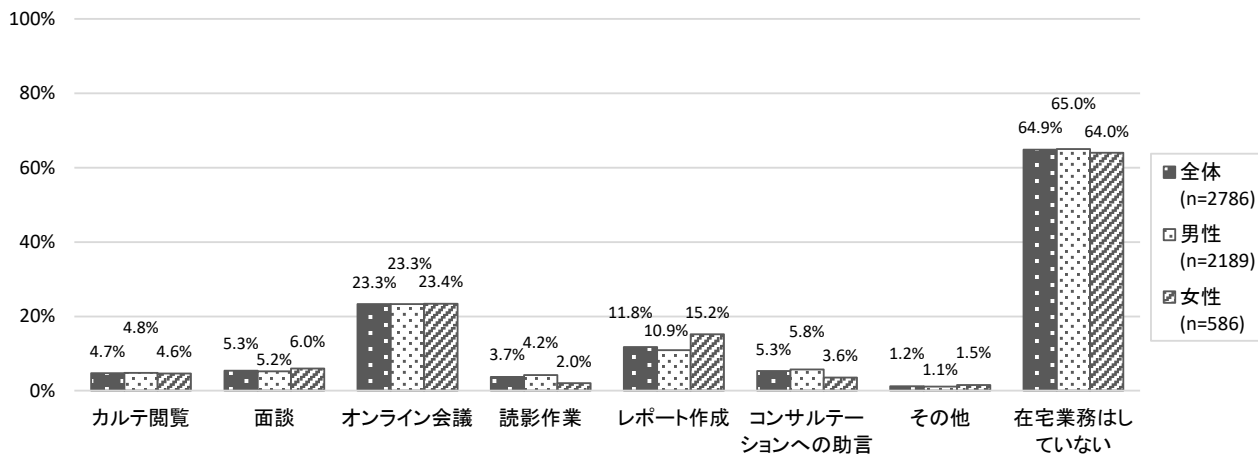
	あり	部分的にあり	なし/知らない	特定なし	合計
20歳代	33 (14.7%)	35 (15.6%)	157 (69.8%)	0 (0.0%)	225
30歳代	31 (12.7%)	30 (12.2%)	182 (74.3%)	2 (0.8%)	245
40歳代	30 (6.9%)	72 (16.5%)	333 (76.4%)	1 (0.2%)	436
50歳代	75 (9.8%)	141 (18.4%)	545 (71.2%)	4 (0.5%)	765
60歳代	90 (11.4%)	155 (19.6%)	538 (68.2%)	6 (0.8%)	789
70歳代以上	58 (18.1%)	44 (13.8%)	201 (62.8%)	17 (5.3%)	320



43. IT化により自宅(在宅)でできる業務

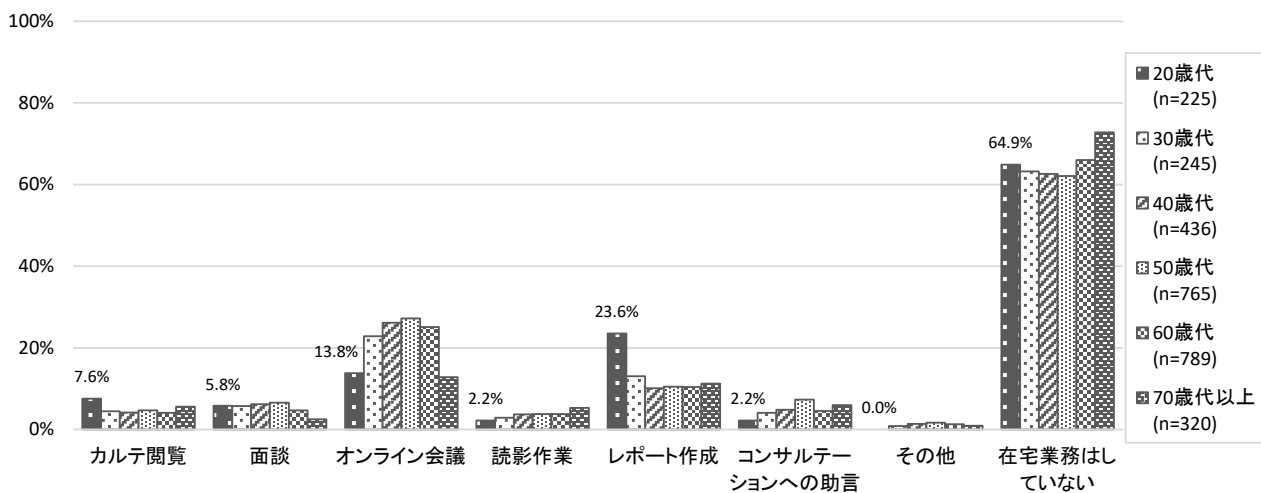
43-1. 実際に行っている業務(複数回答)【全体・性別】

	カルテ閲覧	面談	オンライン会議	読影作業	レポート作成	コンサルテーションへの助言	その他	在宅業務はしていない	特定なし	合計
全体	132 (4.7%)	149 (5.3%)	649 (23.3%)	104 (3.7%)	328 (11.8%)	147 (5.3%)	34 (1.2%)	1807 (64.9%)	54 (1.9%)	2786
男性	105 (4.8%)	114 (5.2%)	511 (23.3%)	92 (4.2%)	239 (10.9%)	126 (5.8%)	25 (1.1%)	1423 (65.0%)	45 (2.1%)	2189
女性	27 (4.6%)	35 (6.0%)	137 (23.4%)	12 (2.0%)	89 (15.2%)	21 (3.6%)	9 (1.5%)	375 (64.0%)	8 (1.4%)	586



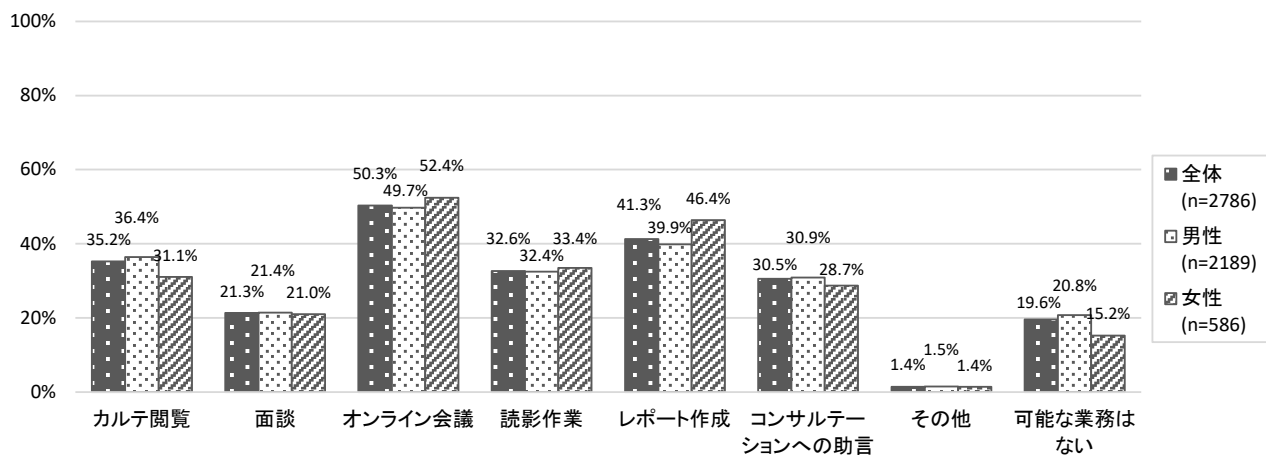
43-1. 実際に行っている業務(複数回答)【年代別】

	カルテ閲覧	面談	オンライン会議	読影作業	レポート作成	コンサルテーションへの助言	その他	在宅業務はしていない	特定なし	合計
20歳代	17 (7.6%)	13 (5.8%)	31 (13.8%)	5 (2.2%)	53 (23.6%)	5 (2.2%)	0 (0.0%)	146 (64.9%)	3 (1.3%)	225
30歳代	11 (4.5%)	14 (5.7%)	56 (22.9%)	7 (2.9%)	32 (13.1%)	10 (4.1%)	2 (0.8%)	155 (63.3%)	2 (0.8%)	245
40歳代	18 (4.1%)	27 (6.2%)	114 (26.1%)	16 (3.7%)	44 (10.1%)	21 (4.8%)	6 (1.4%)	273 (62.6%)	10 (2.3%)	436
50歳代	36 (4.7%)	50 (6.5%)	208 (27.2%)	29 (3.8%)	80 (10.5%)	56 (7.3%)	13 (1.7%)	475 (62.1%)	9 (1.2%)	765
60歳代	32 (4.1%)	37 (4.7%)	198 (25.1%)	30 (3.8%)	82 (10.4%)	36 (4.6%)	10 (1.3%)	521 (66.0%)	13 (1.6%)	789
70歳代以上	18 (5.6%)	8 (2.5%)	41 (12.8%)	17 (5.3%)	36 (11.3%)	19 (5.9%)	3 (0.9%)	233 (72.8%)	17 (5.3%)	320



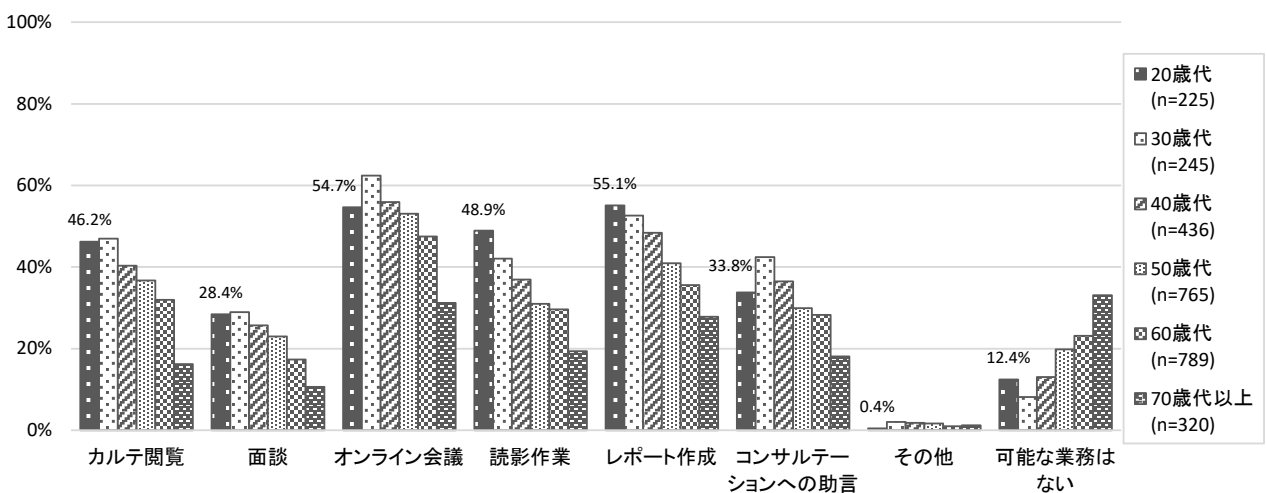
43-2. 可能と思われる業務(複数回答)【全体・性別】

	カルテ閲覧	面談	オンライン会議	読影作業	レポート作成	コンサルテーションへの助言	その他	可能な業務はない	特定なし	合計
全体	981 (35.2%)	594 (21.3%)	1402 (50.3%)	909 (32.6%)	1150 (41.3%)	850 (30.5%)	40 (1.4%)	546 (19.6%)	87 (3.1%)	2786
男性	797 (36.4%)	469 (21.4%)	1089 (49.7%)	710 (32.4%)	873 (39.9%)	676 (30.9%)	32 (1.5%)	455 (20.8%)	63 (2.9%)	2189
女性	182 (31.1%)	123 (21.0%)	307 (52.4%)	196 (33.4%)	272 (46.4%)	168 (28.7%)	8 (1.4%)	89 (15.2%)	22 (3.8%)	586



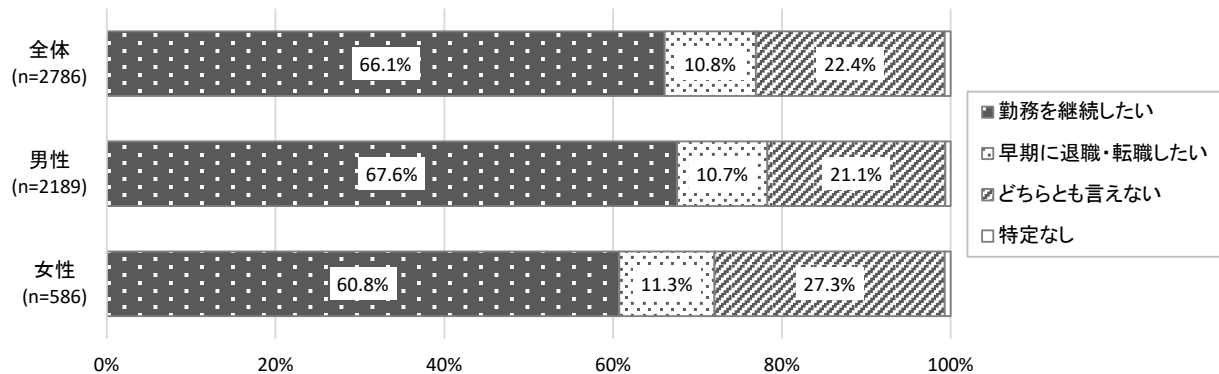
43-2. 可能と思われる業務(複数回答)【年代別】

	カルテ閲覧	面談	オンライン会議	読影作業	レポート作成	コンサルテーションへの助言	その他	可能な業務はない	特定なし	合計
20歳代	104 (46.2%)	64 (28.4%)	123 (54.7%)	110 (48.9%)	124 (55.1%)	76 (33.8%)	1 (0.4%)	28 (12.4%)	1 (0.4%)	225
30歳代	115 (46.9%)	71 (29.0%)	153 (62.4%)	103 (42.0%)	129 (52.7%)	104 (42.4%)	5 (2.0%)	20 (8.2%)	2 (0.8%)	245
40歳代	176 (40.4%)	112 (25.7%)	244 (56.0%)	161 (36.9%)	211 (48.4%)	159 (36.5%)	8 (1.8%)	57 (13.1%)	9 (2.1%)	436
50歳代	281 (36.7%)	176 (23.0%)	406 (53.1%)	237 (31.0%)	313 (40.9%)	229 (29.9%)	13 (1.7%)	152 (19.9%)	19 (2.5%)	765
60歳代	252 (31.9%)	137 (17.4%)	375 (47.5%)	234 (29.7%)	281 (35.6%)	223 (28.3%)	8 (1.0%)	183 (23.2%)	24 (3.0%)	789
70歳代以上	52 (16.3%)	34 (10.6%)	100 (31.3%)	62 (19.4%)	89 (27.8%)	58 (18.1%)	4 (1.3%)	106 (33.1%)	31 (9.7%)	320



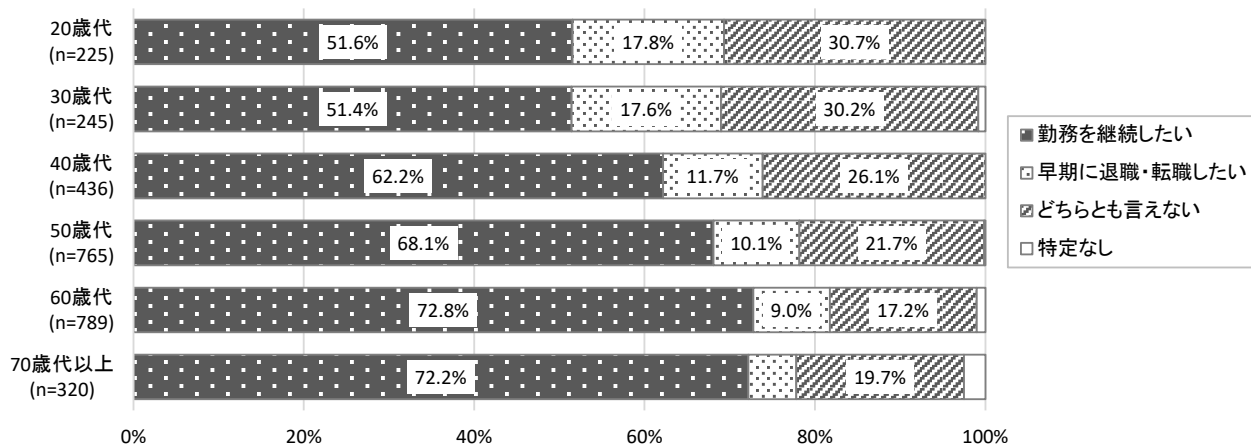
44. 現在の施設での勤務を今後も継続したいか【全体・性別】

	勤務を継続したい	早期に退職・転職したい	どちらとも言えない	特定なし	合計
全体	1842 (66.1%)	301 (10.8%)	624 (22.4%)	19 (0.7%)	2786
男性	1480 (67.6%)	234 (10.7%)	461 (21.1%)	14 (0.6%)	2189
女性	356 (60.8%)	66 (11.3%)	160 (27.3%)	4 (0.7%)	586



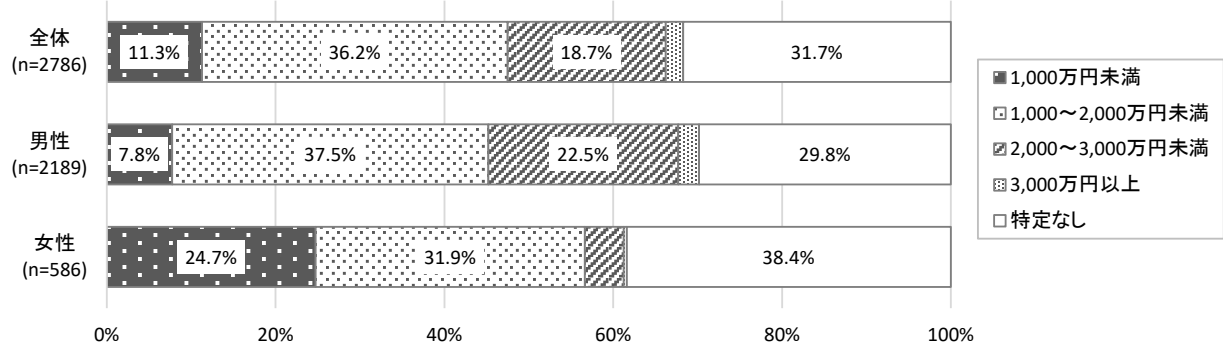
44. 現在の施設での勤務を今後も継続したいか【年代別】

	勤務を継続したい	早期に退職・転職したい	どちらとも言えない	特定なし	合計
20歳代	116 (51.6%)	40 (17.8%)	69 (30.7%)	0 (0.0%)	225
30歳代	126 (51.4%)	43 (17.6%)	74 (30.2%)	2 (0.8%)	245
40歳代	271 (62.2%)	51 (11.7%)	114 (26.1%)	0 (0.0%)	436
50歳代	521 (68.1%)	77 (10.1%)	166 (21.7%)	1 (0.1%)	765
60歳代	574 (72.8%)	71 (9.0%)	136 (17.2%)	8 (1.0%)	789
70歳代以上	231 (72.2%)	18 (5.6%)	63 (19.7%)	8 (2.5%)	320



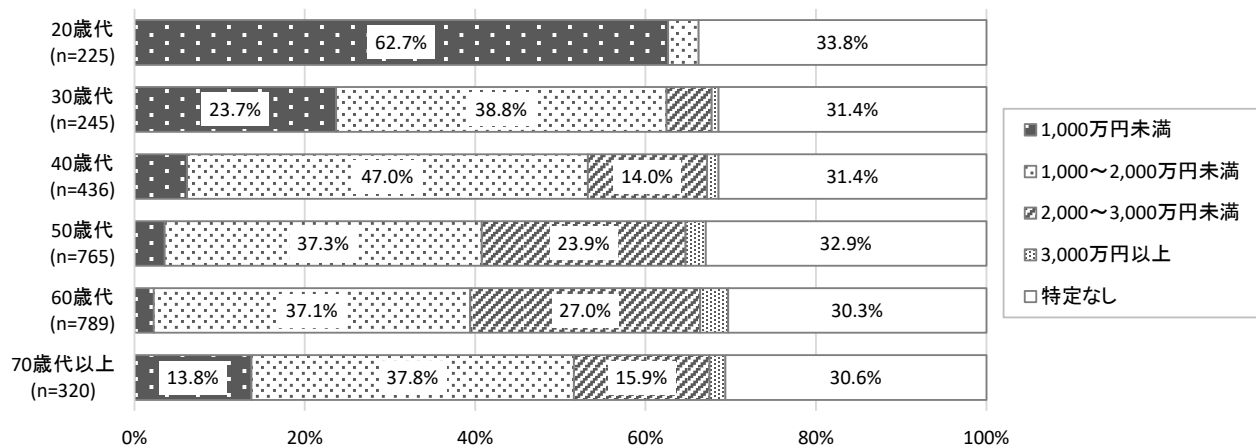
45. 昨年の総年収(税込み)【全体・性別】

	1,000万円未満	1,000～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	特定なし	合計	平均値 (万円)
全体	315 (11.3%)	1008 (36.2%)	522 (18.7%)	58 (2.1%)	883 (31.7%)	2786	1,583
男性	170 (7.8%)	820 (37.5%)	492 (22.5%)	54 (2.5%)	653 (29.8%)	2189	1,688
女性	145 (24.7%)	187 (31.9%)	27 (4.6%)	2 (0.3%)	225 (38.4%)	586	1,120



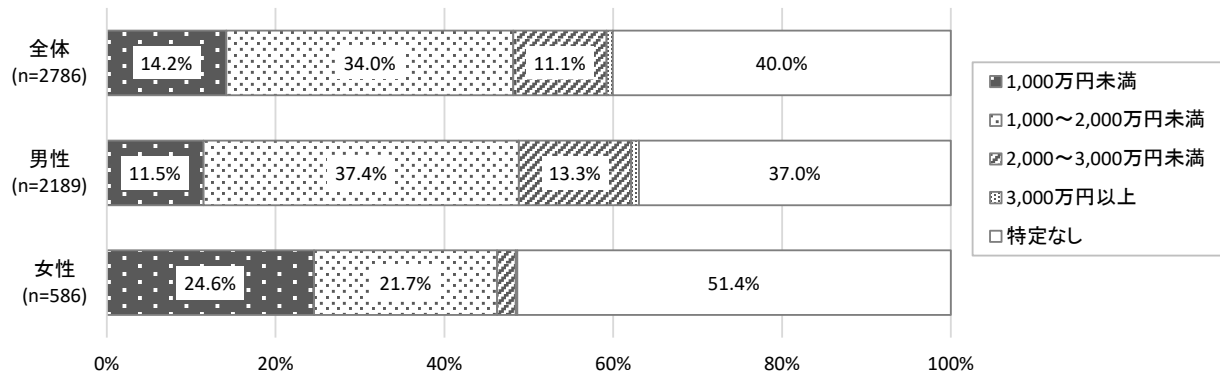
45. 昨年の総年収(税込み)【年代別】

	1,000万円未満	1,000～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	特定なし	合計	平均値 (万円)
20歳代	141 (62.7%)	8 (3.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	76 (33.8%)	225	526
30歳代	58 (23.7%)	95 (38.8%)	13 (5.3%)	2 (0.8%)	77 (31.4%)	245	1,136
40歳代	27 (6.2%)	205 (47.0%)	61 (14.0%)	6 (1.4%)	137 (31.4%)	436	1,588
50歳代	27 (3.5%)	285 (37.3%)	183 (23.9%)	18 (2.4%)	252 (32.9%)	765	1,780
60歳代	18 (2.3%)	293 (37.1%)	213 (27.0%)	26 (3.3%)	239 (30.3%)	789	1,863
70歳代以上	44 (13.8%)	121 (37.8%)	51 (15.9%)	6 (1.9%)	98 (30.6%)	320	1,469



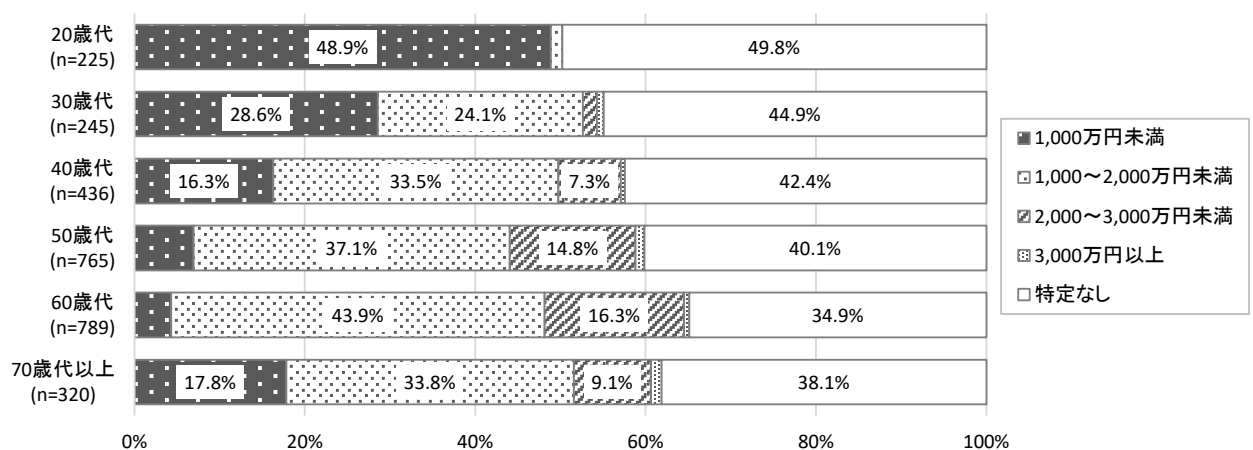
45. うち主たる勤務先からの収入(税込み)【全体・性別】

	1,000万円未満	1,000～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	特定なし	合計	平均値 (万円)
全体	395 (14.2%)	947 (34.0%)	308 (11.1%)	21 (0.8%)	1115 (40.0%)	2786	1,399
男性	251 (11.5%)	818 (37.4%)	291 (13.3%)	20 (0.9%)	809 (37.0%)	2189	1,481
女性	144 (24.6%)	127 (21.7%)	13 (2.2%)	1 (0.2%)	301 (51.4%)	586	986



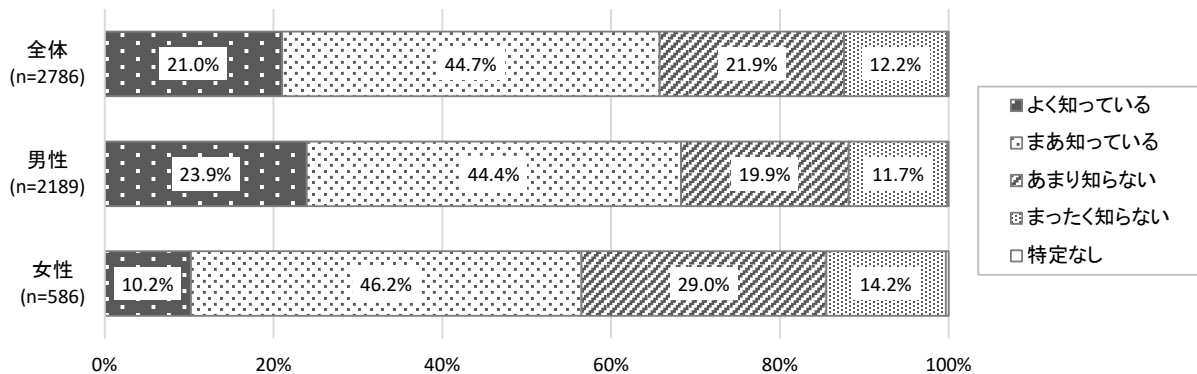
45. うち主たる勤務先からの収入(税込み)【年代別】

	1,000万円未満	1,000～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	特定なし	合計	平均値 (万円)
20歳代	110 (48.9%)	3 (1.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	112 (49.8%)	225	516
30歳代	70 (28.6%)	59 (24.1%)	4 (1.6%)	2 (0.8%)	110 (44.9%)	245	912
40歳代	71 (16.3%)	146 (33.5%)	32 (7.3%)	2 (0.5%)	185 (42.4%)	436	1,330
50歳代	53 (6.9%)	284 (37.1%)	113 (14.8%)	8 (1.0%)	307 (40.1%)	765	1,587
60歳代	34 (4.3%)	346 (43.9%)	129 (16.3%)	5 (0.6%)	275 (34.9%)	789	1,636
70歳代以上	57 (17.8%)	108 (33.8%)	29 (9.1%)	4 (1.3%)	122 (38.1%)	320	1,273



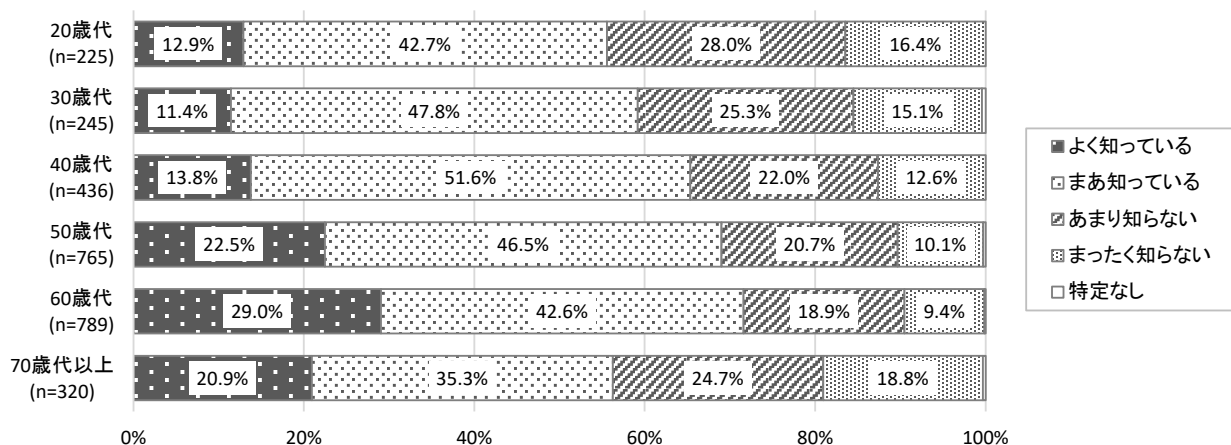
46. 2024 年度から時間外労働の上限規制が始まることを知っているか【全体・性別】

	よく知っている	まあ知っている	あまり知らない	まったく知らない	特定なし	合計
全体	586 (21.0%)	1246 (44.7%)	609 (21.9%)	340 (12.2%)	5 (0.2%)	2786
男性	524 (23.9%)	971 (44.4%)	435 (19.9%)	256 (11.7%)	3 (0.1%)	2189
女性	60 (10.2%)	271 (46.2%)	170 (29.0%)	83 (14.2%)	2 (0.3%)	586



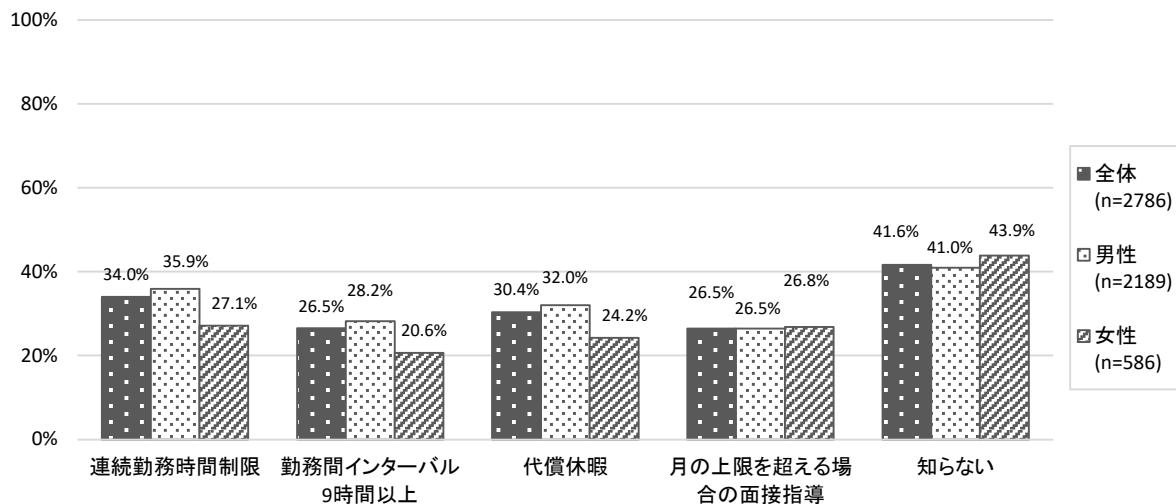
46. 2024 年度から時間外労働の上限規制が始まることを知っているか【年代別】

	よく知っている	まあ知っている	あまり知らない	まったく知らない	特定なし	合計
20歳代	29 (12.9%)	96 (42.7%)	63 (28.0%)	37 (16.4%)	0 (0.0%)	225
30歳代	28 (11.4%)	117 (47.8%)	62 (25.3%)	37 (15.1%)	1 (0.4%)	245
40歳代	60 (13.8%)	225 (51.6%)	96 (22.0%)	55 (12.6%)	0 (0.0%)	436
50歳代	172 (22.5%)	356 (46.5%)	158 (20.7%)	77 (10.1%)	2 (0.3%)	765
60歳代	229 (29.0%)	336 (42.6%)	149 (18.9%)	74 (9.4%)	1 (0.1%)	789
70歳代以上	67 (20.9%)	113 (35.3%)	79 (24.7%)	60 (18.8%)	1 (0.3%)	320



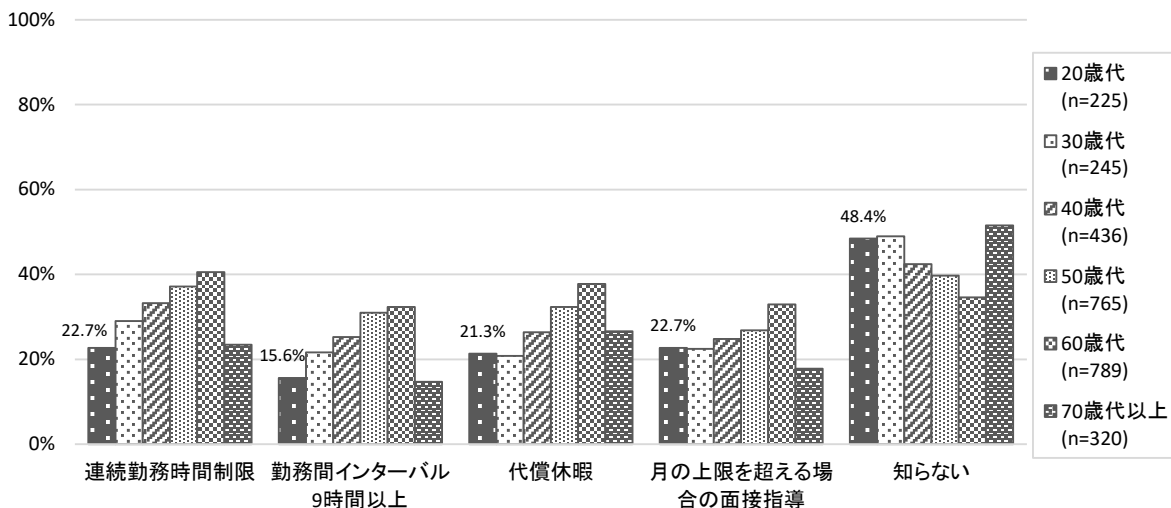
47. 知っている追加的健康確保措置【全体・性別】

	連続勤務時間制限	勤務間インターバル9時間以上	代償休暇	月の上限を超える場合の面接指導	知らない	特定なし	合計
全体	947 (34.0%)	738 (26.5%)	846 (30.4%)	737 (26.5%)	1159 (41.6%)	34 (1.2%)	2786
男性	786 (35.9%)	617 (28.2%)	701 (32.0%)	579 (26.5%)	897 (41.0%)	27 (1.2%)	2189
女性	159 (27.1%)	121 (20.6%)	142 (24.2%)	157 (26.8%)	257 (43.9%)	5 (0.9%)	586



47. 知っている追加的健康確保措置【年代別】

	連続勤務時間制限	勤務間インターバル9時間以上	代償休暇	月の上限を超える場合の面接指導	知らない	特定なし	合計
20歳代	51 (22.7%)	35 (15.6%)	48 (21.3%)	51 (22.7%)	109 (48.4%)	2 (0.9%)	225
30歳代	71 (29.0%)	53 (21.6%)	51 (20.8%)	55 (22.4%)	120 (49.0%)	2 (0.8%)	245
40歳代	145 (33.3%)	110 (25.2%)	115 (26.4%)	108 (24.8%)	185 (42.4%)	4 (0.9%)	436
50歳代	284 (37.1%)	237 (31.0%)	247 (32.3%)	205 (26.8%)	304 (39.7%)	6 (0.8%)	765
60歳代	320 (40.6%)	255 (32.3%)	298 (37.8%)	260 (33.0%)	273 (34.6%)	8 (1.0%)	789
70歳代以上	75 (23.4%)	47 (14.7%)	85 (26.6%)	57 (17.8%)	165 (51.6%)	11 (3.4%)	320



(1) 単純集計及びクロス結果

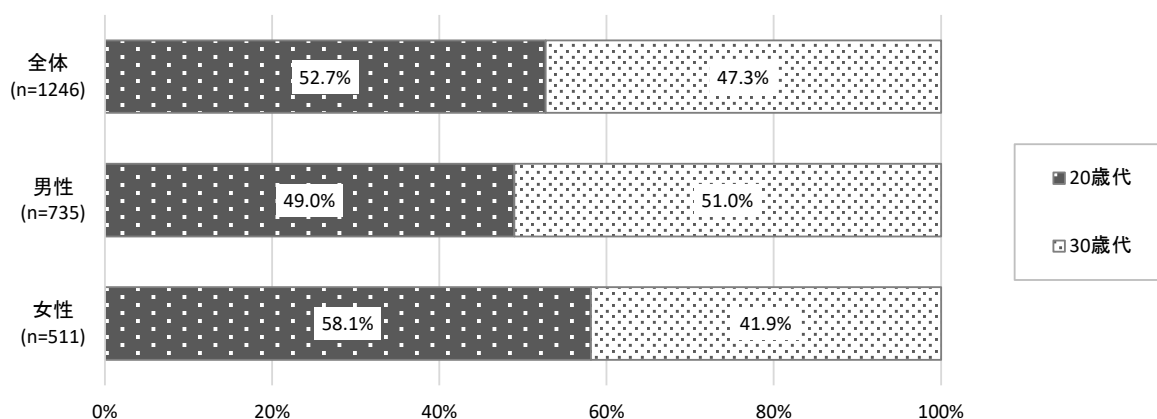
2) 若手調査

(若手医師調査)

若手調査における調査票の各設問に対する回答について、単純集計結果に加えて、性別・臨床研修医別による層別解析を実施した。

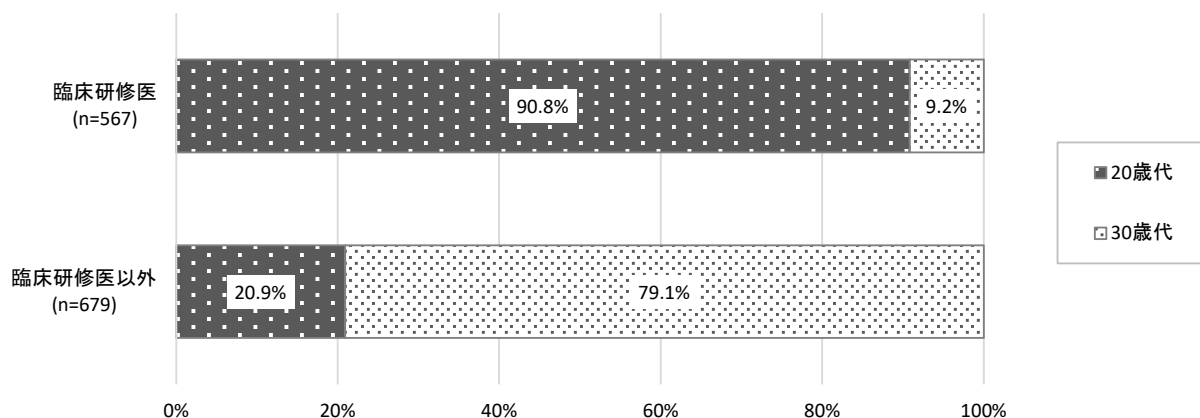
1. 年齢【全体・性別】

	20歳代	30歳代	合計
全体	657 (52.7%)	589 (47.3%)	1246
男性	360 (49.0%)	375 (51.0%)	735
女性	297 (58.1%)	214 (41.9%)	511



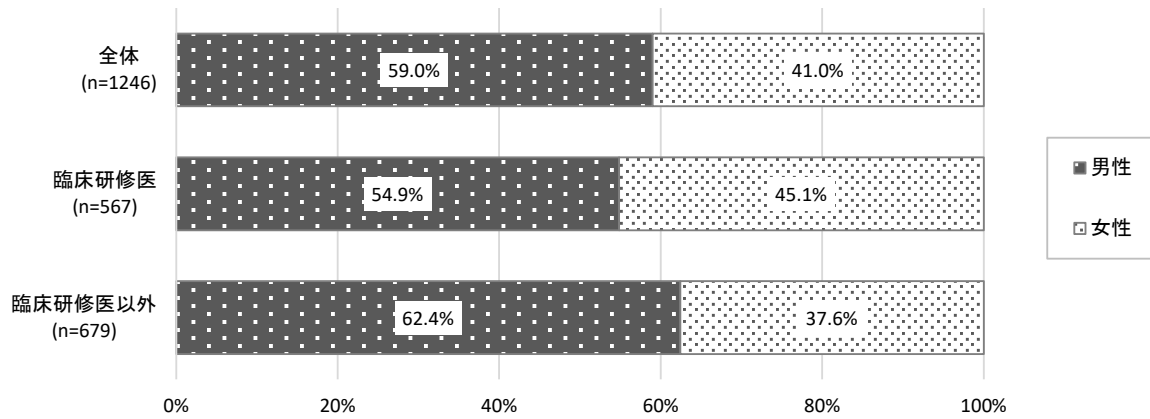
1. 年齢【臨床研修医別】

	20歳代	30歳代	合計
臨床研修医	515 (90.8%)	52 (9.2%)	567
臨床研修医以外	142 (20.9%)	537 (79.1%)	679



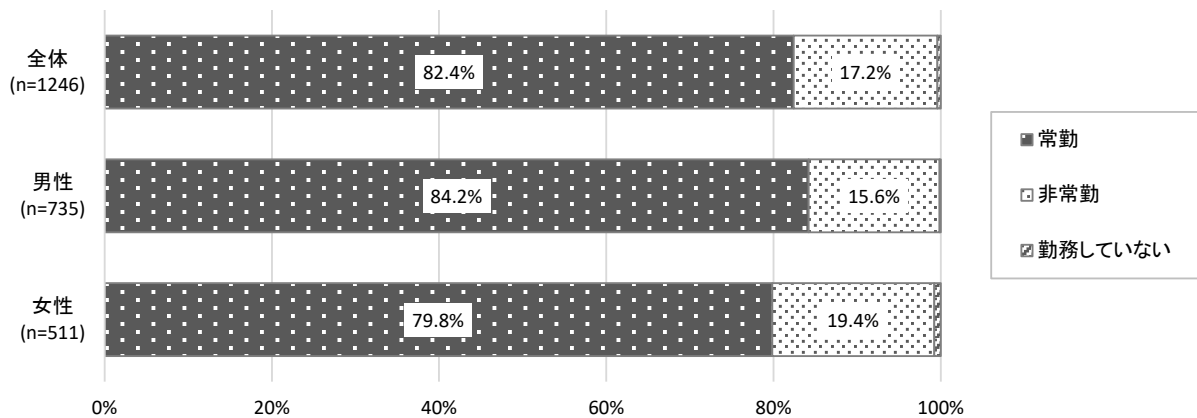
2. 性別【全体・臨床研修医別】

	男性	女性	合計
全体	735 (59.0%)	511 (41.0%)	1246
臨床研修医	311 (54.9%)	256 (45.1%)	567
臨床研修医以外	424 (62.4%)	255 (37.6%)	679



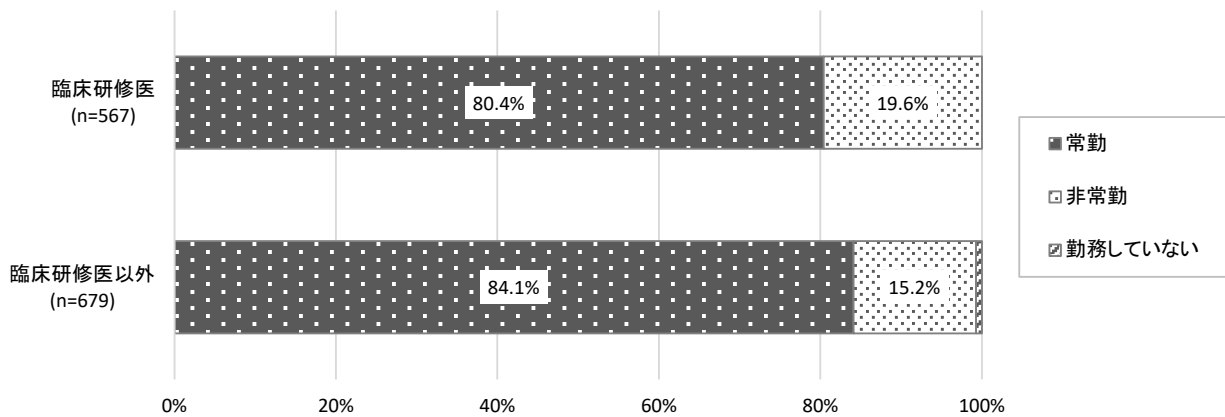
4. 勤務形態【全体・性別】

	常勤	非常勤	勤務していない	合計
全体	1027 (82.4%)	214 (17.2%)	5 (0.4%)	1246
男性	619 (84.2%)	115 (15.6%)	1 (0.1%)	735
女性	408 (79.8%)	99 (19.4%)	4 (0.8%)	511



4. 勤務形態【臨床研修医別】

	常勤	非常勤	勤務していない	合計
臨床研修医	456 (80.4%)	111 (19.6%)	0 (0.0%)	567
臨床研修医以外	571 (84.1%)	103 (15.2%)	5 (0.7%)	679

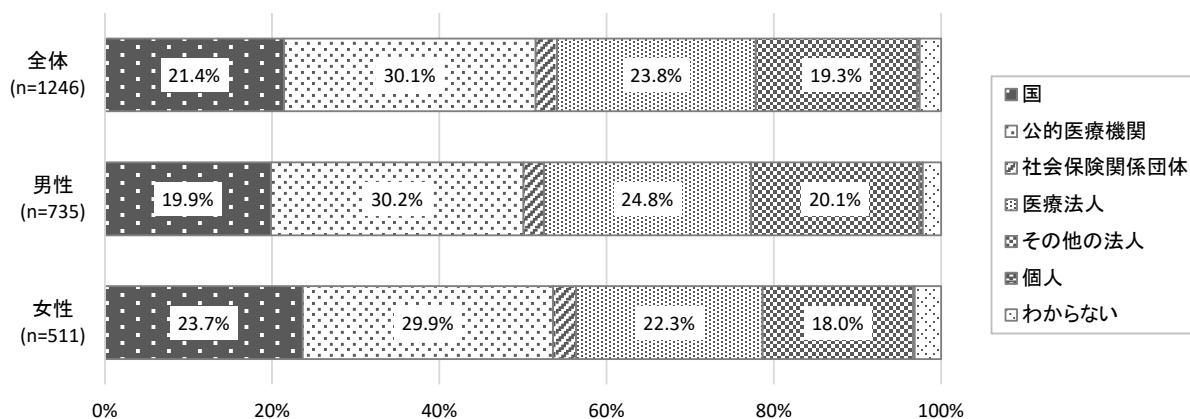


5. 専門診療科【全体・性別】

	内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科 (胃腸内科)	腎臓内科	神経内科	糖尿病内科 (代謝内科)	血液内科	皮膚科	アレルギー 科	リウマチ科
全体	79 (6.3%)	22 (1.8%)	27 (2.2%)	43 (3.5%)	24 (1.9%)	23 (1.8%)	28 (2.2%)	7 (0.6%)	10 (0.8%)	0 (0.0%)	14 (1.1%)
男性	49 (6.7%)	15 (2.0%)	18 (2.4%)	30 (4.1%)	11 (1.5%)	15 (2.0%)	16 (2.2%)	3 (0.4%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)	4 (0.5%)
女性	30 (5.9%)	7 (1.4%)	9 (1.8%)	13 (2.5%)	13 (2.5%)	8 (1.6%)	12 (2.3%)	4 (0.8%)	8 (1.6%)	0 (0.0%)	10 (2.0%)
	感染症内科	小児科	精神科	心療内科	外科	呼吸器外科	心臓血管外 科	乳腺外科	気管食道外 科	消化器外科 胃腸外科	泌尿器科
全体	2 (0.2%)	41 (3.3%)	51 (4.1%)	1 (0.1%)	28 (2.2%)	5 (0.4%)	10 (0.8%)	7 (0.6%)	0 (0.0%)	13 (1.0%)	10 (0.8%)
男性	1 (0.1%)	25 (3.4%)	32 (4.4%)	1 (0.1%)	24 (3.3%)	4 (0.5%)	9 (1.2%)	3 (0.4%)	0 (0.0%)	9 (1.2%)	5 (0.7%)
女性	1 (0.2%)	16 (3.1%)	19 (3.7%)	0 (0.0%)	4 (0.8%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	4 (0.8%)	0 (0.0%)	4 (0.8%)	5 (1.0%)
	肛門外科	脳神経外科	整形外科	形成外科	美容外科	眼科	耳鼻いんこ う科	小児外科	産婦人科	産科	婦人科
全体	1 (0.1%)	22 (1.8%)	26 (2.1%)	12 (1.0%)	1 (0.1%)	16 (1.3%)	20 (1.6%)	4 (0.3%)	49 (3.9%)	6 (0.5%)	2 (0.2%)
男性	1 (0.1%)	20 (2.7%)	22 (3.0%)	6 (0.8%)	0 (0.0%)	12 (1.6%)	16 (2.2%)	3 (0.4%)	16 (2.2%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
女性	0 (0.0%)	2 (0.4%)	4 (0.8%)	6 (1.2%)	1 (0.2%)	4 (0.8%)	4 (0.8%)	1 (0.2%)	33 (6.5%)	4 (0.8%)	2 (0.4%)
	リハビリ テーション 科	放射線科	麻酔科	病理診断科	臨床検査科	救急科	臨床研修医	全科	その他	合計	
全体	6 (0.5%)	12 (1.0%)	20 (1.6%)	5 (0.4%)	1 (0.1%)	13 (1.0%)	567 (45.5%)	5 (0.4%)	13 (1.0%)	1246	
男性	6 (0.8%)	8 (1.1%)	11 (1.5%)	2 (0.3%)	1 (0.1%)	11 (1.5%)	311 (42.3%)	3 (0.4%)	8 (1.1%)	735	
女性	0 (0.0%)	4 (0.8%)	9 (1.8%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	256 (50.1%)	2 (0.4%)	5 (1.0%)	511	

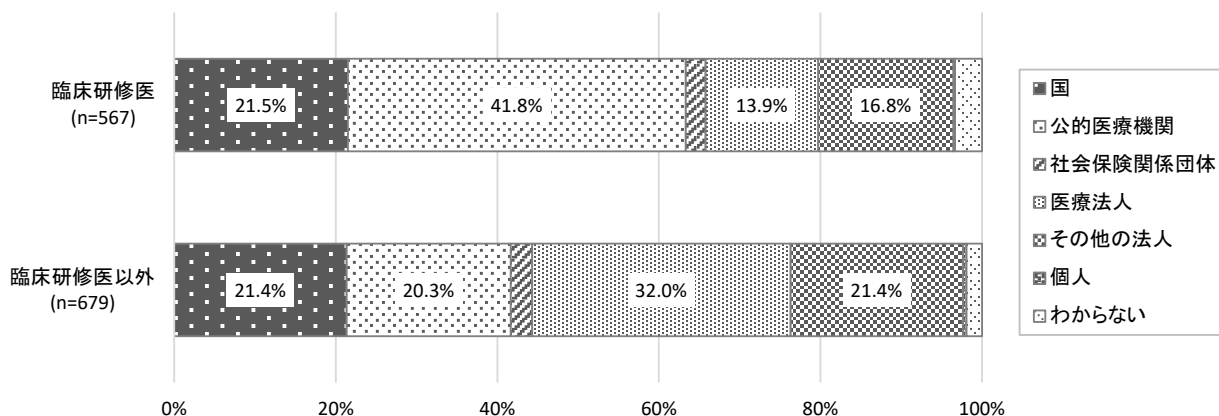
6. 医療機関の設置区分【全体・性別】

	国	公的医療機関	社会保険関係団体	医療法人	その他の法人	個人	わからない	合計
全体	267 (21.4%)	375 (30.1%)	32 (2.6%)	296 (23.8%)	240 (19.3%)	4 (0.3%)	32 (2.6%)	1246
男性	146 (19.9%)	222 (30.2%)	18 (2.4%)	182 (24.8%)	148 (20.1%)	3 (0.4%)	16 (2.2%)	735
女性	121 (23.7%)	153 (29.9%)	14 (2.7%)	114 (22.3%)	92 (18.0%)	1 (0.2%)	16 (3.1%)	511



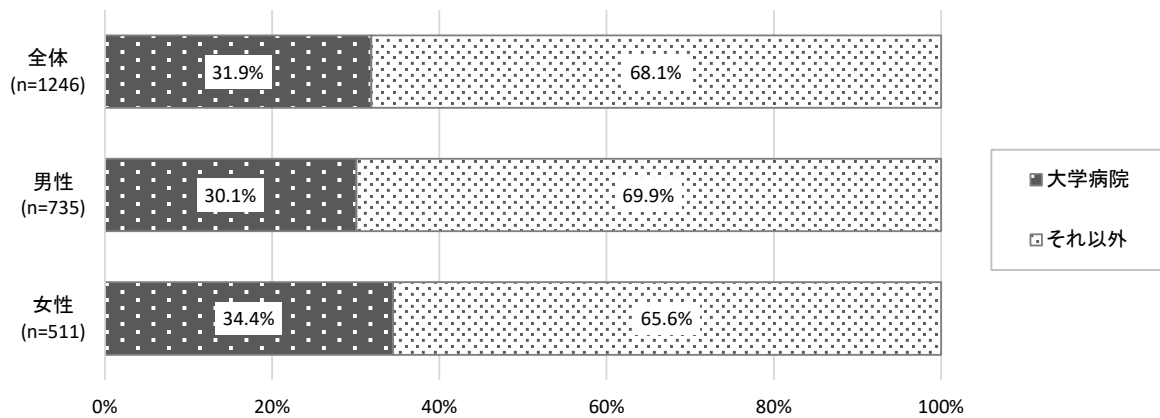
6. 医療機関の設置区分【臨床研修医別】

	国	公的医療機関	社会保険関係団体	医療法人	その他の法人	個人	わからない	合計
臨床研修医	122 (21.5%)	237 (41.8%)	14 (2.5%)	79 (13.9%)	95 (16.8%)	1 (0.2%)	19 (3.4%)	567
臨床研修医以外	145 (21.4%)	138 (20.3%)	18 (2.7%)	217 (32.0%)	145 (21.4%)	3 (0.4%)	13 (1.9%)	679



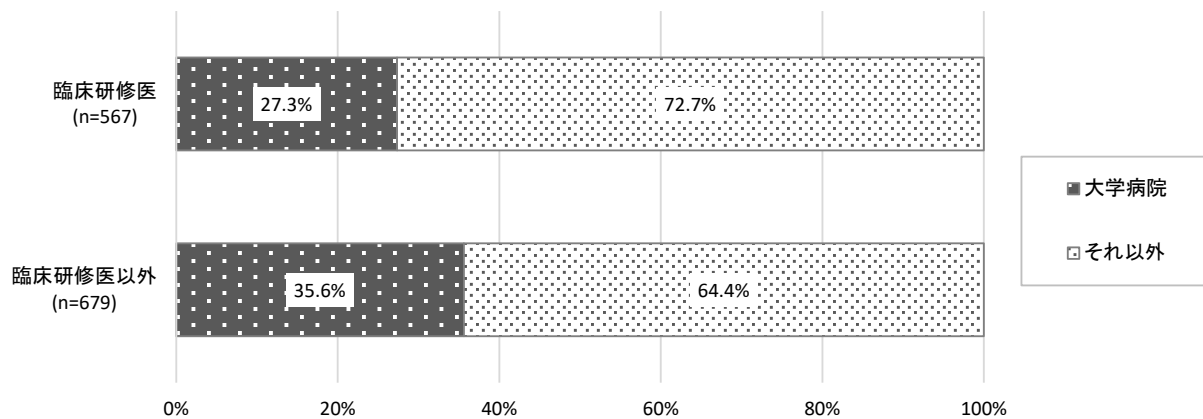
7. 勤務先は大学病院か【全体・性別】

	大学病院	それ以外	合計
全体	397 (31.9%)	849 (68.1%)	1246
男性	221 (30.1%)	514 (69.9%)	735
女性	176 (34.4%)	335 (65.6%)	511



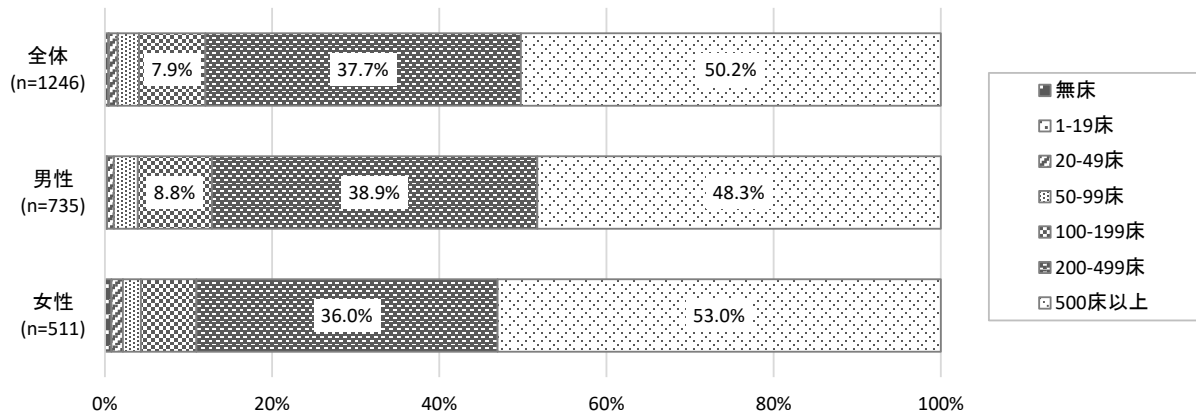
7. 勤務先は大学病院か【臨床研修医別】

	大学病院	それ以外	合計
臨床研修医	155 (27.3%)	412 (72.7%)	567
臨床研修医以外	242 (35.6%)	437 (64.4%)	679



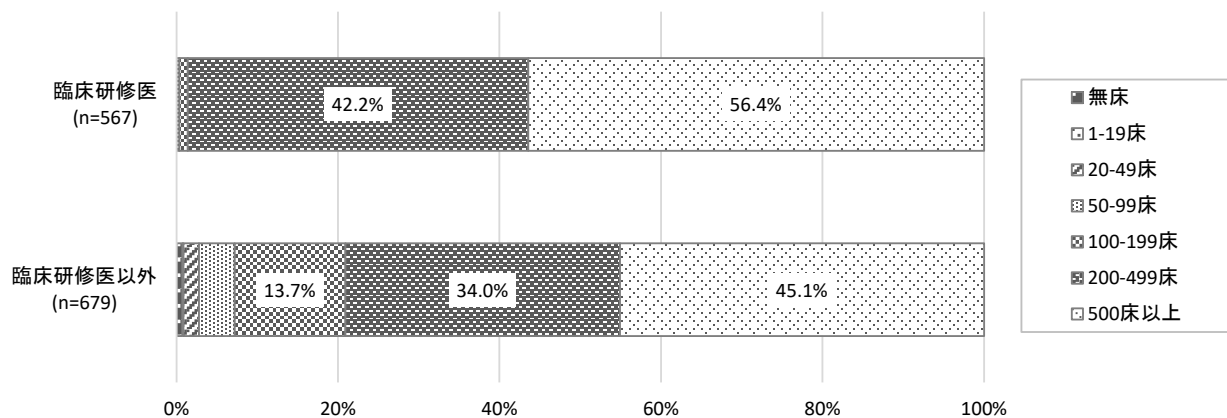
8. 総病床数【全体・性別】

	無床	1-19床	20-49床	50-99床	100-199床	200-499床	500床以上	合計
全体	5 (0.4%)	1 (0.1%)	13 (1.0%)	32 (2.6%)	99 (7.9%)	470 (37.7%)	626 (50.2%)	1246
男性	1 (0.1%)	1 (0.1%)	6 (0.8%)	21 (2.9%)	65 (8.8%)	286 (38.9%)	355 (48.3%)	735
女性	4 (0.8%)	0 (0.0%)	7 (1.4%)	11 (2.2%)	34 (6.7%)	184 (36.0%)	271 (53.0%)	511



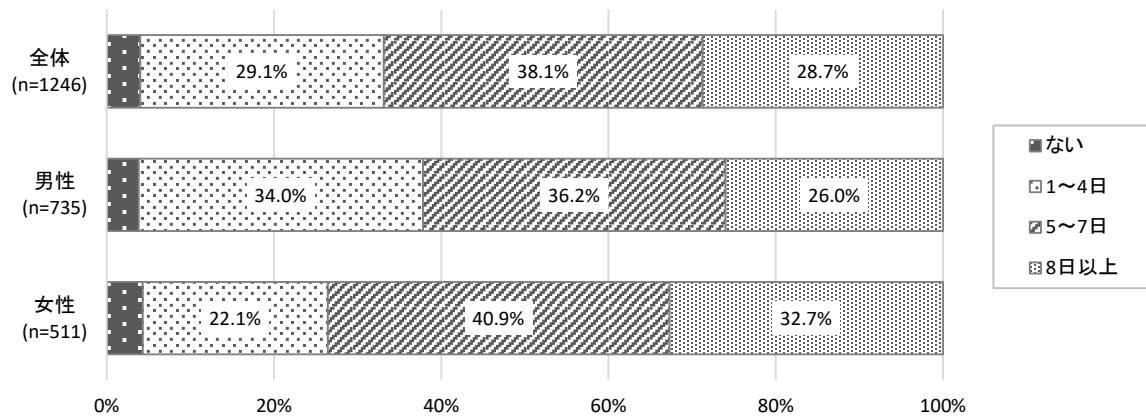
8. 総病床数【臨床研修医別】

	無床	1-19床	20-49床	50-99床	100-199床	200-499床	500床以上	合計
臨床研修医	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	6 (1.1%)	239 (42.2%)	320 (56.4%)	567
臨床研修医以外	5 (0.7%)	1 (0.1%)	13 (1.9%)	30 (4.4%)	93 (13.7%)	231 (34.0%)	306 (45.1%)	679



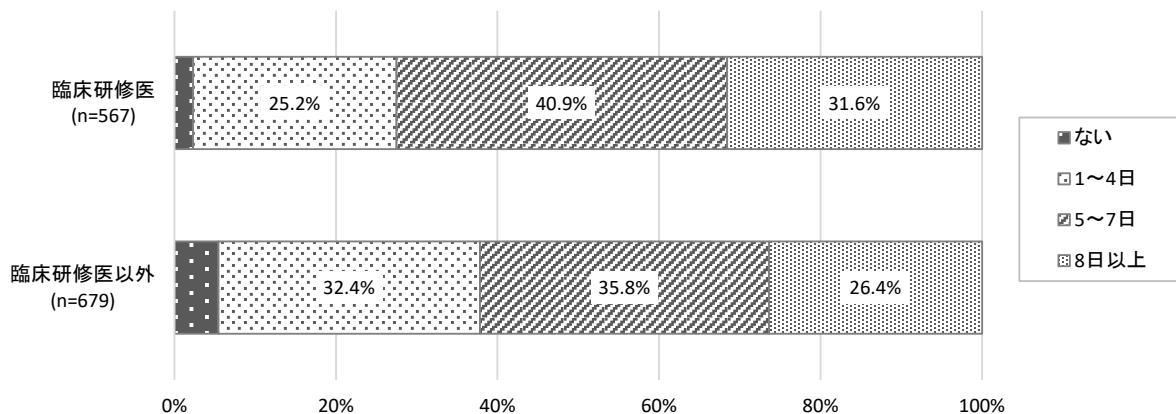
9. 直近1ヶ月間の休日日数【全体・性別】

	ない	1～4日	5～7日	8日以上	合計
全体	50 (4.0%)	363 (29.1%)	475 (38.1%)	358 (28.7%)	1246
男性	28 (3.8%)	250 (34.0%)	266 (36.2%)	191 (26.0%)	735
女性	22 (4.3%)	113 (22.1%)	209 (40.9%)	167 (32.7%)	511



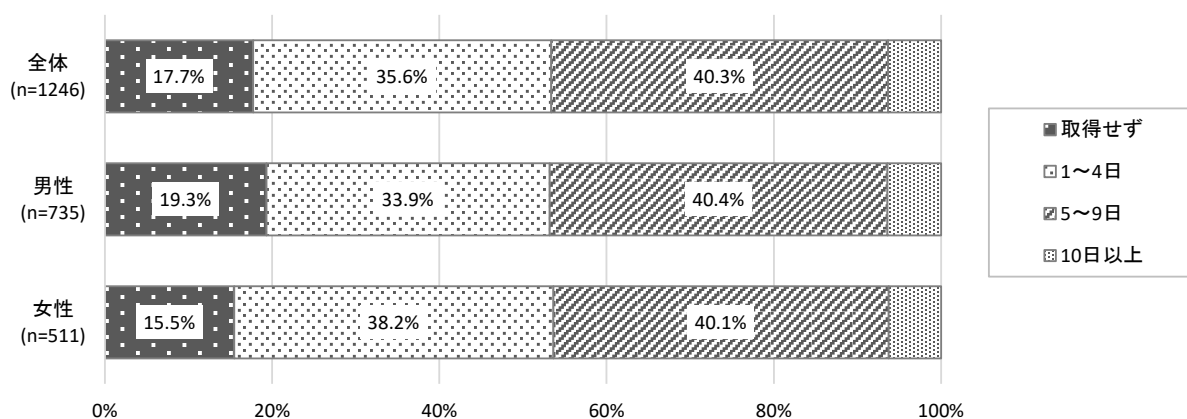
9. 直近1ヶ月間の休日日数【臨床研修医別】

	ない	1～4日	5～7日	8日以上	合計
臨床研修医	13 (2.3%)	143 (25.2%)	232 (40.9%)	179 (31.6%)	567
臨床研修医以外	37 (5.4%)	220 (32.4%)	243 (35.8%)	179 (26.4%)	679



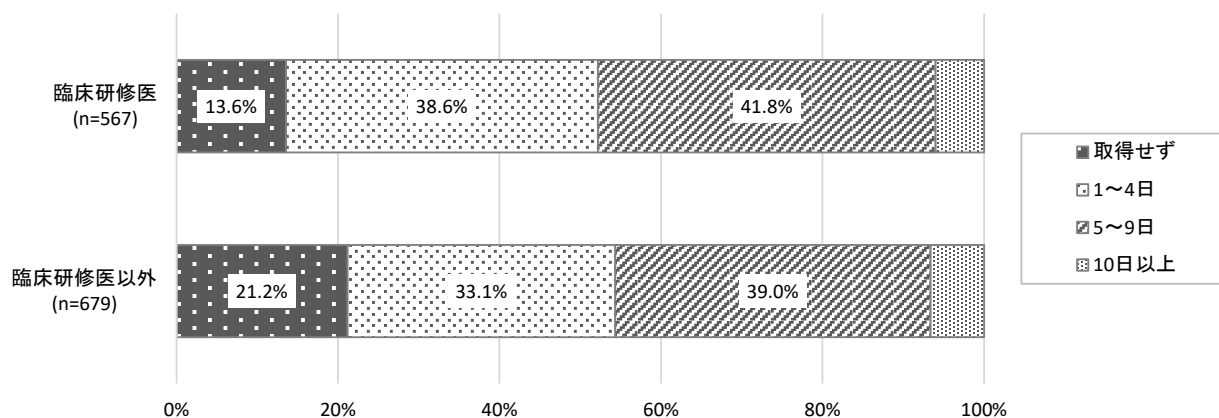
10. 昨年の有給取得日数【全体・性別】

	取得せず	1～4日	5～9日	10日以上	合計
全体	221 (17.7%)	444 (35.6%)	502 (40.3%)	79 (6.3%)	1246
男性	142 (19.3%)	249 (33.9%)	297 (40.4%)	47 (6.4%)	735
女性	79 (15.5%)	195 (38.2%)	205 (40.1%)	32 (6.3%)	511



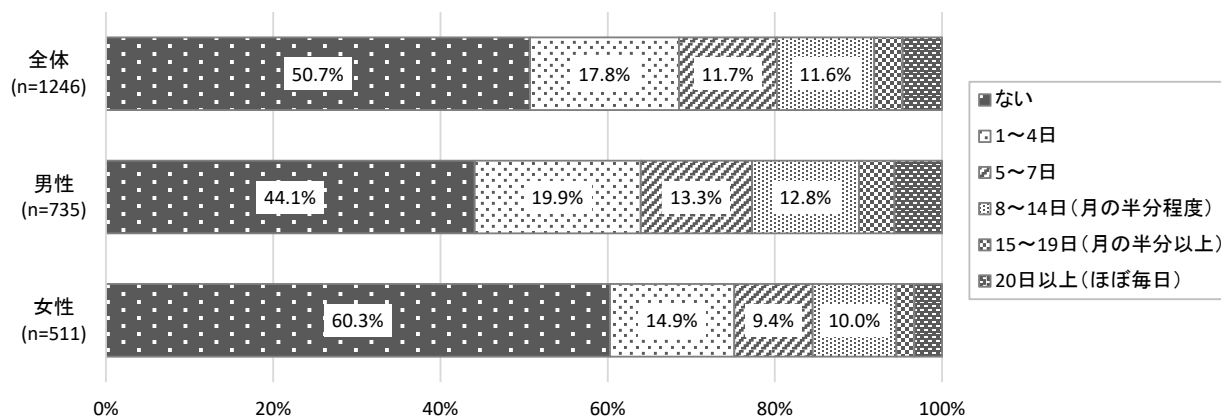
10. 昨年の有給取得日数【臨床研修医別】

	取得せず	1～4日	5～9日	10日以上	合計
臨床研修医	77 (13.6%)	219 (38.6%)	237 (41.8%)	34 (6.0%)	567
臨床研修医以外	144 (21.2%)	225 (33.1%)	265 (39.0%)	45 (6.6%)	679



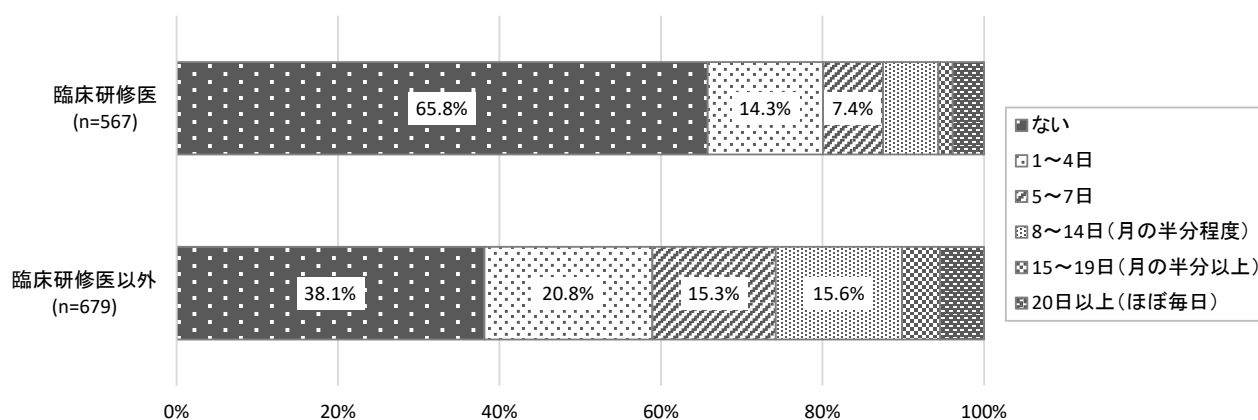
11. 直近1ヶ月間の自宅待機、on-call 日数【全体・性別】

	ない	1～4日	5～7日	8～14日 (月の半分程度)	15～19日 (月の半分以上)	20日以上 (ほぼ毎日)	合計
全体	632 (50.7%)	222 (17.8%)	146 (11.7%)	145 (11.6%)	42 (3.4%)	59 (4.7%)	1246
男性	324 (44.1%)	146 (19.9%)	98 (13.3%)	94 (12.8%)	31 (4.2%)	42 (5.7%)	735
女性	308 (60.3%)	76 (14.9%)	48 (9.4%)	51 (10.0%)	11 (2.2%)	17 (3.3%)	511



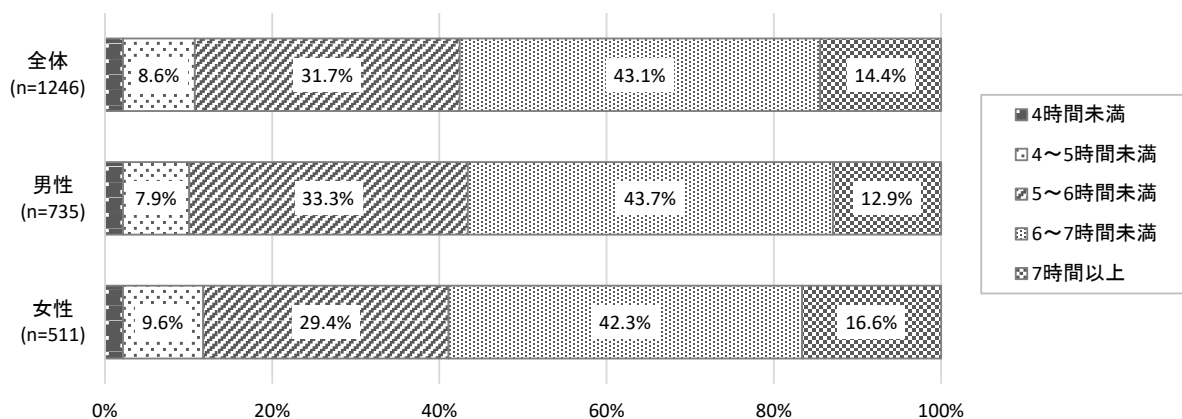
11. 直近1ヶ月間の自宅待機、on-call 日数【臨床研修医別】

	ない	1～4日	5～7日	8～14日 (月の半分程度)	15～19日 (月の半分以上)	20日以上 (ほぼ毎日)	合計
臨床研修医	373 (65.8%)	81 (14.3%)	42 (7.4%)	39 (6.9%)	10 (1.8%)	22 (3.9%)	567
臨床研修医以外	259 (38.1%)	141 (20.8%)	104 (15.3%)	106 (15.6%)	32 (4.7%)	37 (5.4%)	679



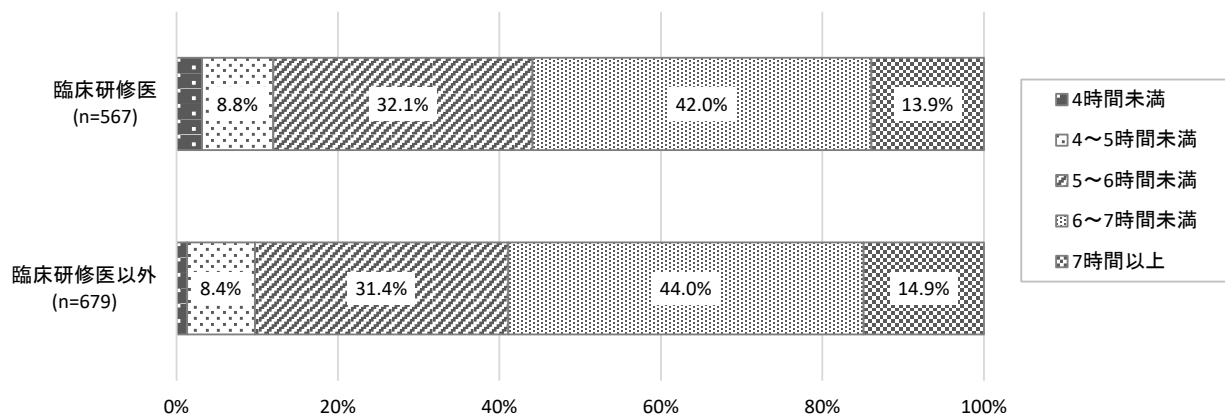
12. 直近1ヶ月間の平均睡眠時間【全体・性別】

	4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7時間以上	合計
全体	27 (2.2%)	107 (8.6%)	395 (31.7%)	537 (43.1%)	180 (14.4%)	1246
男性	16 (2.2%)	58 (7.9%)	245 (33.3%)	321 (43.7%)	95 (12.9%)	735
女性	11 (2.2%)	49 (9.6%)	150 (29.4%)	216 (42.3%)	85 (16.6%)	511



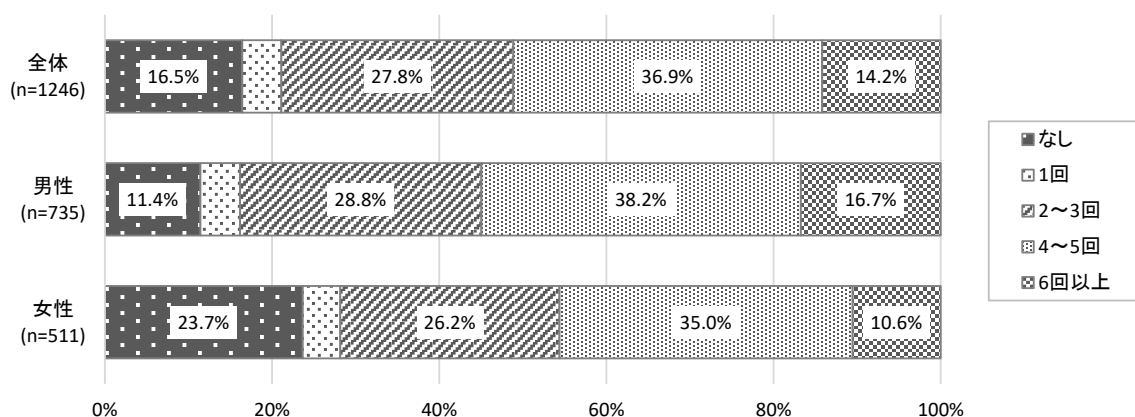
12. 直近1ヶ月間の平均睡眠時間【臨床研修医別】

	4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6～7時間未満	7時間以上	合計
臨床研修医	18 (3.2%)	50 (8.8%)	182 (32.1%)	238 (42.0%)	79 (13.9%)	567
臨床研修医以外	9 (1.3%)	57 (8.4%)	213 (31.4%)	299 (44.0%)	101 (14.9%)	679



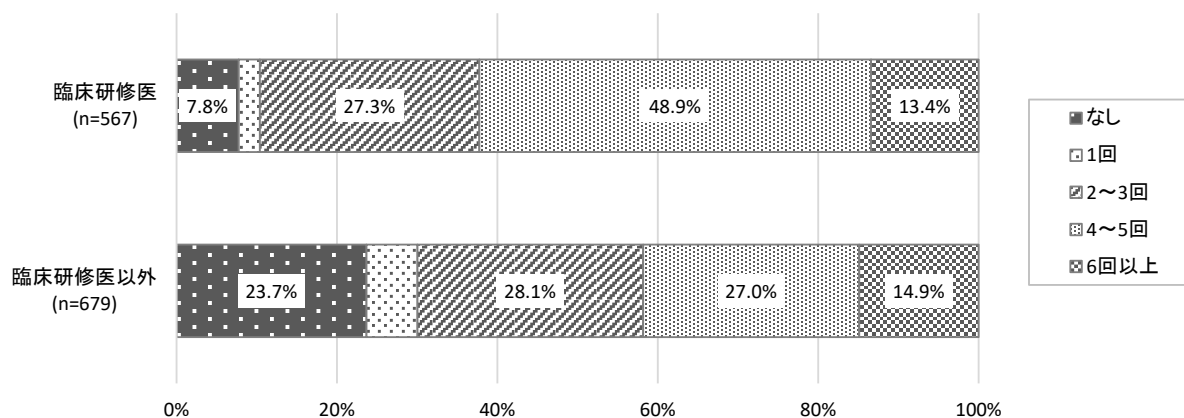
13. 直近1ヶ月間の当直回数【全体・性別】

	なし	1回	2～3回	4～5回	6回以上	合計
全体	205 (16.5%)	58 (4.7%)	346 (27.8%)	460 (36.9%)	177 (14.2%)	1246
男性	84 (11.4%)	35 (4.8%)	212 (28.8%)	281 (38.2%)	123 (16.7%)	735
女性	121 (23.7%)	23 (4.5%)	134 (26.2%)	179 (35.0%)	54 (10.6%)	511



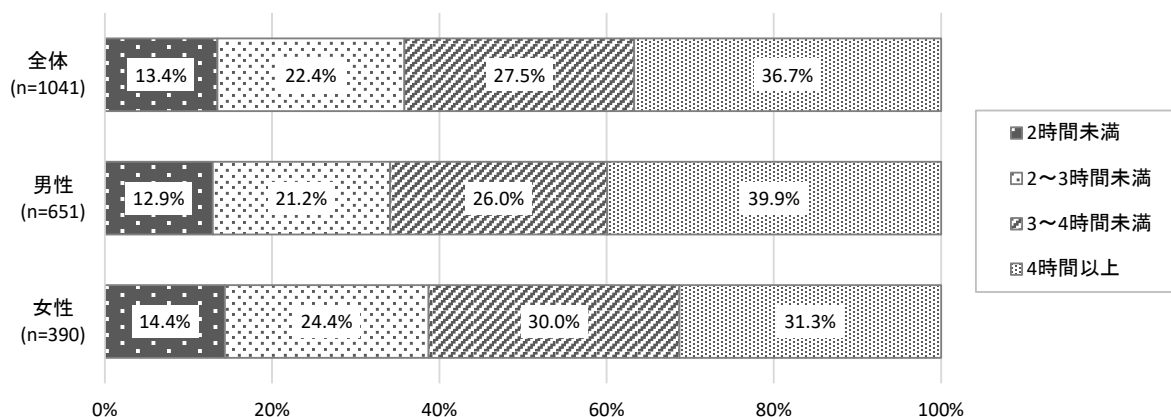
13. 直近1ヶ月間の当直回数【臨床研修医別】

	なし	1回	2～3回	4～5回	6回以上	合計
臨床研修医	44 (7.8%)	15 (2.6%)	155 (27.3%)	277 (48.9%)	76 (13.4%)	567
臨床研修医以外	161 (23.7%)	43 (6.3%)	191 (28.1%)	183 (27.0%)	101 (14.9%)	679



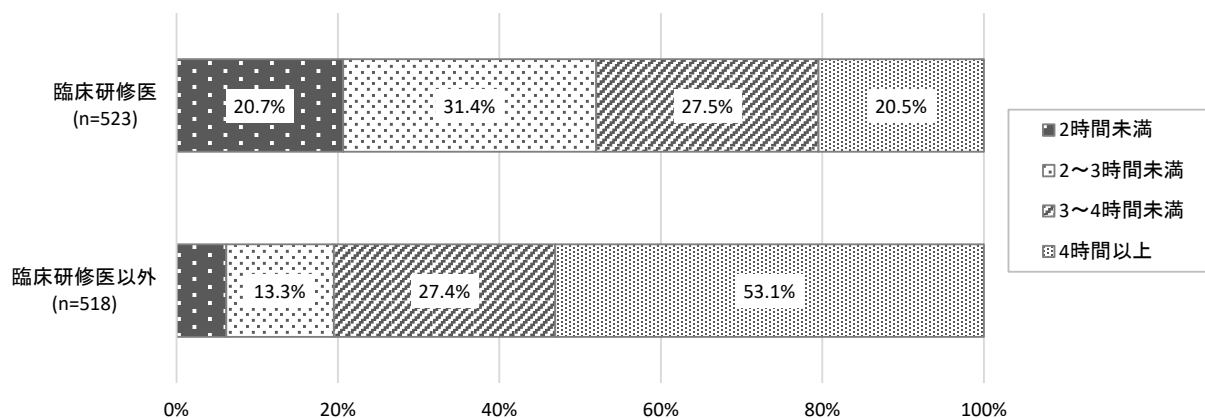
13-a. 当直時の平均仮眠時間【全体・性別】

	2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4時間以上	合計
全体	140 (13.4%)	233 (22.4%)	286 (27.5%)	382 (36.7%)	1041
男性	84 (12.9%)	138 (21.2%)	169 (26.0%)	260 (39.9%)	651
女性	56 (14.4%)	95 (24.4%)	117 (30.0%)	122 (31.3%)	390



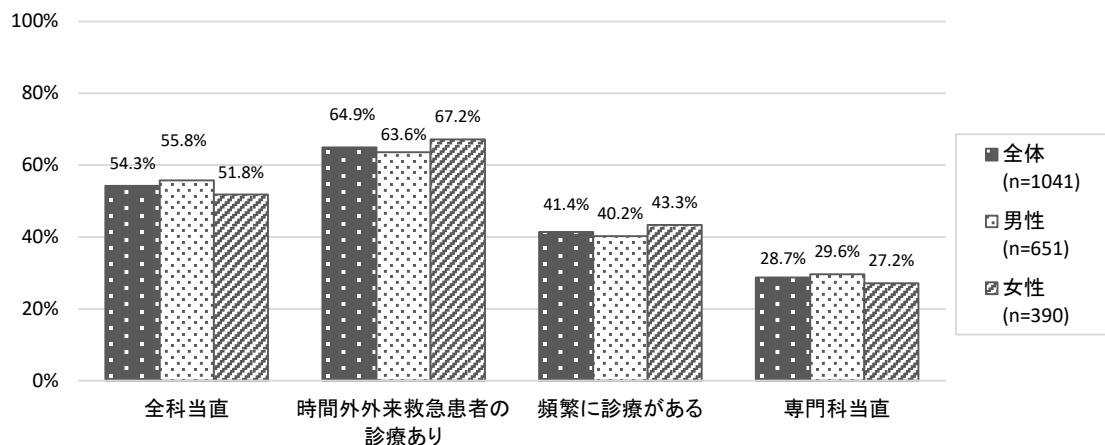
13-a. 当直時の平均仮眠時間【臨床研修医別】

	2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4時間以上	合計
臨床研修医	108 (20.7%)	164 (31.4%)	144 (27.5%)	107 (20.5%)	523
臨床研修医以外	32 (6.2%)	69 (13.3%)	142 (27.4%)	275 (53.1%)	518



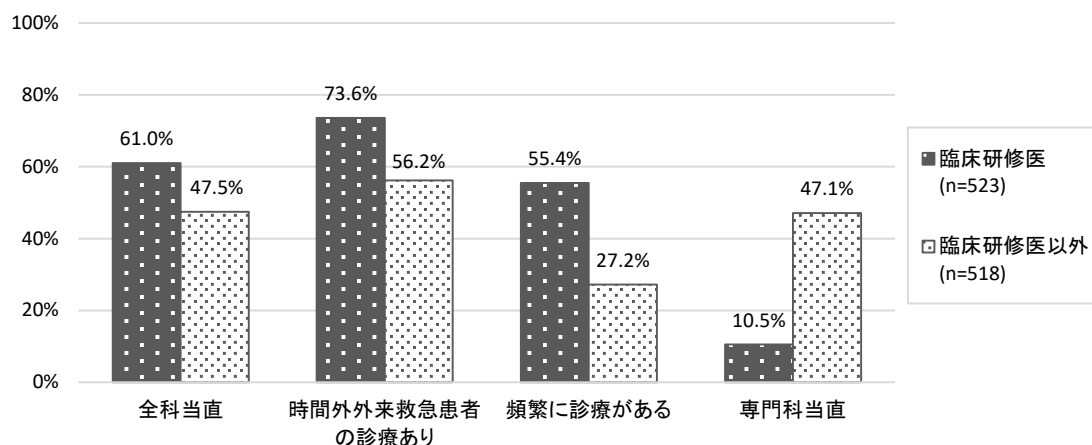
13-b. 当直診療体制(複数回答)【全体・性別】

	全科当直	時間外外来救急患者の診療あり	頻繁に診療がある	専門科当直	合計
全体	565 (54.3%)	676 (64.9%)	431 (41.4%)	299 (28.7%)	1041
男性	363 (55.8%)	414 (63.6%)	262 (40.2%)	193 (29.6%)	651
女性	202 (51.8%)	262 (67.2%)	169 (43.3%)	106 (27.2%)	390



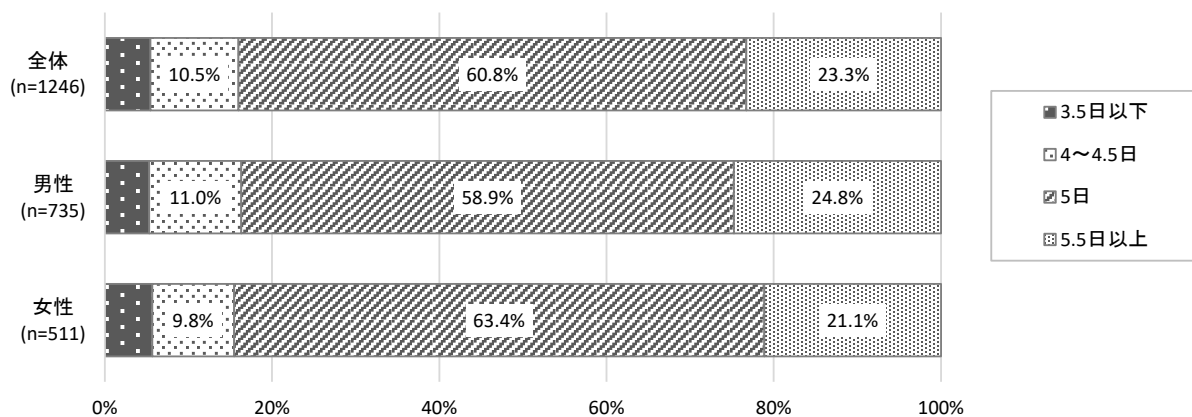
13-b. 当直診療体制(複数回答)【臨床研修医別】

	全科当直	時間外外来救急患者の診療あり	頻繁に診療がある	専門科当直	合計
臨床研修医	319 (61.0%)	385 (73.6%)	290 (55.4%)	55 (10.5%)	523
臨床研修医以外	246 (47.5%)	291 (56.2%)	141 (27.2%)	244 (47.1%)	518



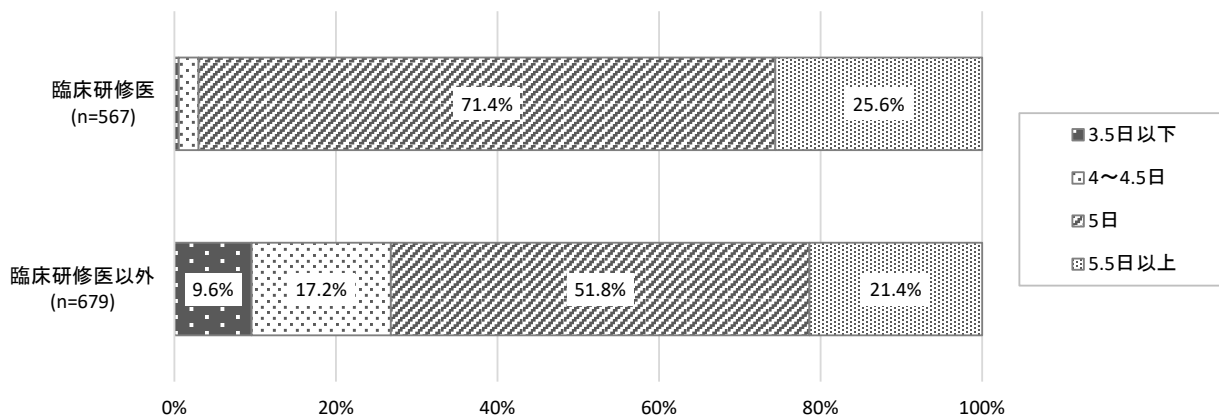
14. 1週間あたりの所定労働時間【全体・性別】

	3.5日以下	4～4.5日	5日	5.5日以上	合計
全体	68 (5.5%)	131 (10.5%)	757 (60.8%)	290 (23.3%)	1246
男性	39 (5.3%)	81 (11.0%)	433 (58.9%)	182 (24.8%)	735
女性	29 (5.7%)	50 (9.8%)	324 (63.4%)	108 (21.1%)	511



14. 1週間あたりの所定労働時間【臨床研修医別】

	3.5日以下	4～4.5日	5日	5.5日以上	合計
臨床研修医	3 (0.5%)	14 (2.5%)	405 (71.4%)	145 (25.6%)	567
臨床研修医以外	65 (9.6%)	117 (17.2%)	352 (51.8%)	145 (21.4%)	679



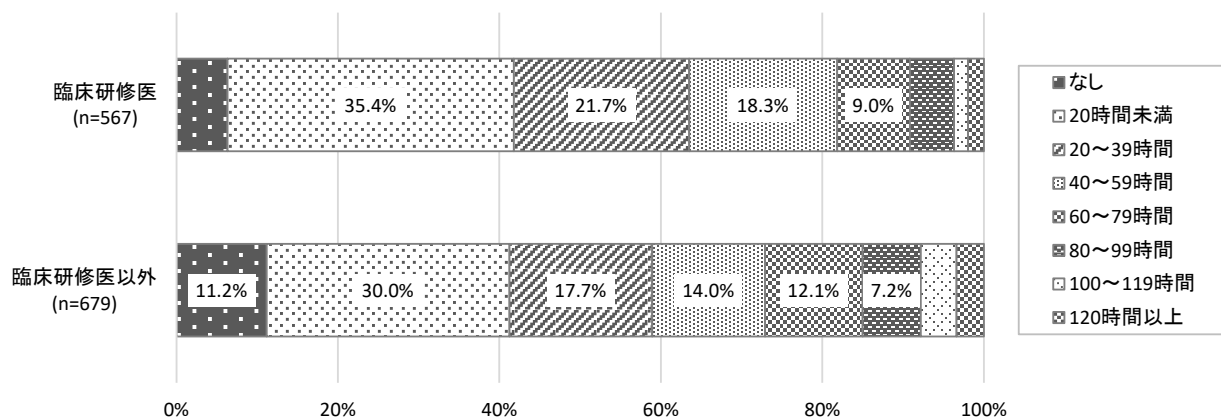
15. 直近1ヶ月の時間外労働時間【全体・性別】

	なし	20時間未満	20～39時間	40～59時間	60～79時間	80～99時間	100～119時間	120時間以上	合計
全体	112 (9.0%)	405 (32.5%)	243 (19.5%)	199 (16.0%)	133 (10.7%)	80 (6.4%)	40 (3.2%)	34 (2.7%)	1246
男性	52 (7.1%)	229 (31.2%)	140 (19.0%)	116 (15.8%)	88 (12.0%)	56 (7.6%)	28 (3.8%)	26 (3.5%)	735
女性	60 (11.7%)	176 (34.4%)	103 (20.2%)	83 (16.2%)	45 (8.8%)	24 (4.7%)	12 (2.3%)	8 (1.6%)	511



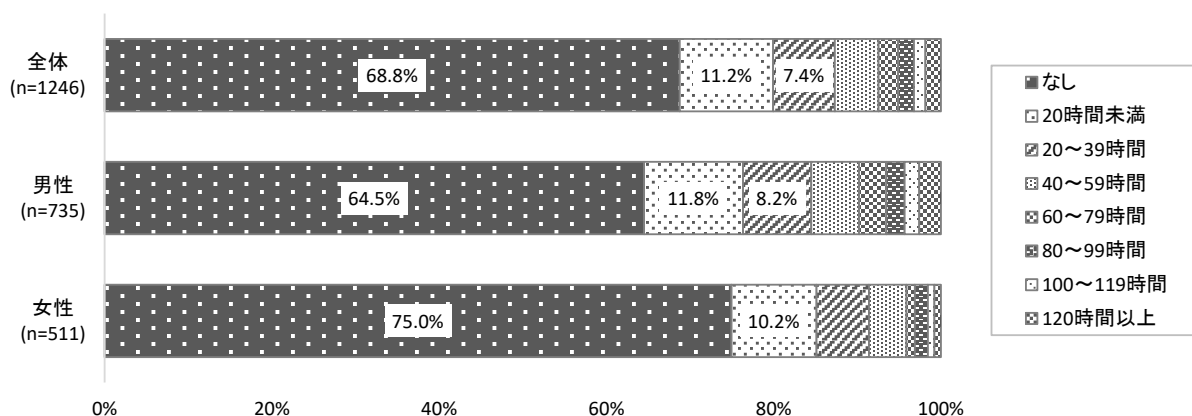
15. 直近1ヶ月の時間外労働時間【臨床研修医別】

	なし	20時間未満	20～39時間	40～59時間	60～79時間	80～99時間	100～119時間	120時間以上	合計
臨床研修医	36 (6.3%)	201 (35.4%)	123 (21.7%)	104 (18.3%)	51 (9.0%)	31 (5.5%)	10 (1.8%)	11 (1.9%)	567
臨床研修医以外	76 (11.2%)	204 (30.0%)	120 (17.7%)	95 (14.0%)	82 (12.1%)	49 (7.2%)	30 (4.4%)	23 (3.4%)	679



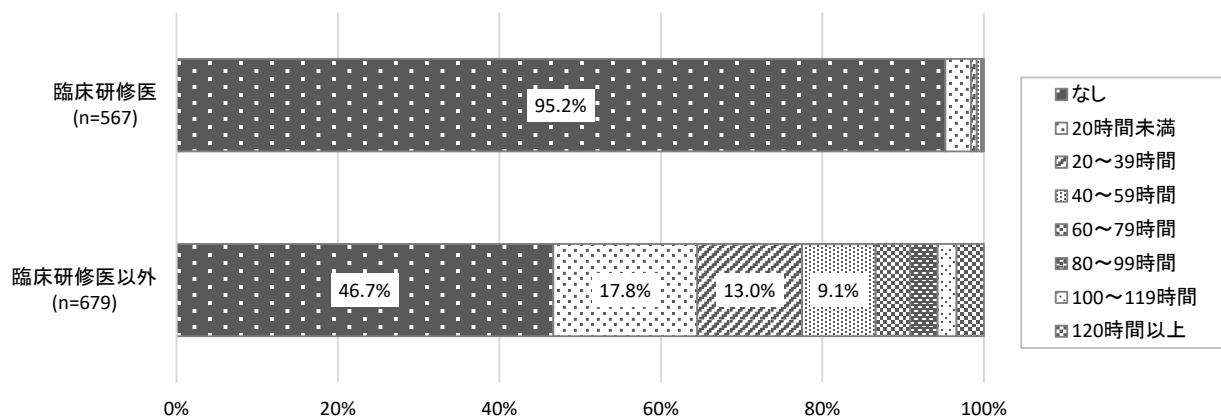
16. 直近 1 ヶ月の労働時間外のアラバイト・外勤時間【全体・性別】

	なし	20時間未満	20～39時間	40～59時間	60～79時間	80～99時間	100～119時間	120時間以上	合計
全体	857 (68.8%)	139 (11.2%)	92 (7.4%)	65 (5.2%)	29 (2.3%)	24 (1.9%)	17 (1.4%)	23 (1.8%)	1246
男性	474 (64.5%)	87 (11.8%)	60 (8.2%)	42 (5.7%)	24 (3.3%)	16 (2.2%)	13 (1.8%)	19 (2.6%)	735
女性	383 (75.0%)	52 (10.2%)	32 (6.3%)	23 (4.5%)	5 (1.0%)	8 (1.6%)	4 (0.8%)	4 (0.8%)	511



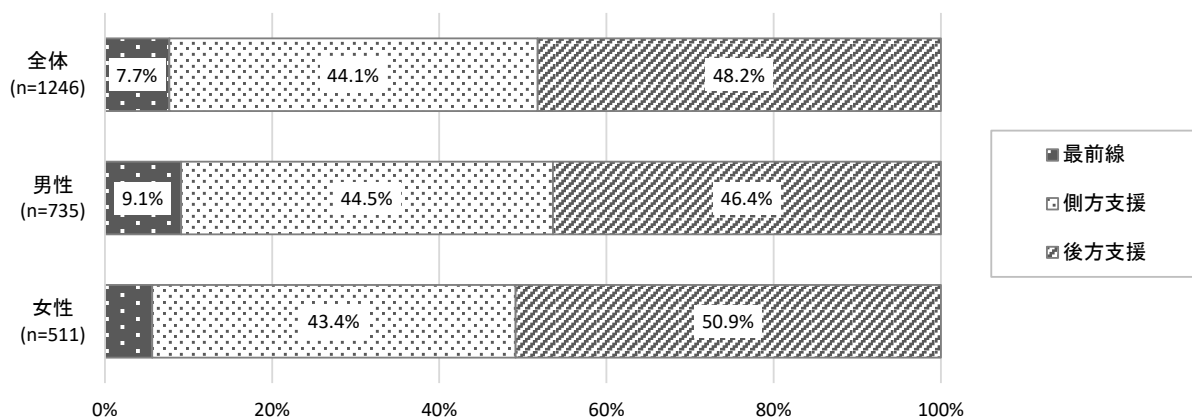
16. 直近 1 ヶ月の労働時間外のアラバイト・外勤時間【臨床研修医別】

	なし	20時間未満	20～39時間	40～59時間	60～79時間	80～99時間	100～119時間	120時間以上	合計
臨床研修医	540 (95.2%)	18 (3.2%)	4 (0.7%)	3 (0.5%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	567
臨床研修医以外	317 (46.7%)	121 (17.8%)	88 (13.0%)	62 (9.1%)	29 (4.3%)	23 (3.4%)	16 (2.4%)	23 (3.4%)	679



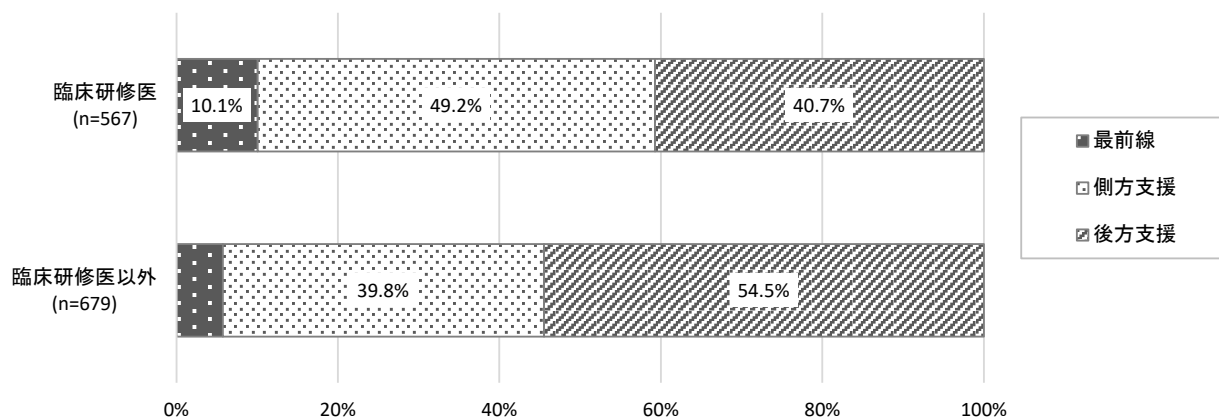
17. 現在の新型コロナウイルス感染症への働き方【全体・性別】

	最前線	側方支援	後方支援	合計
全体	96 (7.7%)	549 (44.1%)	601 (48.2%)	1246
男性	67 (9.1%)	327 (44.5%)	341 (46.4%)	735
女性	29 (5.7%)	222 (43.4%)	260 (50.9%)	511



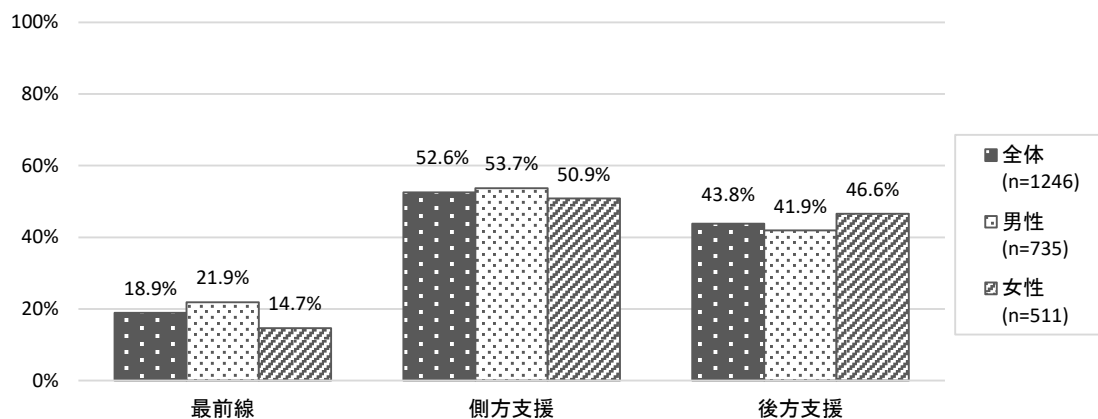
17. 現在の新型コロナウイルス感染症への働き方【臨床研修医別】

	最前線	側方支援	後方支援	合計
臨床研修医	57 (10.1%)	279 (49.2%)	231 (40.7%)	567
臨床研修医以外	39 (5.7%)	270 (39.8%)	370 (54.5%)	679



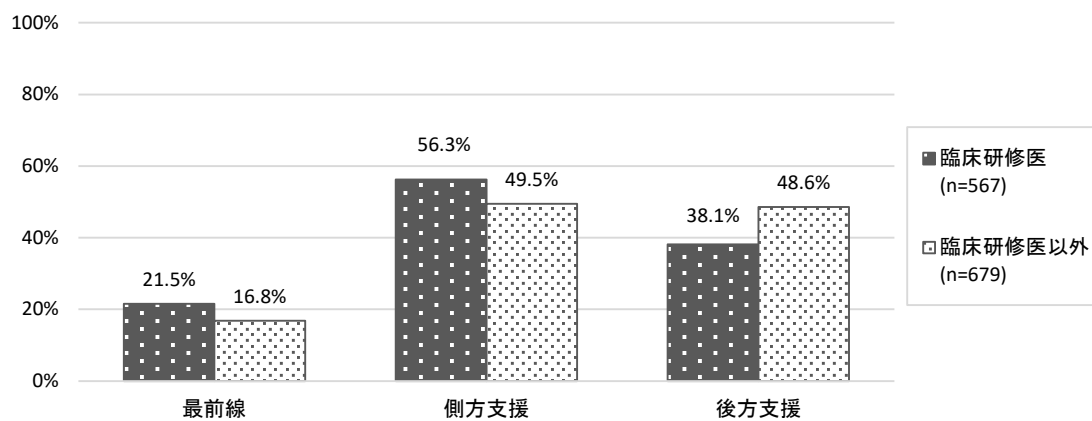
17-a. 過去の新型コロナウイルス感染症への働き方(複数回答)【全体・性別】

	最前線	側方支援	後方支援	合計
全体	236 (18.9%)	655 (52.6%)	546 (43.8%)	1246
男性	161 (21.9%)	395 (53.7%)	308 (41.9%)	735
女性	75 (14.7%)	260 (50.9%)	238 (46.6%)	511



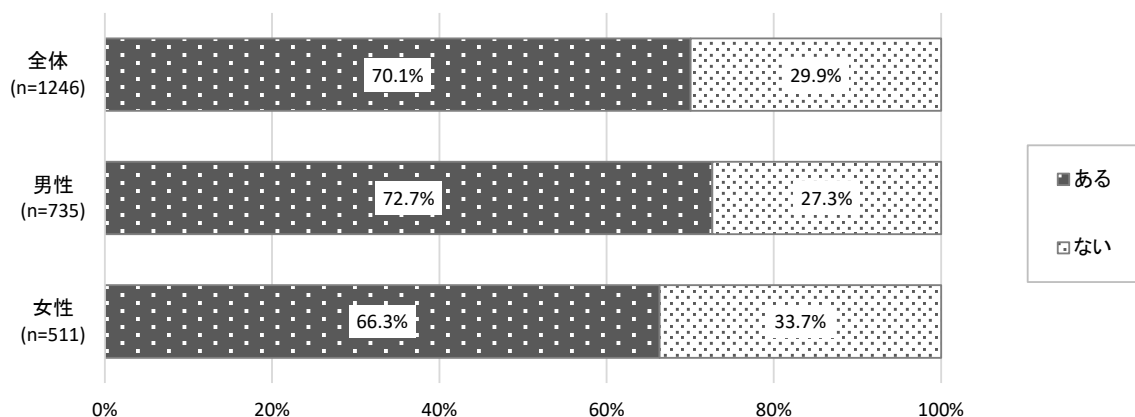
17-a. 過去の新型コロナウイルス感染症への働き方(複数回答)【臨床研修医別】

	最前線	側方支援	後方支援	合計
臨床研修医	122 (21.5%)	319 (56.3%)	216 (38.1%)	567
臨床研修医以外	114 (16.8%)	336 (49.5%)	330 (48.6%)	679



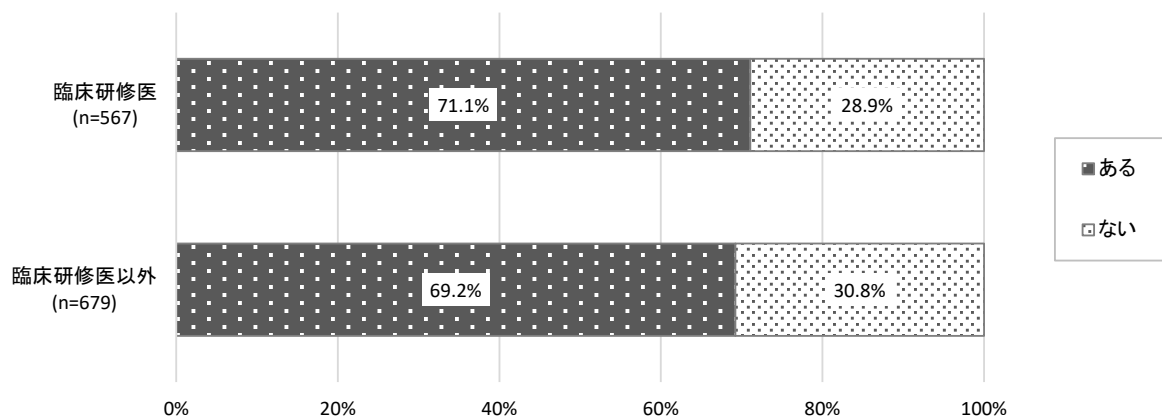
18. 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種業務【全体・性別】

	ある	ない	合計
全体	873 (70.1%)	373 (29.9%)	1246
男性	534 (72.7%)	201 (27.3%)	735
女性	339 (66.3%)	172 (33.7%)	511



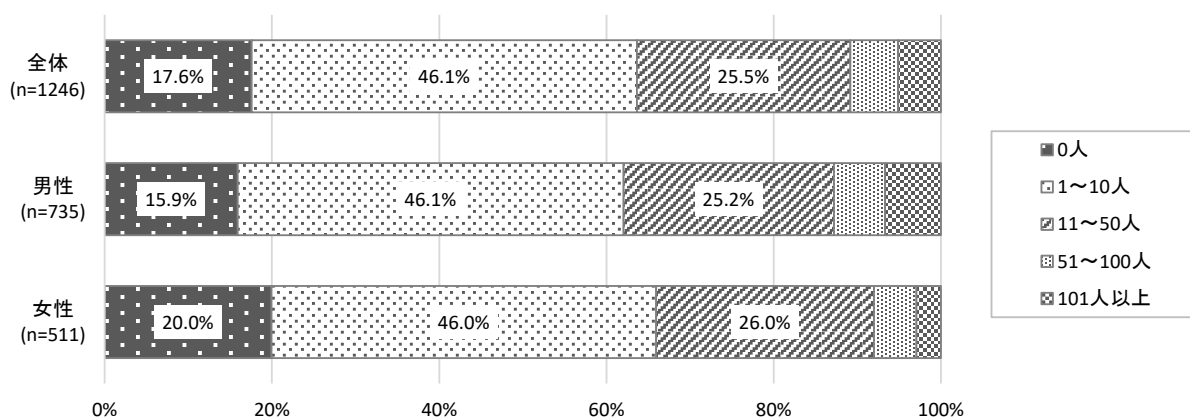
18. 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種業務【臨床研修医別】

	ある	ない	合計
臨床研修医	403 (71.1%)	164 (28.9%)	567
臨床研修医以外	470 (69.2%)	209 (30.8%)	679



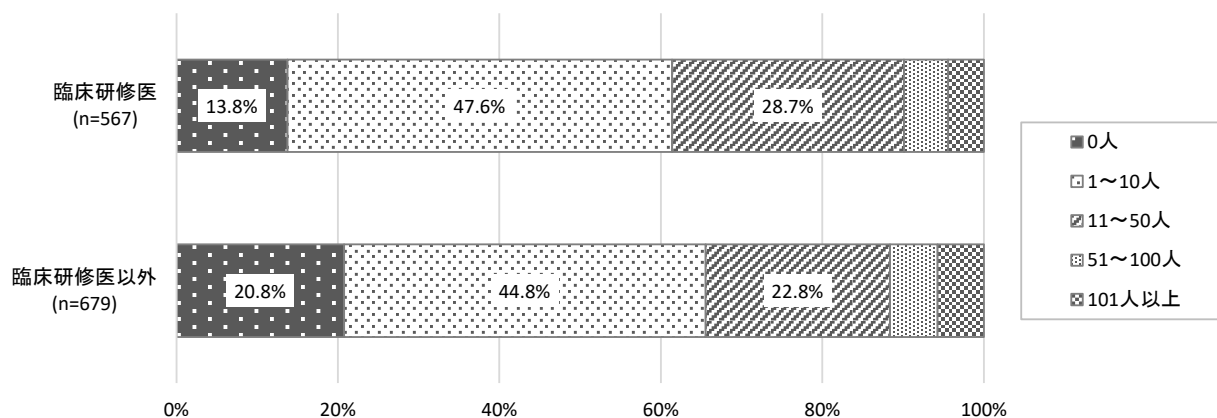
19. 新型コロナウイルス感染症患者の診療数【全体・性別】

	0人	1～10人	11～50人	51～100人	101人以上	合計
全体	219 (17.6%)	574 (46.1%)	318 (25.5%)	71 (5.7%)	64 (5.1%)	1246
男性	117 (15.9%)	339 (46.1%)	185 (25.2%)	45 (6.1%)	49 (6.7%)	735
女性	102 (20.0%)	235 (46.0%)	133 (26.0%)	26 (5.1%)	15 (2.9%)	511



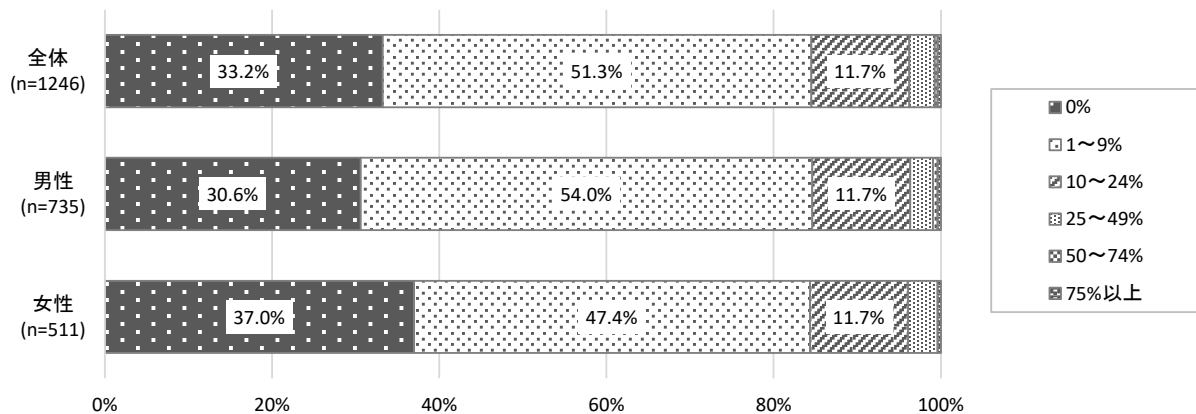
19. 新型コロナウイルス感染症患者の診療数【臨床研修医別】

	0人	1～10人	11～50人	51～100人	101人以上	合計
臨床研修医	78 (13.8%)	270 (47.6%)	163 (28.7%)	31 (5.5%)	25 (4.4%)	567
臨床研修医以外	141 (20.8%)	304 (44.8%)	155 (22.8%)	40 (5.9%)	39 (5.7%)	679



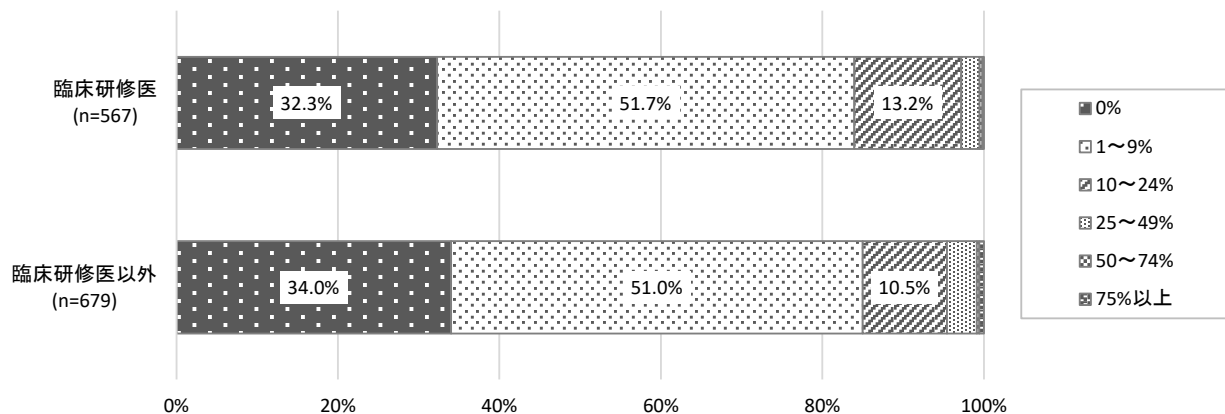
20. 新型コロナウイルス感染症業務の占める割合【全体・性別】

	0%	1～9%	10～24%	25～49%	50～74%	75%以上	合計
全体	414 (33.2%)	639 (51.3%)	146 (11.7%)	38 (3.0%)	4 (0.3%)	5 (0.4%)	1246
男性	225 (30.6%)	397 (54.0%)	86 (11.7%)	20 (2.7%)	4 (0.5%)	3 (0.4%)	735
女性	189 (37.0%)	242 (47.4%)	60 (11.7%)	18 (3.5%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	511



20. 新型コロナウイルス感染症業務の占める割合【臨床研修医別】

	0%	1～9%	10～24%	25～49%	50～74%	75%以上	合計
臨床研修医	183 (32.3%)	293 (51.7%)	75 (13.2%)	13 (2.3%)	2 (0.4%)	1 (0.2%)	567
臨床研修医以外	231 (34.0%)	346 (51.0%)	71 (10.5%)	25 (3.7%)	2 (0.3%)	4 (0.6%)	679



21. 新型コロナウイルス感染症に伴う経験

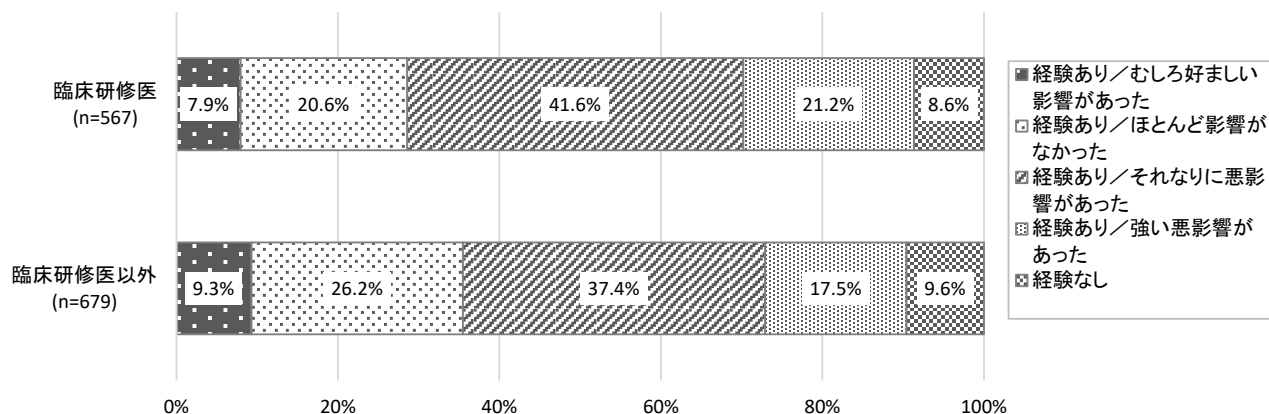
21-1. 職場でのコミュニケーション不足【全体・性別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響があ った	経験なし	合計
全体	108 (8.7%)	295 (23.7%)	490 (39.3%)	239 (19.2%)	114 (9.1%)	1246
男性	66 (9.0%)	158 (21.5%)	296 (40.3%)	151 (20.5%)	64 (8.7%)	735
女性	42 (8.2%)	137 (26.8%)	194 (38.0%)	88 (17.2%)	50 (9.8%)	511



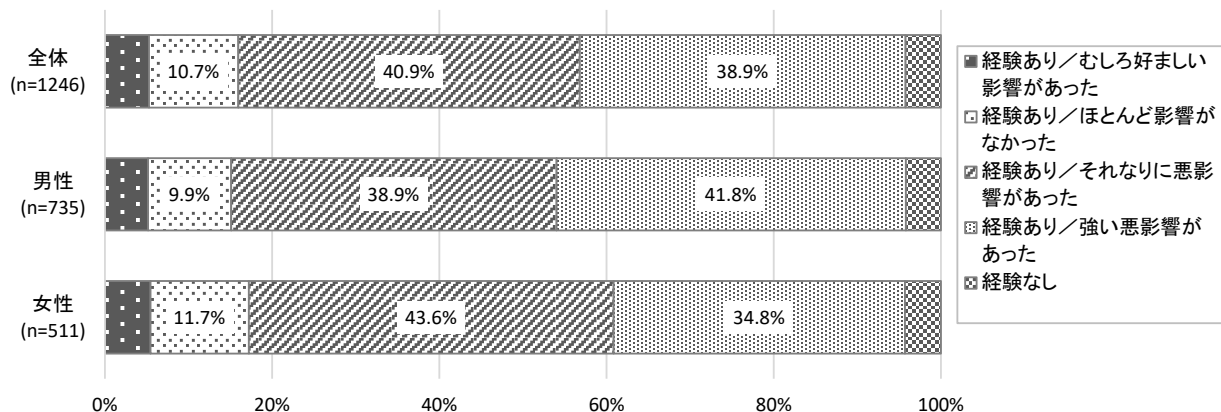
21-1. 職場でのコミュニケーション不足【臨床研修医別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響があ った	経験なし	合計
臨床研修医	45 (7.9%)	117 (20.6%)	236 (41.6%)	120 (21.2%)	49 (8.6%)	567
臨床研修医以外	63 (9.3%)	178 (26.2%)	254 (37.4%)	119 (17.5%)	65 (9.6%)	679



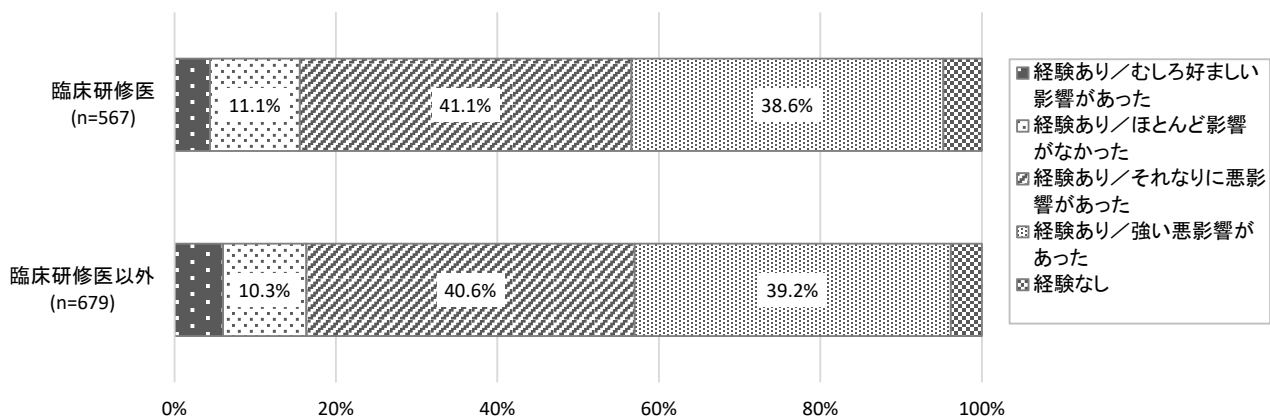
21-2. プライベートの会食制限【全体・性別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響が あった	経験なし	合計
全体	66 (5.3%)	133 (10.7%)	509 (40.9%)	485 (38.9%)	53 (4.3%)	1246
男性	38 (5.2%)	73 (9.9%)	286 (38.9%)	307 (41.8%)	31 (4.2%)	735
女性	28 (5.5%)	60 (11.7%)	223 (43.6%)	178 (34.8%)	22 (4.3%)	511



21-2. プライベートの会食制限【臨床研修医別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響が あった	経験なし	合計
臨床研修医	25 (4.4%)	63 (11.1%)	233 (41.1%)	219 (38.6%)	27 (4.8%)	567
臨床研修医以外	41 (6.0%)	70 (10.3%)	276 (40.6%)	266 (39.2%)	26 (3.8%)	679



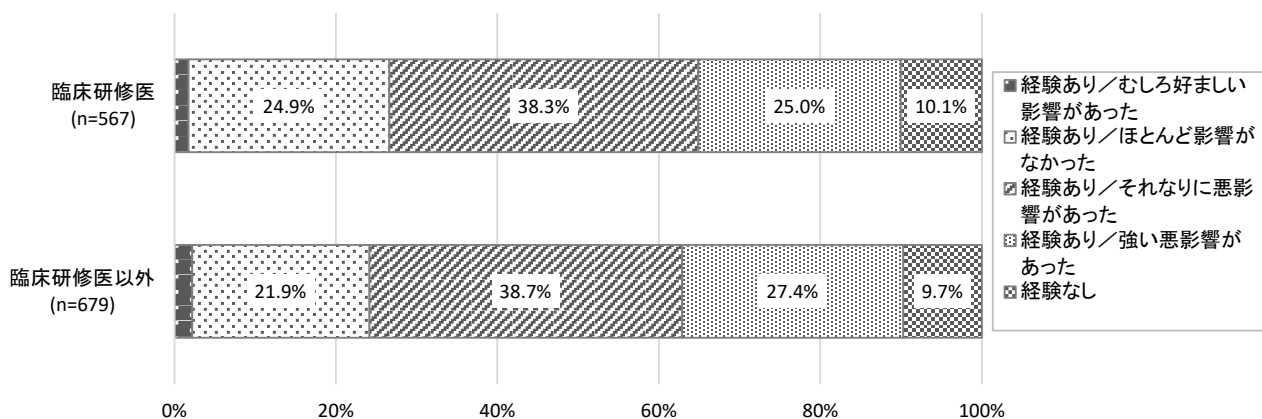
21-3. 外出・公共交通機関利用の制限【全体・性別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響が あった	経験なし	合計
全体	25 (2.0%)	290 (23.3%)	480 (38.5%)	328 (26.3%)	123 (9.9%)	1246
男性	19 (2.6%)	171 (23.3%)	282 (38.4%)	190 (25.9%)	73 (9.9%)	735
女性	6 (1.2%)	119 (23.3%)	198 (38.7%)	138 (27.0%)	50 (9.8%)	511



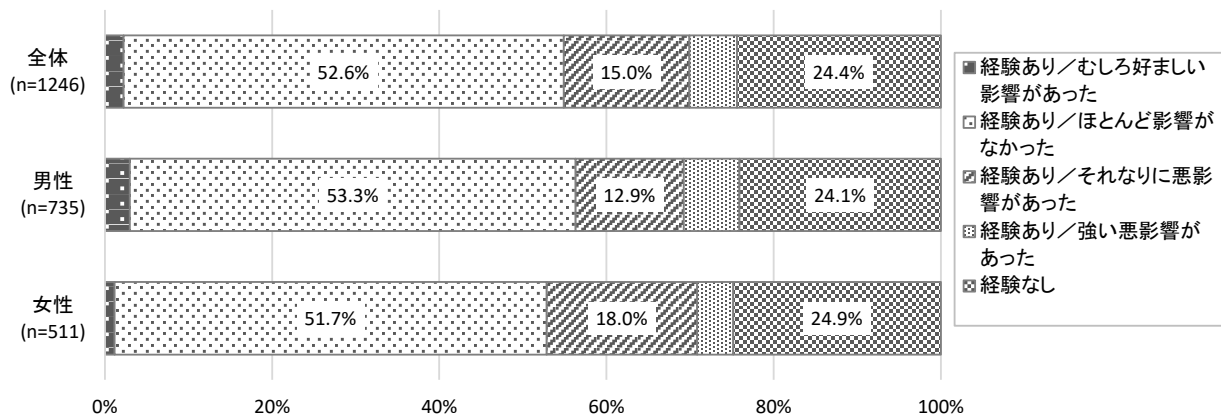
21-3. 外出・公共交通機関利用の制限【臨床研修医別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響が あった	経験なし	合計
臨床研修医	10 (1.8%)	141 (24.9%)	217 (38.3%)	142 (25.0%)	57 (10.1%)	567
臨床研修医以外	15 (2.2%)	149 (21.9%)	263 (38.7%)	186 (27.4%)	66 (9.7%)	679



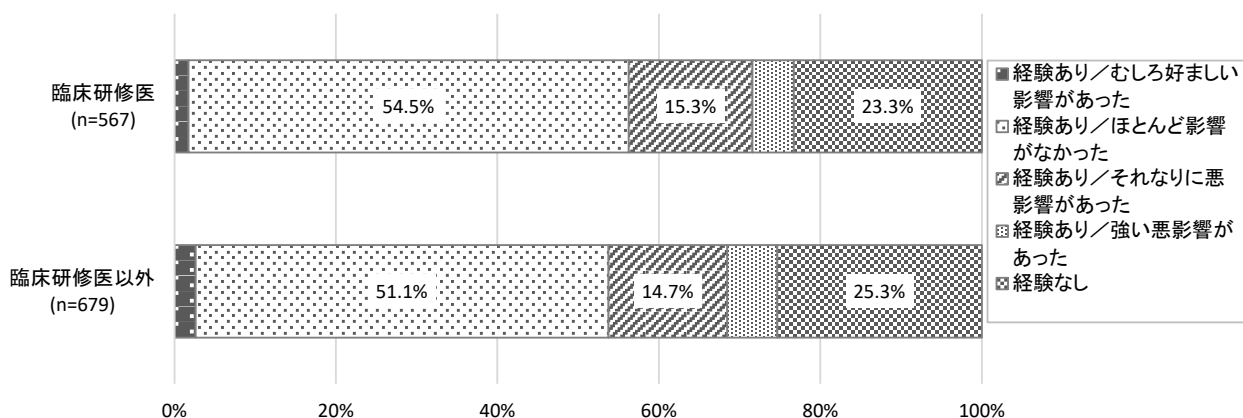
21-4. 医療従事者への差別【全体・性別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響が あった	経験なし	合計
全体	28 (2.2%)	656 (52.6%)	187 (15.0%)	71 (5.7%)	304 (24.4%)	1246
男性	22 (3.0%)	392 (53.3%)	95 (12.9%)	49 (6.7%)	177 (24.1%)	735
女性	6 (1.2%)	264 (51.7%)	92 (18.0%)	22 (4.3%)	127 (24.9%)	511



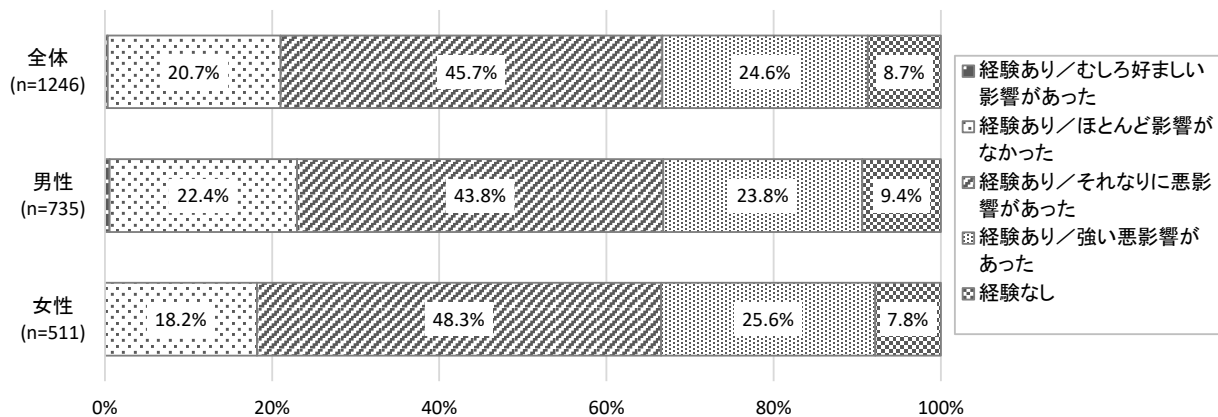
21-4. 医療従事者への差別【臨床研修医別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響が あった	経験なし	合計
臨床研修医	10 (1.8%)	309 (54.5%)	87 (15.3%)	29 (5.1%)	132 (23.3%)	567
臨床研修医以外	18 (2.7%)	347 (51.1%)	100 (14.7%)	42 (6.2%)	172 (25.3%)	679



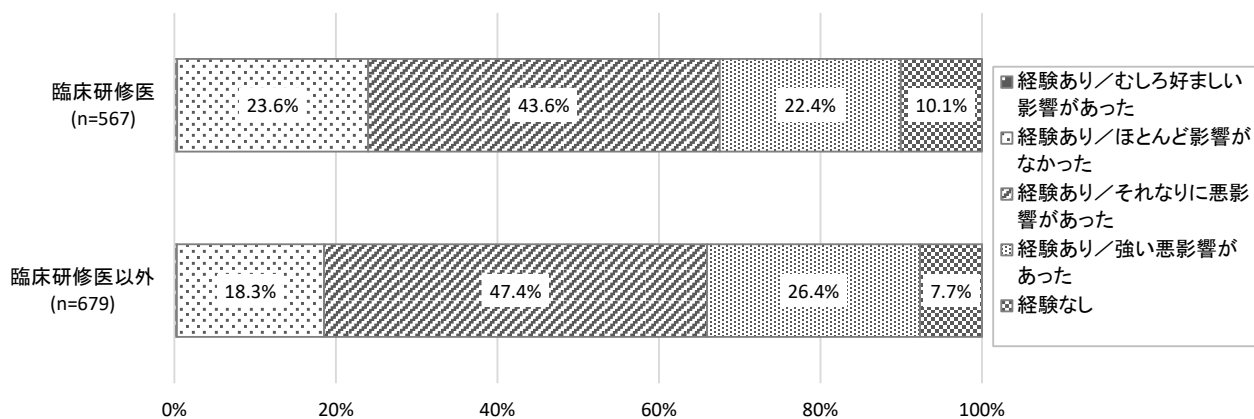
21-5. 自身や同居者が感染することへの不安【全体・性別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響が あった	経験なし	合計
全体	4 (0.3%)	258 (20.7%)	569 (45.7%)	306 (24.6%)	109 (8.7%)	1246
男性	4 (0.5%)	165 (22.4%)	322 (43.8%)	175 (23.8%)	69 (9.4%)	735
女性	0 (0.0%)	93 (18.2%)	247 (48.3%)	131 (25.6%)	40 (7.8%)	511



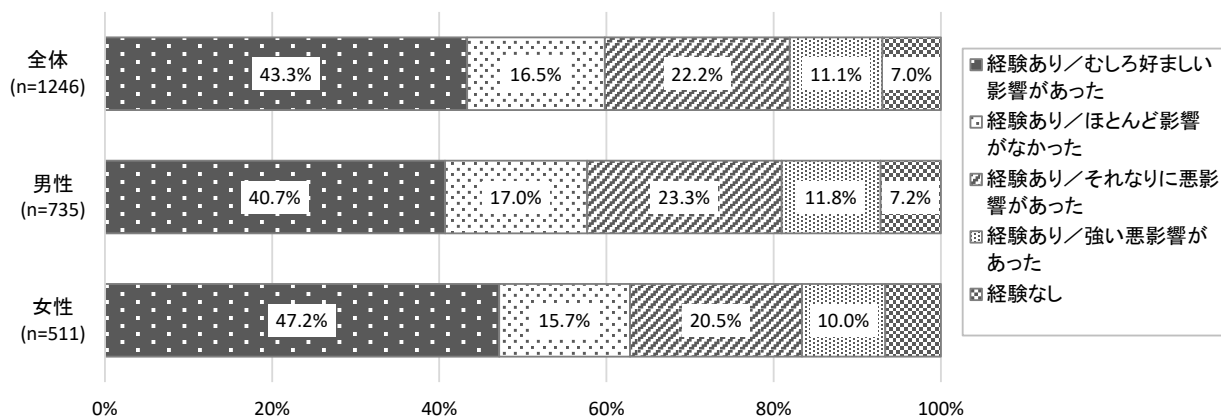
21-5. 自身や同居者が感染することへの不安【臨床研修医別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響が あった	経験なし	合計
臨床研修医	2 (0.4%)	134 (23.6%)	247 (43.6%)	127 (22.4%)	57 (10.1%)	567
臨床研修医以外	2 (0.3%)	124 (18.3%)	322 (47.4%)	179 (26.4%)	52 (7.7%)	679



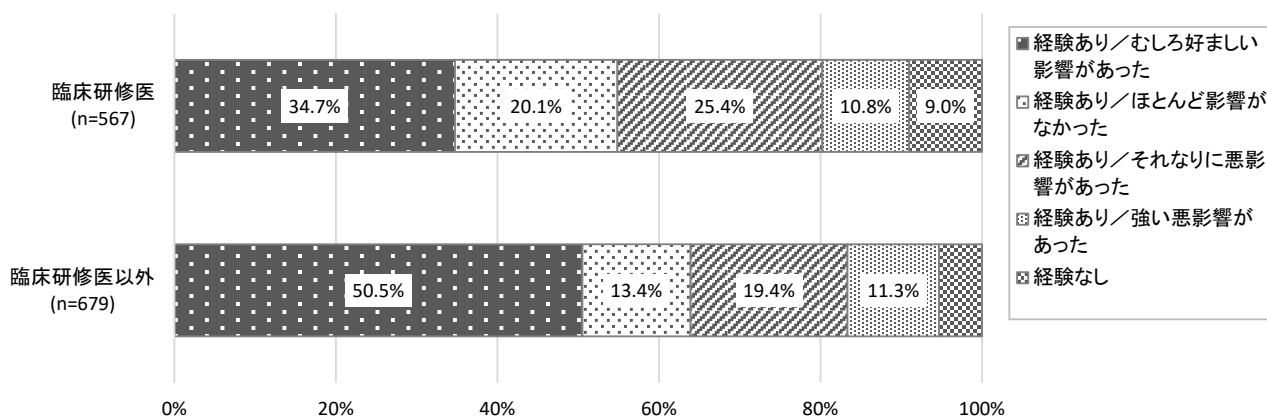
21-6. 会議のオンライン化や設定変更【全体・性別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響が あった	経験なし	合計
全体	540 (43.3%)	205 (16.5%)	276 (22.2%)	138 (11.1%)	87 (7.0%)	1246
男性	299 (40.7%)	125 (17.0%)	171 (23.3%)	87 (11.8%)	53 (7.2%)	735
女性	241 (47.2%)	80 (15.7%)	105 (20.5%)	51 (10.0%)	34 (6.7%)	511



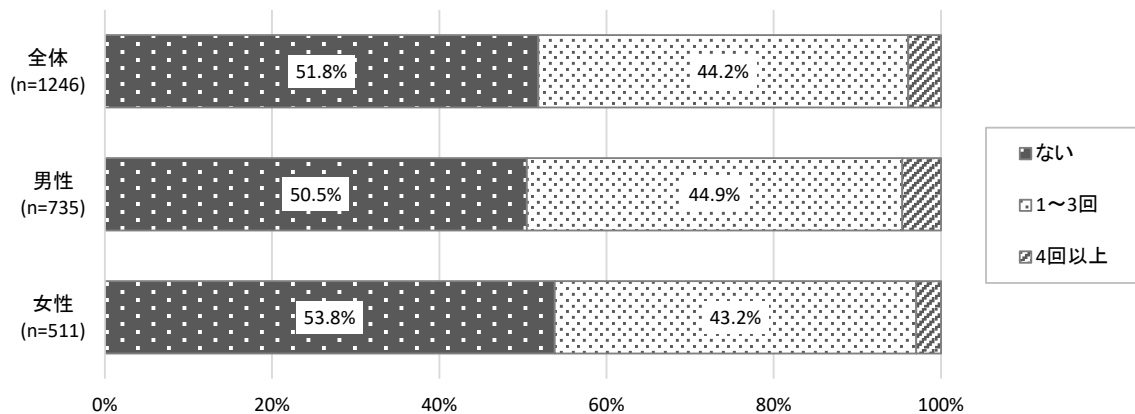
21-6. 会議のオンライン化や設定変更【臨床研修医別】

	経験あり／ むしろ好ましい 影響があった	経験あり／ ほとんど影響が なかった	経験あり／ それなりに悪影 響があった	経験あり／ 強い悪影響が あった	経験なし	合計
臨床研修医	197 (34.7%)	114 (20.1%)	144 (25.4%)	61 (10.8%)	51 (9.0%)	567
臨床研修医以外	343 (50.5%)	91 (13.4%)	132 (19.4%)	77 (11.3%)	36 (5.3%)	679



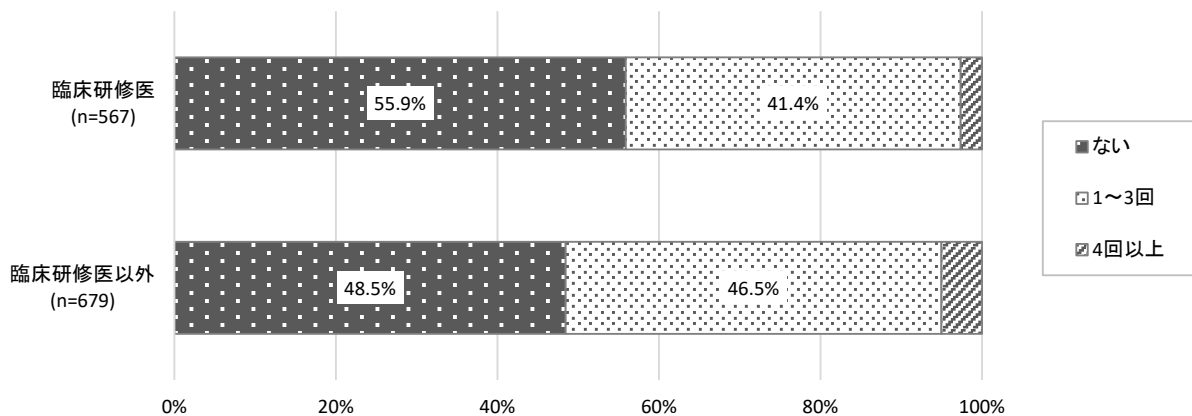
22. 直近半年間に患者や家族から不当なクレームやトラブルを受けたか【全体・性別】

	ない	1～3回	4回以上	合計
全体	646 (51.8%)	551 (44.2%)	49 (3.9%)	1246
男性	371 (50.5%)	330 (44.9%)	34 (4.6%)	735
女性	275 (53.8%)	221 (43.2%)	15 (2.9%)	511



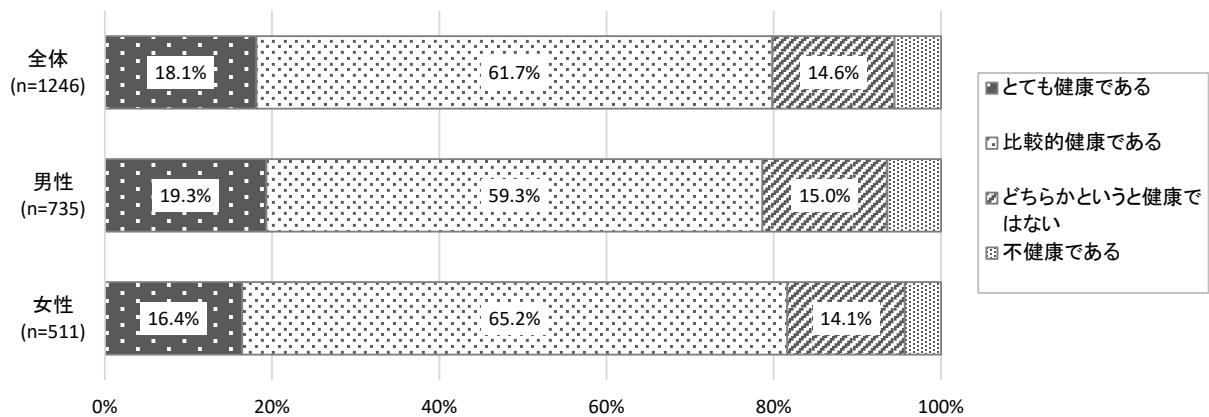
22. 直近半年間に患者や家族から不当なクレームやトラブルを受けたか【臨床研修医別】

	ない	1～3回	4回以上	合計
臨床研修医	317 (55.9%)	235 (41.4%)	15 (2.6%)	567
臨床研修医以外	329 (48.5%)	316 (46.5%)	34 (5.0%)	679



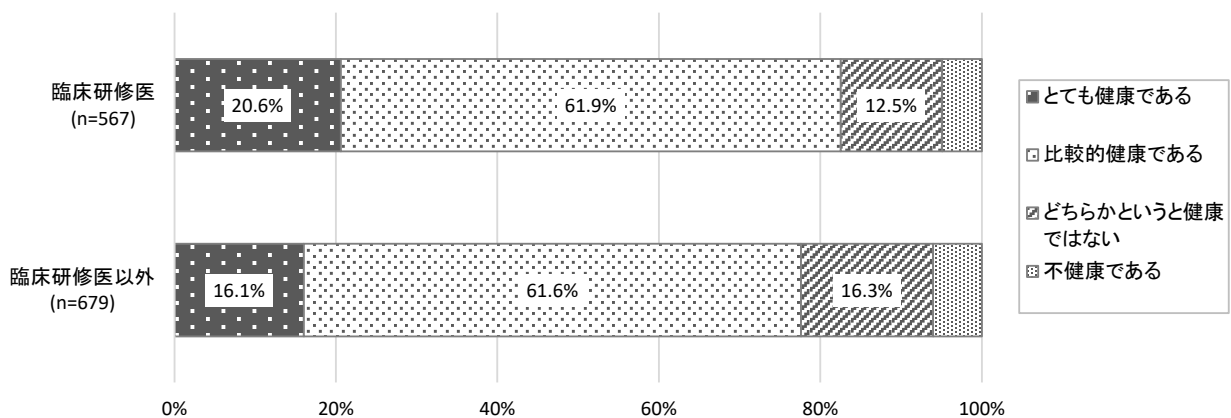
23. 自身の健康状態【全体・性別】

	とても健康である	比較的健康である	どちらかという健康ではない	不健康である	合計
全体	226 (18.1%)	769 (61.7%)	182 (14.6%)	69 (5.5%)	1246
男性	142 (19.3%)	436 (59.3%)	110 (15.0%)	47 (6.4%)	735
女性	84 (16.4%)	333 (65.2%)	72 (14.1%)	22 (4.3%)	511



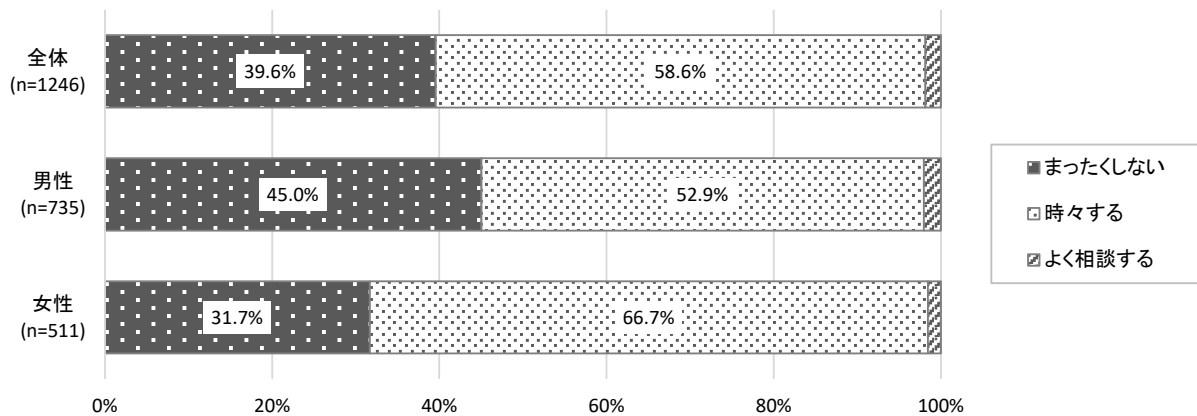
23. 自身の健康状態【臨床研修医別】

	とても健康である	比較的健康である	どちらかという健康ではない	不健康である	合計
臨床研修医	117 (20.6%)	351 (61.9%)	71 (12.5%)	28 (4.9%)	567
臨床研修医以外	109 (16.1%)	418 (61.6%)	111 (16.3%)	41 (6.0%)	679



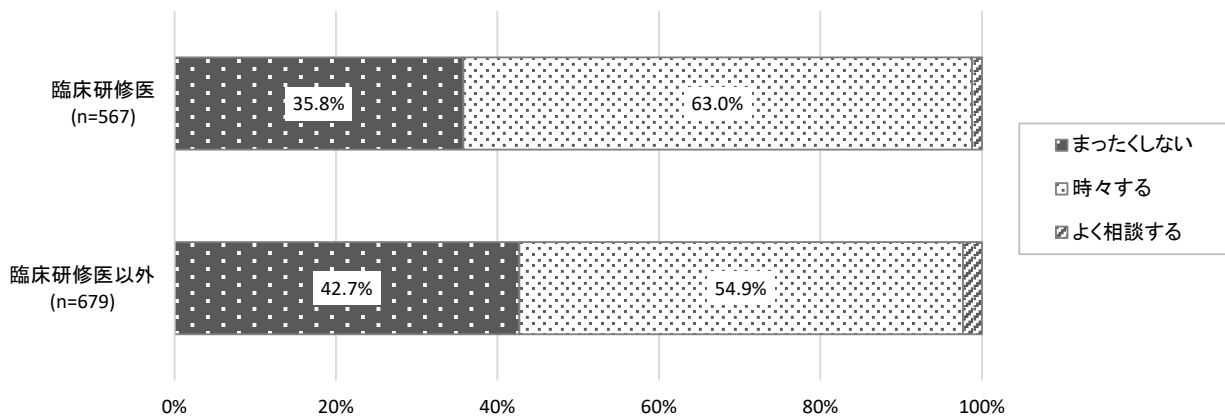
24. 体調不良を他の医師に相談するか【全体・性別】

	まったくしない	時々する	よく相談する	合計
全体	493 (39.6%)	730 (58.6%)	23 (1.8%)	1246
男性	331 (45.0%)	389 (52.9%)	15 (2.0%)	735
女性	162 (31.7%)	341 (66.7%)	8 (1.6%)	511



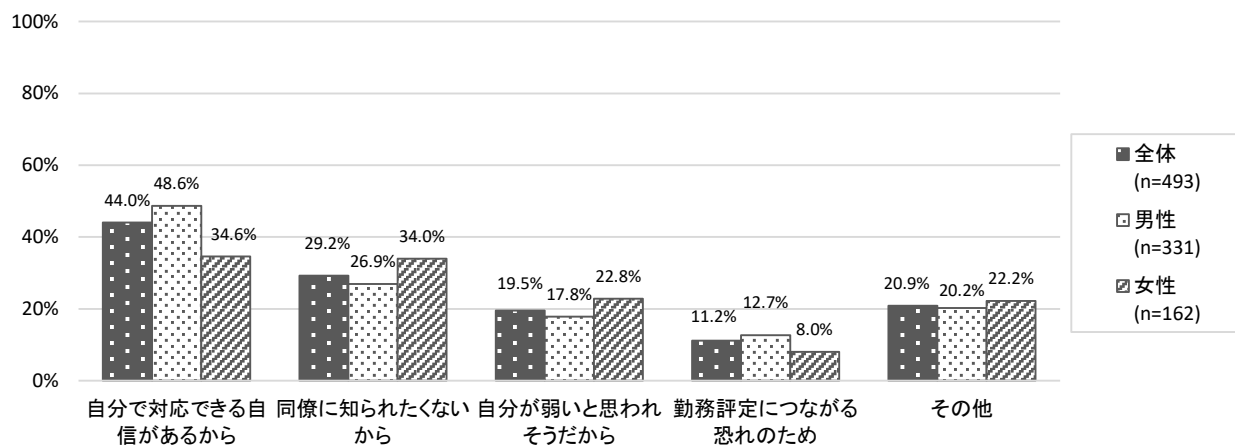
24. 体調不良を他の医師に相談するか【臨床研修医別】

	まったくしない	時々する	よく相談する	合計
臨床研修医	203 (35.8%)	357 (63.0%)	7 (1.2%)	567
臨床研修医以外	290 (42.7%)	373 (54.9%)	16 (2.4%)	679



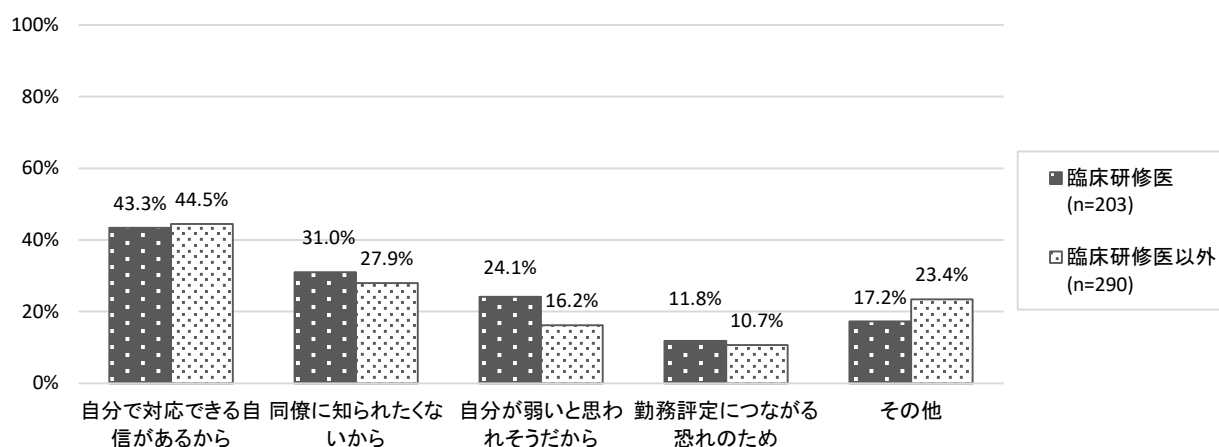
24-a. 体調不良を相談しない理由(複数回答)【全体・性別】

	自分で対応できる自信があるから	同僚に知られたくないから	自分が弱いと思われそうだから	勤務評定につながる恐れのため	その他	合計
全体	217 (44.0%)	144 (29.2%)	96 (19.5%)	55 (11.2%)	103 (20.9%)	493
男性	161 (48.6%)	89 (26.9%)	59 (17.8%)	42 (12.7%)	67 (20.2%)	331
女性	56 (34.6%)	55 (34.0%)	37 (22.8%)	13 (8.0%)	36 (22.2%)	162



24-a. 体調不良を相談しない理由(複数回答)【臨床研修医別】

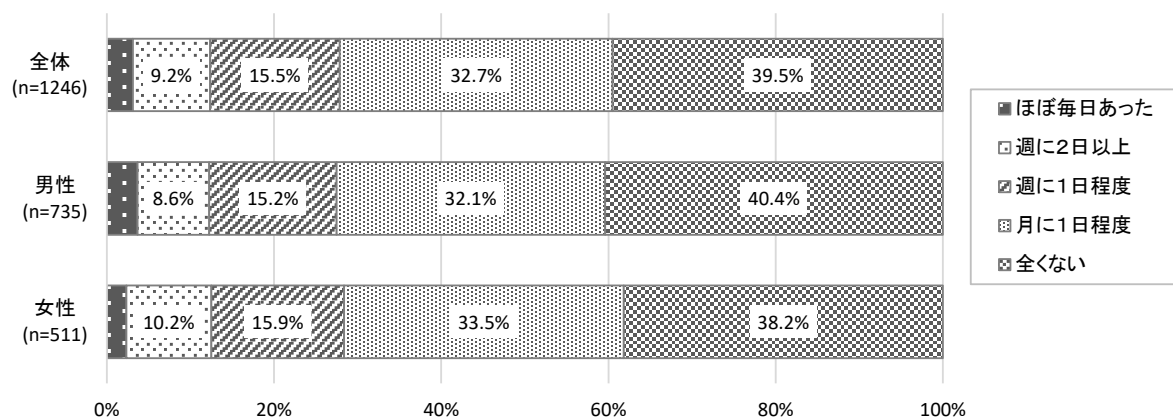
	自分で対応できる自信があるから	同僚に知られたくないから	自分が弱いと思われそうだから	勤務評定につながる恐れのため	その他	合計
臨床研修医	88 (43.3%)	63 (31.0%)	49 (24.1%)	24 (11.8%)	35 (17.2%)	203
臨床研修医以外	129 (44.5%)	81 (27.9%)	47 (16.2%)	31 (10.7%)	68 (23.4%)	290



25. 直近 1 ヶ月で、普段の体調の良い時と比べ、体調が悪い時に次のようなことはどのくらいあったか。

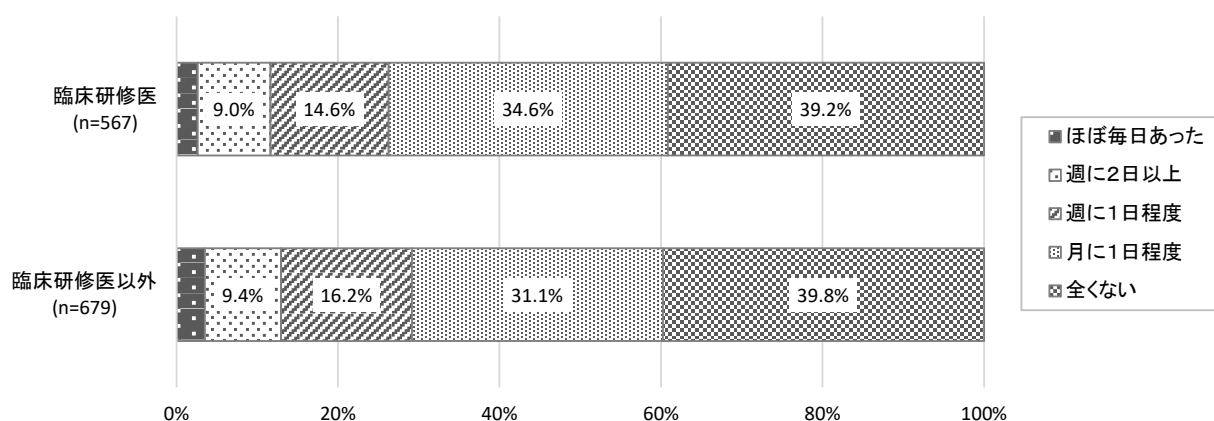
25-1. 社会的に振る舞えなかった【全体・性別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	合計
全体	39 (3.1%)	115 (9.2%)	193 (15.5%)	407 (32.7%)	492 (39.5%)	1246
男性	27 (3.7%)	63 (8.6%)	112 (15.2%)	236 (32.1%)	297 (40.4%)	735
女性	12 (2.3%)	52 (10.2%)	81 (15.9%)	171 (33.5%)	195 (38.2%)	511



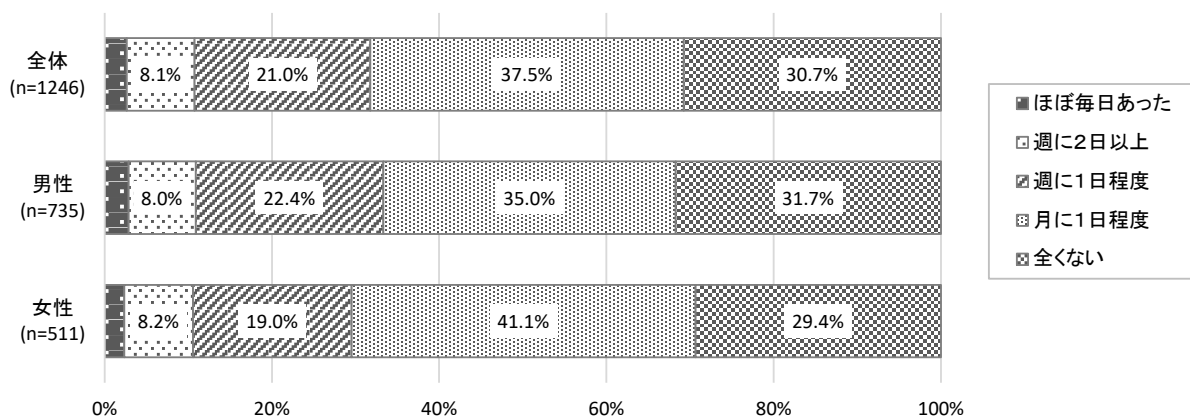
25-1. 社会的に振る舞えなかった【臨床研修医別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	合計
臨床研修医	15 (2.6%)	51 (9.0%)	83 (14.6%)	196 (34.6%)	222 (39.2%)	567
臨床研修医以外	24 (3.5%)	64 (9.4%)	110 (16.2%)	211 (31.1%)	270 (39.8%)	679



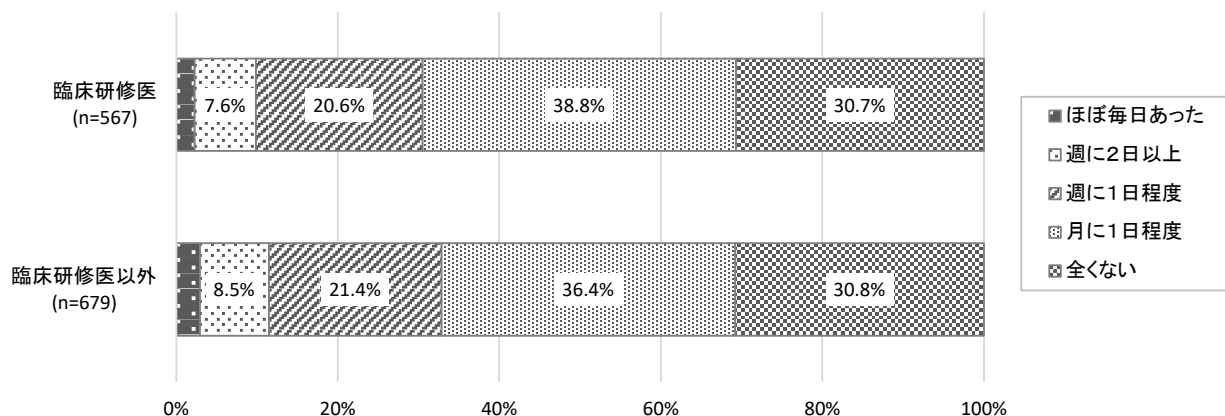
25-2. ていねいに仕事をする事ができなかった【全体・性別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	合計
全体	33 (2.6%)	101 (8.1%)	262 (21.0%)	467 (37.5%)	383 (30.7%)	1246
男性	21 (2.9%)	59 (8.0%)	165 (22.4%)	257 (35.0%)	233 (31.7%)	735
女性	12 (2.3%)	42 (8.2%)	97 (19.0%)	210 (41.1%)	150 (29.4%)	511



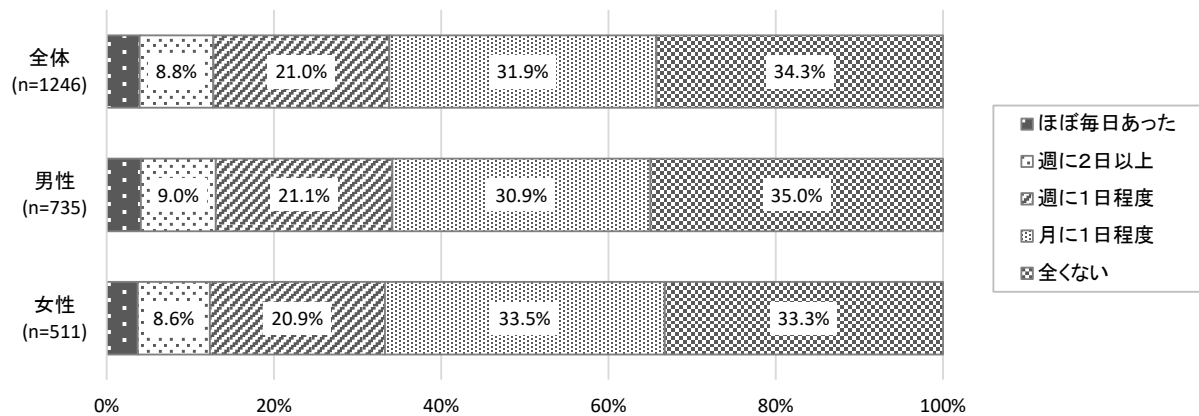
25-2. ていねいに仕事をする事ができなかった【臨床研修医別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	合計
臨床研修医	13 (2.3%)	43 (7.6%)	117 (20.6%)	220 (38.8%)	174 (30.7%)	567
臨床研修医以外	20 (2.9%)	58 (8.5%)	145 (21.4%)	247 (36.4%)	209 (30.8%)	679



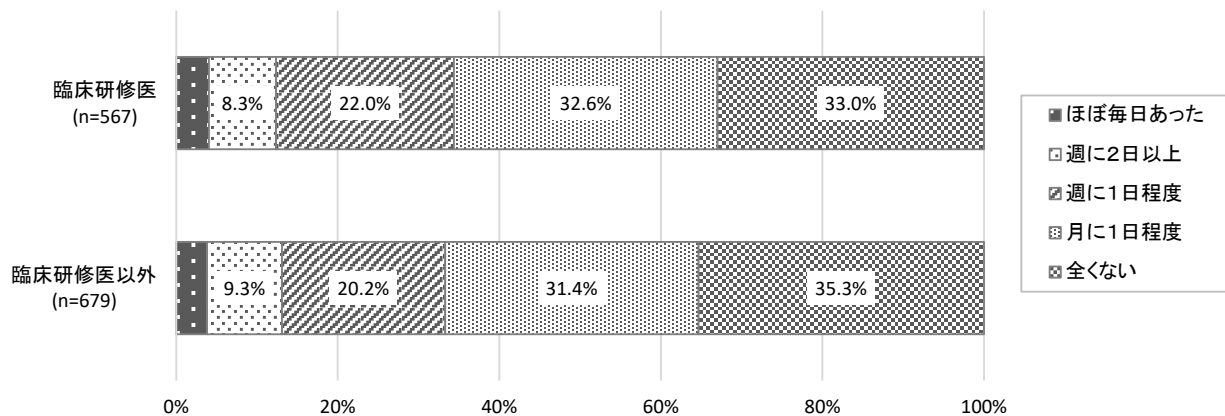
25-3. 考えがまとまらなかった【全体・性別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	合計
全体	49 (3.9%)	110 (8.8%)	262 (21.0%)	398 (31.9%)	427 (34.3%)	1246
男性	30 (4.1%)	66 (9.0%)	155 (21.1%)	227 (30.9%)	257 (35.0%)	735
女性	19 (3.7%)	44 (8.6%)	107 (20.9%)	171 (33.5%)	170 (33.3%)	511



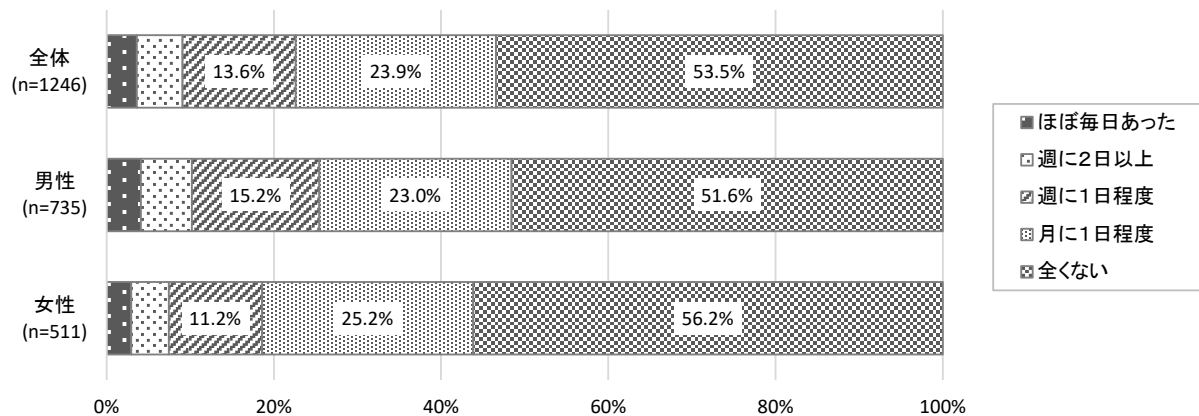
25-3. 考えがまとまらなかった【臨床研修医別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	合計
臨床研修医	23 (4.1%)	47 (8.3%)	125 (22.0%)	185 (32.6%)	187 (33.0%)	567
臨床研修医以外	26 (3.8%)	63 (9.3%)	137 (20.2%)	213 (31.4%)	240 (35.3%)	679



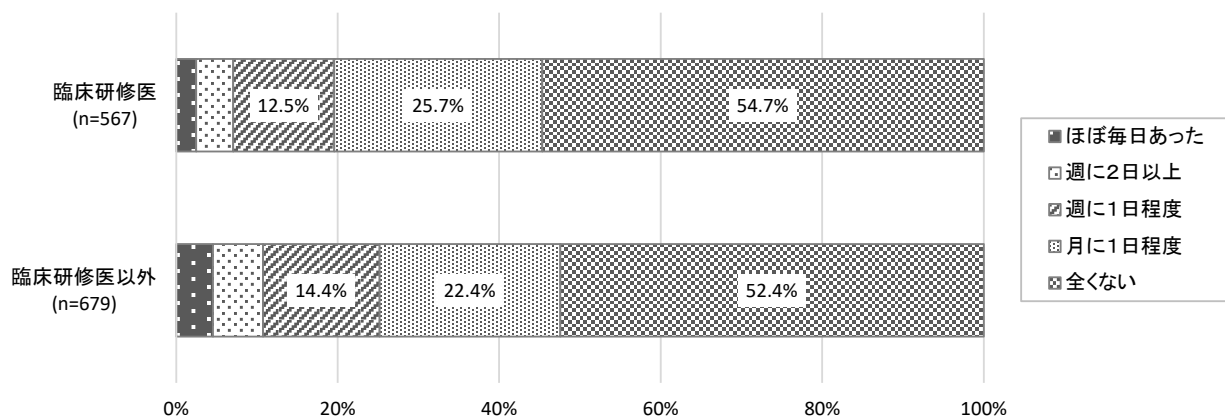
25-4. 仕事を中断する回数が増えた【全体・性別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	合計
全体	45 (3.6%)	68 (5.5%)	169 (13.6%)	298 (23.9%)	666 (53.5%)	1246
男性	30 (4.1%)	45 (6.1%)	112 (15.2%)	169 (23.0%)	379 (51.6%)	735
女性	15 (2.9%)	23 (4.5%)	57 (11.2%)	129 (25.2%)	287 (56.2%)	511



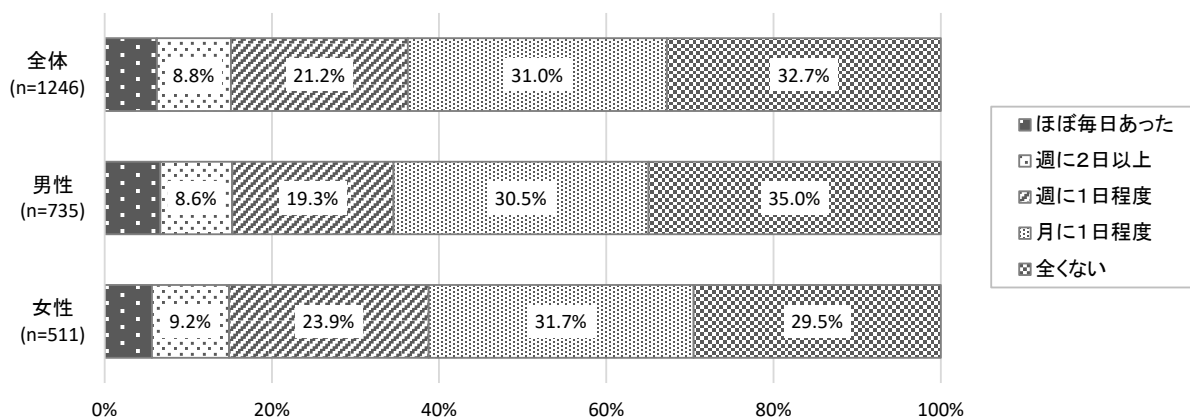
25-4. 仕事を中断する回数が増えた【臨床研修医別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	合計
臨床研修医	14 (2.5%)	26 (4.6%)	71 (12.5%)	146 (25.7%)	310 (54.7%)	567
臨床研修医以外	31 (4.6%)	42 (6.2%)	98 (14.4%)	152 (22.4%)	356 (52.4%)	679



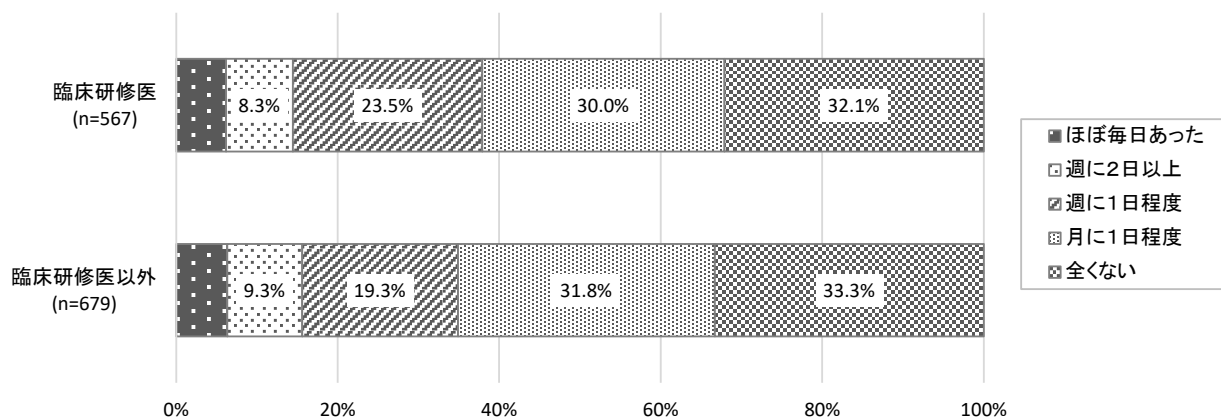
25-5. 仕事がうまくいかないと感じた【全体・性別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	合計
全体	78 (6.3%)	110 (8.8%)	264 (21.2%)	386 (31.0%)	408 (32.7%)	1246
男性	49 (6.7%)	63 (8.6%)	142 (19.3%)	224 (30.5%)	257 (35.0%)	735
女性	29 (5.7%)	47 (9.2%)	122 (23.9%)	162 (31.7%)	151 (29.5%)	511



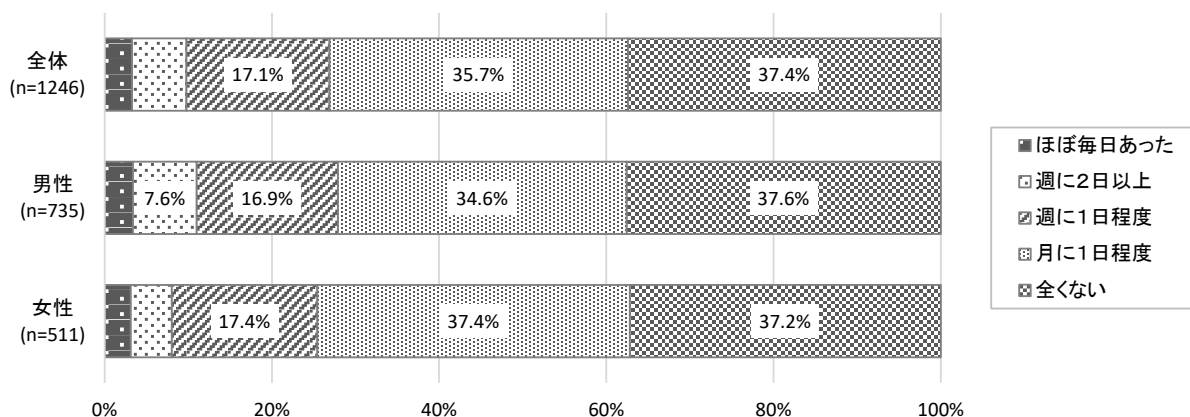
25-5. 仕事がうまくいかないと感じた【臨床研修医別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	合計
臨床研修医	35 (6.2%)	47 (8.3%)	133 (23.5%)	170 (30.0%)	182 (32.1%)	567
臨床研修医以外	43 (6.3%)	63 (9.3%)	131 (19.3%)	216 (31.8%)	226 (33.3%)	679



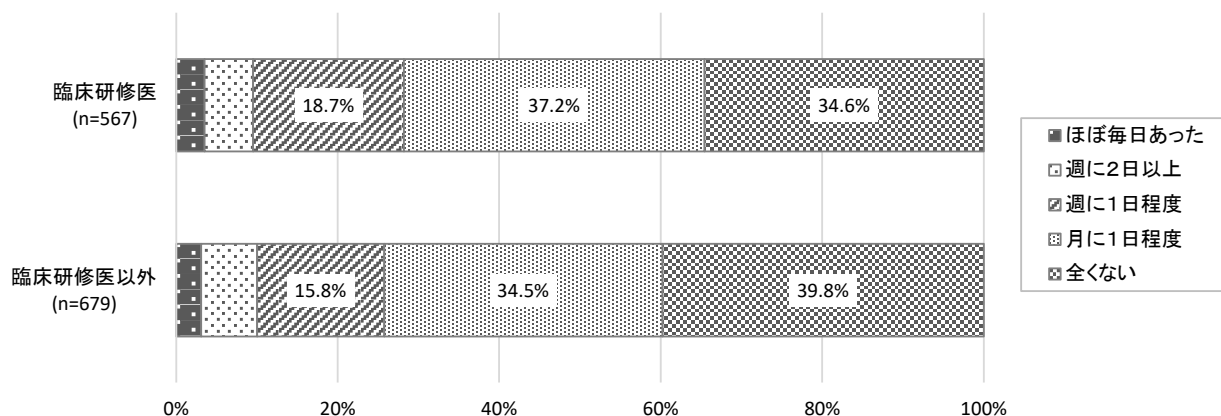
25-6. 冷静に判断することができなかった【全体・性別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	合計
全体	41 (3.3%)	81 (6.5%)	213 (17.1%)	445 (35.7%)	466 (37.4%)	1246
男性	25 (3.4%)	56 (7.6%)	124 (16.9%)	254 (34.6%)	276 (37.6%)	735
女性	16 (3.1%)	25 (4.9%)	89 (17.4%)	191 (37.4%)	190 (37.2%)	511



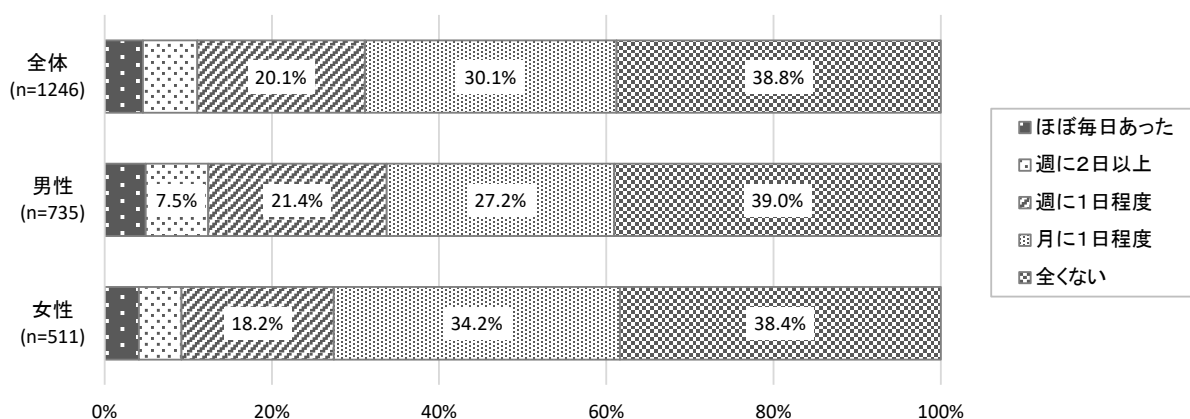
25-6. 冷静に判断することができなかった【臨床研修医別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	合計
臨床研修医	20 (3.5%)	34 (6.0%)	106 (18.7%)	211 (37.2%)	196 (34.6%)	567
臨床研修医以外	21 (3.1%)	47 (6.9%)	107 (15.8%)	234 (34.5%)	270 (39.8%)	679



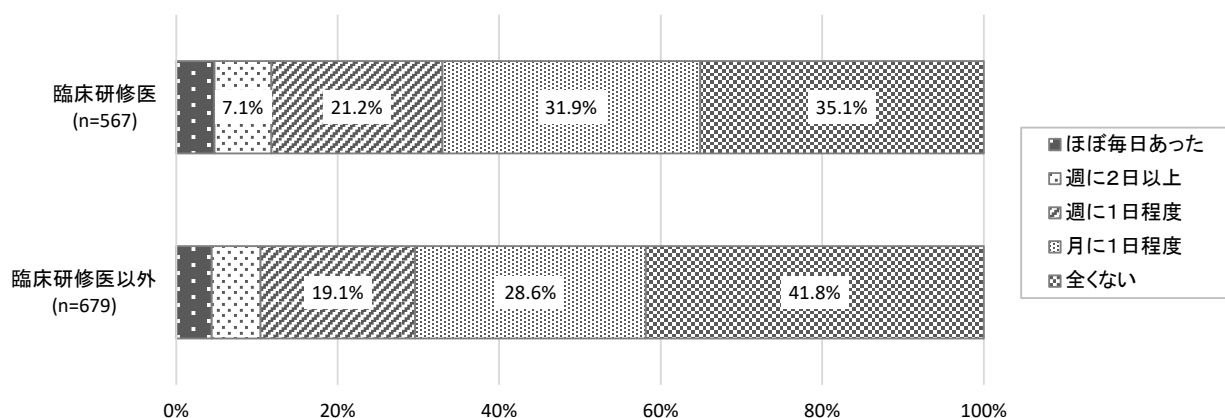
25-7. 自発的に仕事ができなかった【全体・性別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	合計
全体	57 (4.6%)	81 (6.5%)	250 (20.1%)	375 (30.1%)	483 (38.8%)	1246
男性	36 (4.9%)	55 (7.5%)	157 (21.4%)	200 (27.2%)	287 (39.0%)	735
女性	21 (4.1%)	26 (5.1%)	93 (18.2%)	175 (34.2%)	196 (38.4%)	511



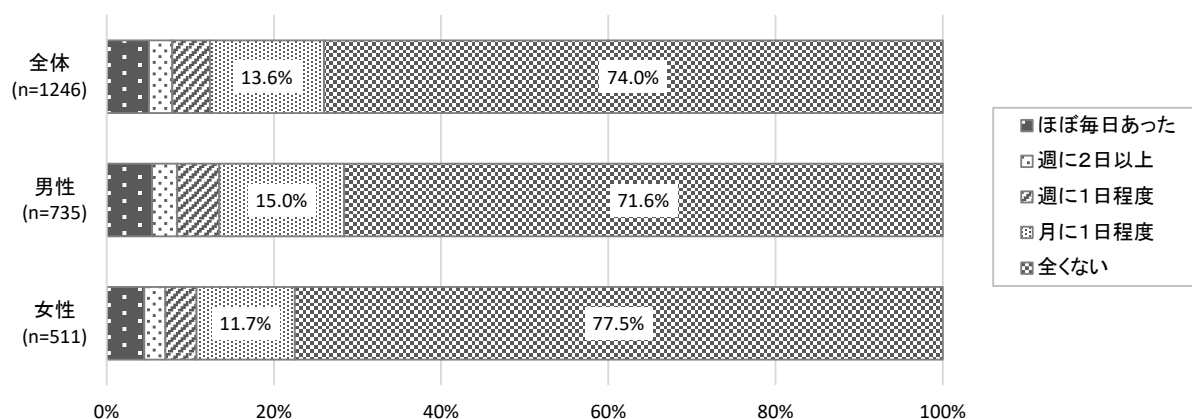
25-7. 自発的に仕事ができなかった【臨床研修医別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	合計
臨床研修医	27 (4.8%)	40 (7.1%)	120 (21.2%)	181 (31.9%)	199 (35.1%)	567
臨床研修医以外	30 (4.4%)	41 (6.0%)	130 (19.1%)	194 (28.6%)	284 (41.8%)	679



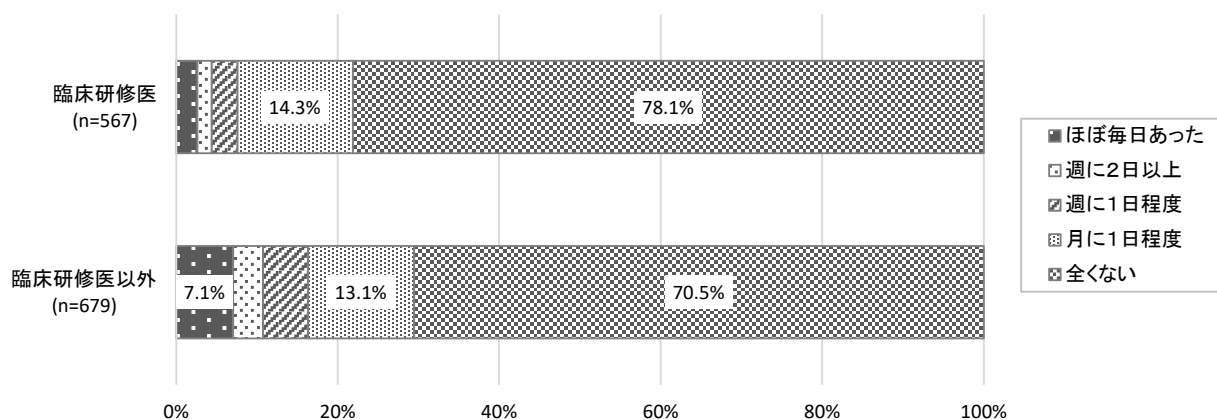
25-8. 健康状態が理由で、転職、退職、配置転換を考えた【全体・性別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	合計
全体	63 (5.1%)	35 (2.8%)	56 (4.5%)	170 (13.6%)	922 (74.0%)	1246
男性	40 (5.4%)	22 (3.0%)	37 (5.0%)	110 (15.0%)	526 (71.6%)	735
女性	23 (4.5%)	13 (2.5%)	19 (3.7%)	60 (11.7%)	396 (77.5%)	511



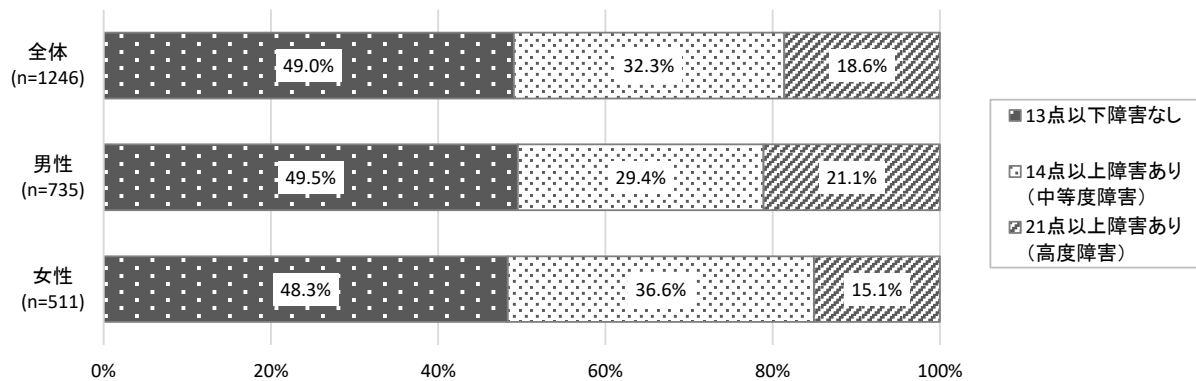
25-8. 健康状態が理由で、転職、退職、配置転換を考えた【臨床研修医別】

	ほぼ毎日あった	週に2日以上	週に1日程度	月に1日程度	全くない	合計
臨床研修医	15 (2.6%)	10 (1.8%)	18 (3.2%)	81 (14.3%)	443 (78.1%)	567
臨床研修医以外	48 (7.1%)	25 (3.7%)	38 (5.6%)	89 (13.1%)	479 (70.5%)	679



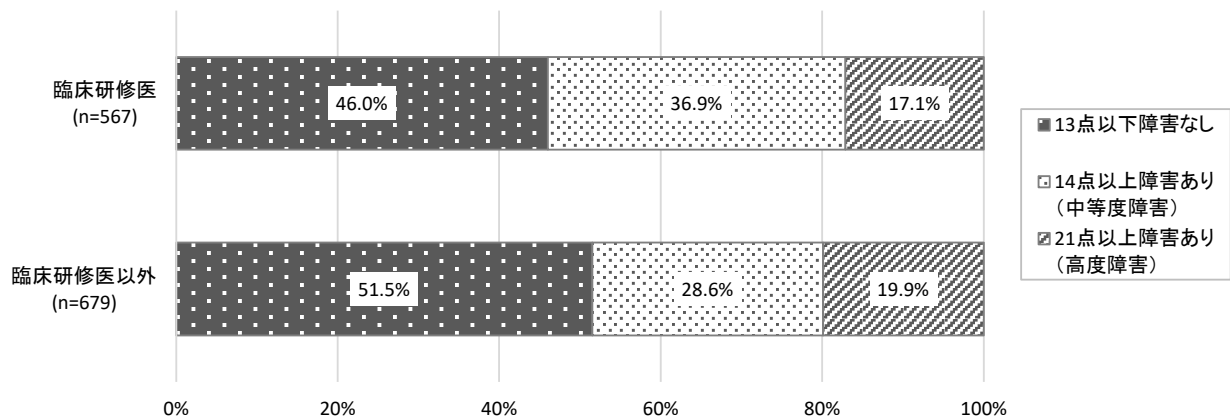
25. WFUNの点数【全体・性別】

	13点以下障害 なし	14点以上障害 あり (中等度障害)	21点以上障害 あり (高度障害)	合計
全体	611 (49.0%)	403 (32.3%)	232 (18.6%)	1246
男性	364 (49.5%)	216 (29.4%)	155 (21.1%)	735
女性	247 (48.3%)	187 (36.6%)	77 (15.1%)	511



25. WFUNの点数【臨床研修医別】

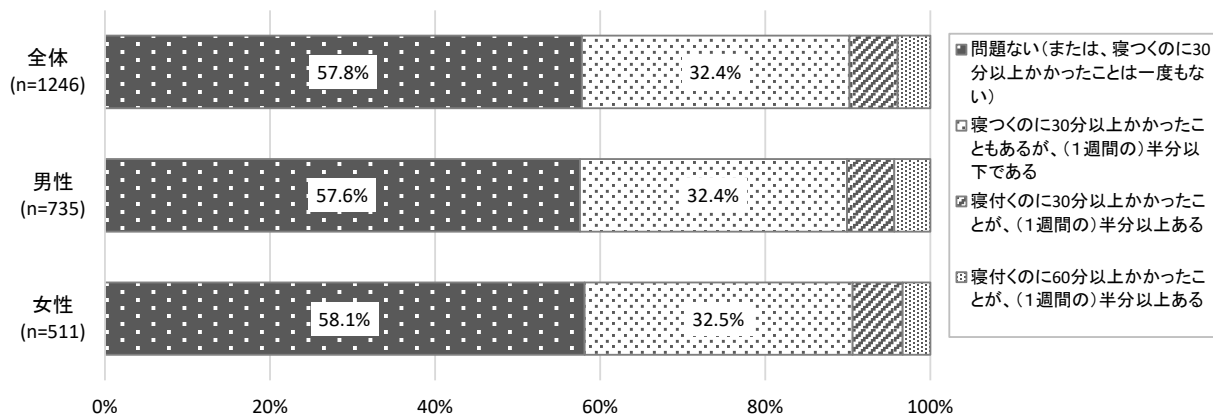
	13点以下障害 なし	14点以上障害 あり (中等度障害)	21点以上障害 あり (高度障害)	合計
臨床研修医	261 (46.0%)	209 (36.9%)	97 (17.1%)	567
臨床研修医以外	350 (51.5%)	194 (28.6%)	135 (19.9%)	679



最近 7 日間のあなたの状態に最も近いもの

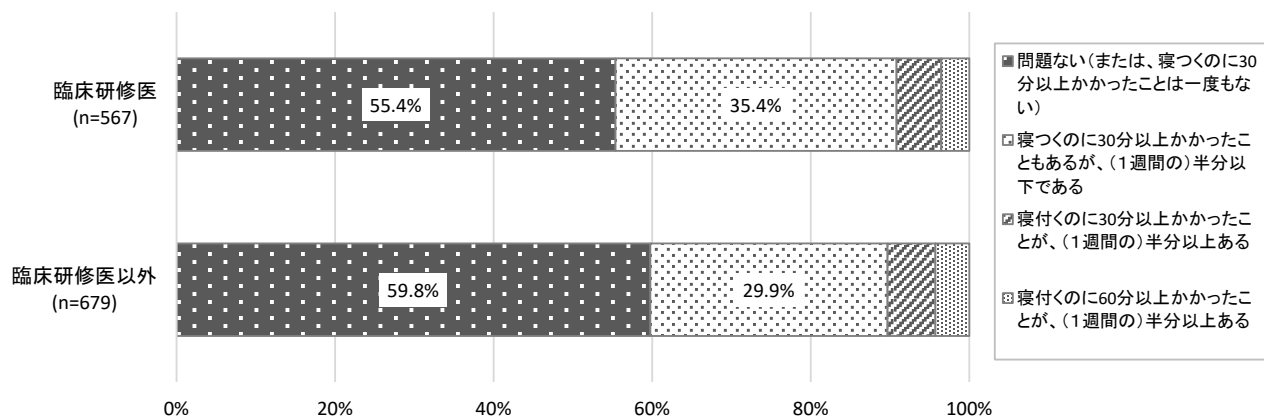
26. 寝つき【全体・性別】

	問題ない(または、寝つきのに30分以上かかったことは一度もない)	寝つきのに30分以上かかったこともあるが、(1週間の)半分以上以下である	寝付くのに30分以上かかったことが、(1週間の)半分以上ある	寝付くのに60分以上かかったことが、(1週間の)半分以上ある	合計
全体	720 (57.8%)	404 (32.4%)	73 (5.9%)	49 (3.9%)	1246
男性	423 (57.6%)	238 (32.4%)	42 (5.7%)	32 (4.4%)	735
女性	297 (58.1%)	166 (32.5%)	31 (6.1%)	17 (3.3%)	511



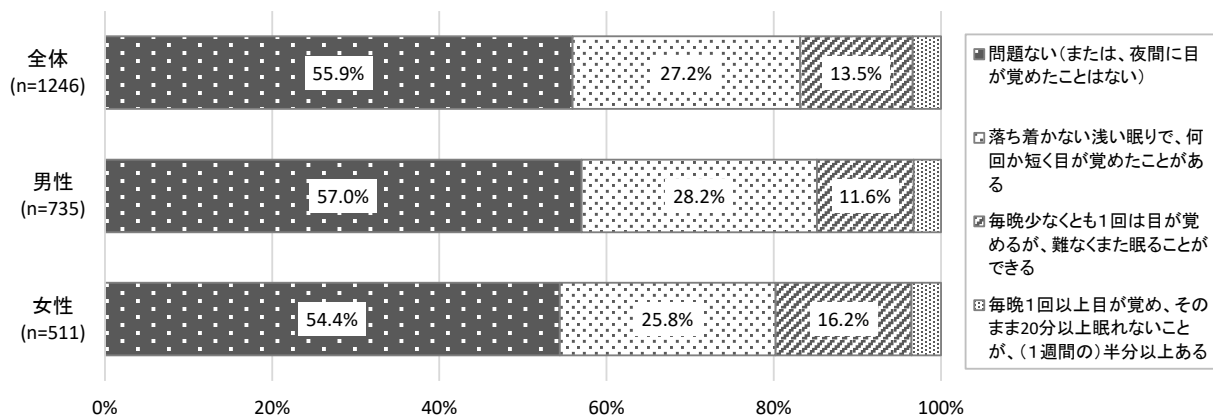
26. 寝つき【臨床研修医別】

	問題ない(または、寝つきのに30分以上かかったことは一度もない)	寝つきのに30分以上かかったこともあるが、(1週間の)半分以上以下である	寝付くのに30分以上かかったことが、(1週間の)半分以上ある	寝付くのに60分以上かかったことが、(1週間の)半分以上ある	合計
臨床研修医	314 (55.4%)	201 (35.4%)	32 (5.6%)	20 (3.5%)	567
臨床研修医以外	406 (59.8%)	203 (29.9%)	41 (6.0%)	29 (4.3%)	679



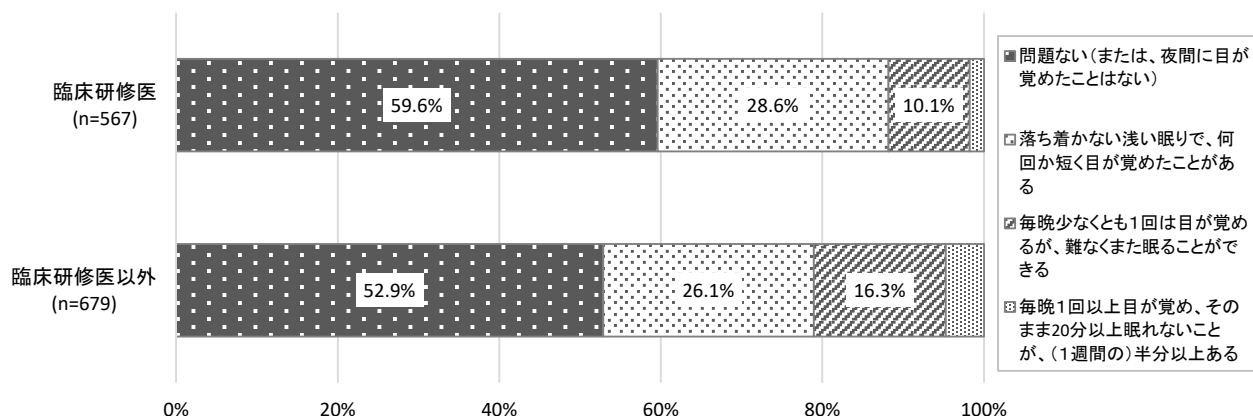
27. 夜間の睡眠【全体・性別】

	問題ない(または、夜間に目が覚めたことはない)	落ち着かない浅い眠りで、何回か短く目が覚めたことがある	毎晩少なくとも1回は目が覚めるが、難くまた眠ることができる	毎晩1回以上目が覚め、そのまま20分以上眠れないことが、(1週間の)半分以上ある	合計
全体	697 (55.9%)	339 (27.2%)	168 (13.5%)	42 (3.4%)	1246
男性	419 (57.0%)	207 (28.2%)	85 (11.6%)	24 (3.3%)	735
女性	278 (54.4%)	132 (25.8%)	83 (16.2%)	18 (3.5%)	511



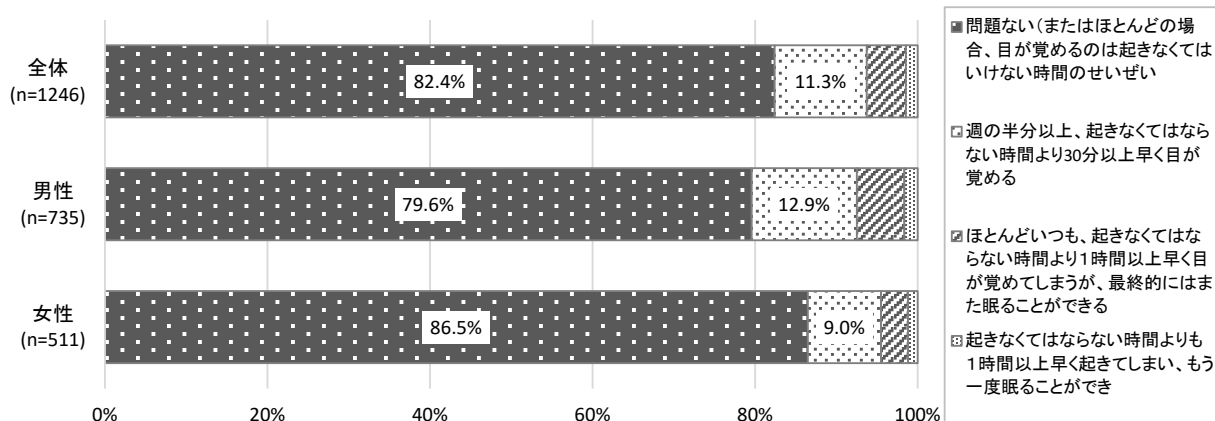
27. 夜間の睡眠【臨床研修医別】

	問題ない(または、夜間に目が覚めたことはない)	落ち着かない浅い眠りで、何回か短く目が覚めたことがある	毎晩少なくとも1回は目が覚めるが、難くまた眠ることができる	毎晩1回以上目が覚め、そのまま20分以上眠れないことが、(1週間の)半分以上ある	合計
臨床研修医	338 (59.6%)	162 (28.6%)	57 (10.1%)	10 (1.8%)	567
臨床研修医以外	359 (52.9%)	177 (26.1%)	111 (16.3%)	32 (4.7%)	679



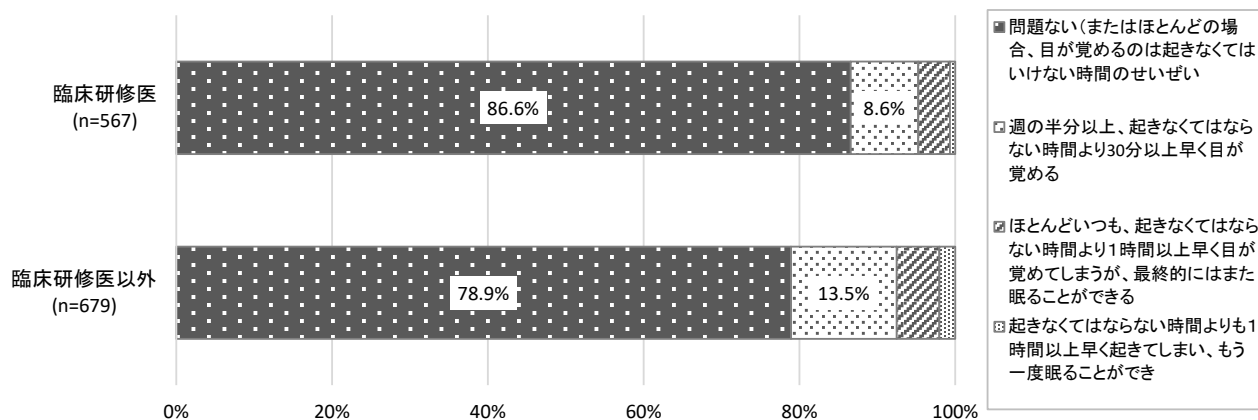
28. 早く目が覚めすぎる【全体・性別】

	問題ない(またはほとんどの場合、目が覚めるのは起きなくてはいけな時間 のせいぜい)	週の半分以上、起きなくてはならない時間より30分以上早く目が覚める	ほとんどいつも、起きなくてはならない時間より1時間以上早く目が覚めてしまうが、最終的にはまた眠ることができる	起きなくてはならない時間よりも1時間以上早く起きてしまい、もう一度眠ることができ	合計
全体	1027 (82.4%)	141 (11.3%)	60 (4.8%)	18 (1.4%)	1246
男性	585 (79.6%)	95 (12.9%)	43 (5.9%)	12 (1.6%)	735
女性	442 (86.5%)	46 (9.0%)	17 (3.3%)	6 (1.2%)	511



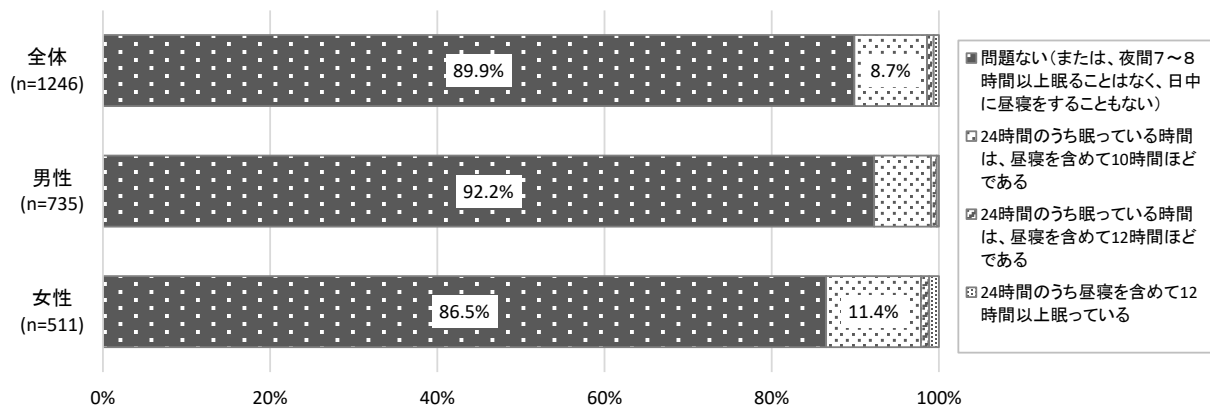
28. 早く目が覚めすぎる【臨床研修医別】

	問題ない(またはほとんどの場合、目が覚めるのは起きなくてはいけな時間 のせいぜい)	週の半分以上、起きなくてはならない時間より30分以上早く目が覚める	ほとんどいつも、起きなくてはならない時間より1時間以上早く目が覚めてしまうが、最終的にはまた眠ることができる	起きなくてはならない時間よりも1時間以上早く起きてしまい、もう一度眠ることができ	合計
臨床研修医	491 (86.6%)	49 (8.6%)	23 (4.1%)	4 (0.7%)	567
臨床研修医以外	536 (78.9%)	92 (13.5%)	37 (5.4%)	14 (2.1%)	679



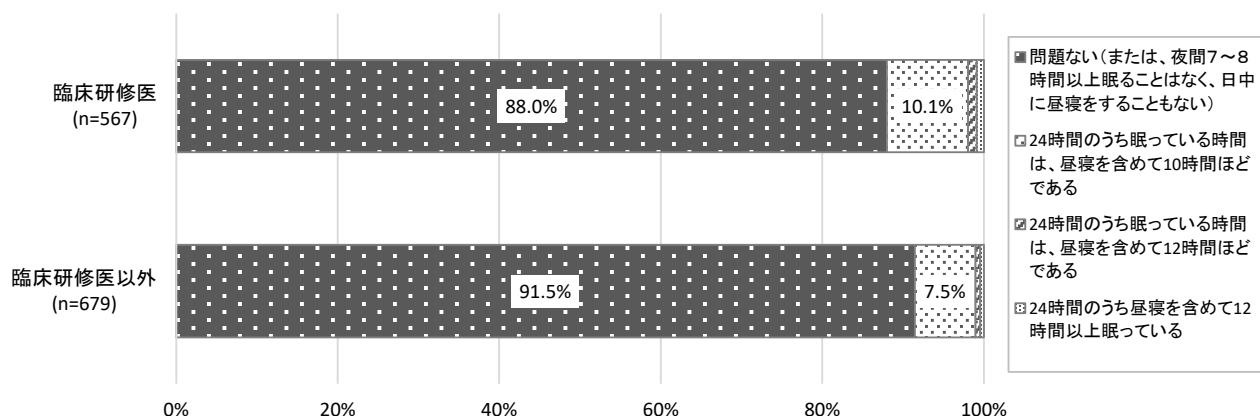
29. 眠りすぎる【全体・性別】

	問題ない(または、夜間7～8時間以上眠ることはなく、日中に昼寝をすることもない)	24時間のうち眠っている時間は、昼寝を含めて10時間ほどである	24時間のうち眠っている時間は、昼寝を含めて12時間ほどである	24時間のうち昼寝を含めて12時間以上眠っている	合計
全体	1120 (89.9%)	108 (8.7%)	10 (0.8%)	8 (0.6%)	1246
男性	678 (92.2%)	50 (6.8%)	5 (0.7%)	2 (0.3%)	735
女性	442 (86.5%)	58 (11.4%)	5 (1.0%)	6 (1.2%)	511



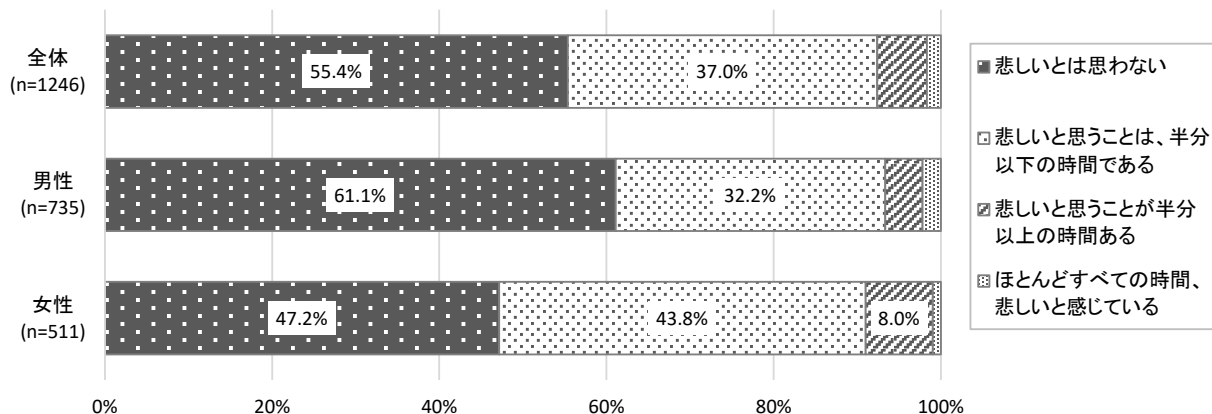
29. 眠りすぎる【臨床研修医別】

	問題ない(または、夜間7～8時間以上眠ることはなく、日中に昼寝をすることもない)	24時間のうち眠っている時間は、昼寝を含めて10時間ほどである	24時間のうち眠っている時間は、昼寝を含めて12時間ほどである	24時間のうち昼寝を含めて12時間以上眠っている	合計
臨床研修医	499 (88.0%)	57 (10.1%)	6 (1.1%)	5 (0.9%)	567
臨床研修医以外	621 (91.5%)	51 (7.5%)	4 (0.6%)	3 (0.4%)	679



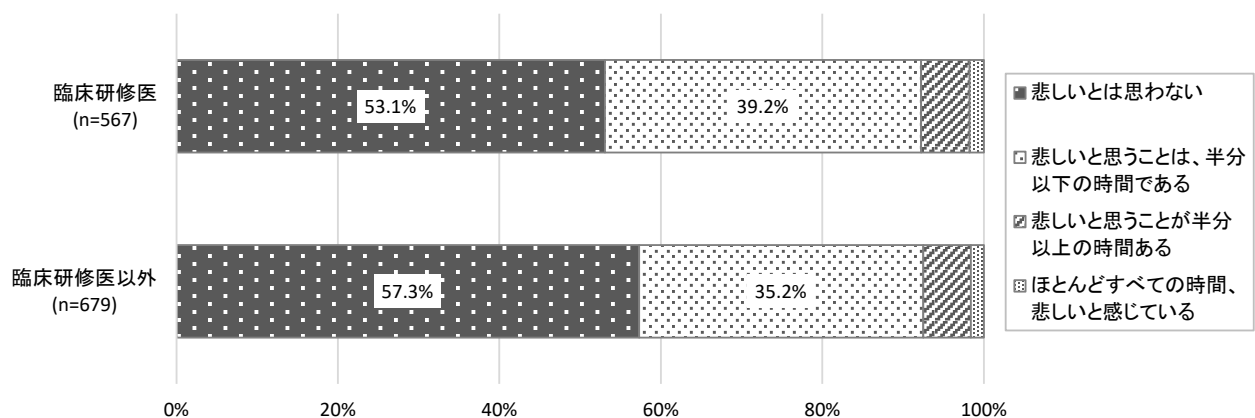
30. 悲しい気持ち【全体・性別】

	悲しいとは思わない	悲しいと思うことは、半分以上の時間である	悲しいと思うことが半分以上の時間ある	ほとんどすべての時間、悲しいと感じている	合計
全体	690 (55.4%)	461 (37.0%)	74 (5.9%)	21 (1.7%)	1246
男性	449 (61.1%)	237 (32.2%)	33 (4.5%)	16 (2.2%)	735
女性	241 (47.2%)	224 (43.8%)	41 (8.0%)	5 (1.0%)	511



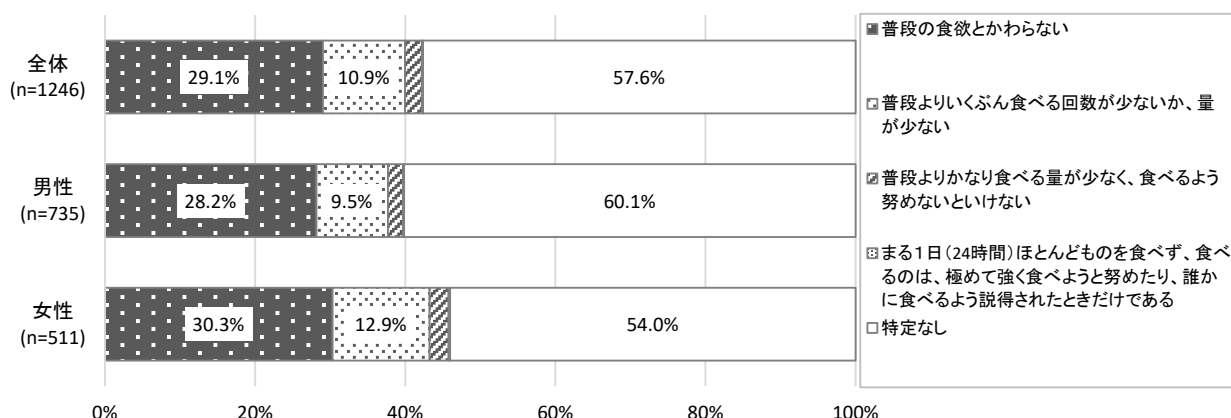
30. 悲しい気持ち【臨床研修医別】

	悲しいとは思わない	悲しいと思うことは、半分以上の時間である	悲しいと思うことが半分以上の時間ある	ほとんどすべての時間、悲しいと感じている	合計
臨床研修医	301 (53.1%)	222 (39.2%)	34 (6.0%)	10 (1.8%)	567
臨床研修医以外	389 (57.3%)	239 (35.2%)	40 (5.9%)	11 (1.6%)	679



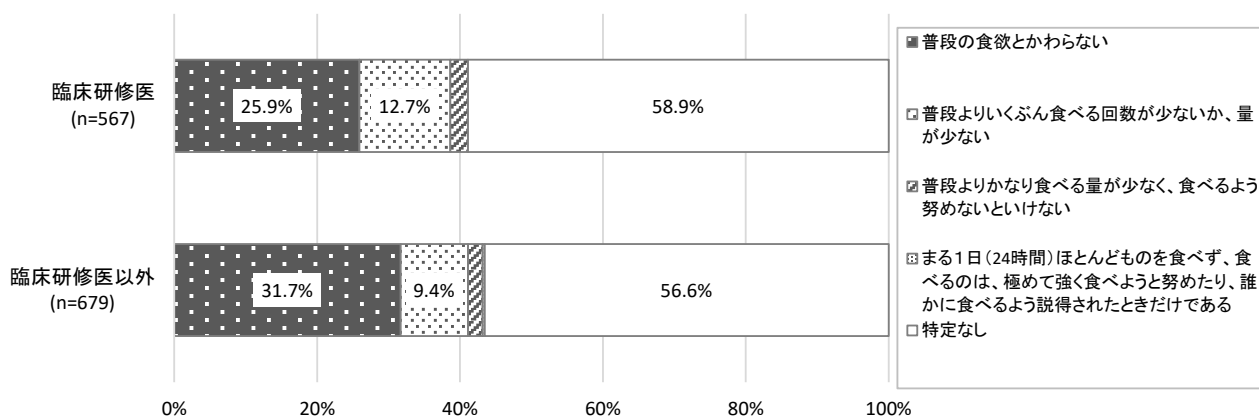
31. 食欲低下【全体・性別】

	普段の食欲とかわらない	普段よりいくぶん食べる回数が少ないか、量が少ない	普段よりかなり食べる量が少なく、食べるよう努めないといけない	まる1日(24時間)ほとんどのものを食べず、食べるのは、極めて強く食べようと努めたり、誰かに食べるよう説得されたときだけである	特定なし	合計
全体	362 (29.1%)	136 (10.9%)	28 (2.2%)	2 (0.2%)	718 (57.6%)	1246
男性	207 (28.2%)	70 (9.5%)	15 (2.0%)	1 (0.1%)	442 (60.1%)	735
女性	155 (30.3%)	66 (12.9%)	13 (2.5%)	1 (0.2%)	276 (54.0%)	511



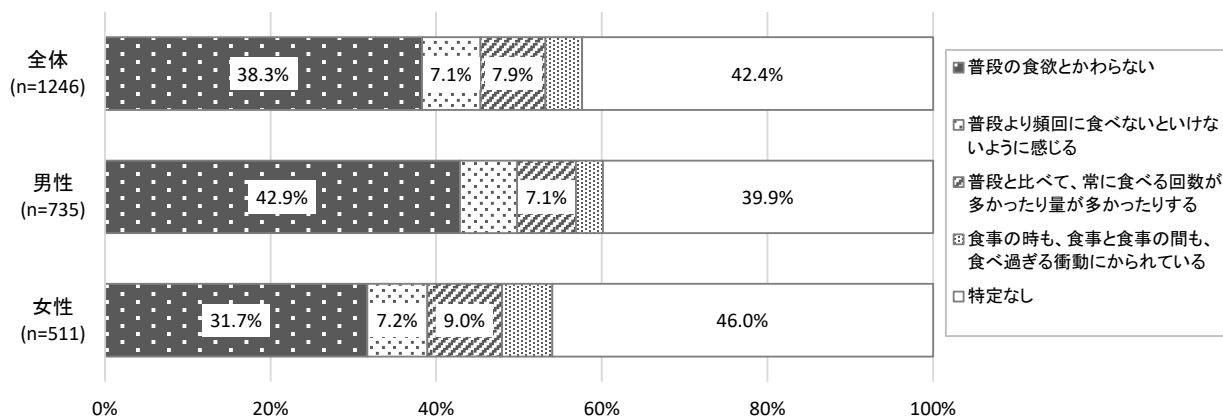
31. 食欲低下【臨床研修医別】

	普段の食欲とかわらない	普段よりいくぶん食べる回数が少ないか、量が少ない	普段よりかなり食べる量が少なく、食べるよう努めないといけない	まる1日(24時間)ほとんどのものを食べず、食べるのは、極めて強く食べようと努めたり、誰かに食べるよう説得されたときだけである	特定なし	合計
臨床研修医	147 (25.9%)	72 (12.7%)	14 (2.5%)	0 (0.0%)	334 (58.9%)	567
臨床研修医以外	215 (31.7%)	64 (9.4%)	14 (2.1%)	2 (0.3%)	384 (56.6%)	679



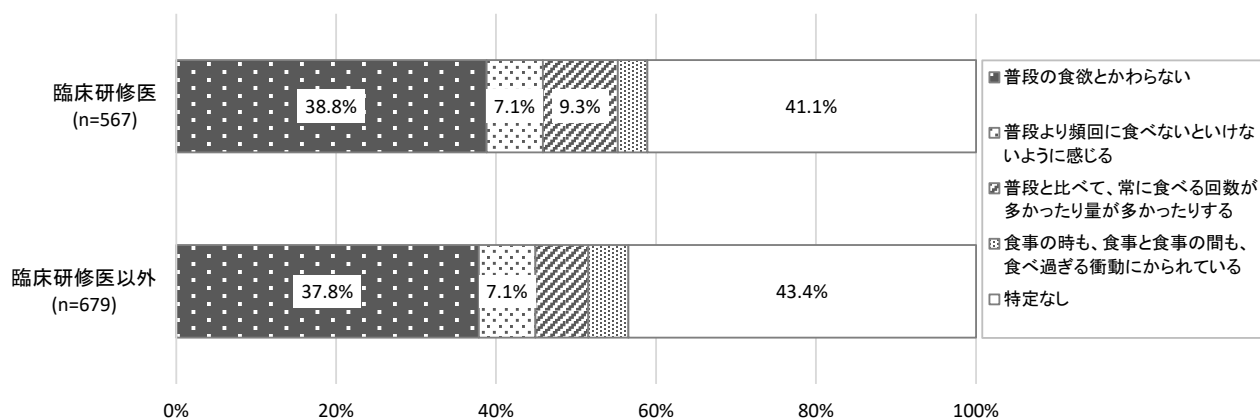
32. 食欲増進【全体・性別】

	普段の食欲とかわらない	普段より頻回に食べないと感じる	普段と比べて、常に食べる回数が多かったり量が多かったりする	食事の時も、食事と食事の間も、食べ過ぎる衝動にかられている	特定なし	合計
全体	477 (38.3%)	88 (7.1%)	98 (7.9%)	55 (4.4%)	528 (42.4%)	1246
男性	315 (42.9%)	51 (6.9%)	52 (7.1%)	24 (3.3%)	293 (39.9%)	735
女性	162 (31.7%)	37 (7.2%)	46 (9.0%)	31 (6.1%)	235 (46.0%)	511



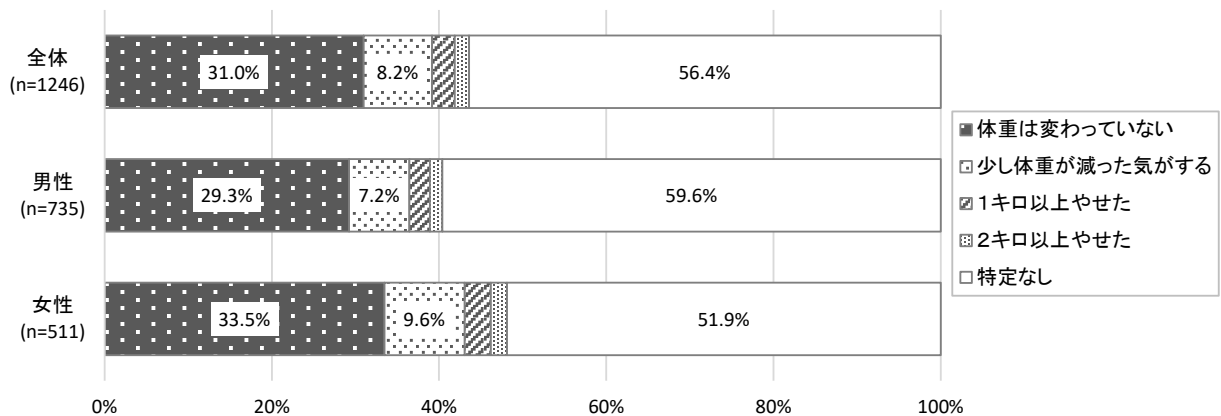
32. 食欲増進【臨床研修医別】

	普段の食欲とかわらない	普段より頻回に食べないと感じる	普段と比べて、常に食べる回数が多かったり量が多かったりする	食事の時も、食事と食事の間も、食べ過ぎる衝動にかられている	特定なし	合計
臨床研修医	220 (38.8%)	40 (7.1%)	53 (9.3%)	21 (3.7%)	233 (41.1%)	567
臨床研修医以外	257 (37.8%)	48 (7.1%)	45 (6.6%)	34 (5.0%)	295 (43.4%)	679



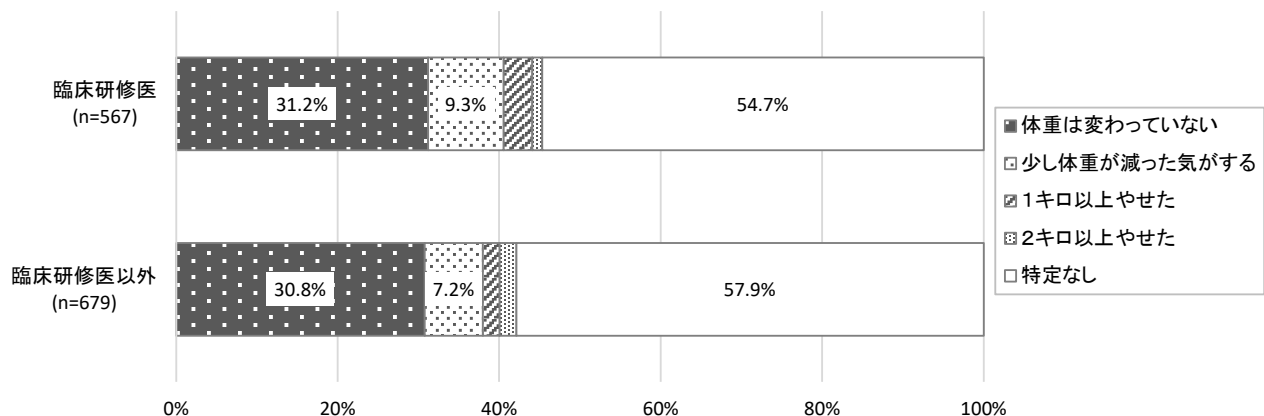
33. 体重減少(最近2週間で)【全体・性別】

	体重は変わっていない	少し体重が減った気がする	1キロ以上やせた	2キロ以上やせた	特定なし	合計
全体	386 (31.0%)	102 (8.2%)	34 (2.7%)	21 (1.7%)	703 (56.4%)	1246
男性	215 (29.3%)	53 (7.2%)	18 (2.4%)	11 (1.5%)	438 (59.6%)	735
女性	171 (33.5%)	49 (9.6%)	16 (3.1%)	10 (2.0%)	265 (51.9%)	511



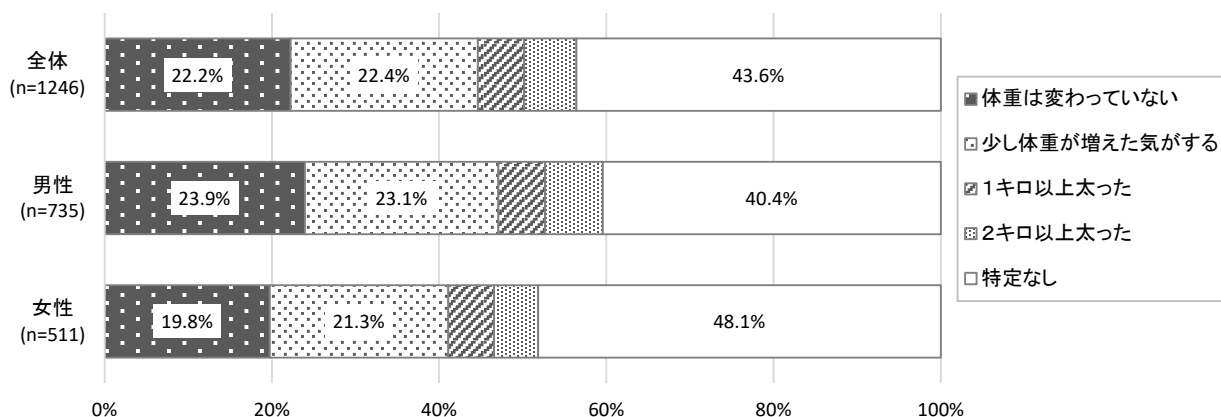
33. 体重減少(最近2週間で)【臨床研修医別】

	体重は変わっていない	少し体重が減った気がする	1キロ以上やせた	2キロ以上やせた	特定なし	合計
臨床研修医	177 (31.2%)	53 (9.3%)	20 (3.5%)	7 (1.2%)	310 (54.7%)	567
臨床研修医以外	209 (30.8%)	49 (7.2%)	14 (2.1%)	14 (2.1%)	393 (57.9%)	679



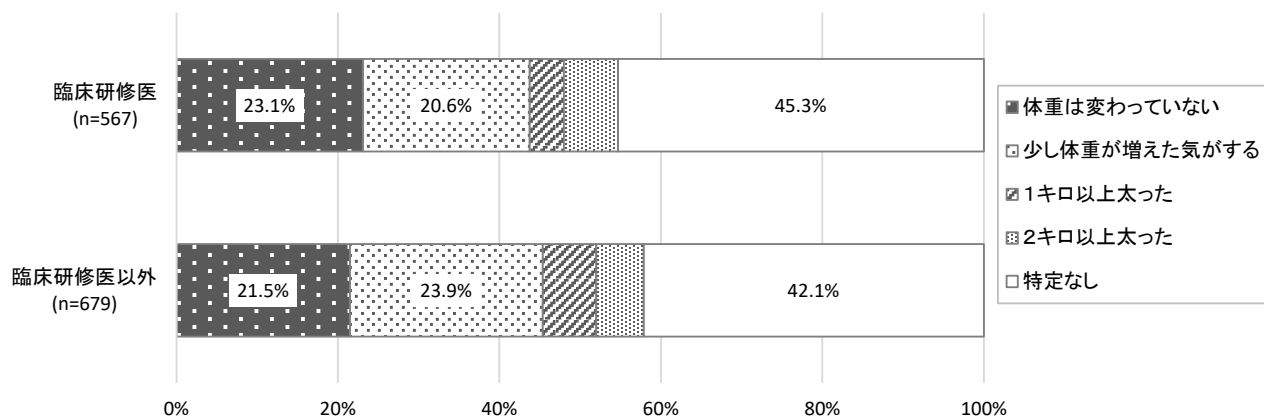
34. 体重増加(最近2週間で)【全体・性別】

	体重は変わっていない	少し体重が増えた気がする	1キロ以上太った	2キロ以上太った	特定なし	合計
全体	277 (22.2%)	279 (22.4%)	69 (5.5%)	78 (6.3%)	543 (43.6%)	1246
男性	176 (23.9%)	170 (23.1%)	41 (5.6%)	51 (6.9%)	297 (40.4%)	735
女性	101 (19.8%)	109 (21.3%)	28 (5.5%)	27 (5.3%)	246 (48.1%)	511



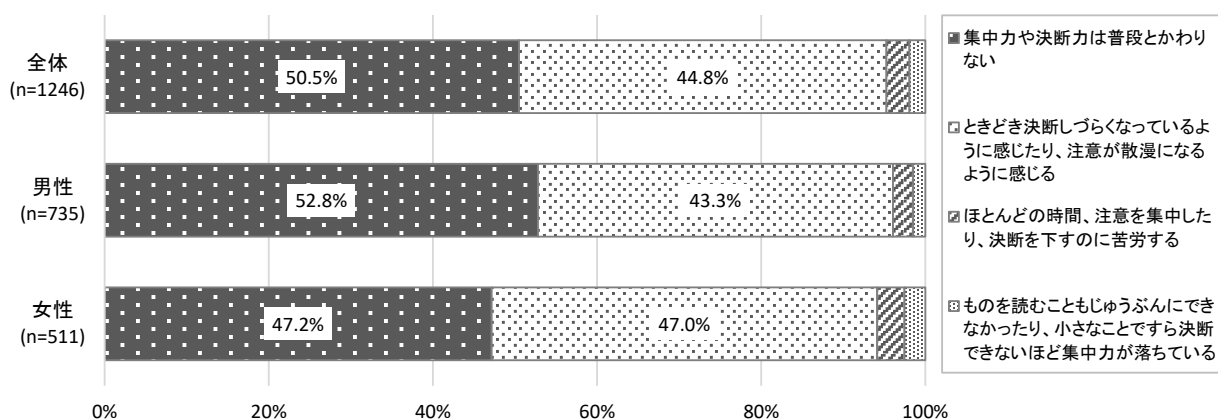
34. 体重増加(最近2週間で)【臨床研修医別】

	体重は変わっていない	少し体重が増えた気がする	1キロ以上太った	2キロ以上太った	特定なし	合計
臨床研修医	131 (23.1%)	117 (20.6%)	24 (4.2%)	38 (6.7%)	257 (45.3%)	567
臨床研修医以外	146 (21.5%)	162 (23.9%)	45 (6.6%)	40 (5.9%)	286 (42.1%)	679



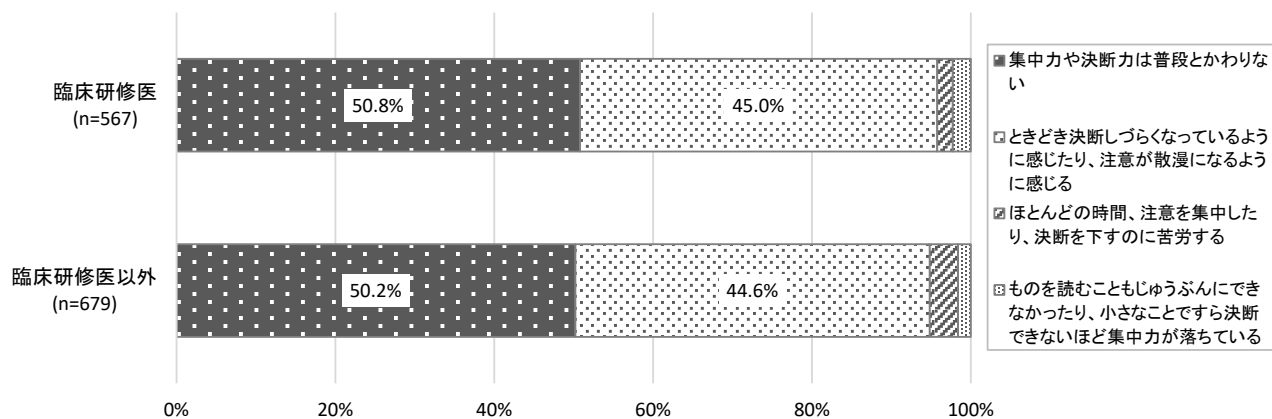
35. 集中力・決断【全体・性別】

	集中力や決断力は普段とかわりない	ときどき決断しづらくなっているように感じたり、注意が散漫になるように感じる	ほとんどの時間、注意を集中したり、決断を下すのに苦労する	ものを読むこともじゅうぶんにできなかったり、小さなことですら決断できないほど集中力が落ちている	合計
全体	629 (50.5%)	558 (44.8%)	35 (2.8%)	24 (1.9%)	1246
男性	388 (52.8%)	318 (43.3%)	18 (2.4%)	11 (1.5%)	735
女性	241 (47.2%)	240 (47.0%)	17 (3.3%)	13 (2.5%)	511



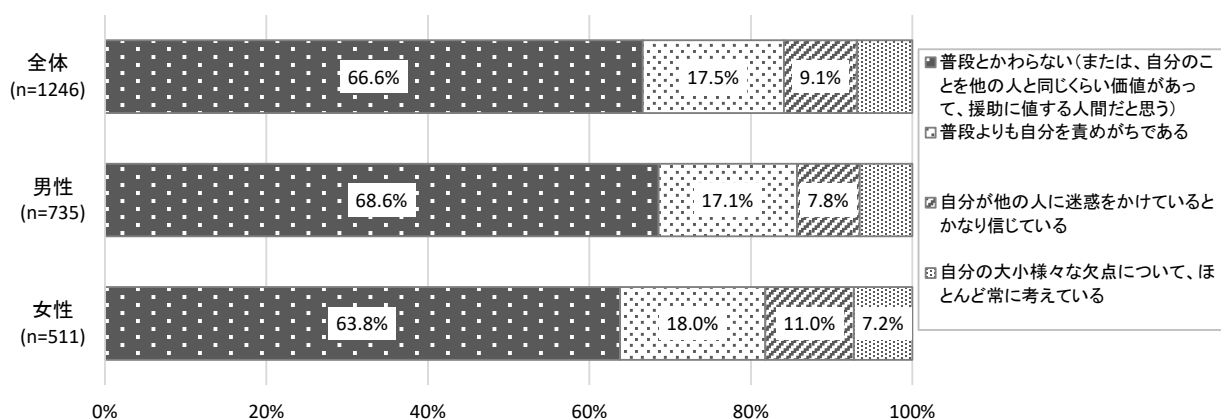
35. 集中力・決断【臨床研修医別】

	集中力や決断力は普段とかわりない	ときどき決断しづらくなっているように感じたり、注意が散漫になるように感じる	ほとんどの時間、注意を集中したり、決断を下すのに苦労する	ものを読むこともじゅうぶんにできなかったり、小さなことですら決断できないほど集中力が落ちている	合計
臨床研修医	288 (50.8%)	255 (45.0%)	11 (1.9%)	13 (2.3%)	567
臨床研修医以外	341 (50.2%)	303 (44.6%)	24 (3.5%)	11 (1.6%)	679



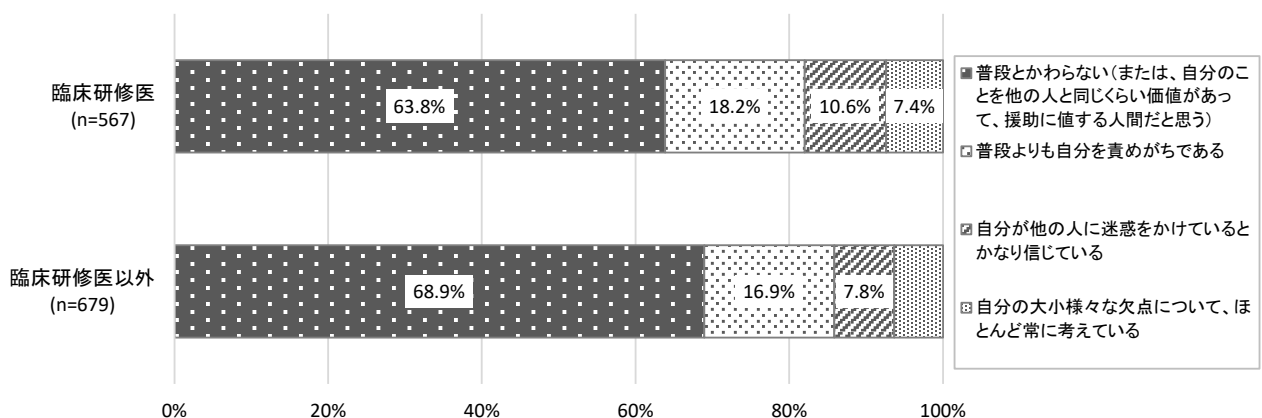
36. 自分についての見方【全体・性別】

	普段とかわらない(または、自分のことを他の人と同じくらい価値があって、援助に値する人間だと思う)	普段よりも自分を責めがちである	自分が他の人に迷惑をかけているとかなり信じている	自分の大小様々な欠点について、ほとんど常に考えている	合計
全体	830 (66.6%)	218 (17.5%)	113 (9.1%)	85 (6.8%)	1246
男性	504 (68.6%)	126 (17.1%)	57 (7.8%)	48 (6.5%)	735
女性	326 (63.8%)	92 (18.0%)	56 (11.0%)	37 (7.2%)	511



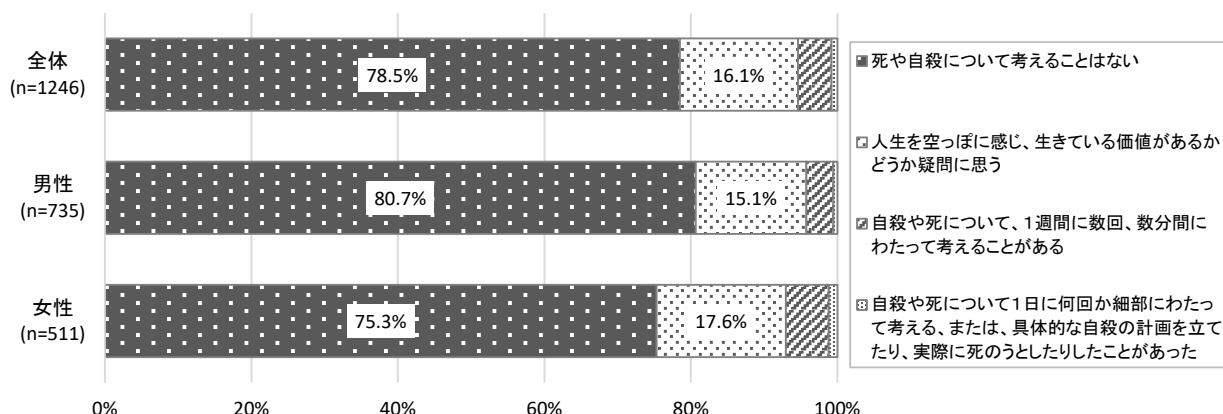
36. 自分についての見方【臨床研修医別】

	普段とかわらない(または、自分のことを他の人と同じくらい価値があって、援助に値する人間だと思う)	普段よりも自分を責めがちである	自分が他の人に迷惑をかけているとかなり信じている	自分の大小様々な欠点について、ほとんど常に考えている	合計
臨床研修医	362 (63.8%)	103 (18.2%)	60 (10.6%)	42 (7.4%)	567
臨床研修医以外	468 (68.9%)	115 (16.9%)	53 (7.8%)	43 (6.3%)	679



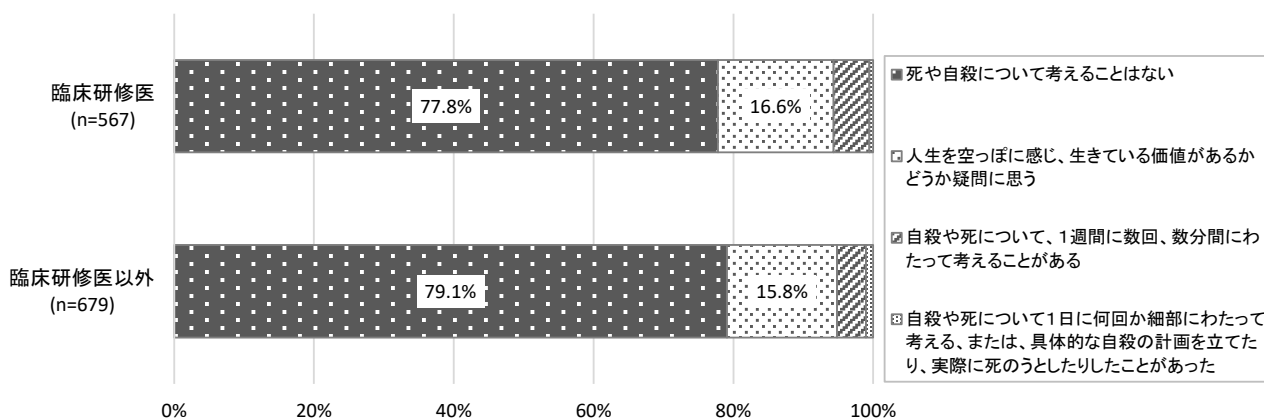
37. 死や自殺についての考え【全体・性別】

	死や自殺について考えることはない	人生を空っぽに感じ、生きている価値があるかどうか疑問に思う	自殺や死について、1週間に数回、数分間にわたって考えることがある	自殺や死について1日に何回か細部にわたって考える、または、具体的な自殺の計画を立てたり、実際に死のうとしたりしたことがあった	合計
全体	978 (78.5%)	201 (16.1%)	57 (4.6%)	10 (0.8%)	1246
男性	593 (80.7%)	111 (15.1%)	27 (3.7%)	4 (0.5%)	735
女性	385 (75.3%)	90 (17.6%)	30 (5.9%)	6 (1.2%)	511



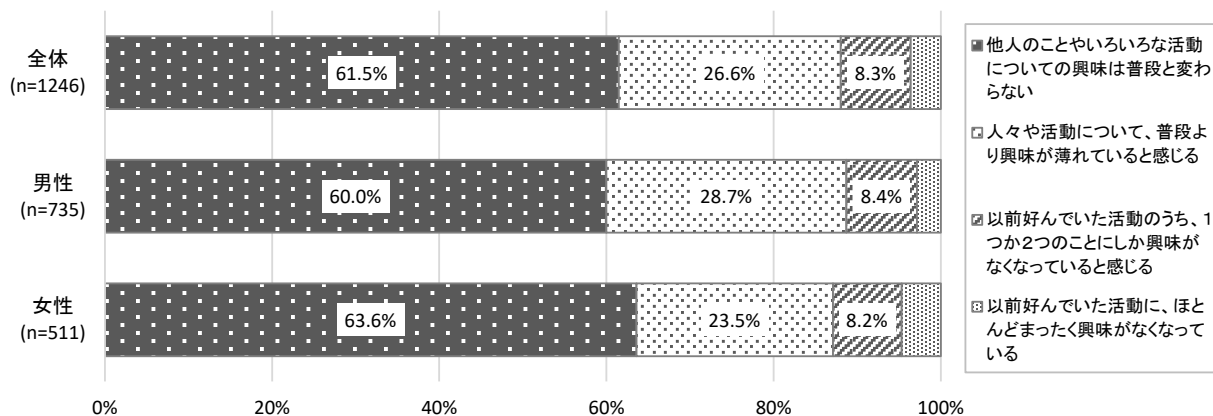
37. 死や自殺についての考え【臨床研修医別】

	死や自殺について考えることはない	人生を空っぽに感じ、生きている価値があるかどうか疑問に思う	自殺や死について、1週間に数回、数分間にわたって考えることがある	自殺や死について1日に何回か細部にわたって考える、または、具体的な自殺の計画を立てたり、実際に死のうとしたりしたことがあった	合計
臨床研修医	441 (77.8%)	94 (16.6%)	29 (5.1%)	3 (0.5%)	567
臨床研修医以外	537 (79.1%)	107 (15.8%)	28 (4.1%)	7 (1.0%)	679



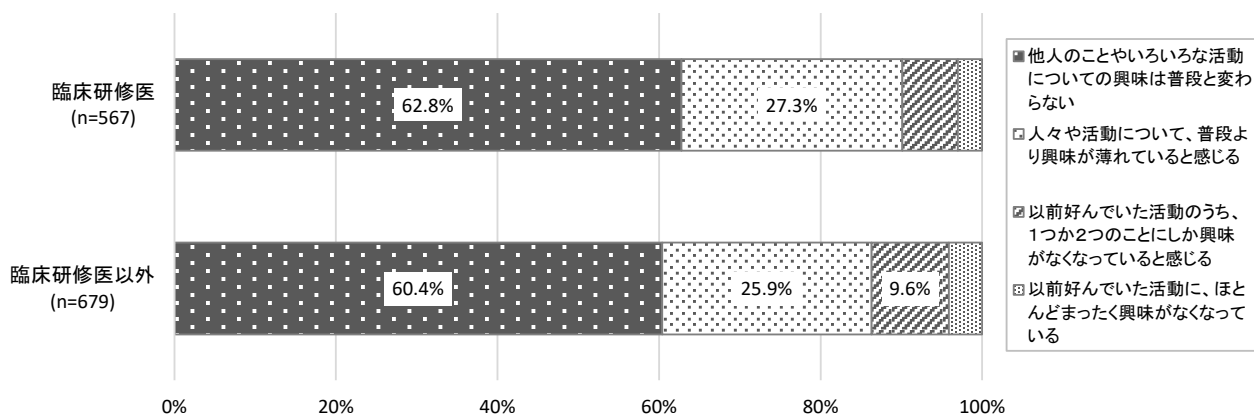
38. 一般的な興味【全体・性別】

	他人のことやいろいろな活動についての興味は普段と変わらない	人々や活動について、普段より興味が薄れていると感じる	以前好んでいた活動のうち、1つか2つのことにしか興味がなくなっていると感じる	以前好んでいた活動に、ほとんどまったく興味がなくなっている	合計
全体	766 (61.5%)	331 (26.6%)	104 (8.3%)	45 (3.6%)	1246
男性	441 (60.0%)	211 (28.7%)	62 (8.4%)	21 (2.9%)	735
女性	325 (63.6%)	120 (23.5%)	42 (8.2%)	24 (4.7%)	511



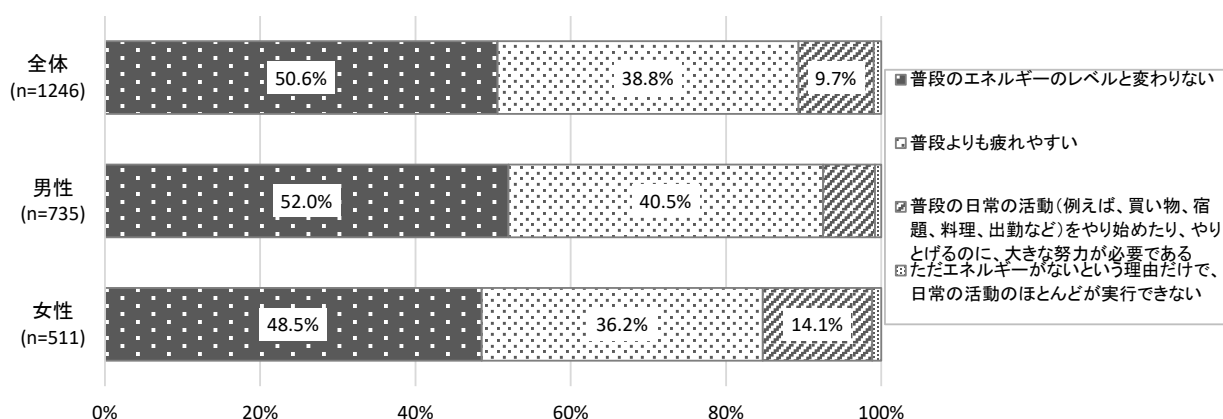
38. 一般的な興味【臨床研修医別】

	他人のことやいろいろな活動についての興味は普段と変わらない	人々や活動について、普段より興味が薄れていると感じる	以前好んでいた活動のうち、1つか2つのことにしか興味がなくなっていると感じる	以前好んでいた活動に、ほとんどまったく興味がなくなっている	合計
臨床研修医	356 (62.8%)	155 (27.3%)	39 (6.9%)	17 (3.0%)	567
臨床研修医以外	410 (60.4%)	176 (25.9%)	65 (9.6%)	28 (4.1%)	679



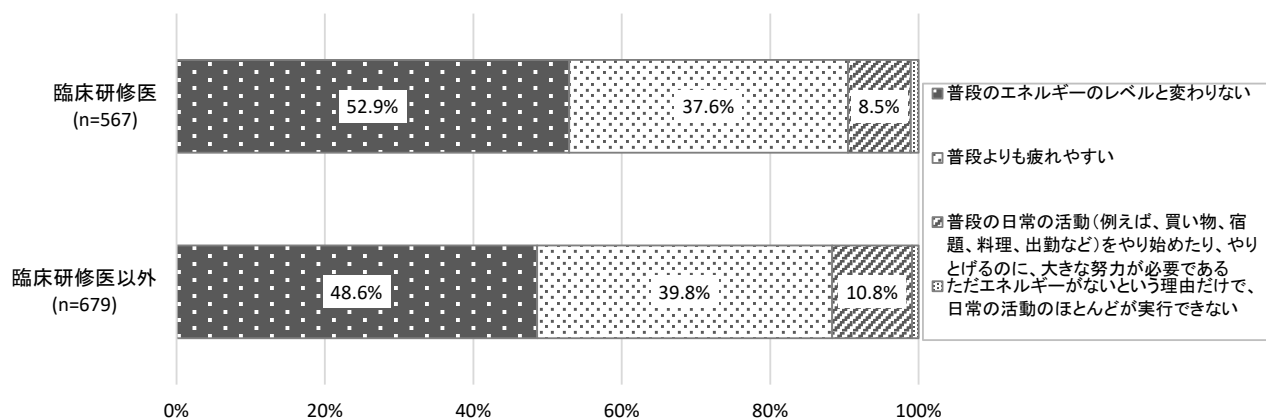
39. エネルギーのレベル【全体・性別】

	普段のエネルギーのレベルと変わらない	普段よりも疲れやすい	普段の日常の活動(例えば、買い物、宿題、料理、出勤など)をやり始めたり、やりとげるのに、大きな努力が必要である	ただエネルギーがないという理由だけで、日常の活動のほとんどが実行できない	合計
全体	630 (50.6%)	483 (38.8%)	121 (9.7%)	12 (1.0%)	1246
男性	382 (52.0%)	298 (40.5%)	49 (6.7%)	6 (0.8%)	735
女性	248 (48.5%)	185 (36.2%)	72 (14.1%)	6 (1.2%)	511



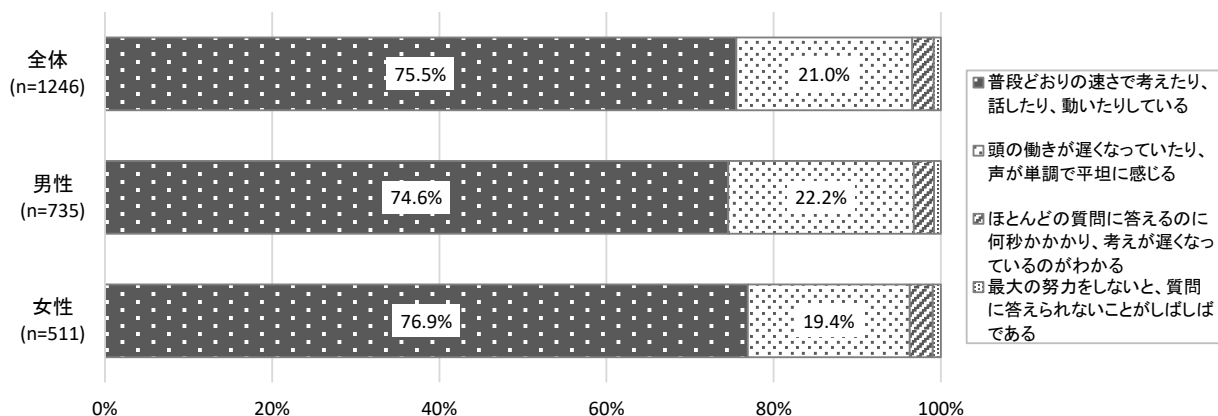
39. エネルギーのレベル【臨床研修医別】

	普段のエネルギーのレベルと変わらない	普段よりも疲れやすい	普段の日常の活動(例えば、買い物、宿題、料理、出勤など)をやり始めたり、やりとげるのに、大きな努力が必要である	ただエネルギーがないという理由だけで、日常の活動のほとんどが実行できない	合計
臨床研修医	300 (52.9%)	213 (37.6%)	48 (8.5%)	6 (1.1%)	567
臨床研修医以外	330 (48.6%)	270 (39.8%)	73 (10.8%)	6 (0.9%)	679



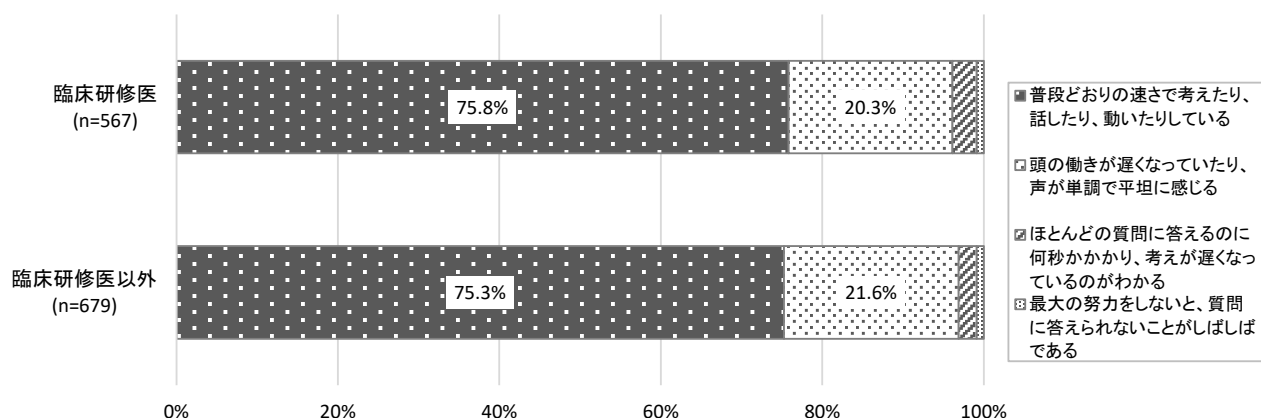
40. 動きが遅くなった気がする【全体・性別】

	普段どおりの速 さで考えたり、 話したり、動い たりしている	頭の働きが遅く なっていたり、 声が単調で平 坦に感じる	ほとんどの質問 に答えるのに何 秒かかかり、考 えが遅くなっ ているのがわか る	最大の努力をし ないと、質問に 答えられないこ とがしばしばあ る	合計
全体	941 (75.5%)	262 (21.0%)	32 (2.6%)	11 (0.9%)	1246
男性	548 (74.6%)	163 (22.2%)	18 (2.4%)	6 (0.8%)	735
女性	393 (76.9%)	99 (19.4%)	14 (2.7%)	5 (1.0%)	511



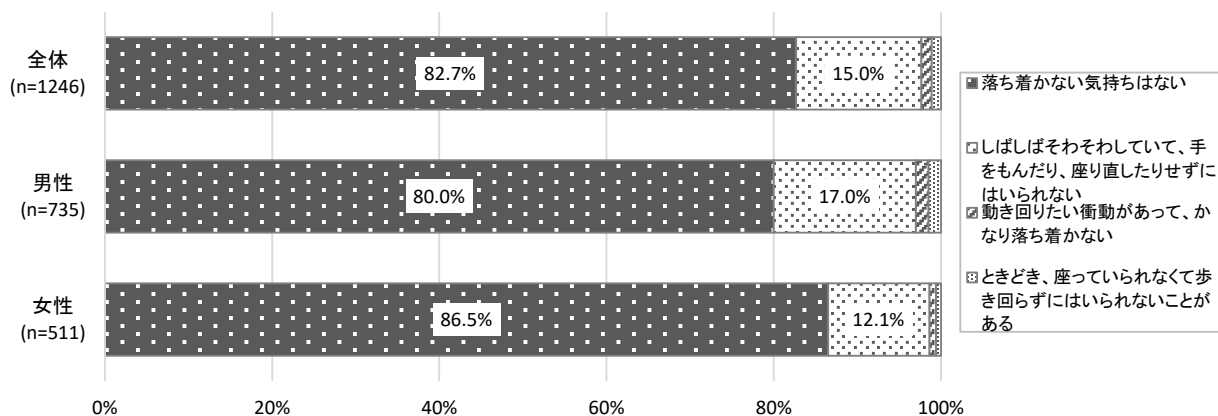
40. 動きが遅くなった気がする【臨床研修医別】

	普段どおりの速 さで考えたり、 話したり、動い たりしている	頭の働きが遅く なっていたり、 声が単調で平 坦に感じる	ほとんどの質問 に答えるのに何 秒かかかり、考 えが遅くなっ ているのがわか る	最大の努力をし ないと、質問に 答えられないこ とがしばしばあ る	合計
臨床研修医	430 (75.8%)	115 (20.3%)	17 (3.0%)	5 (0.9%)	567
臨床研修医以外	511 (75.3%)	147 (21.6%)	15 (2.2%)	6 (0.9%)	679



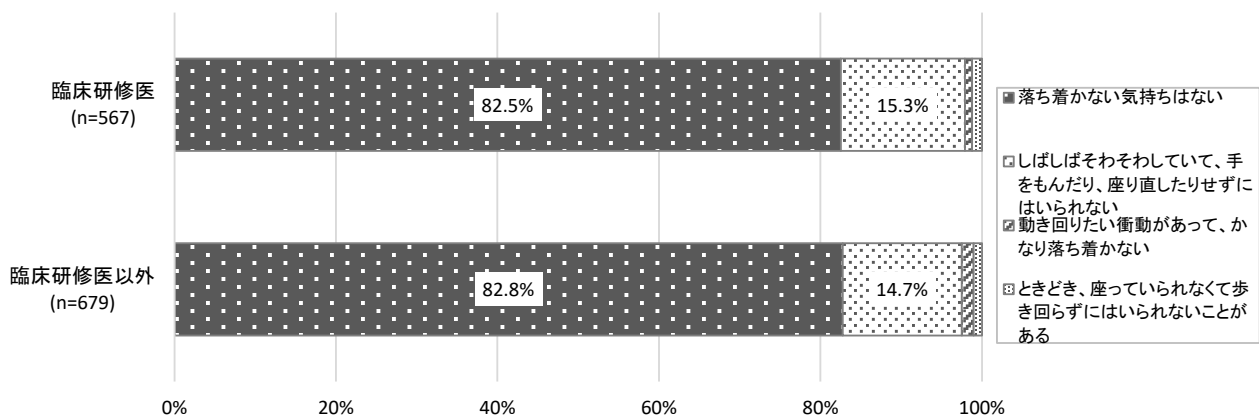
41. 落ち着かない【全体・性別】

	落ち着かない気持ちはない	しばしばそわそわして、手をもんだり、座り直したりせずにはいられない	動き回りたい衝動があって、かなり落ち着かない	ときどき、座っていられなくて歩き回らずにはいられないことがある	合計
全体	1030 (82.7%)	187 (15.0%)	15 (1.2%)	14 (1.1%)	1246
男性	588 (80.0%)	125 (17.0%)	11 (1.5%)	11 (1.5%)	735
女性	442 (86.5%)	62 (12.1%)	4 (0.8%)	3 (0.6%)	511



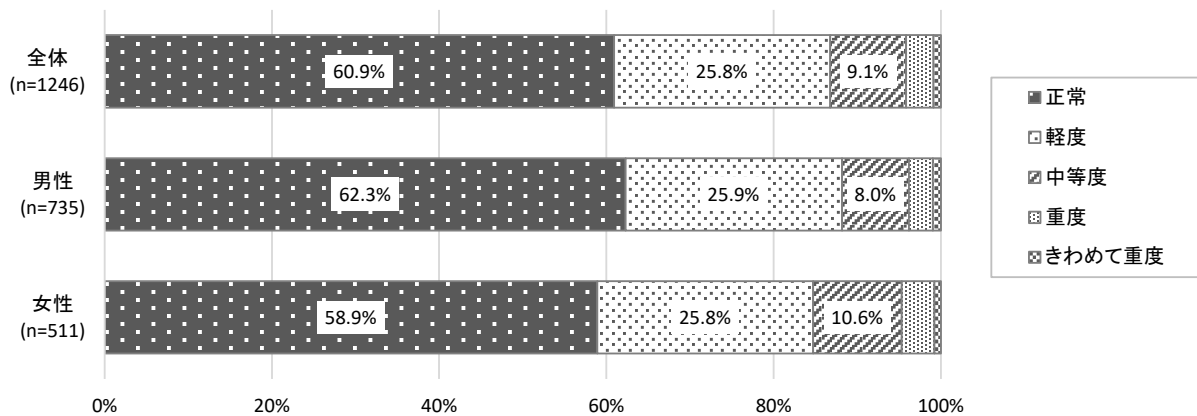
41. 落ち着かない【臨床研修医別】

	落ち着かない気持ちはない	しばしばそわそわして、手をもんだり、座り直したりせずにはいられない	動き回りたい衝動があって、かなり落ち着かない	ときどき、座っていられなくて歩き回らずにはいられないことがある	合計
臨床研修医	468 (82.5%)	87 (15.3%)	5 (0.9%)	7 (1.2%)	567
臨床研修医以外	562 (82.8%)	100 (14.7%)	10 (1.5%)	7 (1.0%)	679



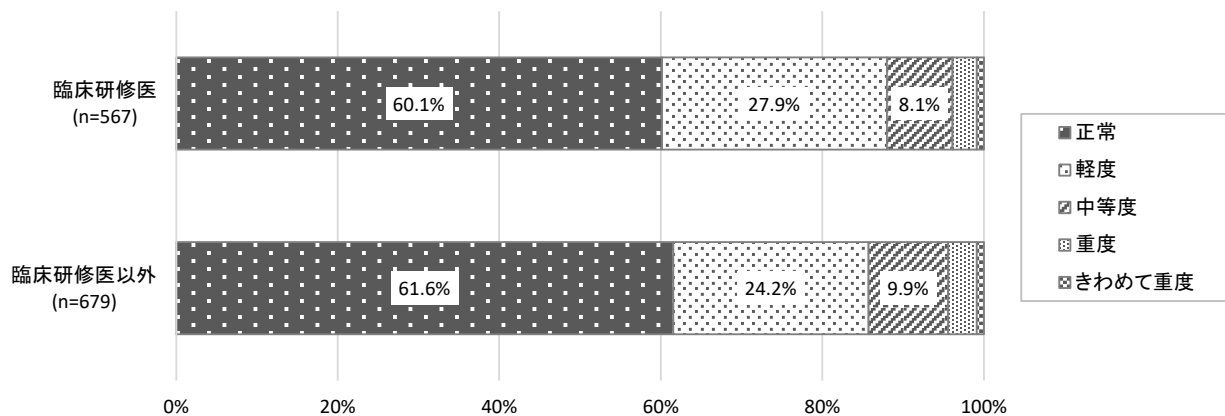
QIDSの点数【全体・性別】

	正常	軽度	中等度	重度	きわめて重度	合計
全体	759 (60.9%)	322 (25.8%)	113 (9.1%)	41 (3.3%)	11 (0.9%)	1246
男性	458 (62.3%)	190 (25.9%)	59 (8.0%)	21 (2.9%)	7 (1.0%)	735
女性	301 (58.9%)	132 (25.8%)	54 (10.6%)	20 (3.9%)	4 (0.8%)	511



QIDSの点数【臨床研修医別】

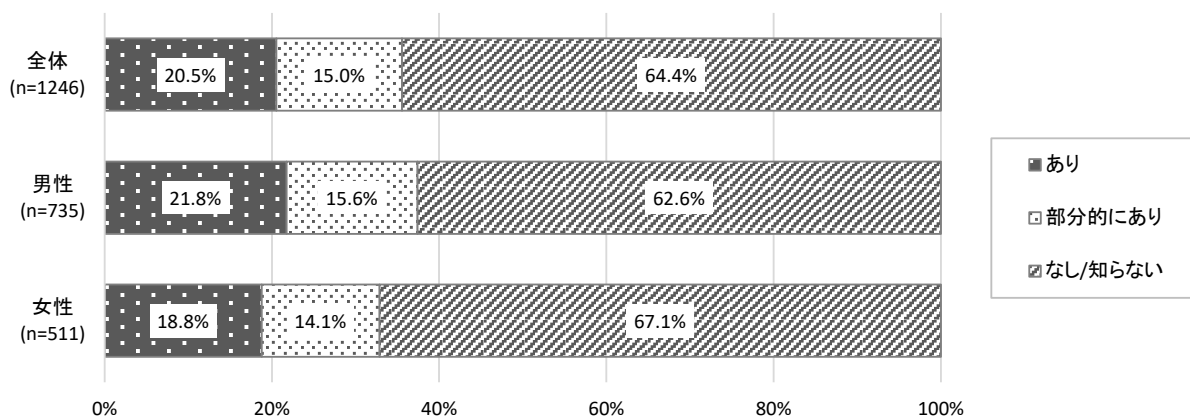
	正常	軽度	中等度	重度	きわめて重度	合計
臨床研修医	341 (60.1%)	158 (27.9%)	46 (8.1%)	17 (3.0%)	5 (0.9%)	567
臨床研修医以外	418 (61.6%)	164 (24.2%)	67 (9.9%)	24 (3.5%)	6 (0.9%)	679



42. 勤務する施設における医師負担軽減のための取り組み状況

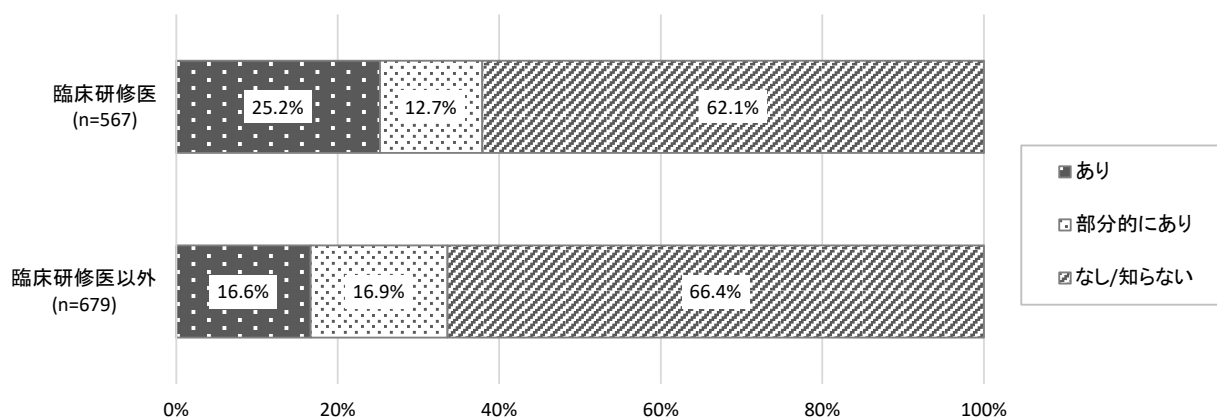
42-1. 勤務医負担軽減の責任者を選任して委員会等を設置している【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
全体	256 (20.5%)	187 (15.0%)	803 (64.4%)	1246
男性	160 (21.8%)	115 (15.6%)	460 (62.6%)	735
女性	96 (18.8%)	72 (14.1%)	343 (67.1%)	511



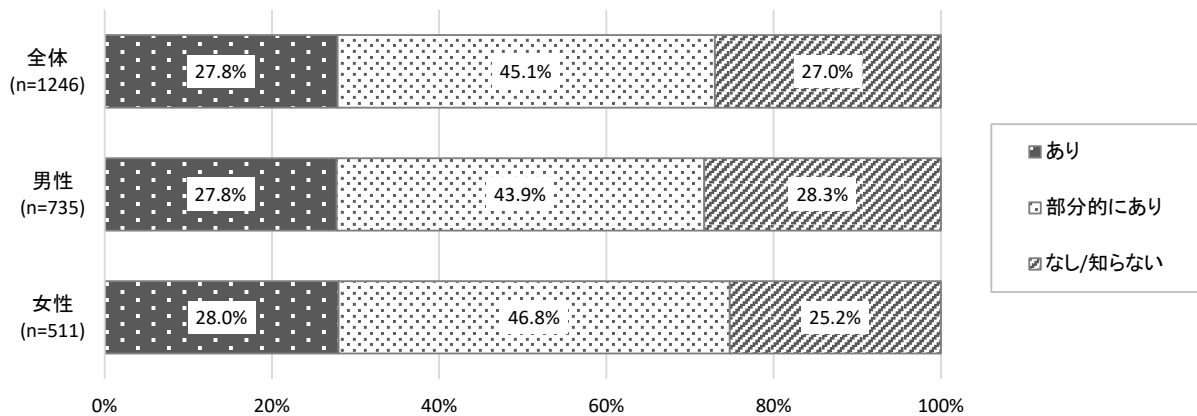
42-1. 勤務医負担軽減の責任者を選任して委員会等を設置している【臨床研修医別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
臨床研修医	143 (25.2%)	72 (12.7%)	352 (62.1%)	567
臨床研修医以外	113 (16.6%)	115 (16.9%)	451 (66.4%)	679



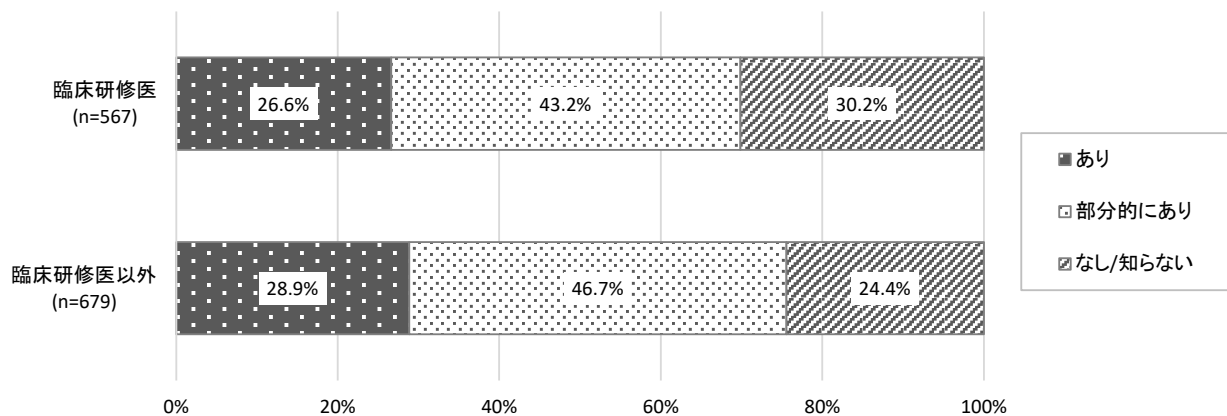
42-2. 診療補助者(医療クーク)を導入し、医師は診療に専念する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
全体	347 (27.8%)	562 (45.1%)	337 (27.0%)	1246
男性	204 (27.8%)	323 (43.9%)	208 (28.3%)	735
女性	143 (28.0%)	239 (46.8%)	129 (25.2%)	511



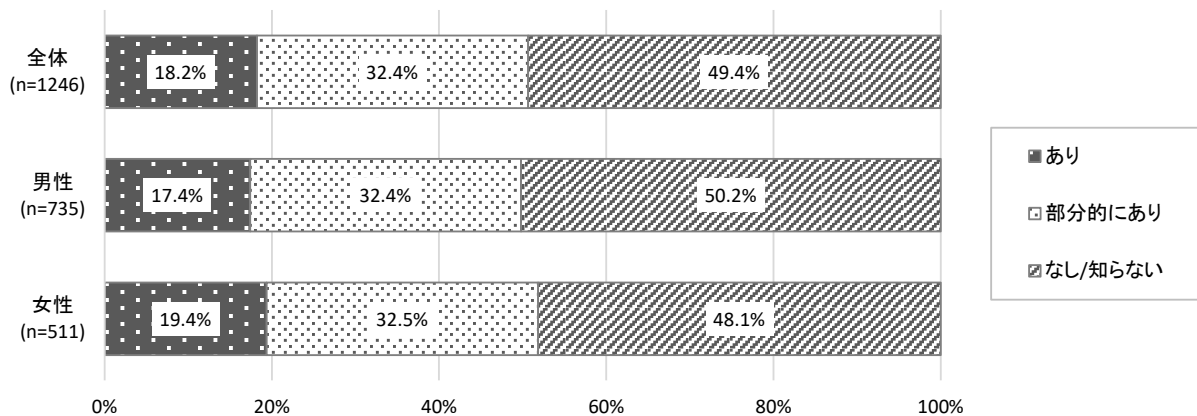
42-2. 診療補助者(医療クーク)を導入し、医師は診療に専念する【臨床研修医別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
臨床研修医	151 (26.6%)	245 (43.2%)	171 (30.2%)	567
臨床研修医以外	196 (28.9%)	317 (46.7%)	166 (24.4%)	679



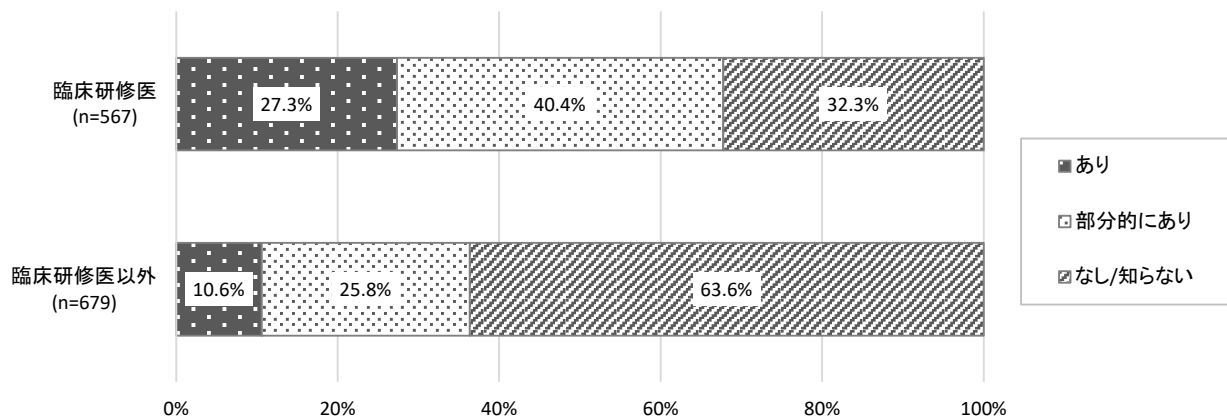
42-3. 当直の翌日は休日とする【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
全体	227 (18.2%)	404 (32.4%)	615 (49.4%)	1246
男性	128 (17.4%)	238 (32.4%)	369 (50.2%)	735
女性	99 (19.4%)	166 (32.5%)	246 (48.1%)	511



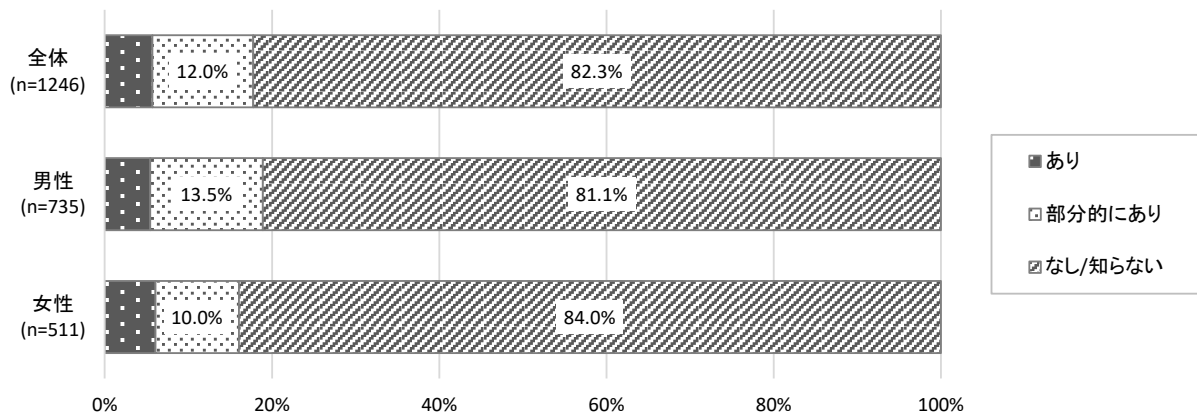
42-3. 当直の翌日は休日とする【臨床研修医別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
臨床研修医	155 (27.3%)	229 (40.4%)	183 (32.3%)	567
臨床研修医以外	72 (10.6%)	175 (25.8%)	432 (63.6%)	679



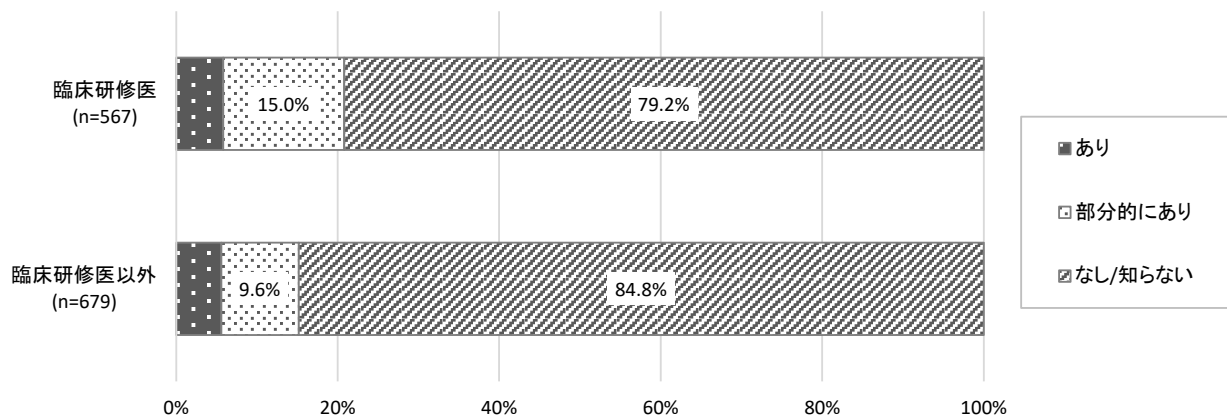
42-4. 予定手術前の当直・オンコールを免除する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
全体	71 (5.7%)	150 (12.0%)	1025 (82.3%)	1246
男性	40 (5.4%)	99 (13.5%)	596 (81.1%)	735
女性	31 (6.1%)	51 (10.0%)	429 (84.0%)	511



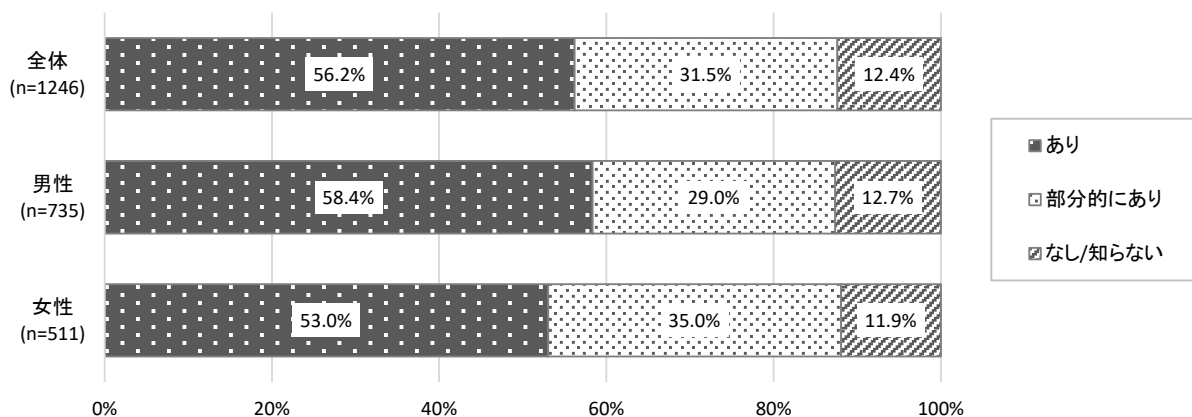
42-4. 予定手術前の当直・オンコールを免除する【臨床研修医別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
臨床研修医	33 (5.8%)	85 (15.0%)	449 (79.2%)	567
臨床研修医以外	38 (5.6%)	65 (9.6%)	576 (84.8%)	679



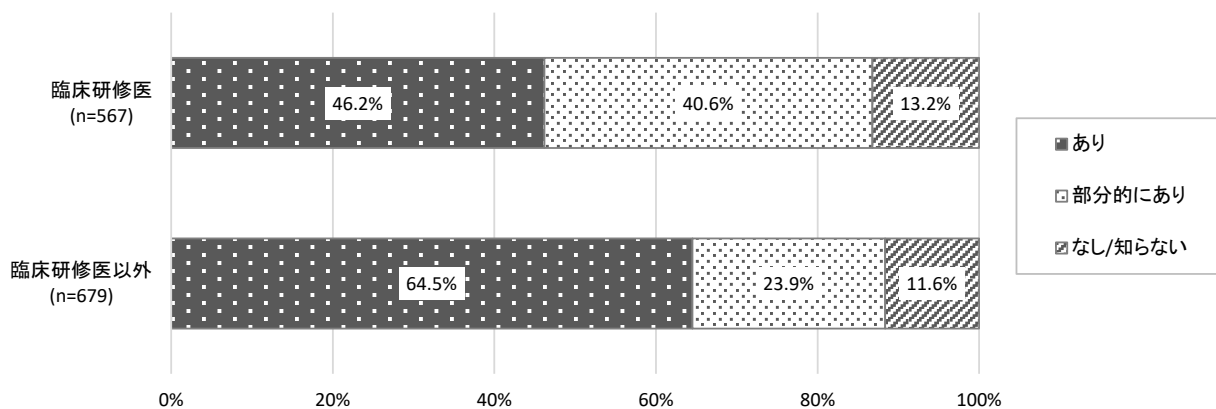
42-5. 採血、静脈注射及び留置針によるルート確保を医師以外が実施する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
全体	700 (56.2%)	392 (31.5%)	154 (12.4%)	1246
男性	429 (58.4%)	213 (29.0%)	93 (12.7%)	735
女性	271 (53.0%)	179 (35.0%)	61 (11.9%)	511



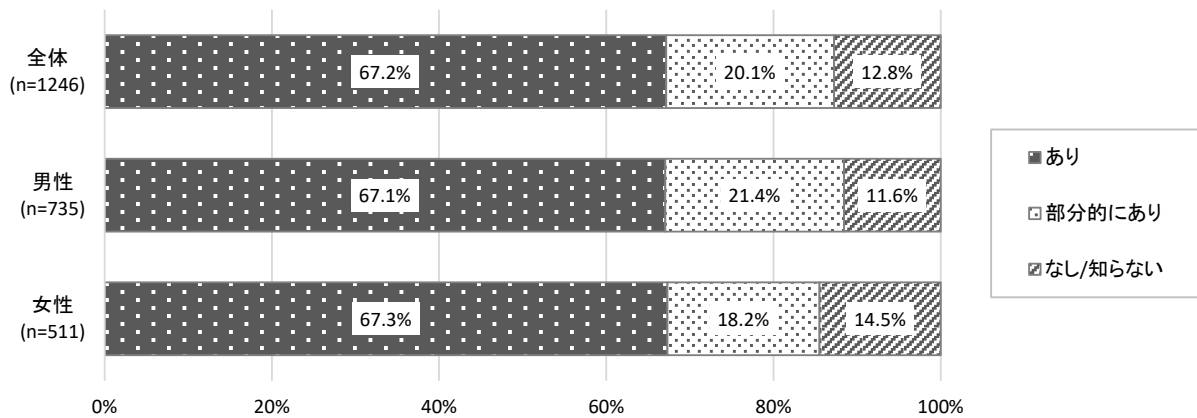
42-5. 採血、静脈注射及び留置針によるルート確保を医師以外が実施する【臨床研修医別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
臨床研修医	262 (46.2%)	230 (40.6%)	75 (13.2%)	567
臨床研修医以外	438 (64.5%)	162 (23.9%)	79 (11.6%)	679



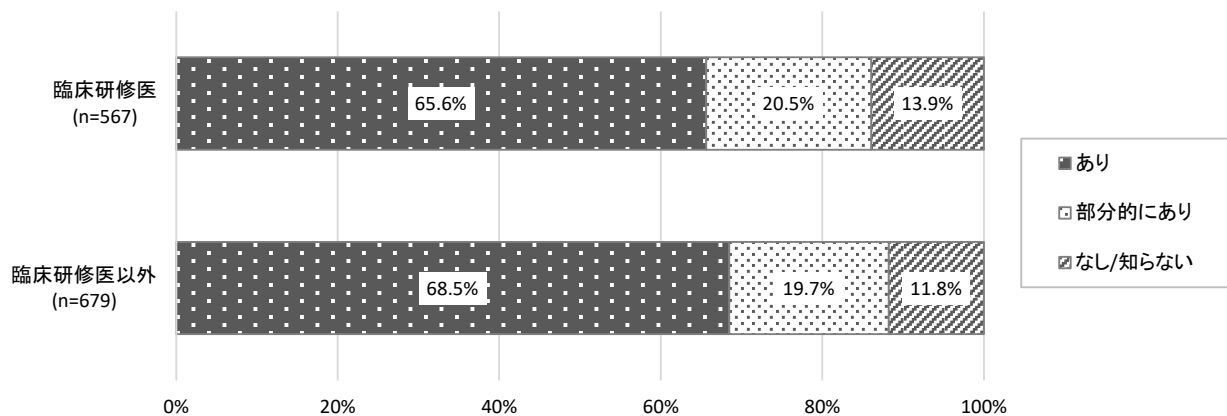
42-6. 退院・転院調整について、地域連携室等が組織的に対応している【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
全体	837 (67.2%)	250 (20.1%)	159 (12.8%)	1246
男性	493 (67.1%)	157 (21.4%)	85 (11.6%)	735
女性	344 (67.3%)	93 (18.2%)	74 (14.5%)	511



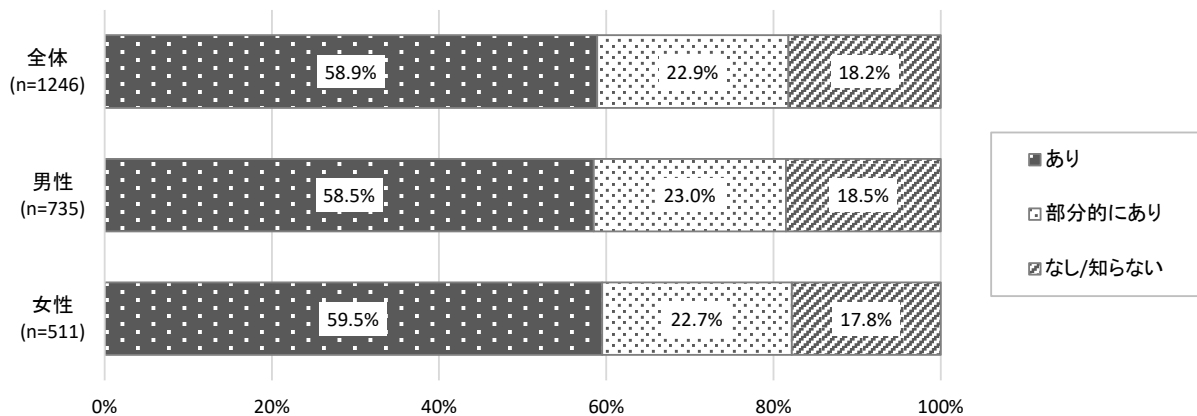
42-6. 退院・転院調整について、地域連携室等が組織的に対応している【臨床研修医別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
臨床研修医	372 (65.6%)	116 (20.5%)	79 (13.9%)	567
臨床研修医以外	465 (68.5%)	134 (19.7%)	80 (11.8%)	679



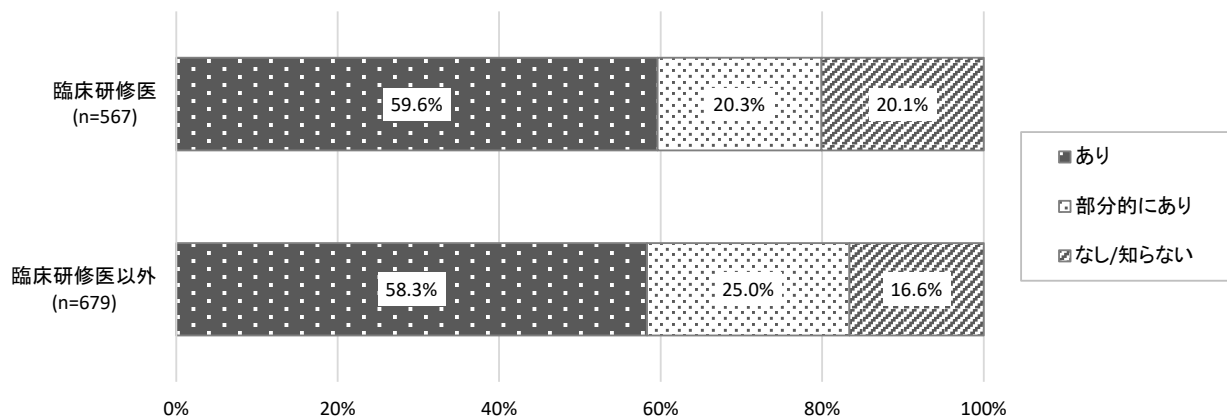
42-7. 医療事故や暴言・暴力等に施設として組織的に対応する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
全体	734 (58.9%)	285 (22.9%)	227 (18.2%)	1246
男性	430 (58.5%)	169 (23.0%)	136 (18.5%)	735
女性	304 (59.5%)	116 (22.7%)	91 (17.8%)	511



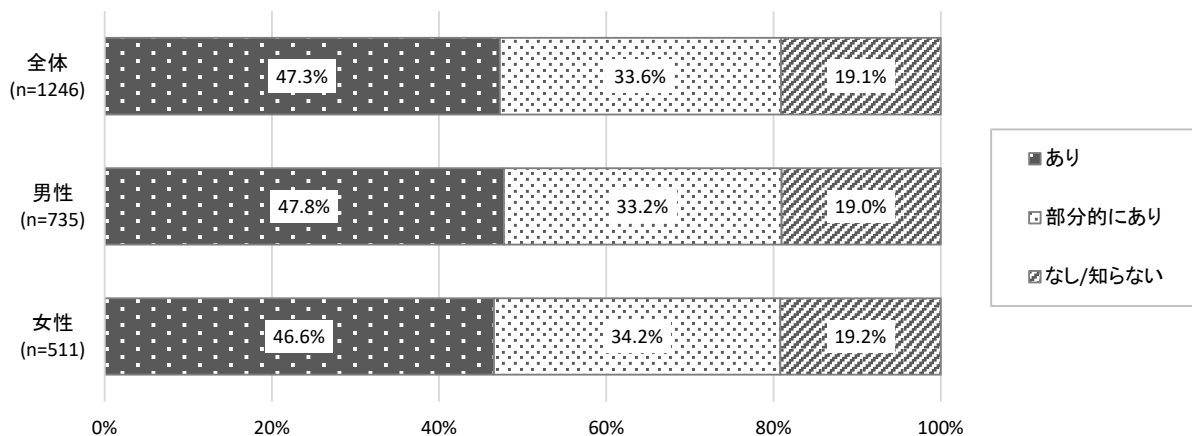
42-7. 医療事故や暴言・暴力等に施設として組織的に対応する【臨床研修医別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
臨床研修医	338 (59.6%)	115 (20.3%)	114 (20.1%)	567
臨床研修医以外	396 (58.3%)	170 (25.0%)	113 (16.6%)	679



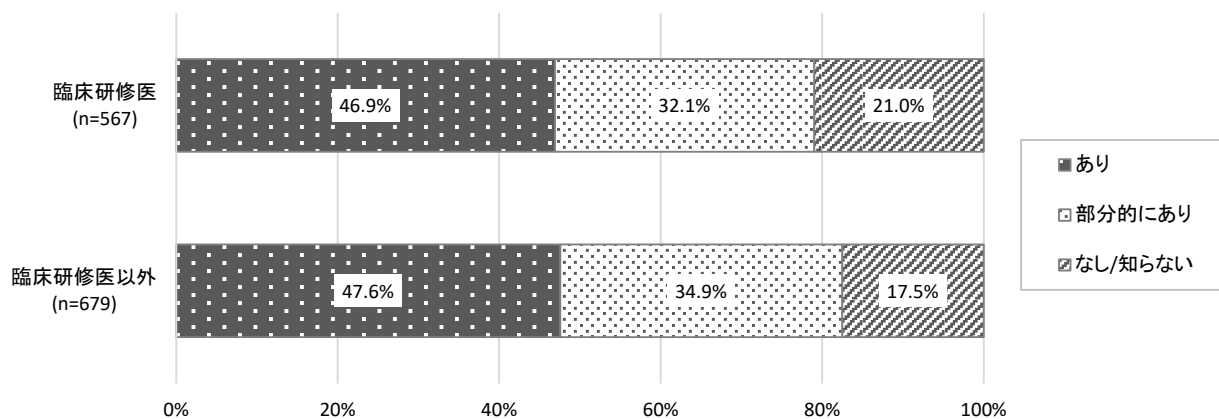
42-8. 医師の専門性確保とキャリア支援のため、学会や研修の機会を保证する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
全体	589 (47.3%)	419 (33.6%)	238 (19.1%)	1246
男性	351 (47.8%)	244 (33.2%)	140 (19.0%)	735
女性	238 (46.6%)	175 (34.2%)	98 (19.2%)	511



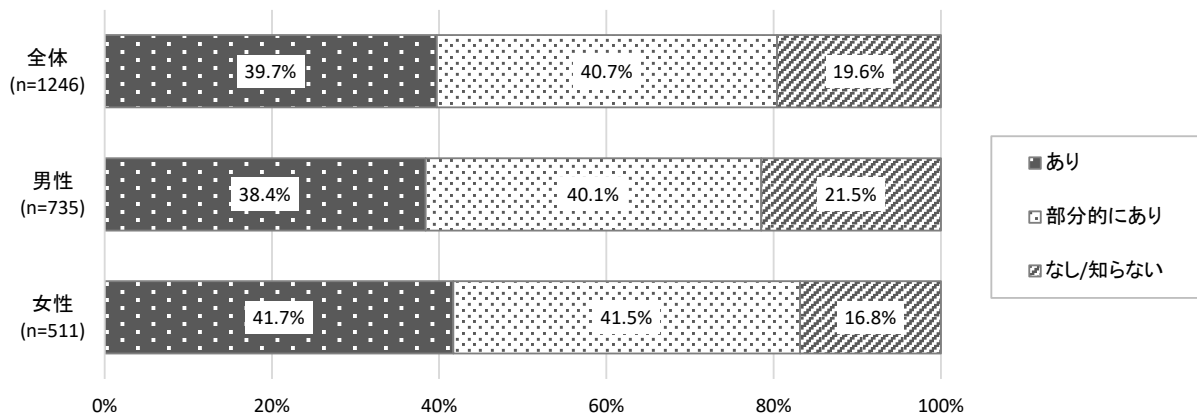
42-8. 医師の専門性確保とキャリア支援のため、学会や研修の機会を保证する【臨床研修医別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
臨床研修医	266 (46.9%)	182 (32.1%)	119 (21.0%)	567
臨床研修医以外	323 (47.6%)	237 (34.9%)	119 (17.5%)	679



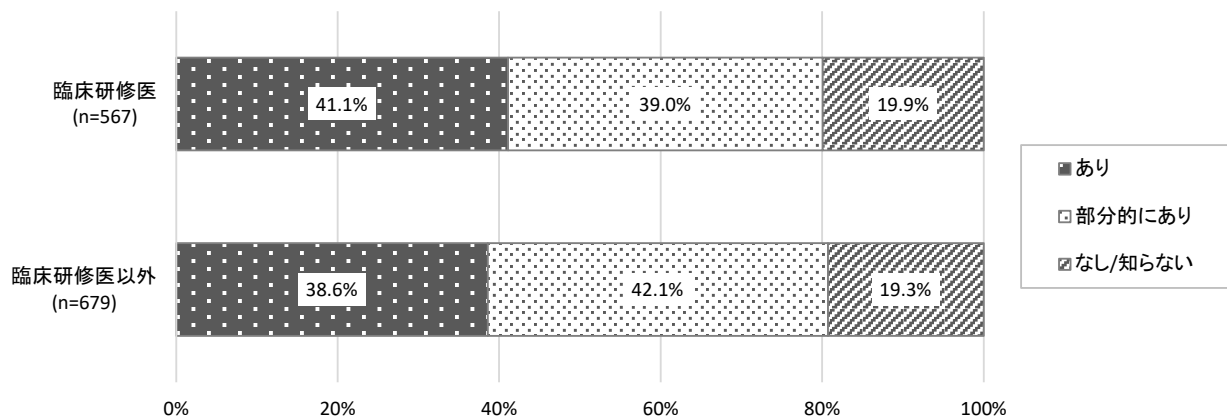
42-9. 快適な休憩室や当直室を確保する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
全体	495 (39.7%)	507 (40.7%)	244 (19.6%)	1246
男性	282 (38.4%)	295 (40.1%)	158 (21.5%)	735
女性	213 (41.7%)	212 (41.5%)	86 (16.8%)	511



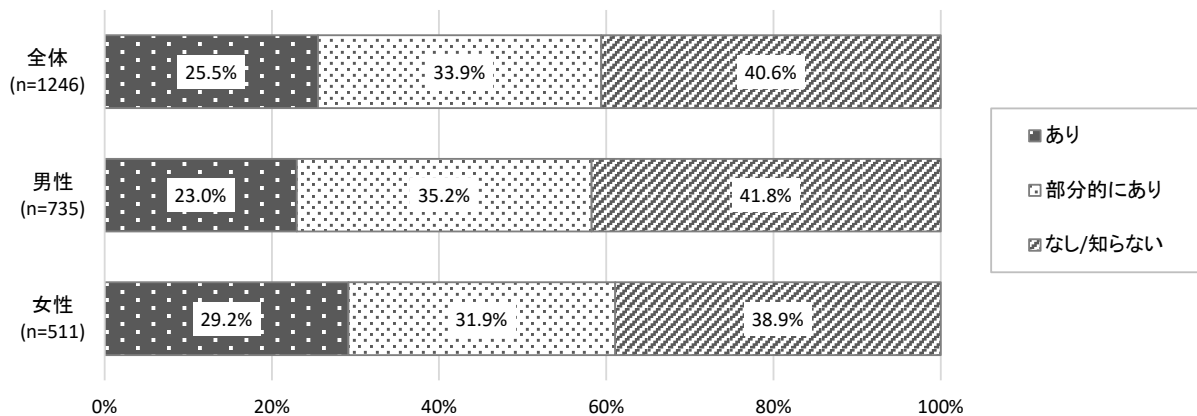
42-9. 快適な休憩室や当直室を確保する【臨床研修医別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
臨床研修医	233 (41.1%)	221 (39.0%)	113 (19.9%)	567
臨床研修医以外	262 (38.6%)	286 (42.1%)	131 (19.3%)	679



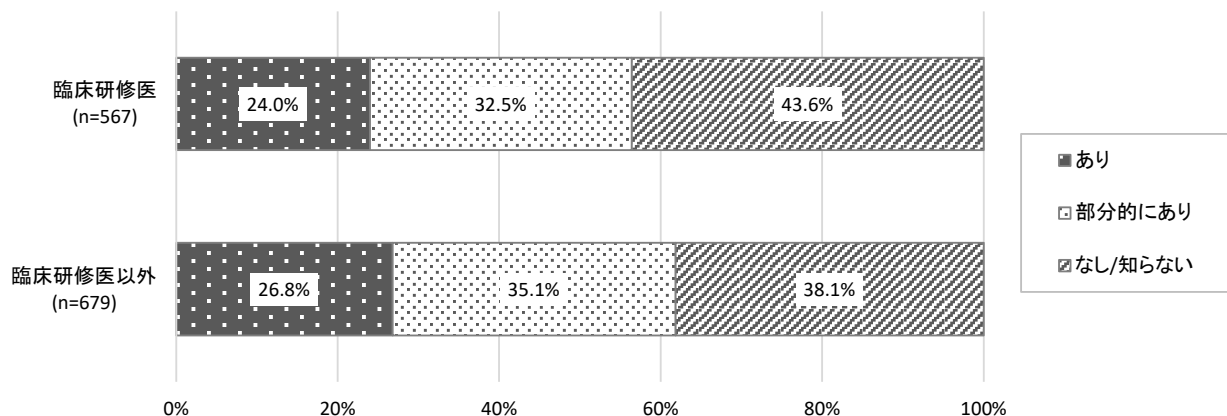
42-10. 短時間雇用等の人事制度を導入して、就労形態を多様化する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
全体	318 (25.5%)	422 (33.9%)	506 (40.6%)	1246
男性	169 (23.0%)	259 (35.2%)	307 (41.8%)	735
女性	149 (29.2%)	163 (31.9%)	199 (38.9%)	511



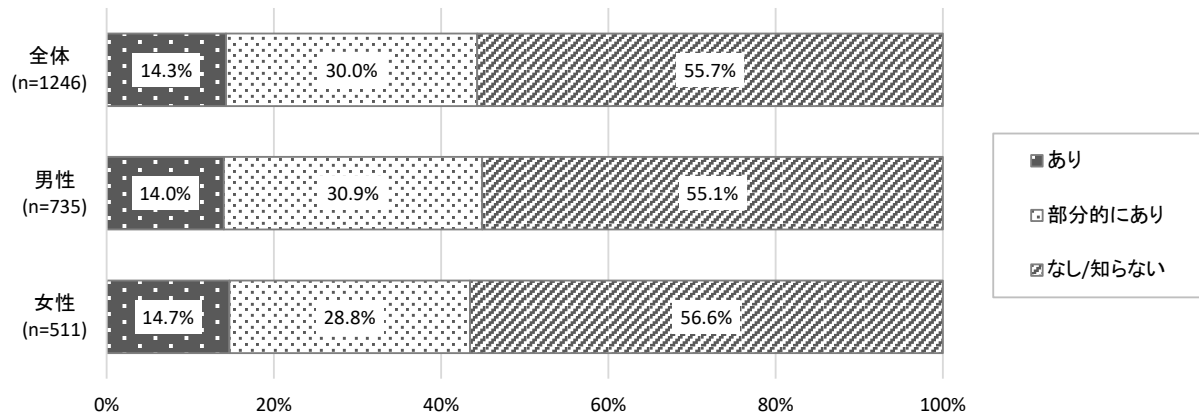
42-10. 短時間雇用等の人事制度を導入して、就労形態を多様化する【臨床研修医別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
臨床研修医	136 (24.0%)	184 (32.5%)	247 (43.6%)	567
臨床研修医以外	182 (26.8%)	238 (35.1%)	259 (38.1%)	679



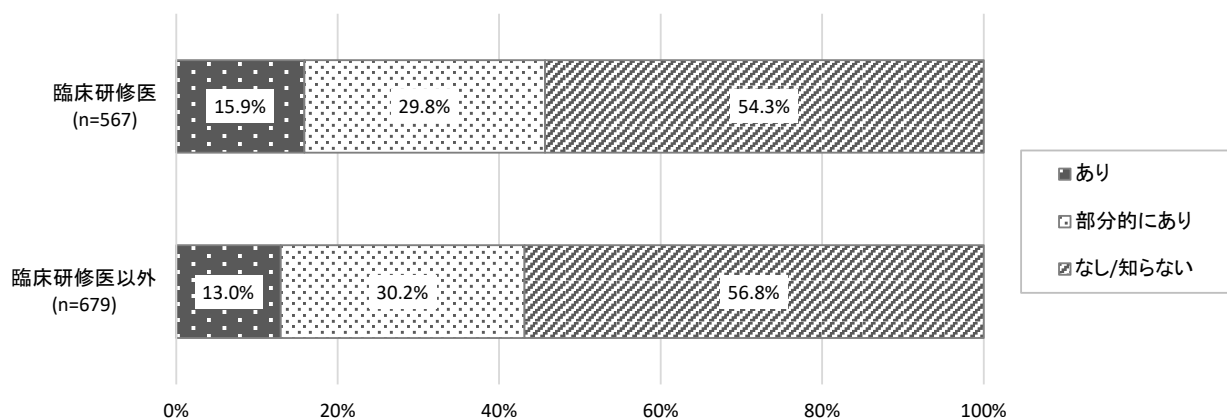
42-11. 地域の医療施設と連携して外来縮小等を行い、特定の医師の過剰な労働負担を減らす【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
全体	178 (14.3%)	374 (30.0%)	694 (55.7%)	1246
男性	103 (14.0%)	227 (30.9%)	405 (55.1%)	735
女性	75 (14.7%)	147 (28.8%)	289 (56.6%)	511



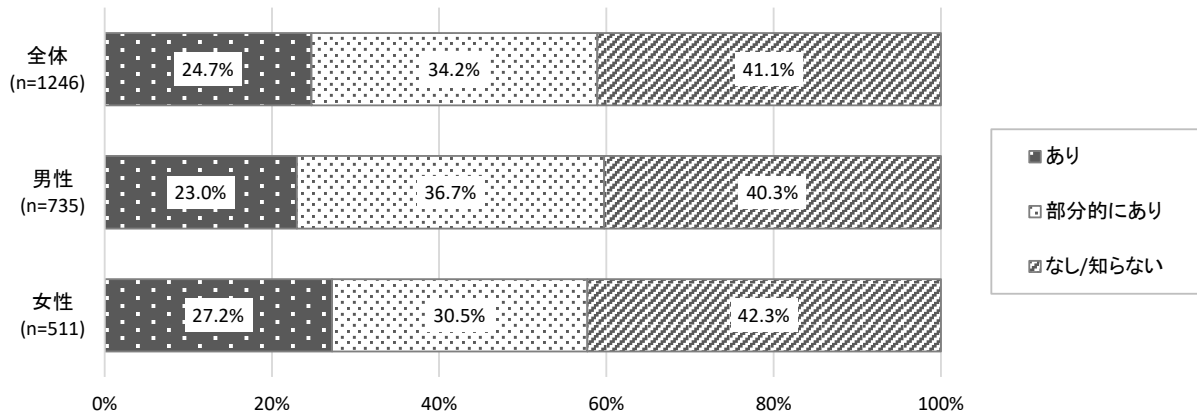
42-11. 地域の医療施設と連携して外来縮小等を行い、特定の医師の過剰な労働負担を減らす
【臨床研修医別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
臨床研修医	90 (15.9%)	169 (29.8%)	308 (54.3%)	567
臨床研修医以外	88 (13.0%)	205 (30.2%)	386 (56.8%)	679



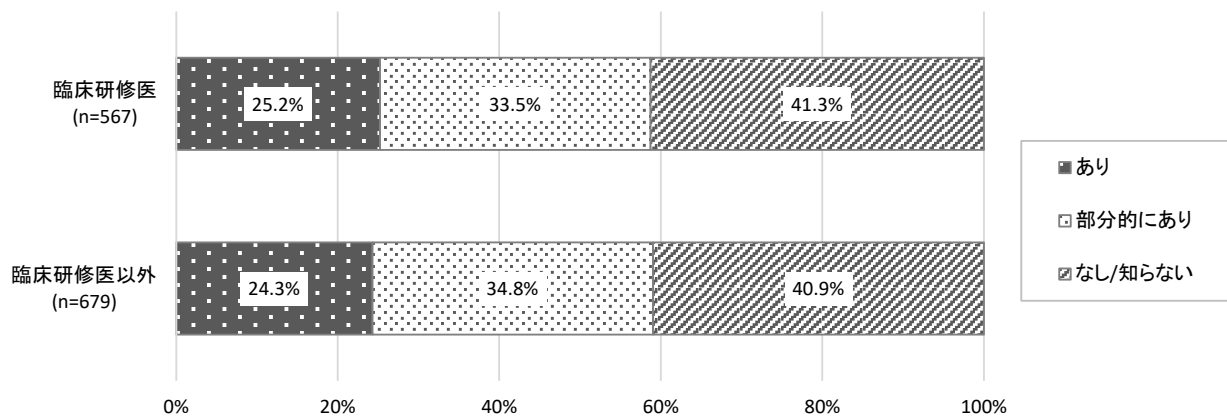
42-12. 大学や基幹病院の医局、医師会、自治体等の協力を得て、病院の医師確保支援を進める【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
全体	308 (24.7%)	426 (34.2%)	512 (41.1%)	1246
男性	169 (23.0%)	270 (36.7%)	296 (40.3%)	735
女性	139 (27.2%)	156 (30.5%)	216 (42.3%)	511



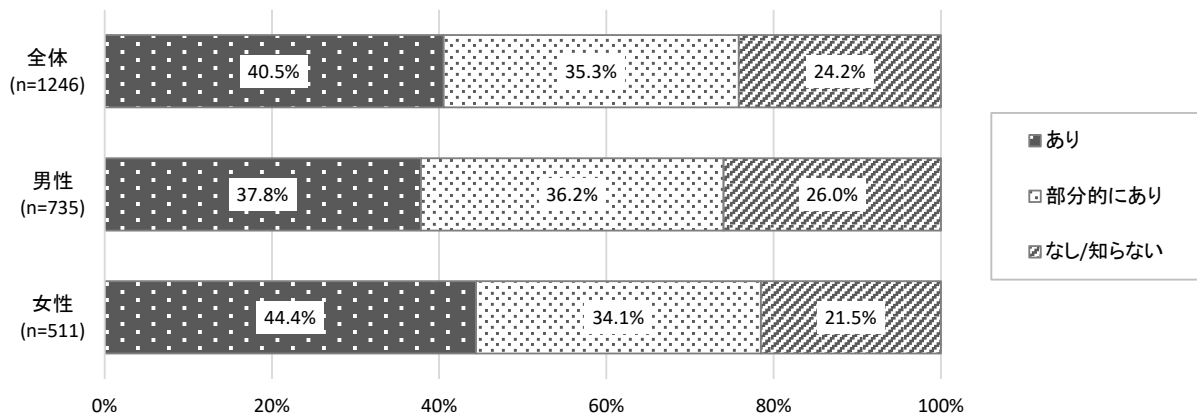
42-12. 大学や基幹病院の医局、医師会、自治体等の協力を得て、病院の医師確保支援を進める
【臨床研修医別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
臨床研修医	143 (25.2%)	190 (33.5%)	234 (41.3%)	567
臨床研修医以外	165 (24.3%)	236 (34.8%)	278 (40.9%)	679



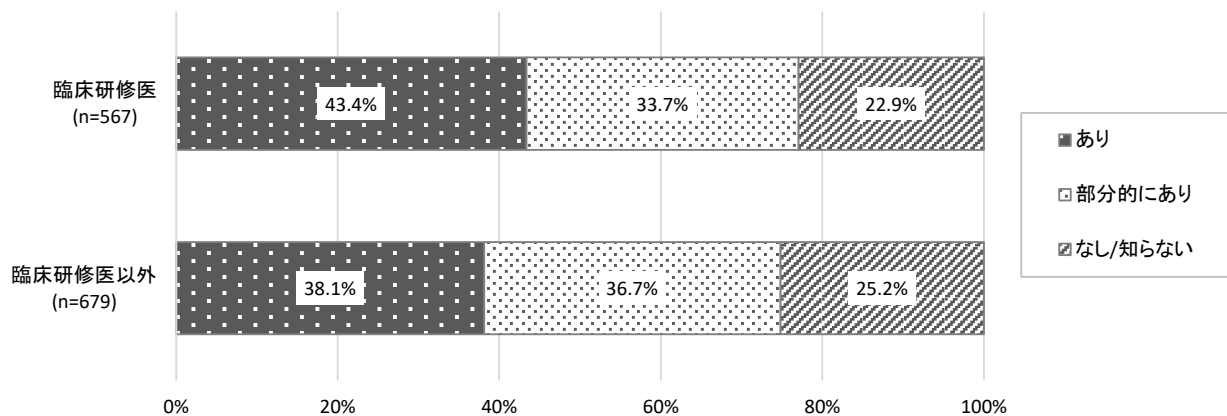
42-13. 時間外・休日・深夜の手術・処置実施に応じて医師に手当を支給する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
全体	505 (40.5%)	440 (35.3%)	301 (24.2%)	1246
男性	278 (37.8%)	266 (36.2%)	191 (26.0%)	735
女性	227 (44.4%)	174 (34.1%)	110 (21.5%)	511



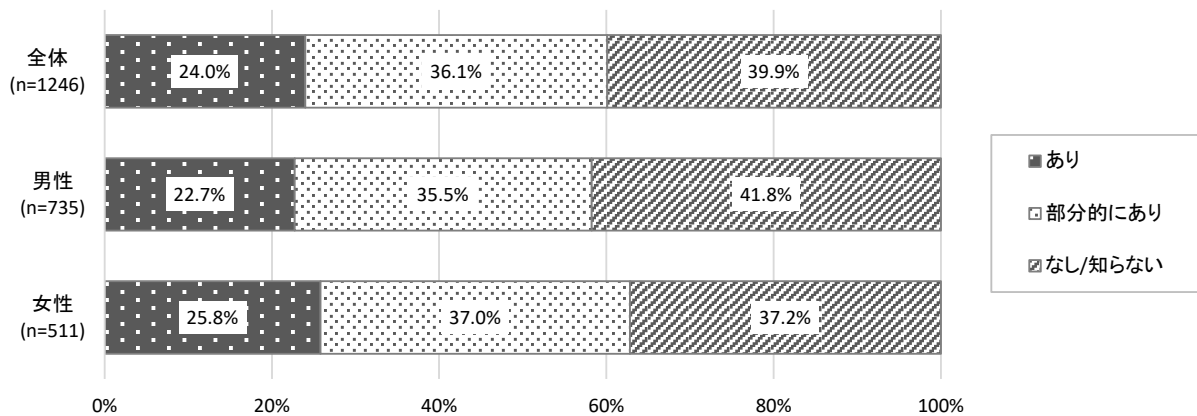
42-13. 時間外・休日・深夜の手術・処置実施に応じて医師に手当を支給する【臨床研修医別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
臨床研修医	246 (43.4%)	191 (33.7%)	130 (22.9%)	567
臨床研修医以外	259 (38.1%)	249 (36.7%)	171 (25.2%)	679



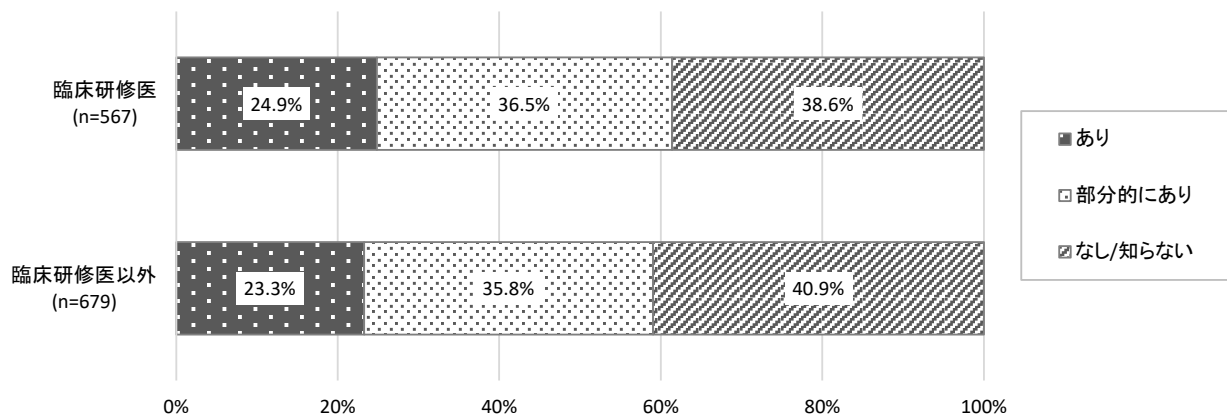
42-14. 女性医師が働き続けるために、柔軟な勤務制度、復帰のための研修を整備する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
全体	299 (24.0%)	450 (36.1%)	497 (39.9%)	1246
男性	167 (22.7%)	261 (35.5%)	307 (41.8%)	735
女性	132 (25.8%)	189 (37.0%)	190 (37.2%)	511



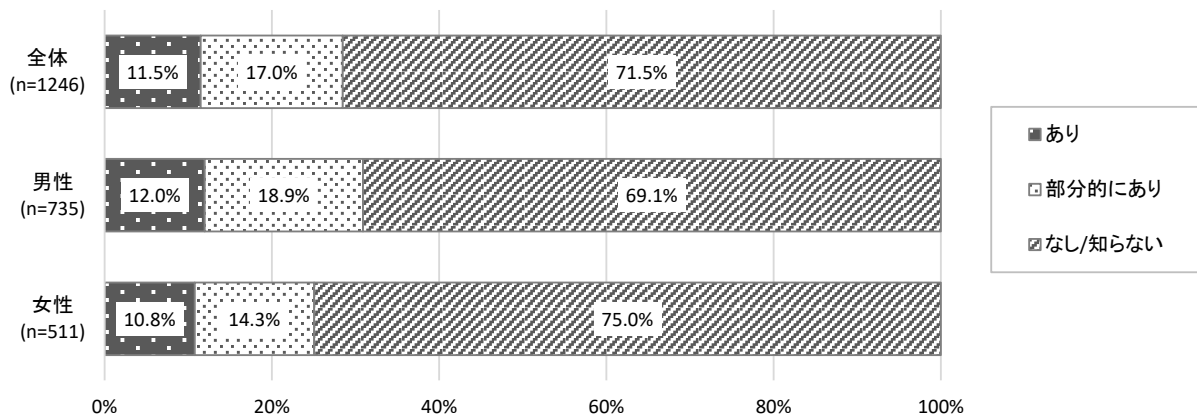
42-14. 女性医師が働き続けるために、柔軟な勤務制度、復帰のための研修を整備する【臨床研修医別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
臨床研修医	141 (24.9%)	207 (36.5%)	219 (38.6%)	567
臨床研修医以外	158 (23.3%)	243 (35.8%)	278 (40.9%)	679



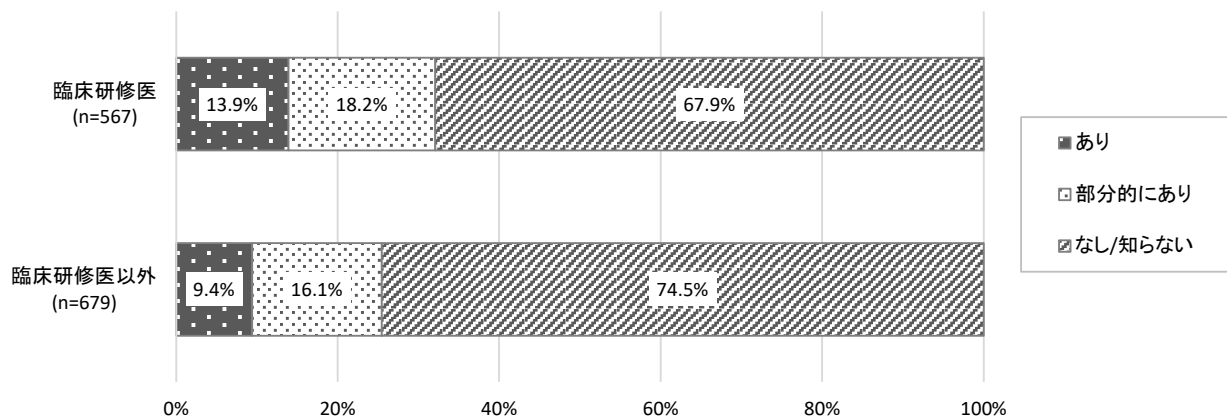
42-15. 社会保険労務士等の労務管理の外部専門家を活用する【全体・性別】

	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
全体	143 (11.5%)	212 (17.0%)	891 (71.5%)	1246
男性	88 (12.0%)	139 (18.9%)	508 (69.1%)	735
女性	55 (10.8%)	73 (14.3%)	383 (75.0%)	511



42-15. 社会保険労務士等の労務管理の外部専門家を活用する【臨床研修医別】

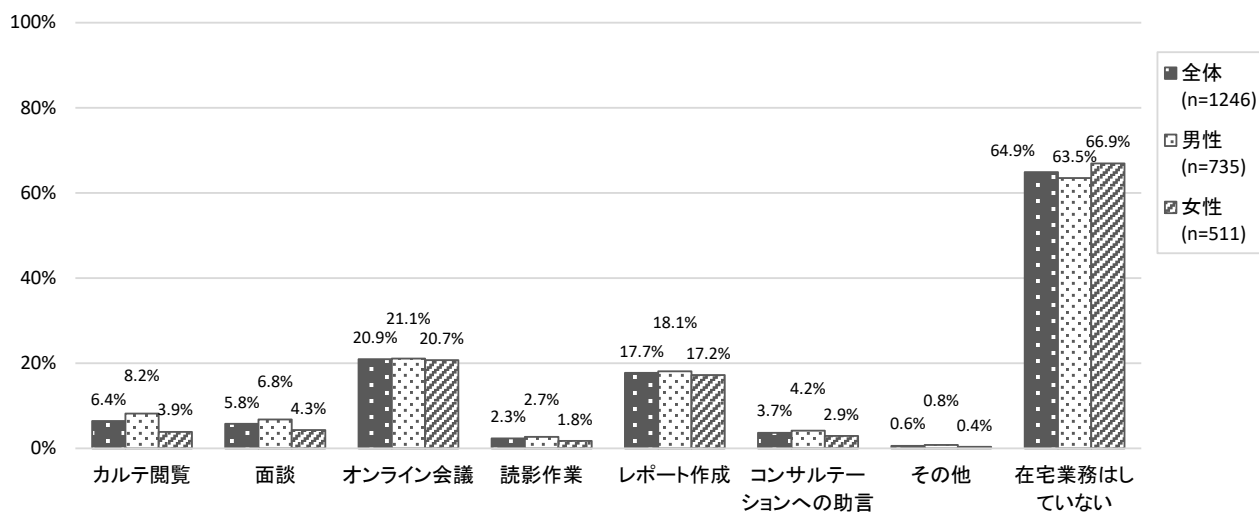
	あり	部分的にあり	なし/知らない	合計
臨床研修医	79 (13.9%)	103 (18.2%)	385 (67.9%)	567
臨床研修医以外	64 (9.4%)	109 (16.1%)	506 (74.5%)	679



43. IT化により自宅(在宅)でできる業務

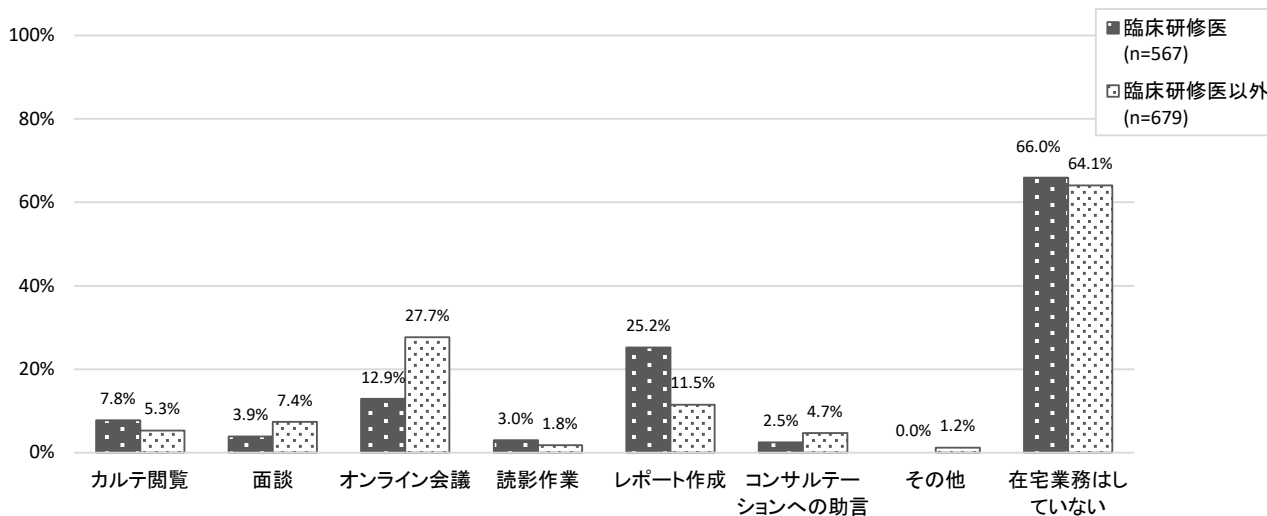
43-1. 実際に行っている業務(複数回答)【全体・性別】

	カルテ閲覧	面談	オンライン会議	読影作業	レポート作成	コンサルテーションへの助言	その他	在宅業務はしていない	合計
全体	80 (6.4%)	72 (5.8%)	261 (20.9%)	29 (2.3%)	221 (17.7%)	46 (3.7%)	8 (0.6%)	809 (64.9%)	1246
男性	60 (8.2%)	50 (6.8%)	155 (21.1%)	20 (2.7%)	133 (18.1%)	31 (4.2%)	6 (0.8%)	467 (63.5%)	735
女性	20 (3.9%)	22 (4.3%)	106 (20.7%)	9 (1.8%)	88 (17.2%)	15 (2.9%)	2 (0.4%)	342 (66.9%)	511



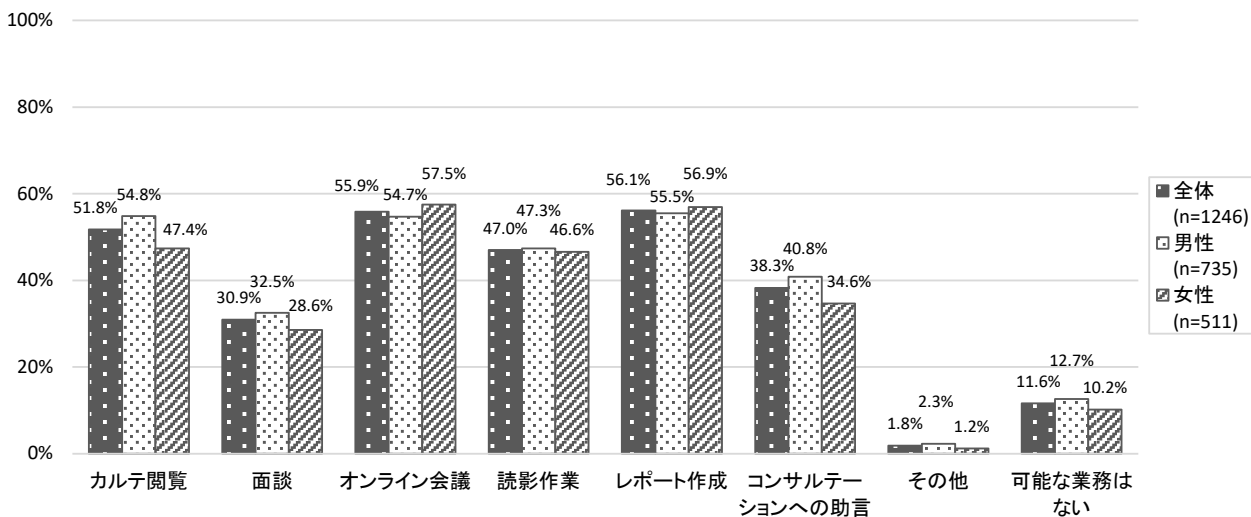
43-1. 実際に行っている業務(複数回答)【臨床研修医別】

	カルテ閲覧	面談	オンライン会議	読影作業	レポート作成	コンサルテーションへの助言	その他	在宅業務はしていない	合計
臨床研修医	44 (7.8%)	22 (3.9%)	73 (12.9%)	17 (3.0%)	143 (25.2%)	14 (2.5%)	0 (0.0%)	374 (66.0%)	567
臨床研修医以外	36 (5.3%)	50 (7.4%)	188 (27.7%)	12 (1.8%)	78 (11.5%)	32 (4.7%)	8 (1.2%)	435 (64.1%)	679



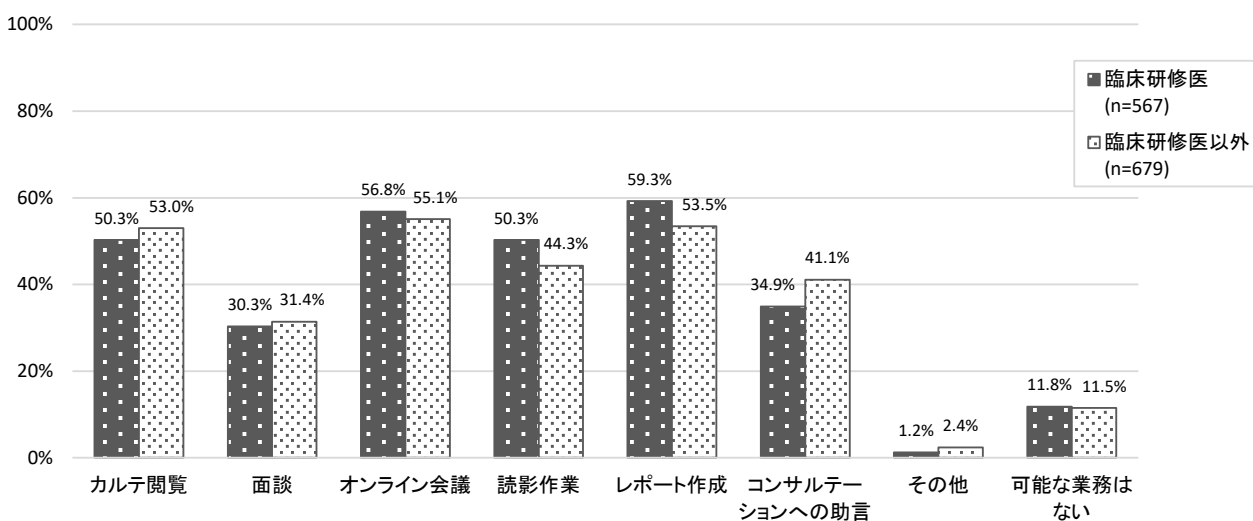
43-2. 可能と思われる業務(複数回答)【全体・性別】

	カルテ閲覧	面談	オンライン会議	読影作業	レポート作成	コンサルテーションへの助言	その他	可能な業務はない	合計
全体	645 (51.8%)	385 (30.9%)	696 (55.9%)	586 (47.0%)	699 (56.1%)	477 (38.3%)	23 (1.8%)	145 (11.6%)	1246
男性	403 (54.8%)	239 (32.5%)	402 (54.7%)	348 (47.3%)	408 (55.5%)	300 (40.8%)	17 (2.3%)	93 (12.7%)	735
女性	242 (47.4%)	146 (28.6%)	294 (57.5%)	238 (46.6%)	291 (56.9%)	177 (34.6%)	6 (1.2%)	52 (10.2%)	511



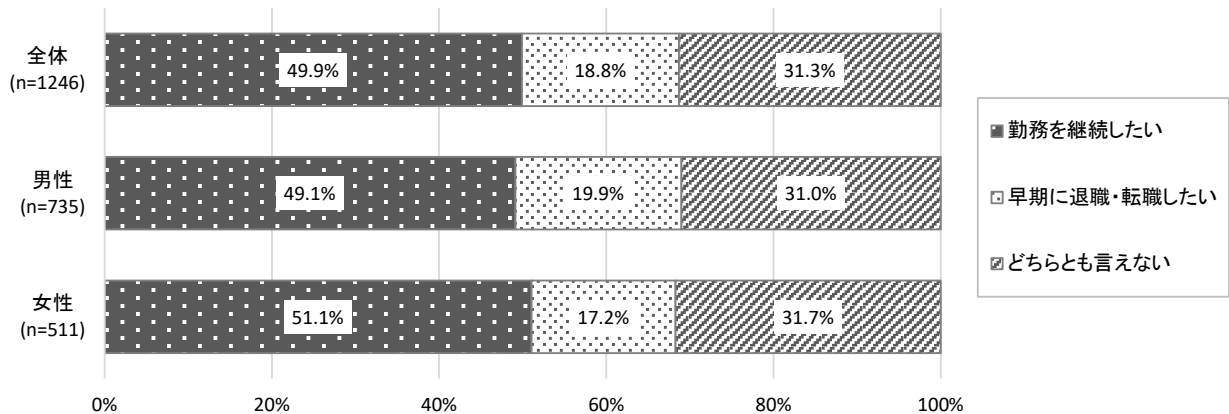
43-2. 可能と思われる業務(複数回答)【臨床研修医別】

	カルテ閲覧	面談	オンライン会議	読影作業	レポート作成	コンサルテーションへの助言	その他	可能な業務はない	合計
臨床研修医	285 (50.3%)	172 (30.3%)	322 (56.8%)	285 (50.3%)	336 (59.3%)	198 (34.9%)	7 (1.2%)	67 (11.8%)	567
臨床研修医以外	360 (53.0%)	213 (31.4%)	374 (55.1%)	301 (44.3%)	363 (53.5%)	279 (41.1%)	16 (2.4%)	78 (11.5%)	679



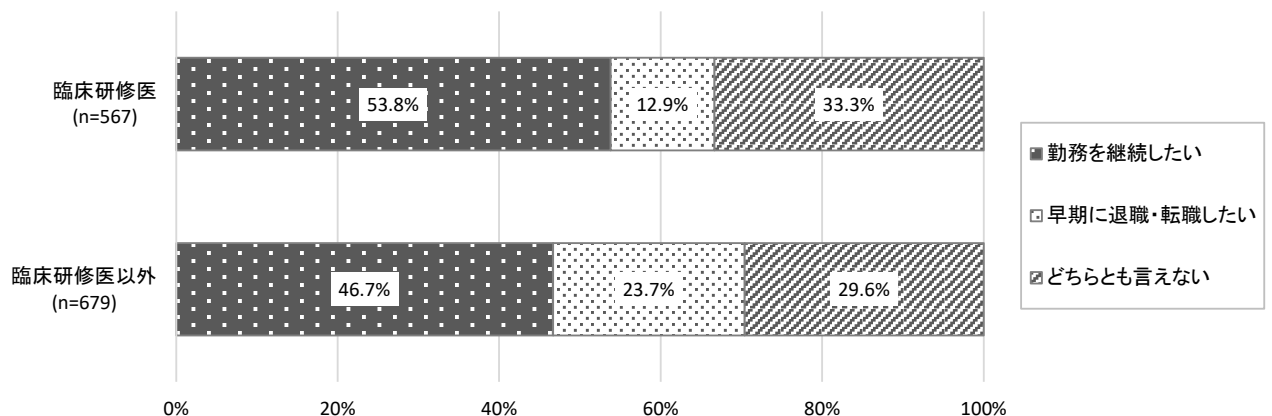
44. 現在の施設での勤務を今後も継続したいか【全体・性別】

	勤務を継続したい	早期に退職・転職したい	どちらとも言えない	合計
全体	622 (49.9%)	234 (18.8%)	390 (31.3%)	1246
男性	361 (49.1%)	146 (19.9%)	228 (31.0%)	735
女性	261 (51.1%)	88 (17.2%)	162 (31.7%)	511



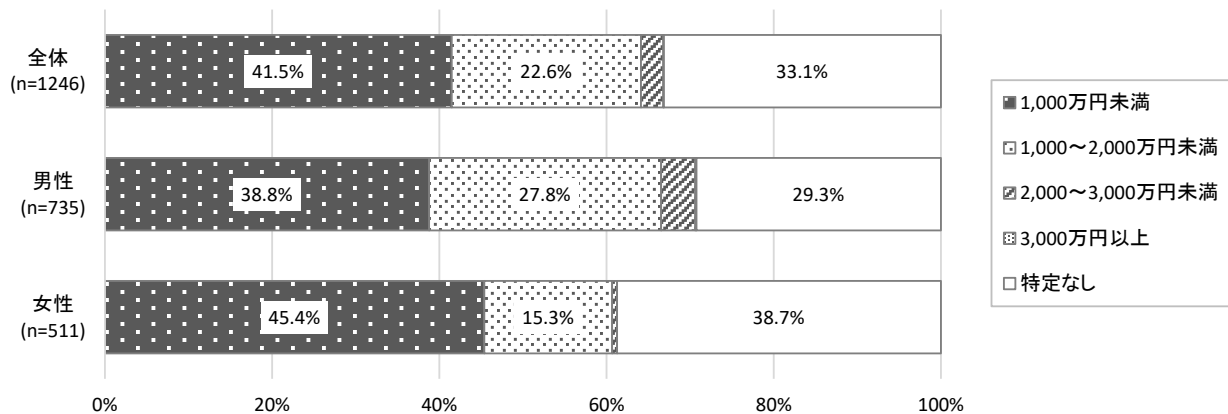
44. 現在の施設での勤務を今後も継続したいか【臨床研修医別】

	勤務を継続したい	早期に退職・転職したい	どちらとも言えない	合計
臨床研修医	305 (53.8%)	73 (12.9%)	189 (33.3%)	567
臨床研修医以外	317 (46.7%)	161 (23.7%)	201 (29.6%)	679



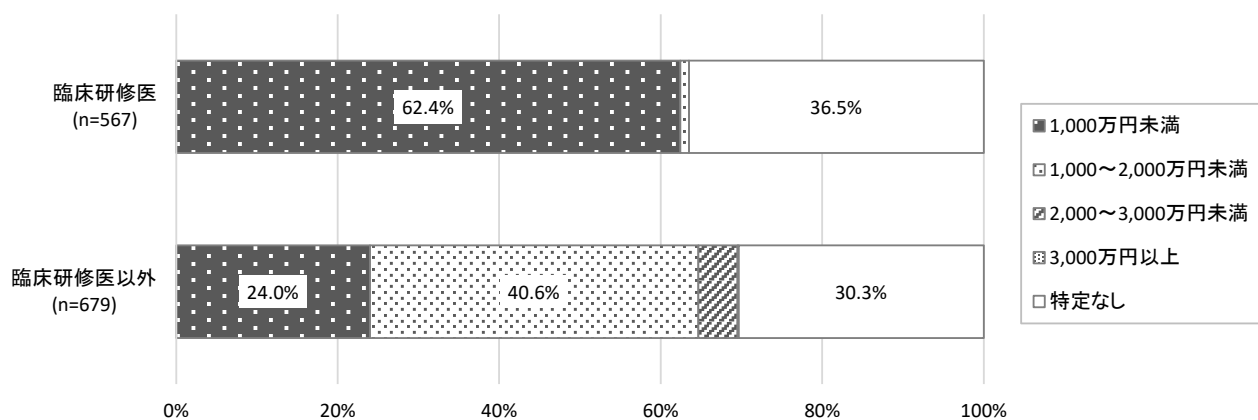
45. 昨年の総年収(税込み)【全体・性別】

	1,000万円未満	1,000～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	特定なし	合計	平均値(万円)
全体	517 (41.5%)	282 (22.6%)	33 (2.6%)	1 (0.1%)	413 (33.1%)	1246	889
男性	285 (38.8%)	204 (27.8%)	30 (4.1%)	1 (0.1%)	215 (29.3%)	735	977
女性	232 (45.4%)	78 (15.3%)	3 (0.6%)	0 (0.0%)	198 (38.7%)	511	741



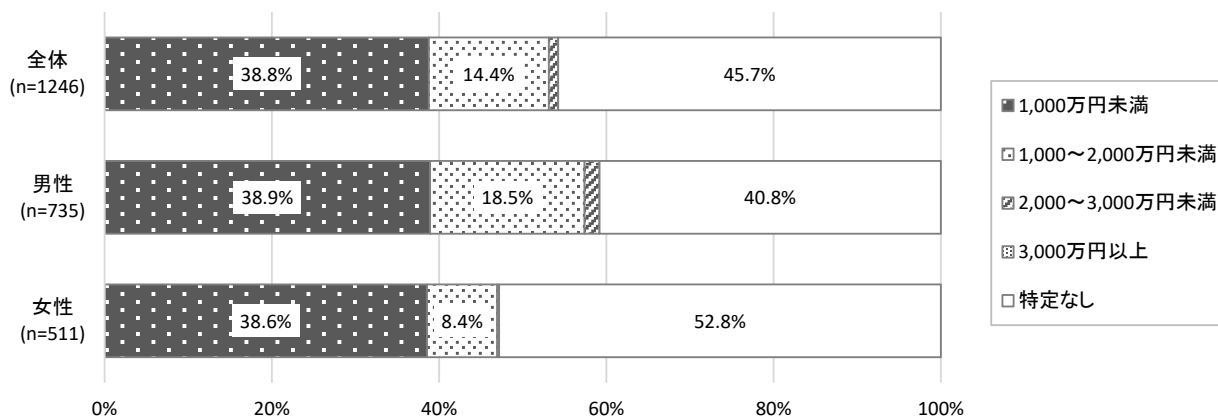
45. 昨年の総年収(税込み)【臨床研修医別】

	1,000万円未満	1,000～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	特定なし	合計	平均値(万円)
臨床研修医	354 (62.4%)	6 (1.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	207 (36.5%)	567	521
臨床研修医以外	163 (24.0%)	276 (40.6%)	33 (4.9%)	1 (0.1%)	206 (30.3%)	679	1,169



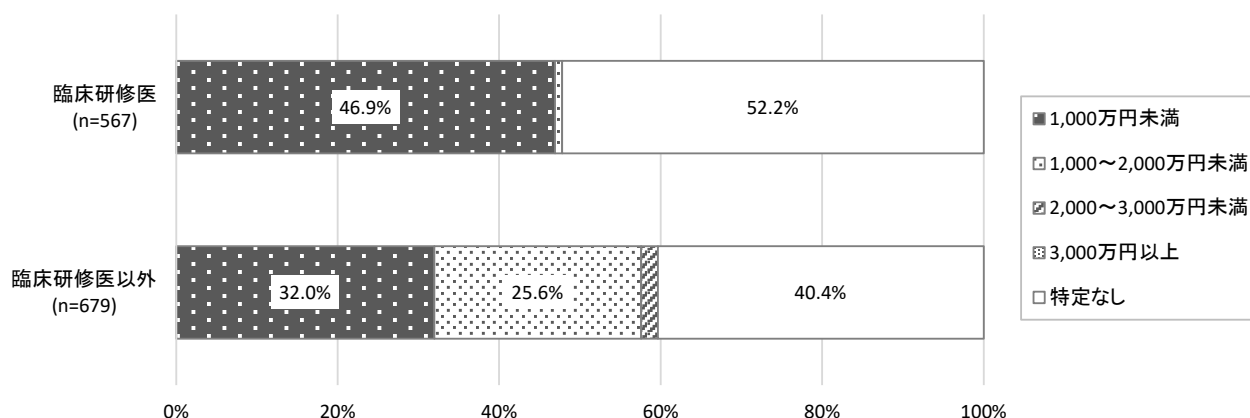
45. うち主たる勤務先からの収入(税込み)【全体・性別】

	1,000万円未満	1,000～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	特定なし	合計	平均値(万円)
全体	483 (38.8%)	179 (14.4%)	14 (1.1%)	0 (0.0%)	570 (45.7%)	1246	755
男性	286 (38.9%)	136 (18.5%)	13 (1.8%)	0 (0.0%)	300 (40.8%)	735	820
女性	197 (38.6%)	43 (8.4%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	270 (52.8%)	511	638



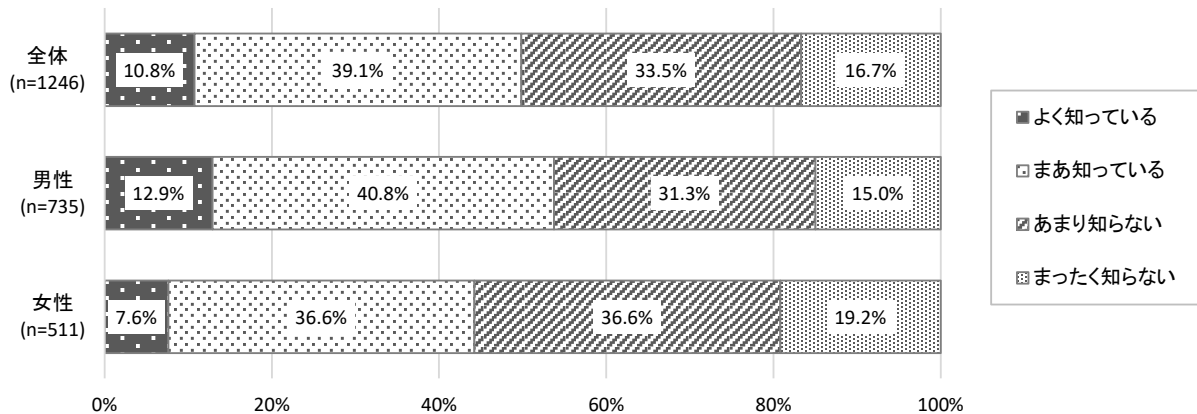
45. うち主たる勤務先からの収入(税込み)【臨床研修医別】

	1,000万円未満	1,000～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	特定なし	合計	平均値(万円)
臨床研修医	266 (46.9%)	5 (0.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	296 (52.2%)	567	523
臨床研修医以外	217 (32.0%)	174 (25.6%)	14 (2.1%)	0 (0.0%)	274 (40.4%)	679	911



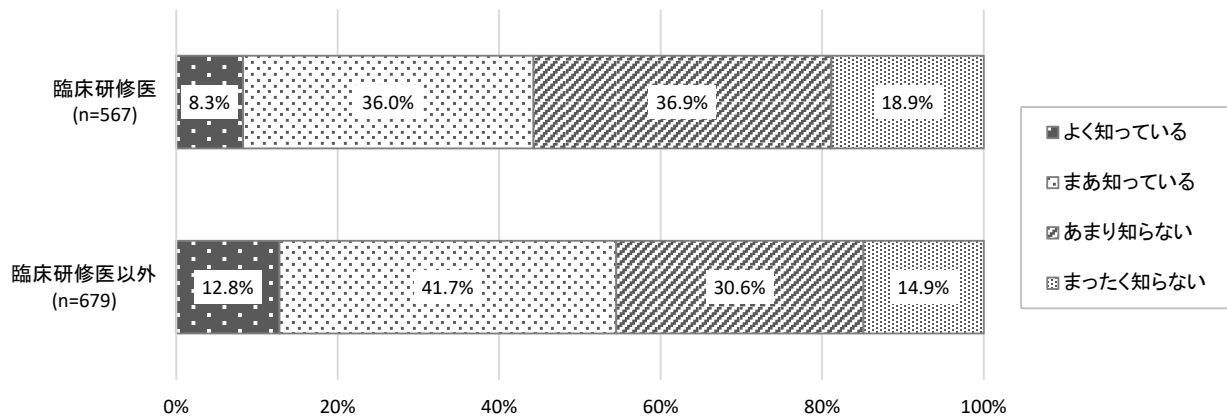
46. 2024 年度から時間外労働の上限規制が始まることを知っているか【全体・性別】

	よく知っている	まあ知っている	あまり知らない	まったく知らない	合計
全体	134 (10.8%)	487 (39.1%)	417 (33.5%)	208 (16.7%)	1246
男性	95 (12.9%)	300 (40.8%)	230 (31.3%)	110 (15.0%)	735
女性	39 (7.6%)	187 (36.6%)	187 (36.6%)	98 (19.2%)	511



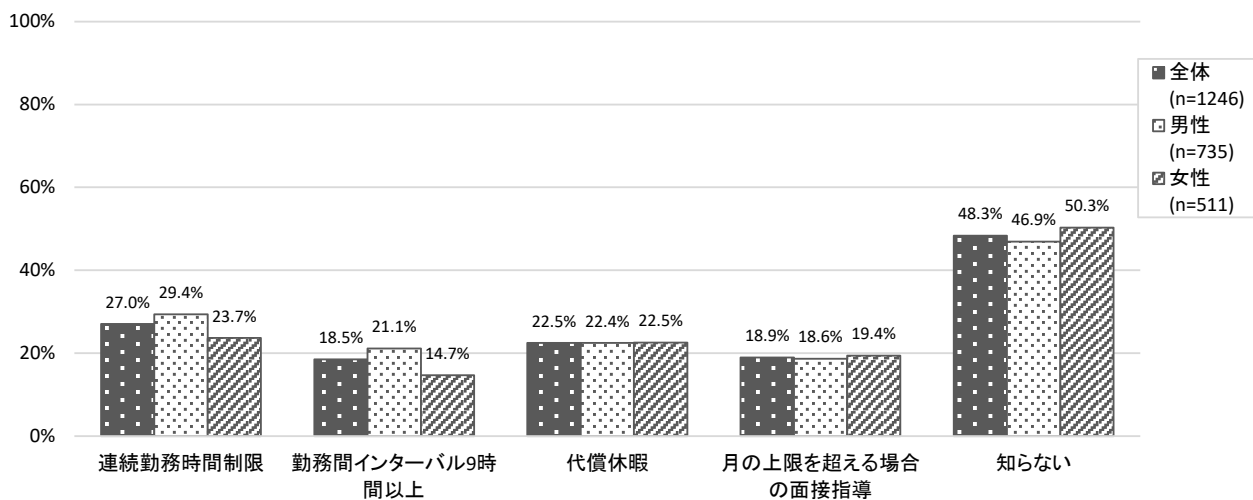
46. 2024 年度から時間外労働の上限規制が始まることを知っているか【臨床研修医別】

	よく知っている	まあ知っている	あまり知らない	まったく知らない	合計
臨床研修医	47 (8.3%)	204 (36.0%)	209 (36.9%)	107 (18.9%)	567
臨床研修医以外	87 (12.8%)	283 (41.7%)	208 (30.6%)	101 (14.9%)	679



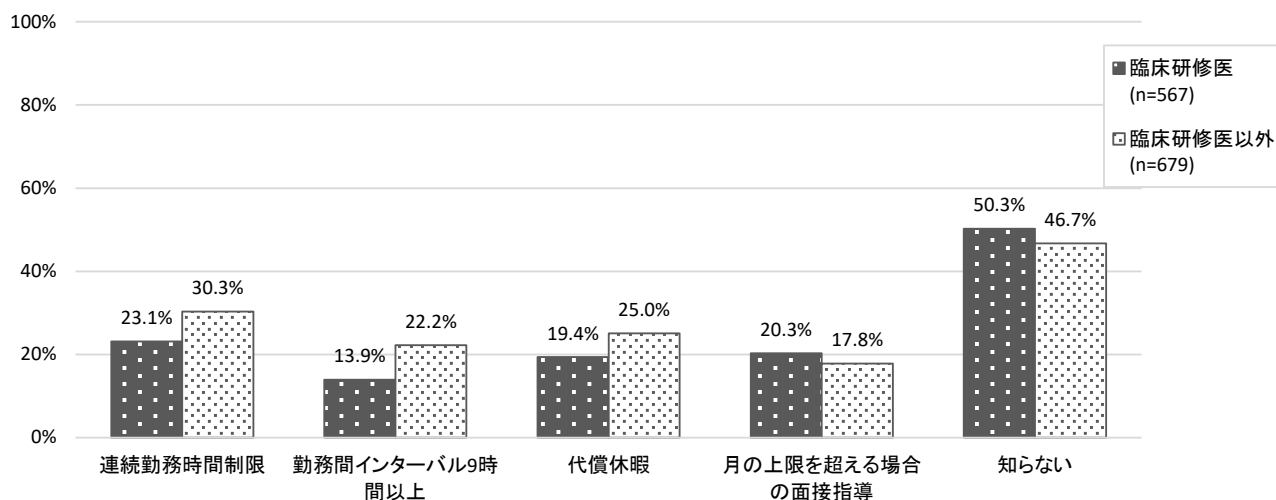
47. 知っている追加的健康確保措置【全体・性別】

	連続勤務時間制限	勤務間インターバル9時間以上	代償休暇	月の上限を超える場合の面接指導	知らない	合計
全体	337 (27.0%)	230 (18.5%)	280 (22.5%)	236 (18.9%)	602 (48.3%)	1246
男性	216 (29.4%)	155 (21.1%)	165 (22.4%)	137 (18.6%)	345 (46.9%)	735
女性	121 (23.7%)	75 (14.7%)	115 (22.5%)	99 (19.4%)	257 (50.3%)	511



47. 知っている追加的健康確保措置【臨床研修医別】

	連続勤務時間制限	勤務間インターバル9時間以上	代償休暇	月の上限を超える場合の面接指導	知らない	合計
臨床研修医	131 (23.1%)	79 (13.9%)	110 (19.4%)	115 (20.3%)	285 (50.3%)	567
臨床研修医以外	206 (30.3%)	151 (22.2%)	170 (25.0%)	121 (17.8%)	317 (46.7%)	679



【資料 2】

調査票

(本調査(3 回目)、若手調査とも同じ)

令和3年12月

勤務医の健康の現状と支援のあり方に関するアンケート調査

日本医師会 医師の働き方検討委員会

本調査の趣旨に賛同し、返送をもって同意といたします。令和 年 月 日記入

〈回答は10分程度です〉

◆あなた自身についてお伺い致します (Q1 - Q25)

1. 年齢をご記入下さい。

		歳
--	--	---

2. 性別をお答え下さい。(○は1つ)

1. 男性 2. 女性

3. 勤務先医療機関の郵便番号(3桁)

			-						
--	--	--	---	--	--	--	--	--	--

4. 現在のあなたの勤務形態を1つ選んでください。(○は1つ)

1. 常勤 2. 非常勤 3. 勤務していない

5. 主に専門としている科(最も時間を費やしている診療科)を1つ選んでください。(○は1つ)

なお、「41. 全科」は診療科を限定することなく総合的に診療を行う者や総合診療に従事する者を指します。

- | | | | |
|----------------|-----------------|-------------|----------------|
| 1. 内科 | 12. 感染症内科 | 23. 肛門外科 | 34. リハビリテーション科 |
| 2. 呼吸器内科 | 13. 小児科 | 24. 脳神経外科 | 35. 放射線科 |
| 3. 循環器内科 | 14. 精神科 | 25. 整形外科 | 36. 麻酔科 |
| 4. 消化器内科(胃腸内科) | 15. 心療内科 | 26. 形成外科 | 37. 病理診断科 |
| 5. 腎臓内科 | 16. 外科 | 27. 美容外科 | 38. 臨床検査科 |
| 6. 神経内科 | 17. 呼吸器外科 | 28. 眼科 | 39. 救急科 |
| 7. 糖尿病内科(代謝内科) | 18. 心臓血管外科 | 29. 耳鼻いんこう科 | 40. 臨床研修医 |
| 8. 血液内科 | 19. 乳腺外科 | 30. 小児外科 | 41. 全科 |
| 9. 皮膚科 | 20. 気管食道外科 | 31. 産婦人科 | 42. その他 |
| 10. アレルギー科 | 21. 消化器外科(胃腸外科) | 32. 産科 | () |
| 11. リウマチ科 | 22. 泌尿器科 | 33. 婦人科 | |

6. 主に勤務している医療機関の設置分類をお答えください。(○は1つ)

- | |
|--|
| 1. 国(厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康安全機構(労災病院等)、国立高度専門医療研究センター、独立行政法人地域医療機能推進機構、その他(国の機関)) |
| 2. 公的医療機関(都道府県、市町村、日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国民健康保険団体連合会) |
| 3. 社会保険関係団体(健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合) |
| 4. 医療法人(下記の「その他の法人」に該当しない法人) |
| 5. その他の法人(公益法人、私立学校法人、社会福祉法人、医療生協法人、会社法人(NTT病院等)など上記以外の法人) |
| 6. 個人 |
| 7. わからない |

7. あなたの勤務している医療機関は大学病院でしょうか?(○は1つ)

1. 大学病院 2. それ以外

8. あなたの勤務している医療機関の総病床数をお答えください。(介護病床なども含む) (○は1つ)

- | | | | |
|--------------|--------------|------------|------------|
| 1. 無床 | 2. 1-19 床 | 3. 20-49 床 | 4. 50-99 床 |
| 5. 100-199 床 | 6. 200-499 床 | 7. 500 床以上 | |

9. この1ヶ月間に休日(自宅待機、on-callは含まない)は何日ありましたか? (○は1つ)

- | | | | |
|-------|----------|----------|----------|
| 1. ない | 2. 1~4 日 | 3. 5~7 日 | 4. 8 日以上 |
|-------|----------|----------|----------|

10. 昨年に有休は何日取得しましたか? (○は1つ)

- | | | | |
|---------|----------|----------|-----------|
| 1. 取得せず | 2. 1~4 日 | 3. 5~9 日 | 4. 10 日以上 |
|---------|----------|----------|-----------|

11. この1ヶ月間に自宅待機や on-callは何日ありましたか? (○は1つ)

- | | | | |
|---------------------|------------------|----------|--------------------|
| 1. ない | 2. 1~4 日 | 3. 5~7 日 | 4. 8~14 日 (月の半分程度) |
| 5. 15~19 日 (月の半分以上) | 6. 20 日以上 (ほぼ毎日) | | |

12. この1ヶ月間の当直以外の日の平均睡眠時間は? (○は1つ)

- | | | | | |
|-----------|-------------|-------------|-------------|-----------|
| 1. 4 時間未満 | 2. 4~5 時間未満 | 3. 5~6 時間未満 | 4. 6~7 時間未満 | 5. 7 時間以上 |
|-----------|-------------|-------------|-------------|-----------|

13. この1ヶ月間の当直回数は? (○は1つ)

- | | | | | |
|-------|--------|----------|----------|----------|
| 1. なし | 2. 1 回 | 3. 2~3 回 | 4. 4~5 回 | 5. 6 回以上 |
|-------|--------|----------|----------|----------|

(以下2つは当直「あり」の方のみ回答してください)

13-a. 当直の際の平均仮眠時間は? (○は1つ)

- | | | | |
|-----------|-------------|-------------|-----------|
| 1. 2 時間未満 | 2. 2~3 時間未満 | 3. 3~4 時間未満 | 4. 4 時間以上 |
|-----------|-------------|-------------|-----------|

13-b. 当直診療体制について、当てはまるものを選択してください。(○はいくつでも)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 全科当直 (他科患者も診療) |
| 2. 時間外外来救急患者の診療あり |
| 3. 頻繁に診療がある (当直あたり概ね5人以上の患者を診療) |
| 4. 専門科当直 (自分の科の患者のみ診療) |

14. 主たる勤務先における、1週間あたりの所定労働日数(就業規則に定められている労働日数)をお答えください。(○は1つ)(例: 半日⇒0.5 日)

【1週間あたり】

- | | | | |
|------------|------------|--------|------------|
| 1. 3.5 日以下 | 2. 4~4.5 日 | 3. 5 日 | 4. 5.5 日以上 |
|------------|------------|--------|------------|

15. この1ヶ月間の、主たる勤務先における時間外労働時間をお答えください。(残業・休日出勤等。申告の有無を問わない。ただし、宿日直での労働時間の適用除外は除く)(○は1つ)

【1ヶ月あたり】

- | | | | |
|-------------|-------------|---------------|-------------|
| 1. なし | 2. 20 時間未満 | 3. 20~39 時間 | 4. 40~59 時間 |
| 5. 60~79 時間 | 6. 80~99 時間 | 7. 100~119 時間 | 8. 120 時間以上 |

16. この1ヶ月間に、主たる勤務先の労働時間外に、アルバイトや外勤を行った時間をお答えください。(○は1つ)(例: 夜間や休日に、主たる勤務先以外で勤務を行う)

【1ヶ月あたり】

- | | | | |
|-------------|-------------|---------------|-------------|
| 1. なし | 2. 20 時間未満 | 3. 20~39 時間 | 4. 40~59 時間 |
| 5. 60~79 時間 | 6. 80~99 時間 | 7. 100~119 時間 | 8. 120 時間以上 |

17. 新型コロナウイルス感染症に対して、現在どのような働き方をされていますか？（○は1つ）

1. 最前線（新型コロナウイルス感染症患者の直接対応に専任、または診療業務の半分以上がコロナ対応）
2. 側方支援（最前線の医療従事者と協働するが直接対応は診療業務の半分よりは少ない）
3. 後方支援（1、2以外の病院機能の維持に従事）

17-a. また、新型コロナウイルス感染症に対して、過去に経験がある働き方に○を付けてください。（○はいくつでも）

1. 最前線（新型コロナウイルス感染症患者の直接対応に専任、または診療業務の半分以上がコロナ対応）
2. 側方支援（最前線の医療従事者と協働するが直接対応は診療業務の半分よりは少ない）
3. 後方支援（1、2以外の病院機能の維持に従事）

18. 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種業務への従事経験はありますか？（○は1つ）

1. ある
2. ない

19. 新型コロナウイルス感染症（疑いを含む）患者をこれまで何人診療しましたか？（○は1つ）

1. 0人
2. 1～10人
3. 11～50人
4. 51～100人
5. 101人以上

20. 現在の診療時間のうち、新型コロナウイルス感染症に関する業務が占める割合を教えてください。（○は1つ）

1. 0%
2. 1～9%
3. 10～24%
4. 25～49%
5. 50～74%
6. 75%以上

21. 新型コロナウイルス感染症に伴う経験の有無と影響についてお答えください。経験がない場合は「X」に○を、経験がある方は0～3のなかであてはまるものに○を付けて下さい。（○は1つずつ）

経験		無	有りの場合の影響			
			影響が あつた	むしろ 好ましい	影響が なかつた	ほとんど 悪影響が あつた
(1)	職場でのコミュニケーション不足（黙食や会食制限等）	X	0	1	2	3
(2)	プライベートの会食制限	X	0	1	2	3
(3)	外出・公共交通機関利用の制限	X	0	1	2	3
(4)	医療従事者への差別	X	0	1	2	3
(5)	自身や同居者が感染することへの不安	X	0	1	2	3
(6)	会議のオンライン化や設定変更（書類回覧、回数・時間の変更など形式の変更など）	X	0	1	2	3

21-a. そのほか、新型コロナウイルス感染症に関連して、あなたご自身の健康や安全、人間らしい生活の確保について困難を感じたことがあれば、教えてください。また逆に、それらの困難を改善した事例や、解決策に向けての提案があれば、教えてください。

(1)健康や安全、人間らしい生活の確保について困難を感じたこと

(2)困難を改善した事例や、解決策に向けての提案

22. この半年間に、患者さんやその家族からの不当なクレームやトラブルを受けたことがありますか？（○は1つ）

1. ない 2. 1～3回 3. 4回以上

23. 自分自身の現在の健康状態についてどう思いますか？（○は1つ）

1. とても健康である 2. 比較的健康である
3. どちらかという健康ではない 4. 不健康である

24. 自分自身の体調不良について他の医師に相談することはありますか？（○は1つ）

1. まったくしない 2. 時々する 3. よく相談する

24-a. 上で「まったくしない」と回答された方は最も当てはまる理由を以下から選択ください。（○はいくつでも）

1. 自分で対応できる自信があるから 2. 同僚に知られたくないから
3. 自分が弱いと思われそうだから 4. 勤務評定につながる恐れのため
5. その他（ ）

25. あなたは最近1ヶ月で、普段の体調の良い時と比べ、体調が悪い時に次のようなことは、どのくらいありましたか？（すべて回答してください）（○は1つずつ）

		あ っ た	ほ ぼ 毎 日	週 に 2 日 以 上	週 に 1 日 程 度	1 月 に 1 日 程 度	全 く な い
(1)	社会的に振る舞えなかった	1	2	3	4	5	
(2)	ていねいに仕事をするのができなかった	1	2	3	4	5	
(3)	考えがまとまらなかった	1	2	3	4	5	
(4)	仕事を中断する回数が増えた	1	2	3	4	5	
(5)	仕事もうまくいかないと感じた	1	2	3	4	5	
(6)	冷静に判断することができなかった	1	2	3	4	5	
(7)	自発的に仕事ができなかった	1	2	3	4	5	
(8)	健康状態が理由で、転職、退職、配置転換を考えた	1	2	3	4	5	

◆最近7日間のあなたの状態に最も近いものに、項目1つ、チェックをつけてください。
（Q26－Q41）

26. 寝つき

0. 問題ない（または、寝つくのに30分以上かかったことは一度もない）
1. 寝つくのに30分以上かかったこともあるが、（1週間の）半分以上である
2. 寝付くのに30分以上かかったことが、（1週間の）半分以上ある
3. 寝付くのに60分以上かかったことが、（1週間の）半分以上ある

27. 夜間の睡眠

0. 問題ない（または、夜間に目が覚めたことはない）
1. 落ち着かない浅い眠りで、何回か短く目が覚めたことがある
2. 毎晩少なくとも1回は目が覚めるが、難なくまた眠ることができる
3. 毎晩1回以上目が覚め、そのまま20分以上眠れないことが、（1週間の）半分以上ある

28. 早く目が覚めすぎる

- 0. 問題ない（またはほとんどの場合、目が覚めるのは起きなくてはいけない時間のせいぜい 30 分前である）
- 1. 週の半分以上、起きなくてはならない時間より 30 分以上早く目が覚める
- 2. ほとんどいつも、起きなくてはならない時間より 1 時間以上早く目が覚めてしまうが、最終的にはまた眠ることができる
- 3. 起きなくてはならない時間よりも 1 時間以上早く起きてしまい、もう一度眠ることができない

29. 眠りすぎる

- 0. 問題ない（または、夜間 7～8 時間以上眠ることはなく、日中に昼寝をすることもない）
- 1. 24 時間のうち眠っている時間は、昼寝を含めて 10 時間ほどである
- 2. 24 時間のうち眠っている時間は、昼寝を含めて 12 時間ほどである
- 3. 24 時間のうち昼寝を含めて 12 時間以上眠っている

30. 悲しい気持ち

- 0. 悲しいとは思わない
- 1. 悲しいと思うことは、半分以下の時間である
- 2. 悲しいと思うことが半分以上の時間ある
- 3. ほとんどすべての時間、悲しいと感じている

31. 32. はいずれかを回答してください（両方回答しないでください）

31. 食欲低下

- 0. 普段の食欲とかわらない
- 1. 普段よりいくぶん食べる回数が少ないか、量が少ない
- 2. 普段よりかなり食べる量が少なく、食べるよう努めないといけない
- 3. まる 1 日（24 時間）ほとんどものを食べず、食べるのは、極めて強く食べようと努めたり、誰かに食べるよう説得されたときだけである

32. 食欲増進

- 0. 普段の食欲とかわらない
- 1. 普段より頻回に食べないといけないように感じる
- 2. 普段と比べて、常に食べる回数が多かったり量が多かったりする
- 3. 食事の時も、食事と食事の間も、食べ過ぎる衝動にかられている

33. 34. はいずれかを回答してください（両方回答しないでください）

33. 体重減少（最近 2 週間で）

- 0. 体重は変わっていない
- 1. 少し体重が減った気がする
- 2. 1 キロ以上やせた
- 3. 2 キロ以上やせた

34. 体重増加（最近 2 週間で）

- 0. 体重は変わっていない
- 1. 少し体重が増えた気がする
- 2. 1 キロ以上太った
- 3. 2 キロ以上太った

35. 集中力・決断

- 0. 集中力や決断力は普段とかわりない
- 1. とくとき決断しづらくなっているように感じたり、注意が散漫になるように感じる
- 2. ほとんどの時間、注意を集中したり、決断を下すのに苦労する
- 3. ものを読むこともじゅうぶんにできなかったり、小さなことですら決断できないほど集中力が落ちている

36. 自分についての見方

- 0. 普段とかわらない（または、自分のことを他の人と同じくらい価値があつて、援助に値する人間だと思う）
- 1. 普段よりも自分を責めがちである
- 2. 自分が他の人に迷惑をかけているとかなり信じている
- 3. 自分の大小様々な欠点について、ほとんど常に考えている

37. 死や自殺についての考え

- 0. 死や自殺について考えることはない
- 1. 人生を空っぽに感じ、生きている価値があるかどうか疑問に思う
- 2. 自殺や死について、1週間に数回、数分間にわたって考えることがある
- 3. 自殺や死について1日に何回か細部にわたって考える、または、具体的な自殺の計画を立てたり、実際に死のうとしたりしたことがあった

38. 一般的な興味

- 0. 他人のことやいろいろな活動についての興味は普段と変わらない
- 1. 人々や活動について、普段より興味が薄れていると感じる
- 2. 以前好んでいた活動のうち、1つか2つのことにしか興味がなくなっていると感じる
- 3. 以前好んでいた活動に、ほとんどまったく興味がなくなっている

39. エネルギーのレベル

- 0. 普段のエネルギーのレベルと変わらない
- 1. 普段よりも疲れやすい
- 2. 普段の日常の活動（例えば、買い物、宿題、料理、出勤など）をやり始めたり、やりとげるのに、大きな努力が必要である
- 3. ただエネルギーがないという理由だけで、日常の活動のほとんどが実行できない

40. 動きが遅くなった気がする

- 0. 普段どおりの速さで考えたり、話したり、動いたりしている
- 1. 頭の働きが遅くなっていたり、声が単調で平坦に感じる
- 2. ほとんどの質問に答えるのに何秒かかかり、考えが遅くなっているのがわかる
- 3. 最大の努力をしないと、質問に答えられないことがしばしばである

41. 落ち着かない

- 0. 落ち着かない気持ちはない
- 1. しばしばそわそわしていて、手をもんだり、座り直したりせずにはいられない
- 2. 動き回りたい衝動があつて、かなり落ち着かない
- 3. ときどき、座っていられなくて歩き回らずにはいられないことがある

42. あなたが勤務する施設における医師負担軽減のための取り組み状況を教えてください。 (すべて回答してください) (○は1つずつ)

項目	取り組み		
	あり	部分的にあり	なし / 知らない
(1) 勤務医負担軽減の責任者を選任して委員会等を設置している	1	2	3
(2) 診療補助者（医療クラーク）を導入し、医師は診療に専念する	1	2	3
(3) 当直の翌日は休日とする (注)当直が労働時間なのか、労働時間の適用除外なのかは問いません	1	2	3

46. 医療法改正により 2024 年度に時間外労働の上限規制が始まることを知っていますか？（○は 1 つ）

1. よく知っている 2. まあ知っている 3. あまり知らない 4. まったく知らない

47. あなたがご存知の時間外労働上限を超えた場合に必要とされる追加的健康確保措置は以下のうちどれですか？（○はいくつでも）

1. 連続勤務時間制限（宿日直許可を受けている場合を除いて 28 時間まで、など）
2. 勤務間インターバル 9 時間以上 3. 代償休暇
4. 月の上限を超える場合の面接指導 5. 知らない

<勤務医の健康に関するご意見>

医師の健康支援への取り組みや健康支援のために必要なことやご意見などございましたら、お書きください。

(1)医師の健康支援に関して自身や施設が取り組んでいること

(2)医師の健康支援のためにどのような取り組みがあったらよいか

本調査やその他勤務医の健康支援についてのご意見などございましたら、お書きください。

ご協力いただき、ありがとうございました。

ご回答いただきましたら返信用封筒または WEB にて 令和 4 年 1 月 14 日（金） までにご回答いただきますようお願い申し上げます。

***** 参 考 *****

日本医師会は勤務医の健康支援を推し進めています～医師の働き方検討委員会
https://www.med.or.jp/doctor/hospital_based/support/

○委員会の取り組み

- ・勤務医の健康の現状と支援のあり方に関するアンケート結果報告書（平成 21 年 9 月）
https://dl.med.or.jp/dl-med/teireikaiken/20090902_32.pdf
- ・勤務医の健康の現状と支援のあり方に関するアンケート調査（平成 28 年 6 月）
<https://www.med.or.jp/dl-med/kinmu/kshien28.pdf>
- ・勤務医の健康を守る病院 7 か条 <https://www.med.or.jp/dl-med/kinmu/hospital7.pdf>
- ・医師が元気に働くための 7 か条 <https://www.med.or.jp/dl-med/kinmu/doctor7.pdf>
- ・医師の健康支援を目指して～勤務医の労務管理に関する分析改善ツール
https://iryou-kinmukankyoku.mhlw.go.jp/pdf/contents/kenkoushien_tool.pdf

○関係団体の取り組み

- ・「いきいき働く医療機関サポート Web —「役に立つ情報」—「関係団体による取組」も参照。
<http://iryou-kinmukankyoku.mhlw.go.jp/>